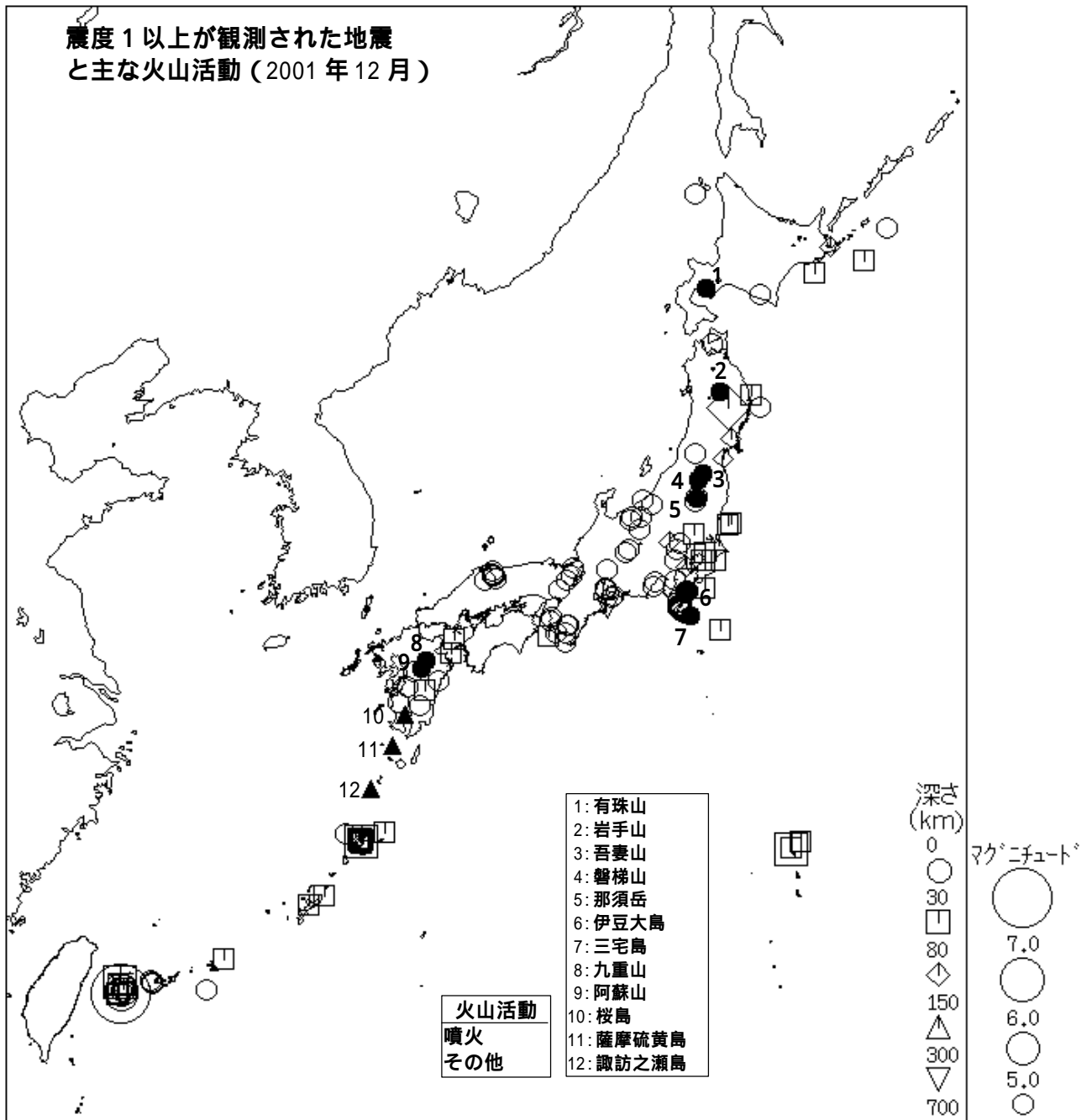


平成 13 年 12 月 地震・火山月報（防災編）

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

December, 2001



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

利用に当たって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成9年11月10日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体*から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成9年10月1日より、大学等関係機関**から地震観測データの提供を受け、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

なお、地震・火山観測データの整理結果については、本編の姉妹編の「地震・火山月報（カタログ編）」に掲載している。

注* 秋田県、埼玉県、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県、横浜市（神奈川県）（以上9府県、1政令指定都市は平成9年11月10日から発表）、群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県及び愛媛県（以上6県は平成10年6月15日から発表）、青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県（以上12府県は平成10年10月15日から発表）、東京都、長野県（以上2都県は平成11年7月21日から発表）、栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）（以上3県、1政令指定都市は平成12年1月12日から発表）、滋賀県（平成12年3月28日から発表）、富山県、香川県、大分県（以上3県は平成12年7月18日から発表）、佐賀県（平成13年3月22日から発表）、山梨県、川崎市（神奈川県）（以上1県、1政令指定都市は平成13年5月10日から発表）、高知県（平成13年7月19日から発表）、福島県（平成13年12月12日から発表）の40都府県、3政令指定都市。

注** 北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人防災科学技術研究所、独立行政法人産業技術総合研究所、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所、横浜市及び海洋科学技術センター。

目次

日本の地震活動	1
東海・南関東地域の地震活動*	12
日本及びその周辺で発生した主な地震と津波予報を行った地震	16
世界の主な地震	20
日本の主な火山活動	21
付表	
1. 震度 1 以上が観測された地震の表	25
2. 過去 1 年間の最大震度別の月別地震回数	39
2001 年の地震・火山活動	40
付録	
1. 気象庁震度階級関連解説表	87
2. 震度観測点	88
3. 正誤表	92
4. 震度 6 または震度 6 弱以上が観測された地震の表	94

*大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和 53 年（1978 年）12 月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域をあらかじめ「地震防災対策強化地域」として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、あらかじめ地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講ずることとしており、現在、神奈川・静岡・山梨・長野・岐阜及び愛知の各県にわたる 167 市町村が、地震防災対策強化地域として指定されている。この地域では東海沖を震源とするマグニチュード 8 クラスの想定されている大地震（東海地震）が起こった場合、震度 6 弱以上になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。

中央防災会議は、南関東地域において講ずべき震災対策について平成 4 年（1992 年）8 月「南関東地域直下の地震対策に関する大綱」（以下、「大綱」という）を決定（平成 10 年 6 月改訂）した。大綱の趣旨に沿い、気象庁は、関係機関と協力して必要なデータの気象庁への集中を進め、常時監視の充実を図っている。

本書利用上の注意

- ・震央分布図の凡例（マグニチュードの UND の記述）について
UND はマグニチュードが決まらなかった地震を含むことを意味する。
- ・震央地名について
本紙では震央地名としては、原則として情報発表に使用したものを、それ以外の震央地名を使用した場合には、「震央地名[情報発表地名]」としている。
- ・地震の震源要素等について
地震の震源要素、発震機構解、震度等は、再調査された後、修正されることがある。確定された値については「地震・火山月報（カタログ編）」を参照のこと。

日本の地震活動

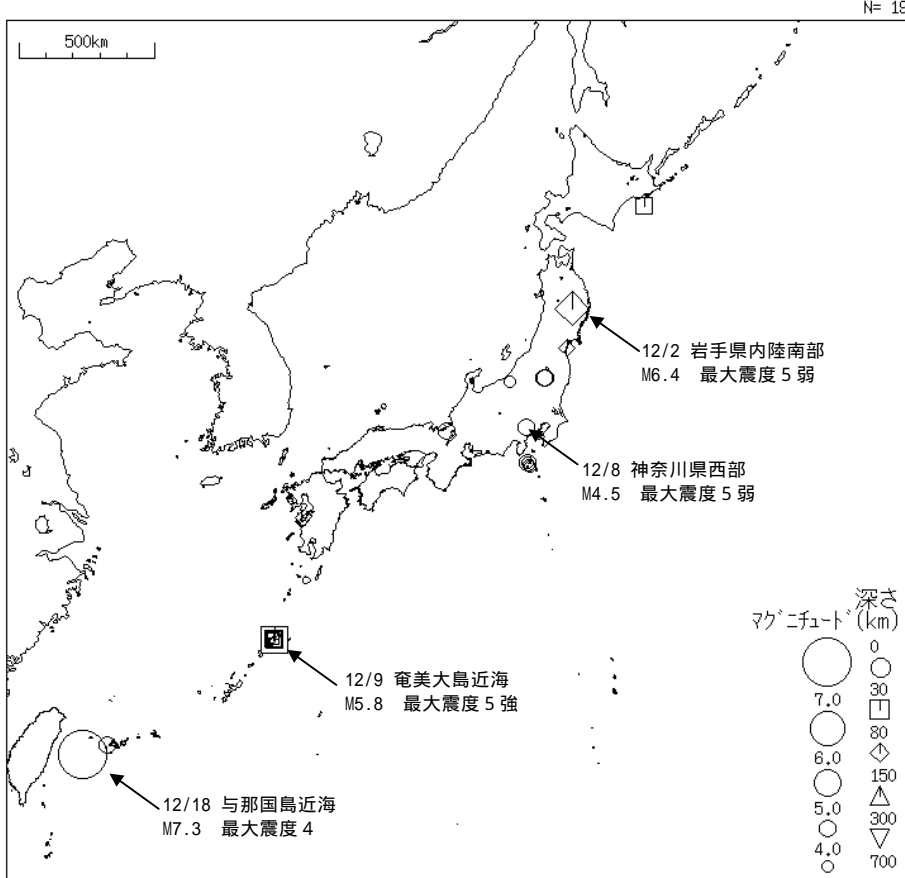


図 1 震度 3 以上が観測された地震

概況（日本付近の活動）

12月に日本及びその周辺で、震度3以上が観測された地震は19回（11月7回）であった。このうち、震度5弱以上が観測された地震は3回あり、それらは、12月2日の岩手県内陸南部の地震（深さ122km、M6.4、最大震度5弱）、12月8日の神奈川県西部の地震（深さ24km、M4.5、最大震度5弱）、12月9日の奄美大島近海の地震（深さ36km、M5.8、最大震度5強）である。岩手県内陸南部と奄美大島近海の地震については、被害を伴った。

図2の範囲においてM6.0以上の地震は2回であり（11月はなし）、上述の岩手県内陸南部の地震（M6.4）と12月18日の与那国島近海の地震（深さ12km、M7.3、最大震度4）である。M7.0以上の地震の発生は、2000年10月6日の鳥取県西部地震（M7.3）以来である。

与那国島近海の地震では、気象庁は津波注意報を発表した。観測された津波は、与那国島の高さ約10cmが最大であった。津波予報は、量的津波予報業務の開始（1999年4月1日）以降初めて、また、1998年11月29日以来、約3年ぶりの発表であった。

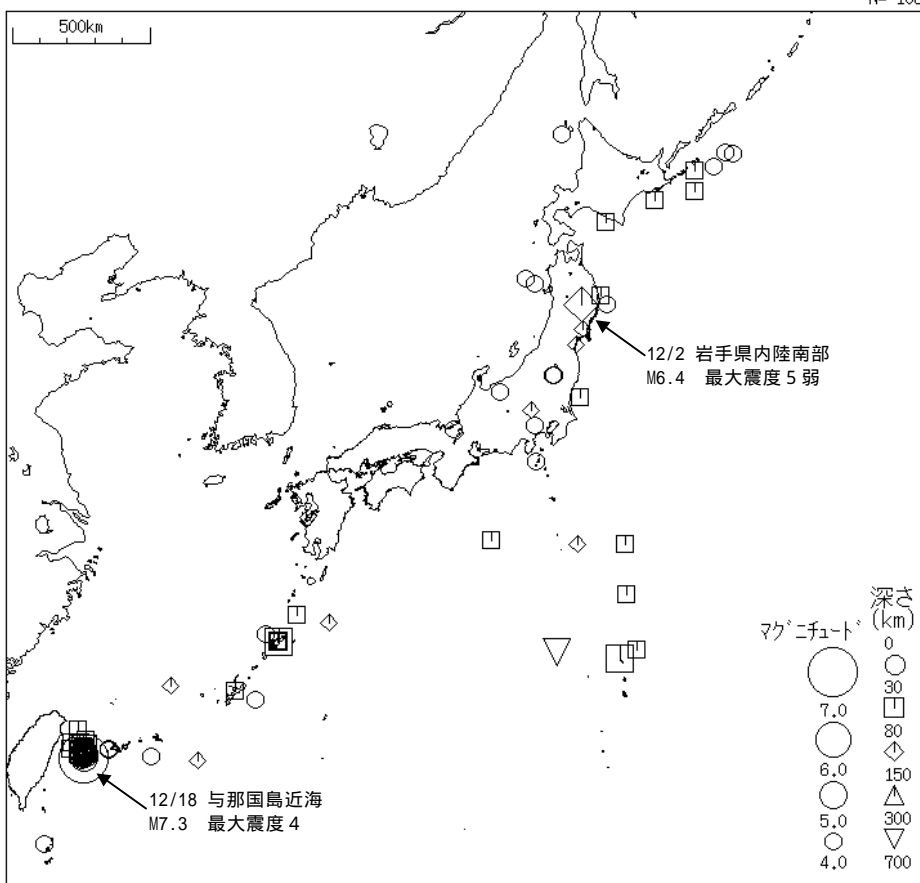


図 2 M4.0 以上の地震

震度 3 以上が観測された地震回数（最大震度別）

震度	5 強	5 弱	4	3	合計
回数	1	2	4	12	19

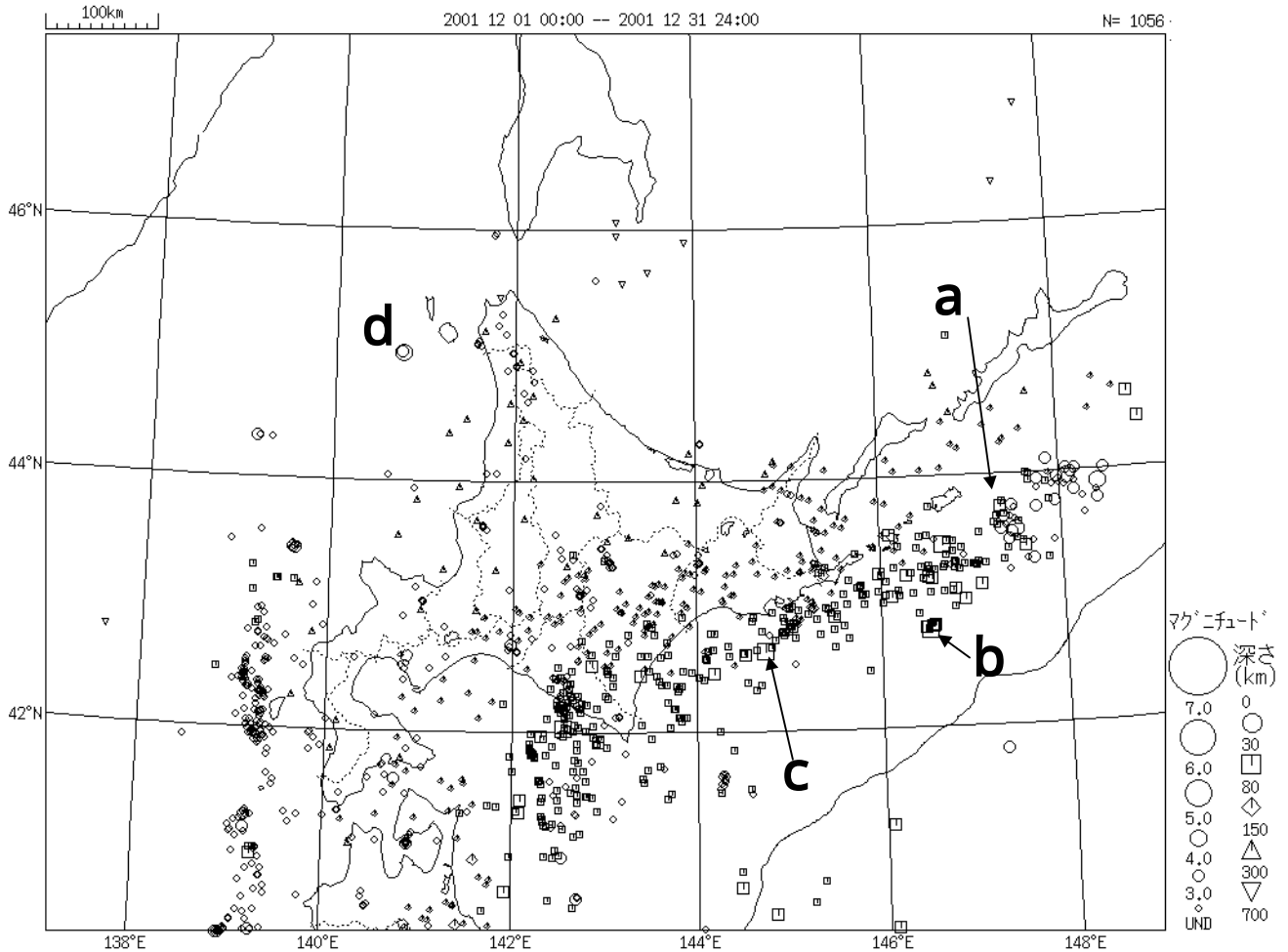


図 3 北海道地方の震央分布図

北海道地方

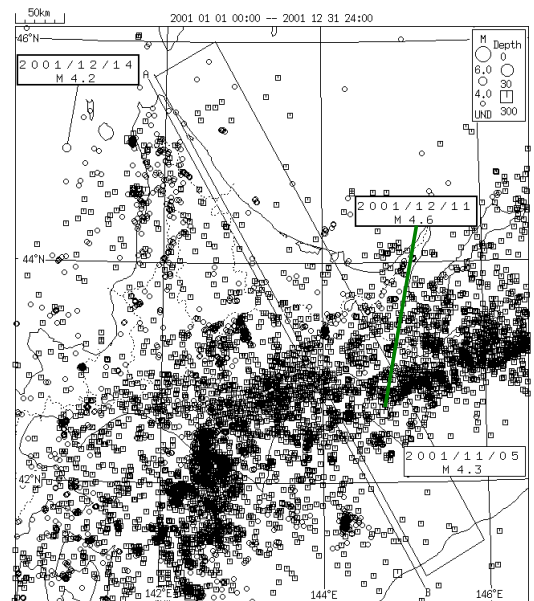
12 月に北海道地方で震度 1 以上を観測した回数は 7 回（11 月 9 回）であった。

12 月 2 日 01 時 28 分、北海道東方沖で M4.7 の地震があり（図 3 a）北海道東部で震度 1 を観測した。この地震は、1994 年の北海道東方沖地震（M8.2）の余震域で発生した。

12 月 10 日 16 時 35 分、根室半島南東沖で M4.7 の地震があり（図 3 b）北海道東部で震度 1 を観測した。

12 月 11 日 18 時 40 分、釧路沖の深さ 69km で M4.6 の地震があり（図 3 c）北海道の別海町で震度 3 を観測したほか、北海道東部で震度 1 ~ 2 を観測した。この地震の震源は、太平洋プレートの沈み込みに伴う二重地震面の下面に位置する。発震機構は、張力軸がほぼプレートの沈み込む方向（北北東下がり）に張力軸のある正断層型であり、下面の地震に共通した型である（図 3 - 1）。

12 月 14 日 06 時 45 分、北海道北西沖で M4.2 の地震があり（図 3 d）利尻島で震度 1 を観測した。



矩形内の断面図（A - B 方向）

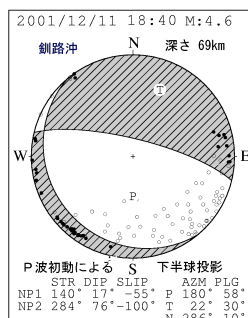
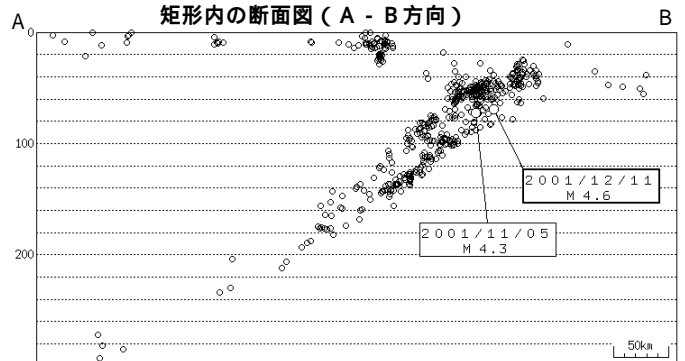


図 3 - 1 釧路沖の地震活動

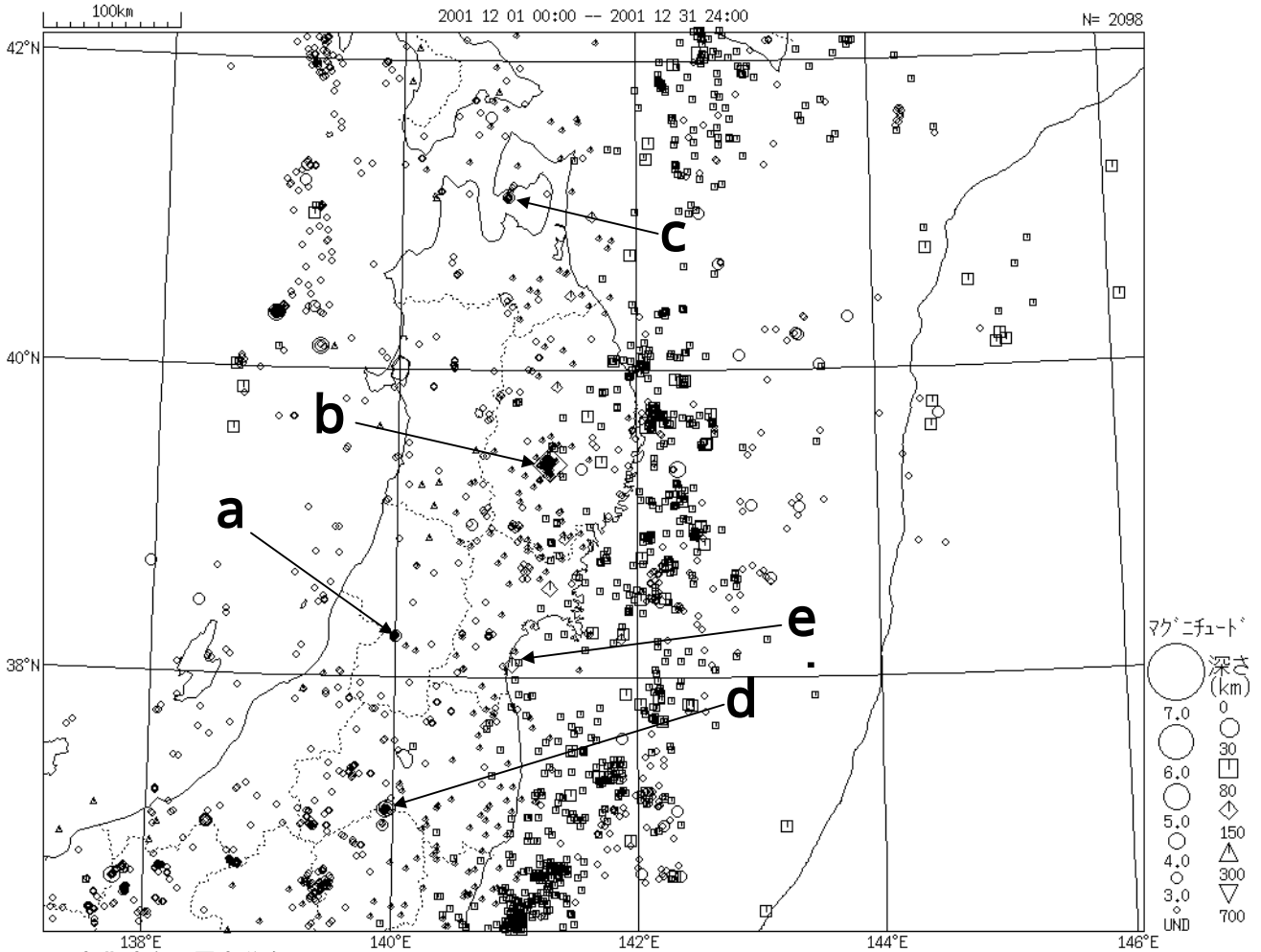


図 4 東北地方の震央分布図

東北地方

12 月に東北地方で震度 1 以上を観測した回数は、12 回（11 月 12 回）であった。

12 月 2 日午後～12 月 6 日に山形県村山地方で小規模な地震活動があった（図 4 a）。この活動中、震度 1 以上を観測した地震は 2 回であり、最大規模は 2 日 21 時 28 分の M3.3 であった。この付近は、小規模な活動が時折みられている地域である。（図 4 - 1）

12 月 2 日 22 時 01 分、岩手県内陸南部の深さ 122km で M6.4 の地震があり（図 4 b）、宮城県古川市と涌谷町で震度 5 弱を観測したほか、東北地方で震度 1～4、北海道、関東地方と中部地方の一部で震度 1～3 を観測した。この地震により、宮城県で住家一部破損 2 棟、文教施設の被害 5 箇所、宮城県と青森県で停電等の被害があった（総務省消防庁による）

この地震は、二重地震面の下面で発生した。発震機構は、沈み込む太平洋プレートの方向に張力軸があり、下面の地震に特徴的な型であった。余震活動は低調で、震度 1 以上を観測したものはなかった。東北地方の M6.0 以上の深い地震（深さ 100km 以深）は、1985 年 3 月 29 日の M6.5（最大震度 3）以来である（以上図 4 - 3）

12 月 6 日 15 時 13 分、陸奥湾で M3.8 の地震があり（図 4 c）青森県で震度 1 を観測した。

12 月 16 日 13 時 48 分に福島・栃木県境付近[栃木県北部]で M4.1 の地震があり（図 4 d）、福島県の下郷町で震度 3 を観測した（p.6 参照）。

12 月 23 日 01 時 40 分に仙台湾の深さ 96km で M4.5 の地震があり（図 4 e）宮城県気仙沼市で震度 3 を観測したほか、東北地方と関東地方北部で震度 1～2 を観測した。この地震の発震機構は、東西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型であった（図 4 - 2）

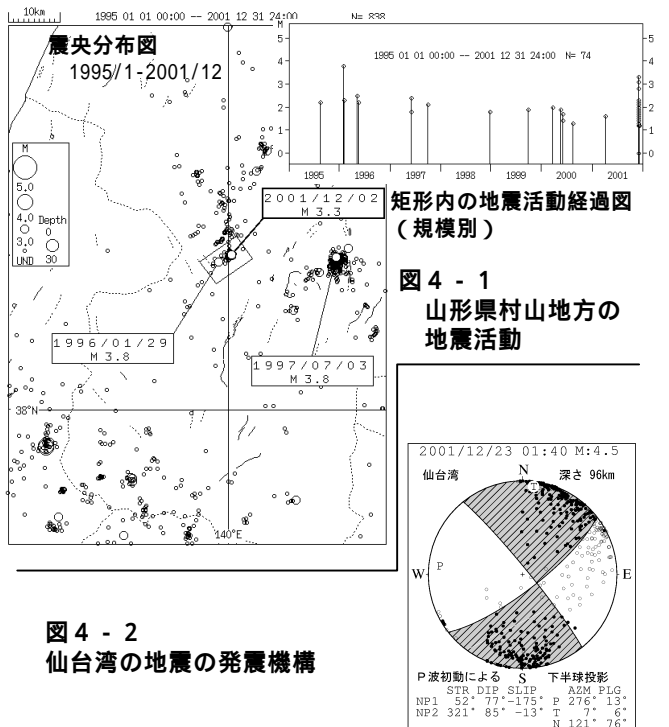


図 4 - 1 山形県村山地方の地震活動

図 4 - 2 仙台湾の地震の発震機構

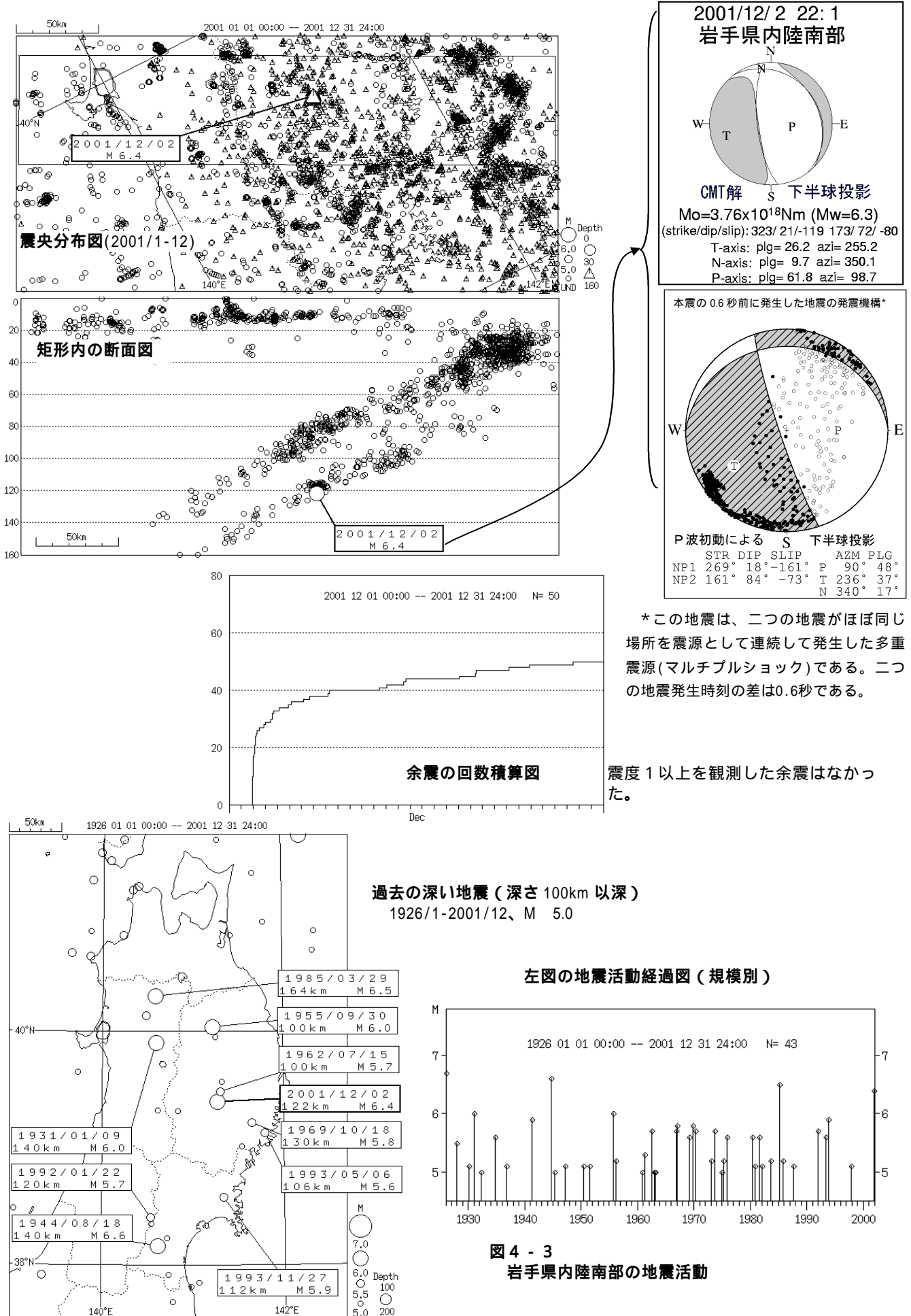


図 4 - 3 岩手県内陸南部の地震活動

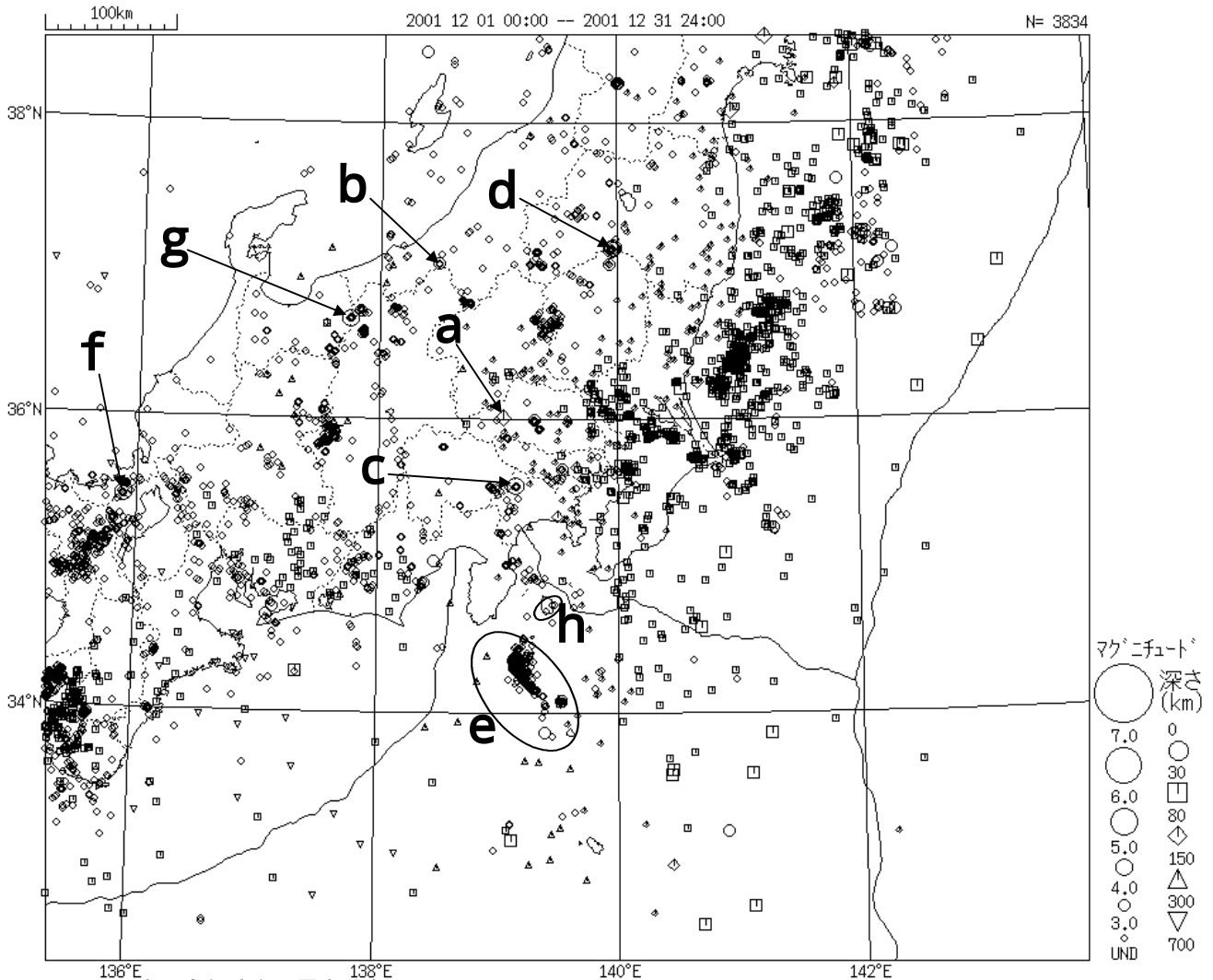


図5 関東・中部地方の震央分布図

関東・中部地方

12月に関東・中部地方で震度1以上を観測した回数は、79回（11月34回）であった。

12月1日11時26分、埼玉県秩父地方の深さ141kmでM4.1の地震があり（図5 a）、関東地方と山梨、静岡県の一部で震度1～2を観測した。この地震は沈み込む太平洋プレート内部の地震である（図5 - 4）。

12月3日09時52分、新潟・長野県境[長野県北部]（図5 b）でM3.0の地震があり、新潟県で最大震度1を観測した。この地震活動は一時収まったが、9日23時40分にM3.5（最大震度3）、10日00時45分にM3.5（最大震度2）等、震度1以上を観測する地震が10日午前中までに5回あった。地震活動はその後収まった（図5 - 1）。

12月8日04時07分、神奈川県西部の深さ24kmでM4.5の地震があり（図5 c）、山梨県上野原町で震度5弱を観測したほか、山梨県と神奈川県で震度1～3、その周辺で震度1～2を観測した。この地域は、フィリピン海プレートと陸のプレートが衝突しているために地震活動が活発な地域であり、今回の地震もプレートの衝突によるものと考えられる。この地震による被害はなかった。発震機構は西北西-東南東に圧力軸のある型であった。余震活動は低調で、震度1以上を観測した余震はなかった（p.15参照）。

12月8日07時07分、福島・栃木県境付近[福島県中通り地方]でM4.5の地震があり（図5 d）、栃木県那須町で震度3を観測したほか、栃木県と福島県で震度1～2、茨城県の一部で震度1を観測した。また、16日13時48分にもほぼ同じところ[栃木県北部]でM4.1の地震があり、

福島県の下郷町*で震度3を観測したほか、福島、栃木、新潟県で震度1～2を観測した（*12月12日から、福島県が整備した震度データをあわせ地震情報を発表）。この付近は、火山フロントに沿う小規模な地震活動がみられる地域であり、今回の地震の近くでは1998年8月3日にM4.9（最大震度3）の地震が発生している（図5 - 2）。

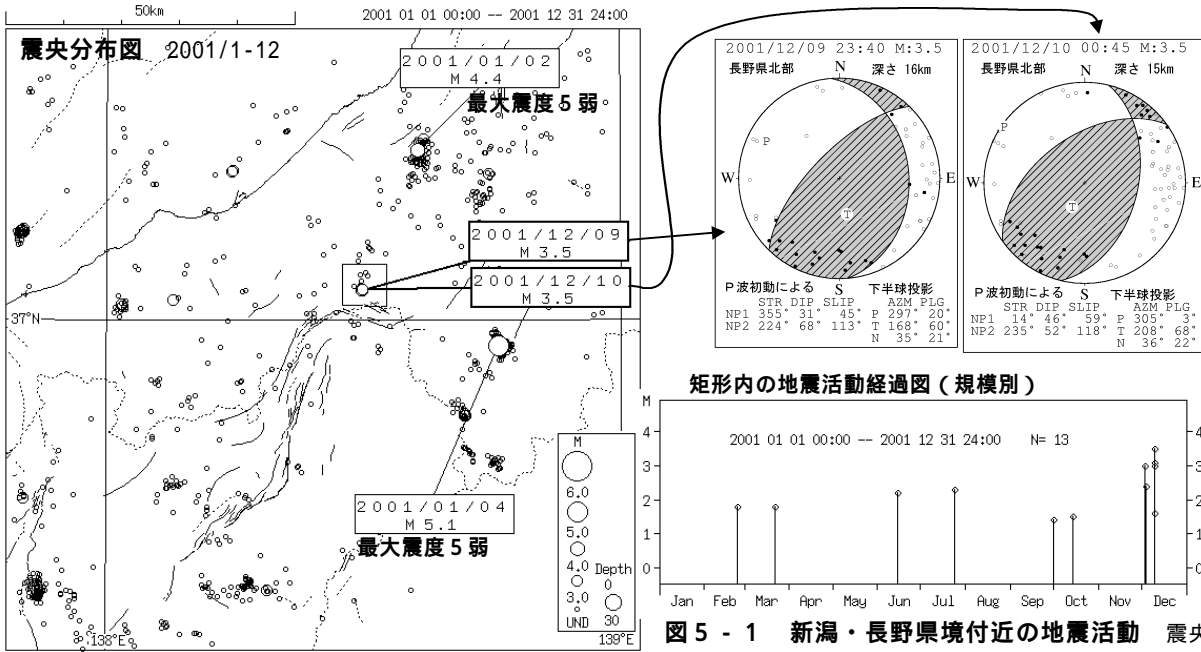
三宅島近海～新島・神津島近海（図5 e）では、12月9日13時06分に新島西方沖でM4.5の地震があり、新島、式根島で震度4を観測したほか、伊豆諸島と静岡県で震度1～3、関東地方と中部地方の一部で震度1を観測した。翌10日にもほぼ同じところでM3.1（最大震度3）の地震があり、28～30日にもやや活発となった。震度1以上を観測した地震回数は26回（11月9回）で、1ヶ月間の回数が10回を超えたのは8月（25回）以来、震度4以上を観測したのは、6月3日以来である。M3.0以上の地震は8回（11月は1回）であった（図5 - 3）。

12月23日19時21分に父島近海でM5.8の地震があり（図5の範囲外）父島で震度2を観測した。

12月28日03時28分、滋賀県北部（福井・滋賀県境付近）でM4.2の地震があり（図5 f）、福井県の上中町で震度4を観測した（p.7参照）。

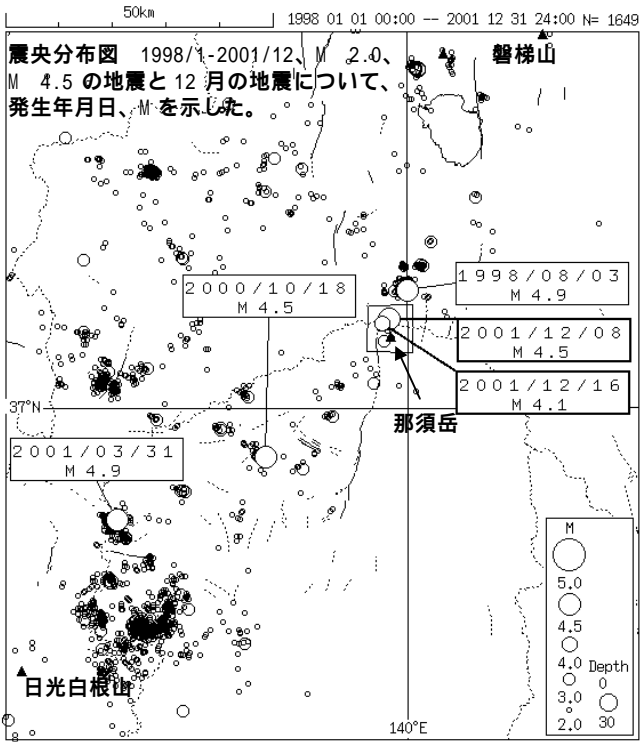
12月28日10時31分、長野県北部（長野・富山県境付近）でM4.0の地震があり（図5 g）、長野県北部から中部で震度1～2を観測した。

12月30日～31日にかけて伊豆大島近海（伊豆大島島内）で微小な地震活動があった（図5 h）。震度1以上を観測した地震回数は8回であり、最大規模はM1.9であった。



矩形内の地震活動経過図（規模別）

図 5 - 1 新潟・長野県境付近の地震活動 震央分布図には、2001年に震度5弱以上を観測した地震と12月の地震について、発生年月日、Mを示した。



矩形内の2001年12月の地震活動経過図（規模別、ただし、震源決定されたものすべて）

図 5 - 2 福島・栃木県境付近の地震活動 火山フロント*より東側では地震活動が低い。

*火山フロント：プレート沈み込み境界に沿う火山分布域の海溝よりの縁のこと。

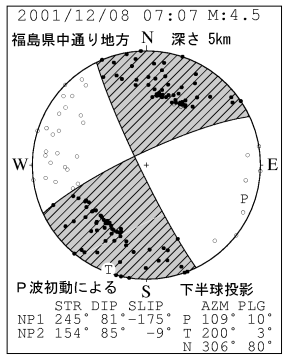


図 5 - 3 2001年12月の三宅島近海～新島・神津島近海の地震活動

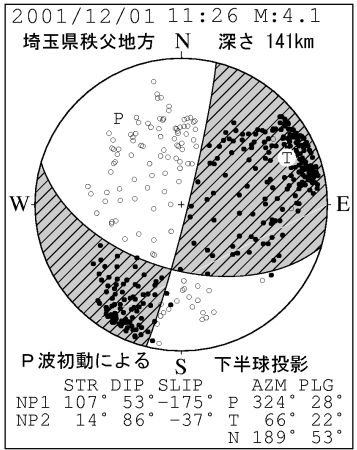
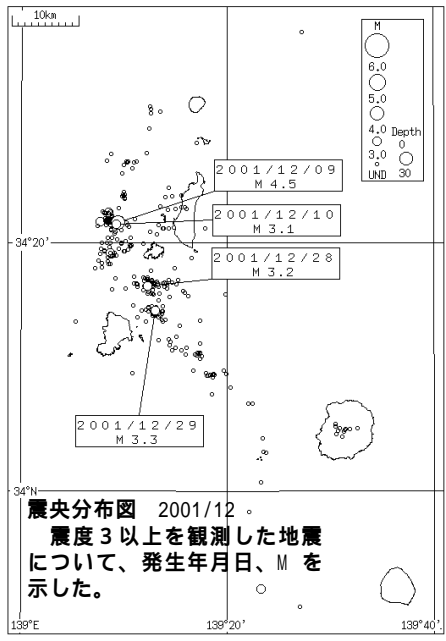


図 5 - 4 埼玉県秩父地方のやや深い地震の発震機構 北西 南東方向に圧力軸のある横ずれ断層型である。



震央分布図 2001/12 震度3以上を観測した地震について、発生年月日、Mを示した。

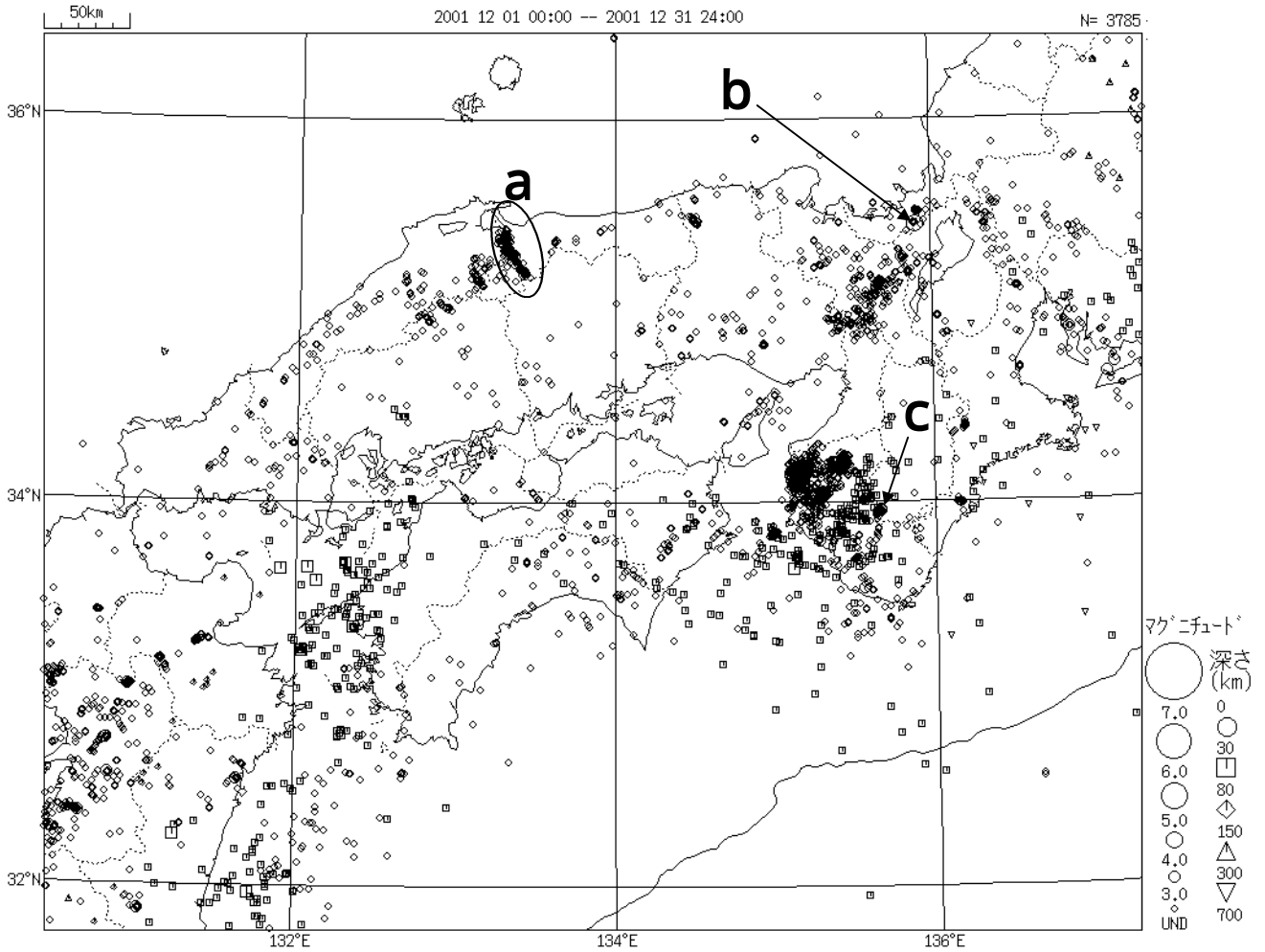


図 6 近畿・中国・四国地方の震央分布図
近畿・中国・四国地方

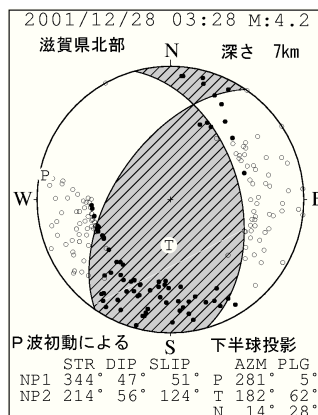
12 月に近畿・中国・四国地方で震度 1 以上を観測した回数は、24 回（11 月 21 回）であった。

2000 年の鳥取県西部地震（M7.3）の余震活動（図 6 a）で、震度 1 以上を観測した余震は 12 月に 6 回（11 月は 8 回）発生した。最大は 12 月 30 日の M3.5（最大震度 2）であった（p.52 参照）。

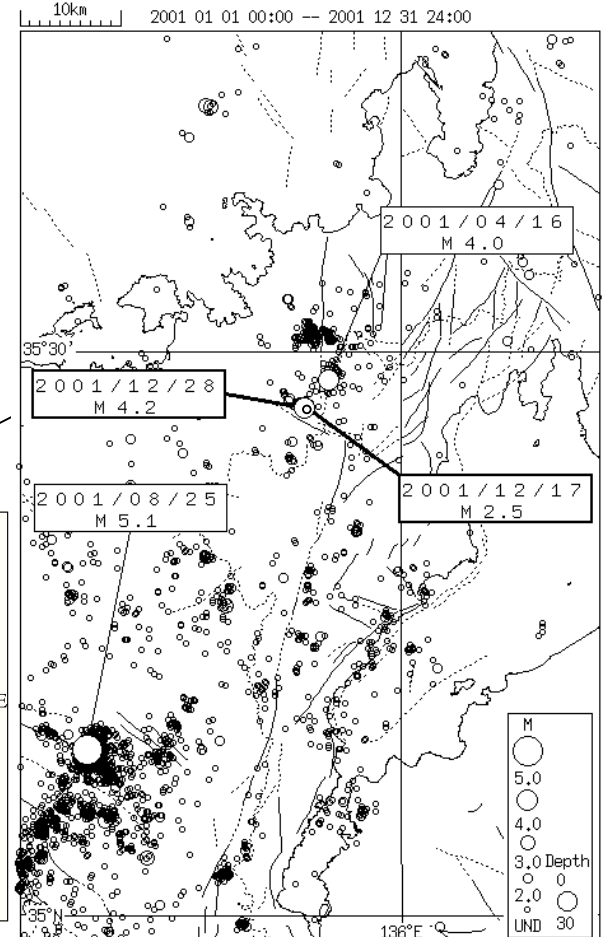
12 月 28 日 03 時 28 分、滋賀県北部（福井・滋賀県境付近）で M4.2 の地震があり（図 6 b）福井県の上中町で震度 4 を観測したほか、福井県で震度 1～2、滋賀県で震度 1～3、その周辺で震度 1 を観測した。この地震により、福井県で崖崩れ 4 箇所などの被害があった（総務省消防庁による）。この付近は小規模な地震活動が時折みられ、12 月 17 日にもほぼ同じところで M2.5（最大震度 1）の地震があった（図 6 - 1）。

和歌山県北部（和歌山・奈良県境付近、図 6 c）では、2001 年 5 月下旬から断続的に地震活動が継続している。12 月に震度 1 以上を観測した地震は 2 回（ともに最大震度 1、11 月は 1 回）であり、12 月の主な活動域は奈良県側であった（p.53 参照）。

図 6 - 1
滋賀・福井県境付近の地震活動



震央分布図 2001/1-2001/12
今回の地震以外、M 4.0 の地震に年月日、M を示した。



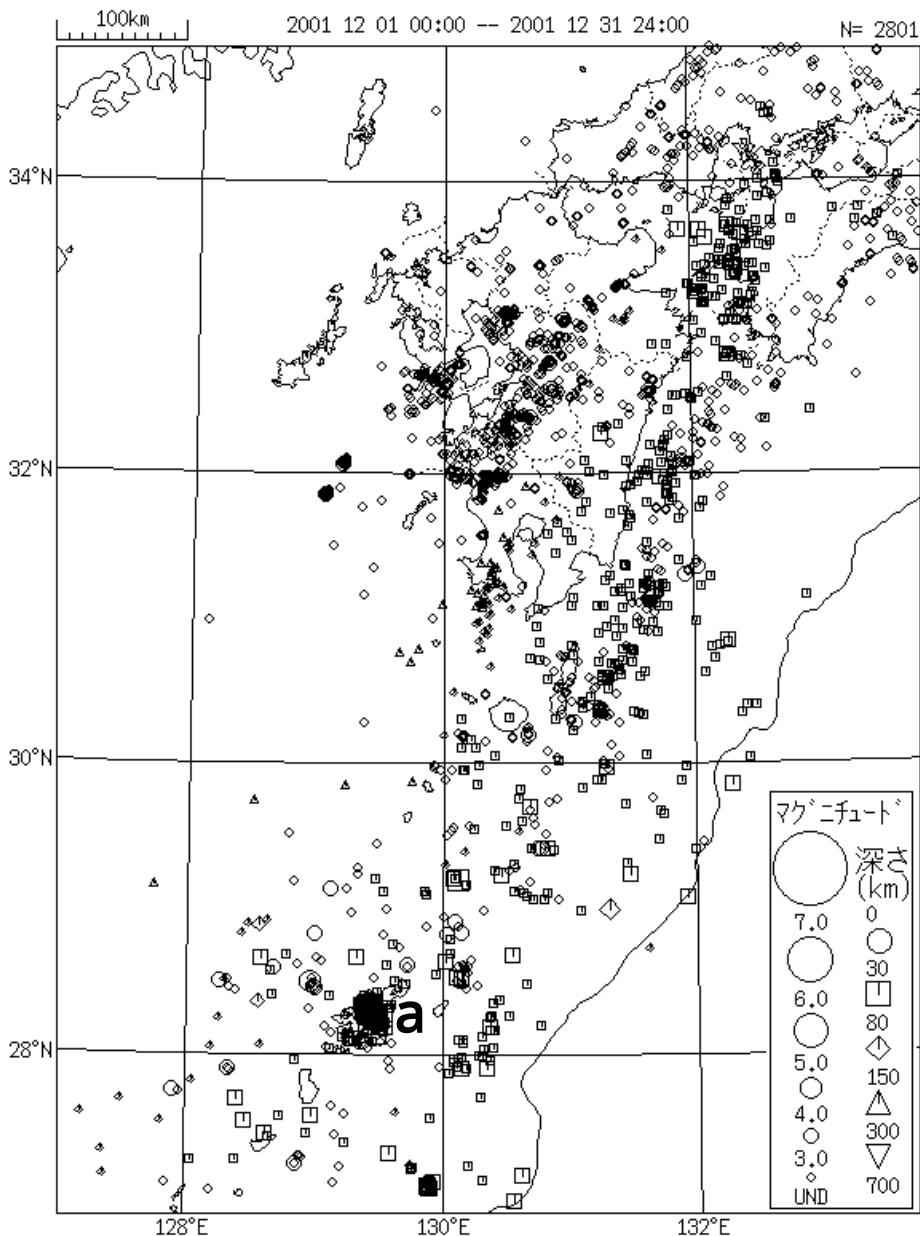


図7 九州地方の震央分布図

九州地方

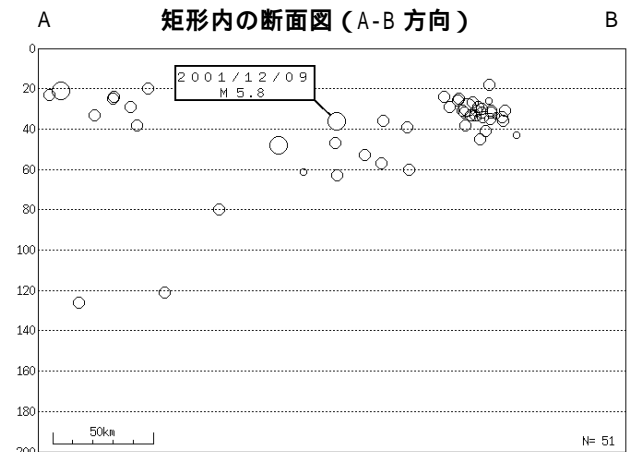
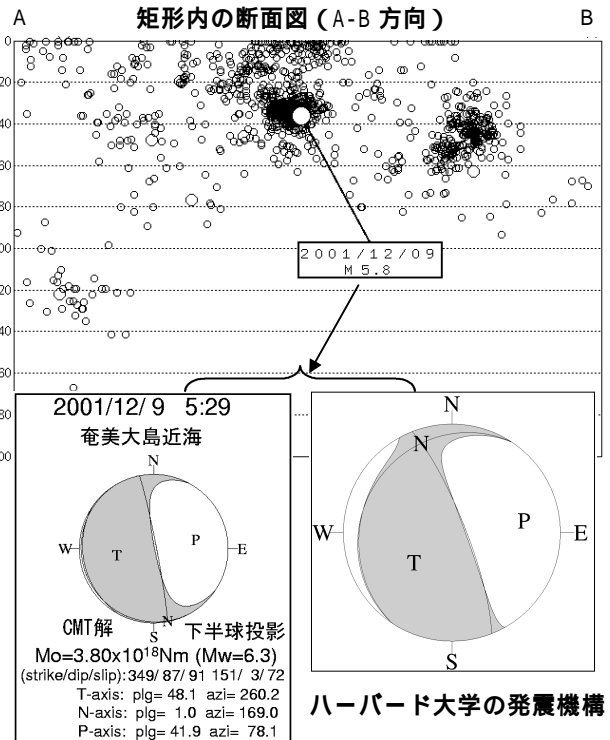
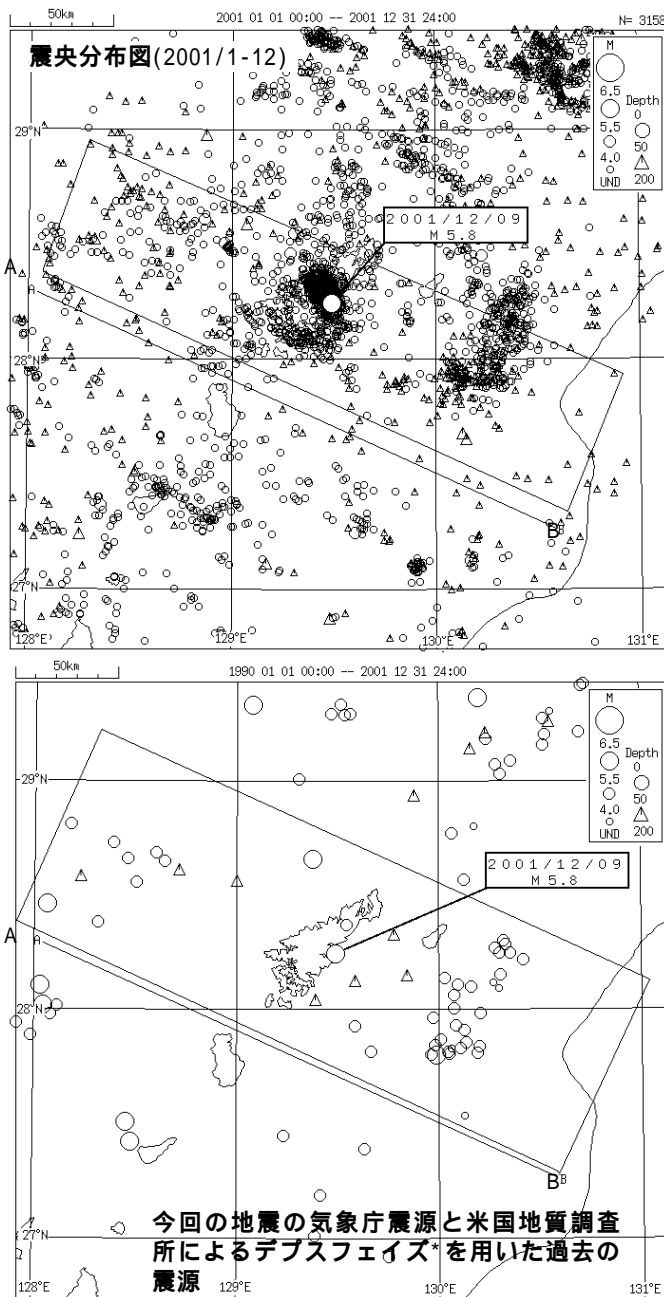
12月に九州地方で震度1以上を観測した回数は35回（11月7回）であり、このうち26回が12月9日の奄美大島近海の地震に伴うものである。

12月9日05時29分、奄美大島近海の深さ36kmでM5.8の地震があり（図7 a、図7-1）、奄美大島の住用村で震度5強、名瀬市で震度5弱を観測したほか、奄美大島、喜界島で震度4、鹿児島市から薩南諸島、沖縄島にかけて震度1～3を観測した。この地震により、鹿児島県で住家一部破損1棟、非住家公共建物に1棟（天井パネル落下）、文教施設に2棟等の被害があった。人的被害はなかった（総務省消防庁による）。

この付近は、フィリピン海プレートが東からユーラシアプレートの下へ沈み込むところであり、この地震はその影響を受けて発生した地震と考えられる。この地震の深さ（36km）は、通常の陸域の浅い地震の深さ（約15km）より深いという特徴がある。

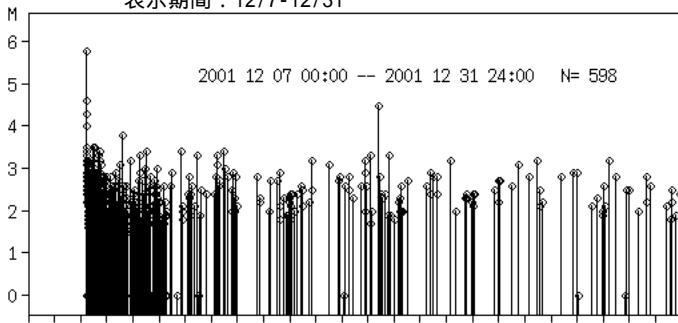
地震活動は、前震（本震の21分前）-本震-余震型で推移している。これらの地震活動によって震度1以上を観測した回数は、26回（最大震度5強：1回、震度4：1回、震度3：3回、震度2：3回、震度1：18回、なお鹿児島県の地方公共団体が整備した震度データは震度2以上から気象庁へ発信される）である。余震活動は徐々に減衰している。

発震機構は、圧力軸、張力軸ともほぼ東西方向にある。過去の得られている発震機構が少なく、どちらの軸が卓越しているのかは不明である。



*デプスフェイズ：地表面などの物質境界で反射された地震波。走時は、深さのみに依存する。今回の地震の震源のみ通常の気象庁震源

今回の地震の地震活動経過図（規模別）
表示期間：12/7-12/31



左図の回数積算図

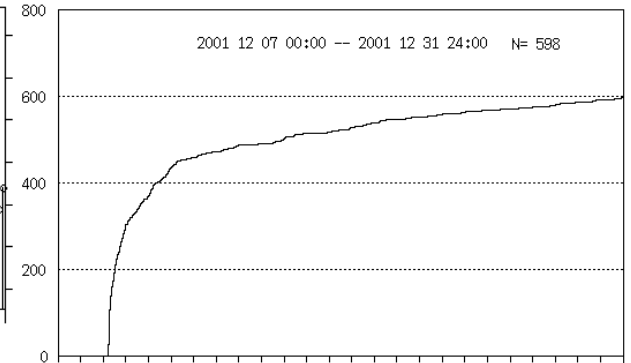


図 6 - 1 12 月 9 日の奄美大島近海の地震活動

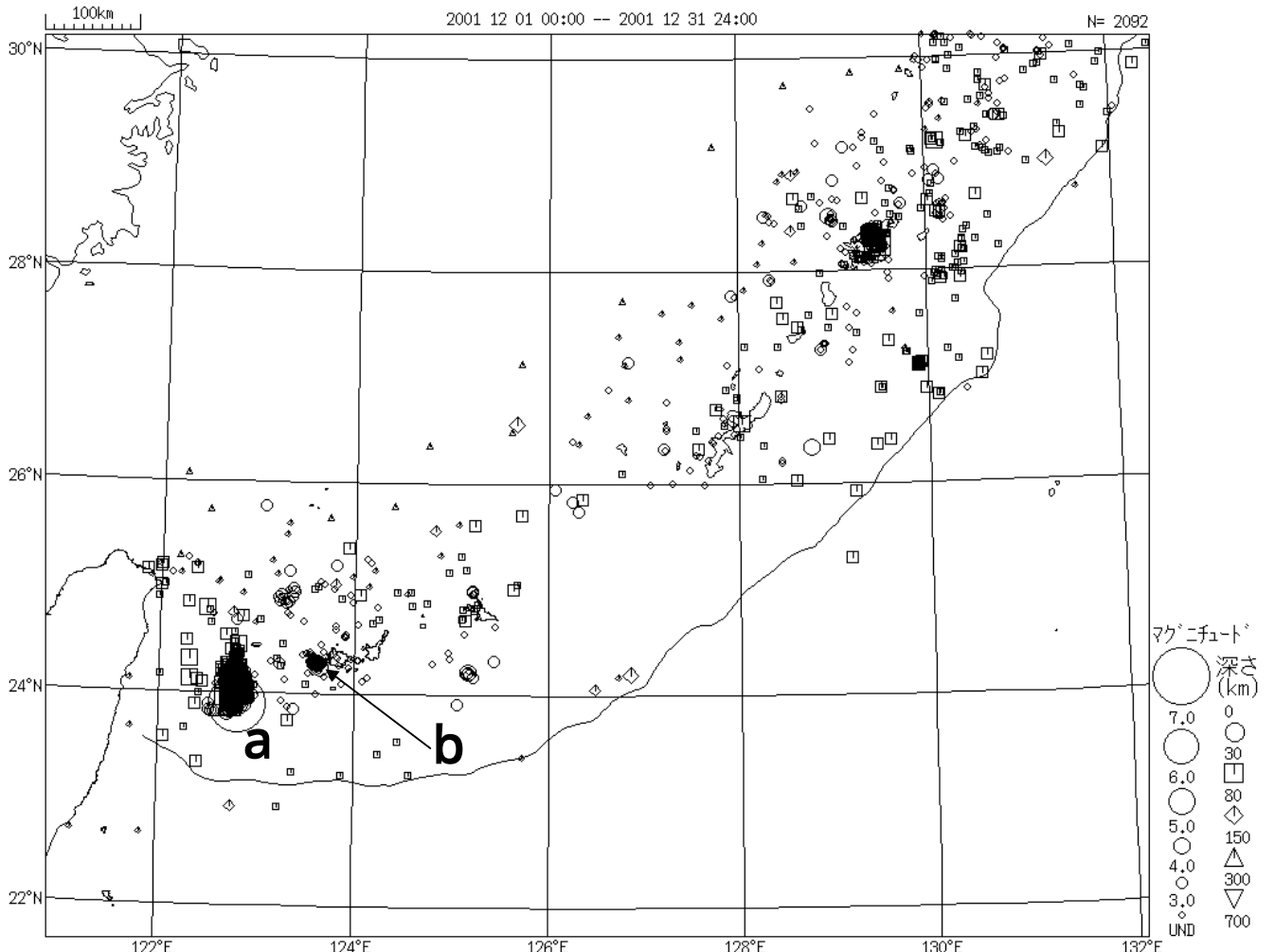


図 8 沖縄地方の震央分布図

沖縄地方

12月に沖縄地方で震度1以上を観測した回数は、25回（11月5回）であり、このうち17回は与那国島近海の地震（図8a）とその余震によるものである。

12月18日13時02分、与那国島近海でM7.3の地震があり、与那国島と西表島で震度4、波照間島、黒島、石垣島、多良間島で震度3、宮古島で震度2を観測した。この地震発生により、気象庁は津波注意報（予想される津波の高さ0.5m）を発表した。観測された津波の高さは、与那国島で約10cm、石垣島で約5cmである（図8-1）。津波予報を発表したのは、1998年11月29日以来である。

この地震は、大陸プレート内の浅い地震と考えられる。地震活動は、本震 - 余震型で推移し、最大余震は、12月28日09時41分のM5.6（最大震度2）であり、本震から約10日後とやや遅い発生であった。全体としての余震活動は順調に減衰している。この地震活動により、震度1以上を観測した回数は、12月末までに17回（最大震度4：1回、震度2：2回、震度1：14回）であった（図8-2）。

12月21日06時21分、西表島付近でM4.2の地震があり（図8b）西表島で震度3を観測したほか、石垣島などで震度1～2を観測した。12月中にはこの地震を含め、震度1以上を観測した地震が3回（10日：M3.6、21日：上述、29日：M4.1）あり、いずれも震央は西表島西方沖である（p.57参照）。

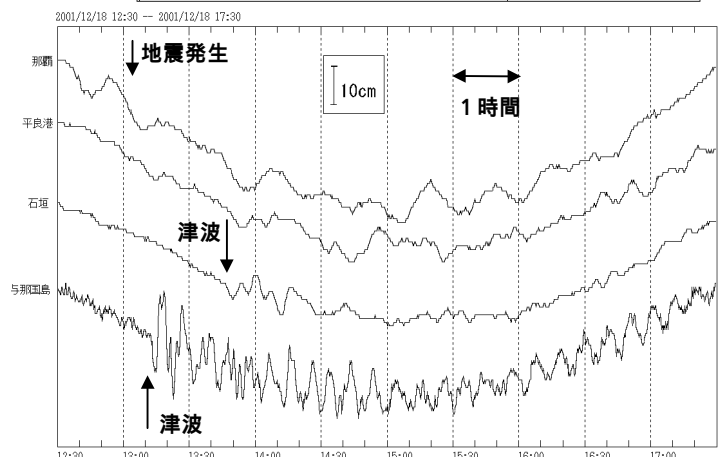
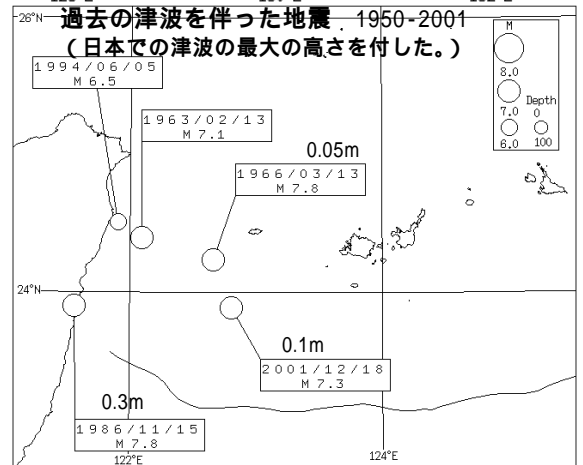


図 8 - 1 過去の津波を伴った地震と今回の津波（潮位）記録

今回の地震の気象庁震源と米国地質調査所によるデプスフェイズ*を用いた過去の震源 1990/1-2001/12

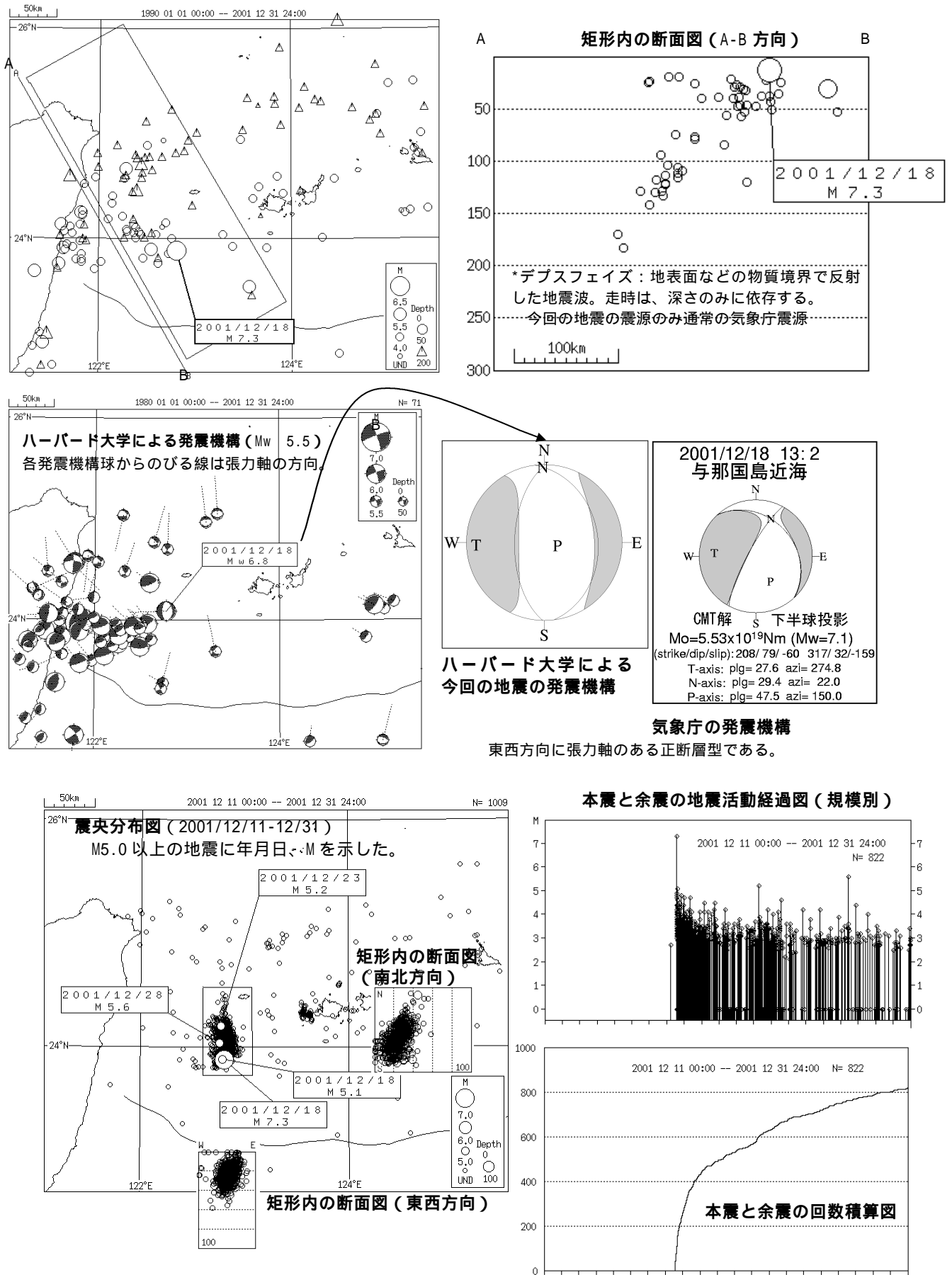


図 8 - 2 12 月 18 日の与那国島近海の地震活動

東海・南関東地域の地震活動

概況

東海地域では、M4.0 以上の地震は発生しなかった。M3 クラスの地震が、静岡県中部で 2 回、三河湾で 2 回、愛知県西部と遠州灘でそれぞれ 1 回、計 6 回あった。

南関東地域では、M4.0 以上の地震が神奈川県西部の M4.5（最大震度 5 弱）と茨城県沖の M4.3（最大震度 3）の 2 回発生した。

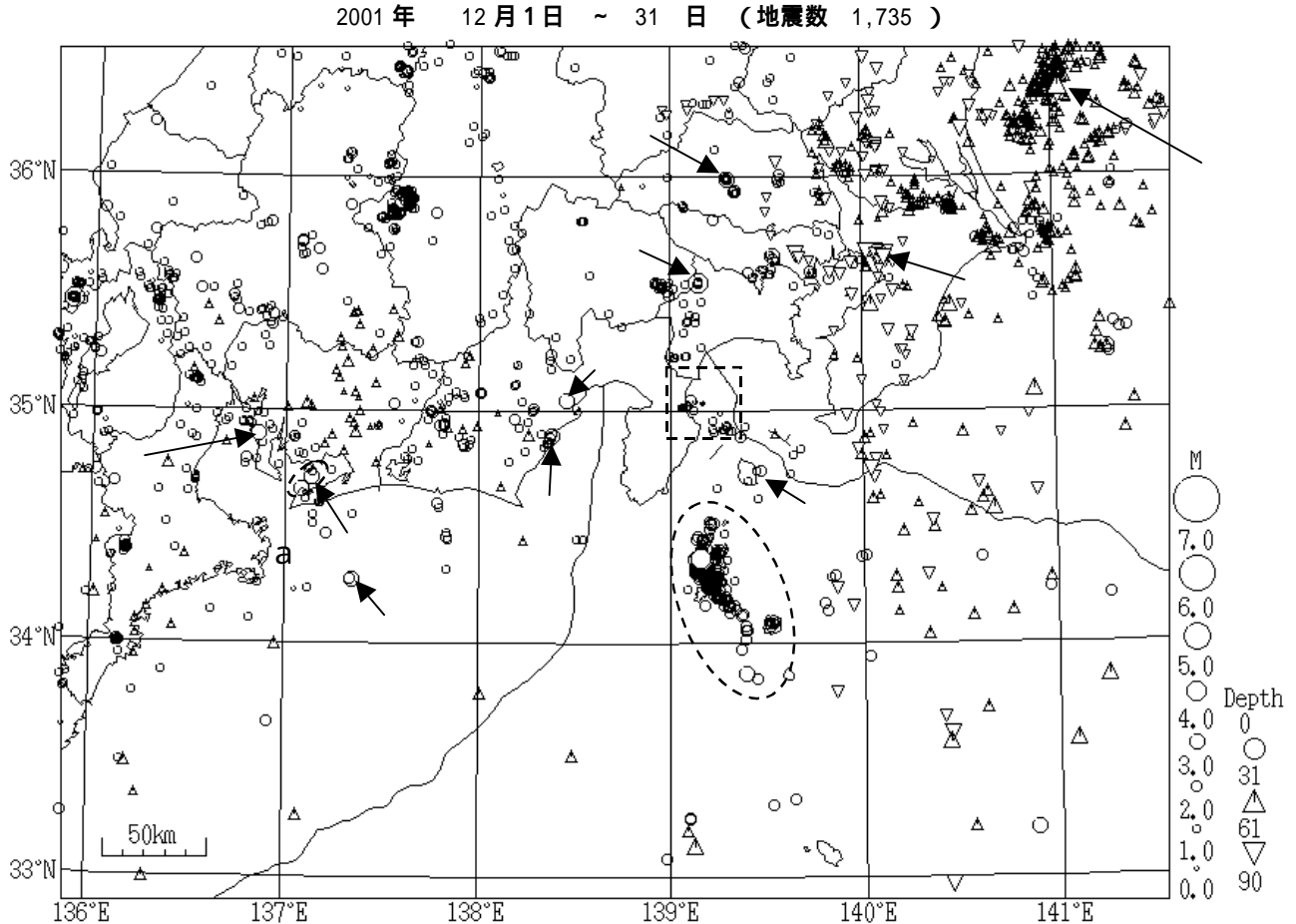


図 1 震央分布図< 図中の数字は、下の本文中の番号に対応する >

1. 東海地域

12 月 3 日 17 時 58 分、駿河湾（焼津沖）で M3.0 の地震が発生し、最大震度 1 を観測した。この地震の深さは 12km、発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型（図 2 - ）で、地殻内で発生した地震と考えられる（図 4）。

12 月 11 日 21 時 21 分、愛知県西部の地殻内で M3.0（深さ 12km）の地震が発生し、最大震度 1 を観測した（図 3）。

12 月 19 日 18 時 56 分、静岡県中部（清水市付近）で、M3.1 の地震が発生し、最大震度 1 を観測した。この地震の深さは 23km、発震機構は東西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型（図 2 - ）で、沈み込むフィリピン海プレート内部で発生した地震と考えられる。（図 4）。

三河湾の地殻内で、12 月 20 日 13 時 21 分に M3.2（深さ 13km、最大震度 1）と 12 月 25 日 20 時 10 分に M3.8（深さ 12km、最大震度 2）の地震が発生した（図 3）。地震の発震機構は、前者が逆断層型（図 2 - - 1）、後者が横ずれ断層型（図 2 - - 2）であったが、圧力軸はいずれも東西方向であった。

12 月 24 日 21 時 46 分、遠州灘のフィリピン海プレ-

ト内部で、M3.3（深さ 31km）の地震が発生した（図 3）。

伊豆半島東方沖では、M2.0 以上の地震は 12 月 23 日 10 時 16 分の M2.4（最大震度 1）1 回であった（11 月も 1 回）。また、伊東市宇佐美付近では、12 月 4 日から 5 日にかけて、M2.0 未満の微小な地震活動があった。

2. 南関東地域

12 月 2 日 14 時 24 分、千葉県北西部で M3.8 の地震が発生し、最大震度 1 を観測した。地震の深さは 70km で、フィリピン海プレートと太平洋プレートの境界付近で発生した地震と考えられる。

埼玉県北部で、12 月 7 日 12 時 04 分の M3.4（最大震度 1、深さ 19km）を最大とする地震活動があり、M2.0 以上の地震が 8 回あった。

12 月 8 日 04 時 07 分、神奈川県西部で M4.5 の地震があり、最大震度 5 弱を観測した。この地震の深さは 24km、発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ型（図 2 - ）で、フィリピン海プレートが陸のプレートに衝突している付近で発生した地震と考えられる。この付近で震度 5 弱以上を観測したのは、1996 年 3 月 6

日の M5.3 (最大震度 5) 以来であった (図 5)。
12 月 18 日 19 時 24 分、茨城県沖で M4.3 の地震が発生し、最大震度 1 を観測した。地震の深さは 46km で、太平洋プレートの沈み込みに伴う地震と考えられる。

3. 伊豆諸島

三宅島近海から新島・神津島近海にかけての地震活動が続いた。最大の地震は 12 月 9 日 13 時 06 分に新

島近海で発生した M4.5 の地震で、最大震度 4 を観測した。この付近で最大震度 4 を観測したのは 2001 年 6 月 3 日の M4.6 (最大震度 4) 以来であった。M3.0 以上の地震は 8 回 (11 月 1 回)、震度 1 以上を観測した地震は 26 回 (11 月 9 回) 発生した。
伊豆大島島内で、12 月 30・31 日に微小な地震活動があり、震度 1 以上を観測する地震が 8 回あった。

注：本文中の番号は図 1、図 2 中の数字に対応する。

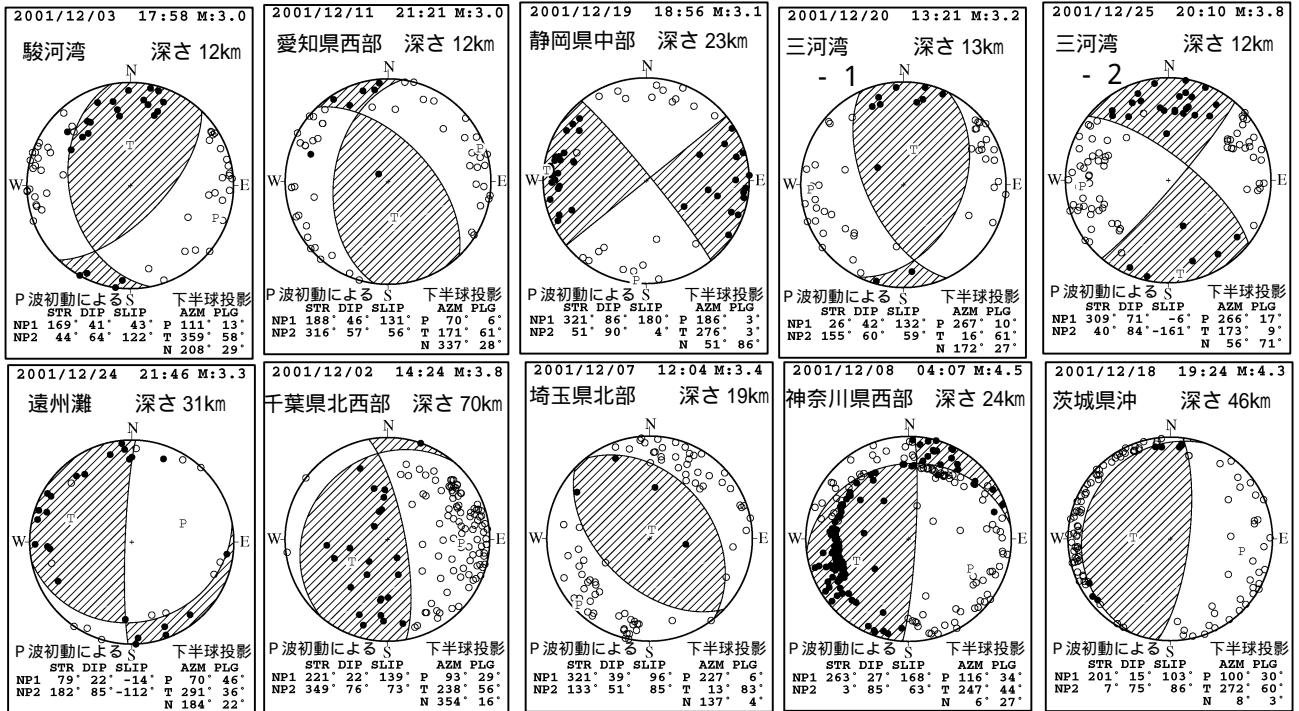


図 2 P波初動による主な地震の発震機構<数字は、本文中の番号に対応する>

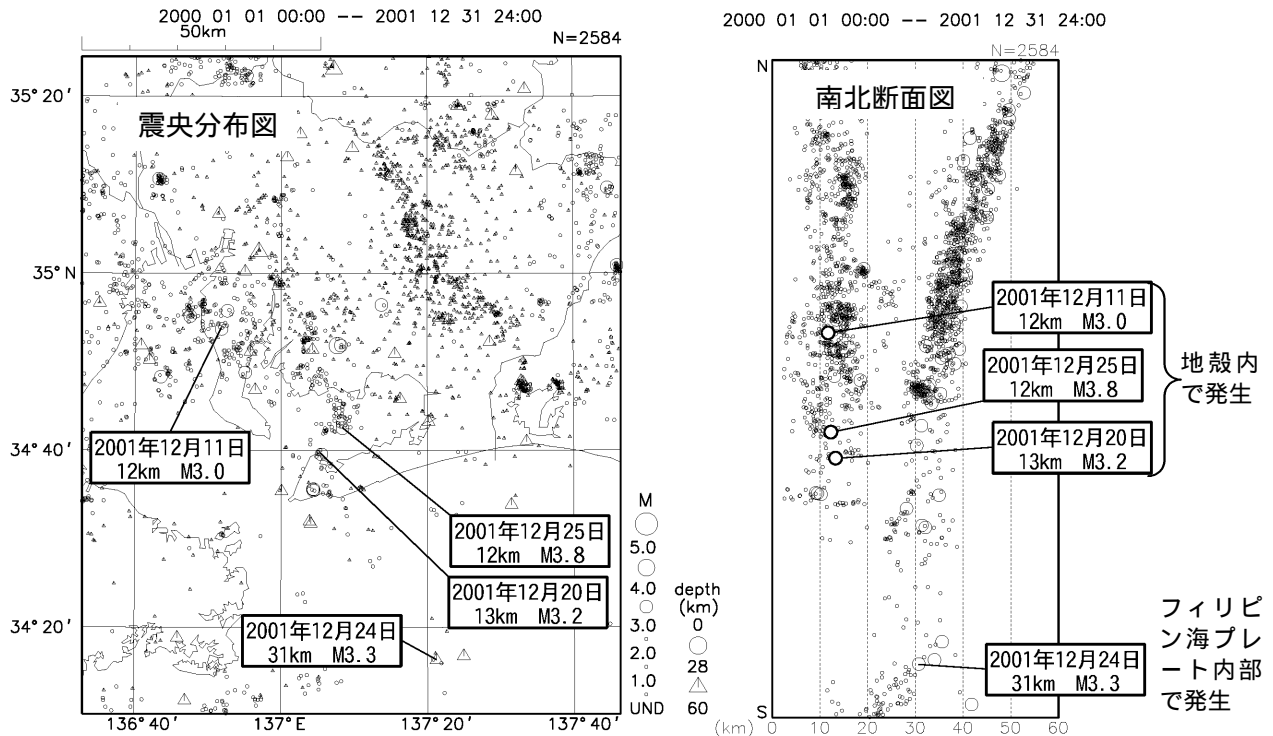
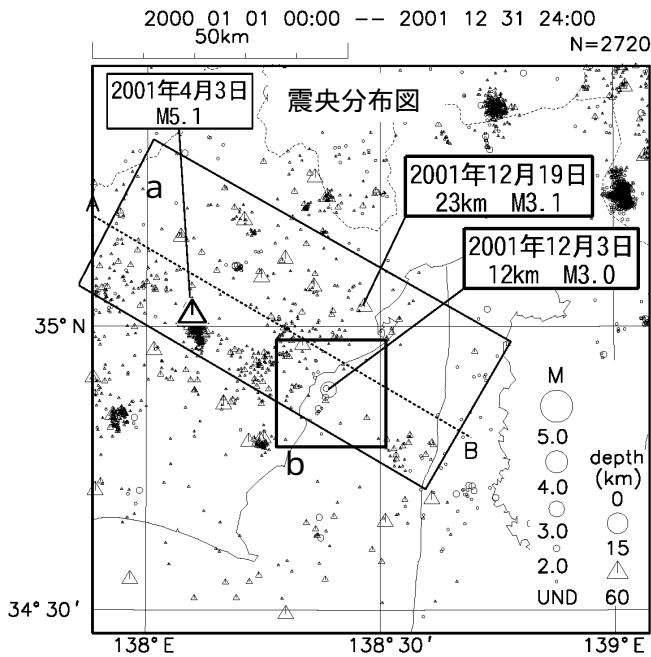
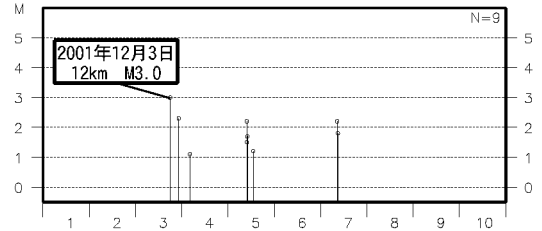


図 3 愛知県付近の地震活動 表示期間：2000 年 1 月 1 日～2001 年 12 月 31 日

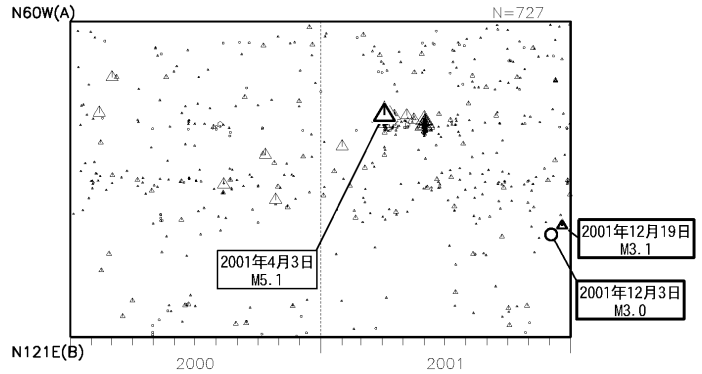


震央分布図矩形 b 内の地震活動経過図（規模別）
2001 12 01 00:00 - 2001 12 10 24:00

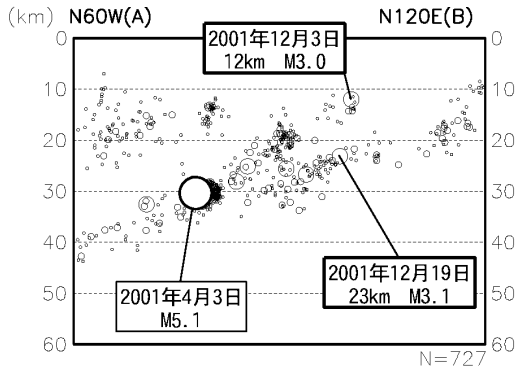


震央分布図矩形 a 内 A-B 方向の
時空間分布図

2000 01 01 00:00 -- 2001 12 31 24:00



震央分布図矩形内の A - B 断面図



震央分布図矩形 b の過去の地震活動 M 3.0

(1980 年以前は M 3.0 の検知能力はない)

1926 01 01 00:00 -- 2001 12 16 24:00

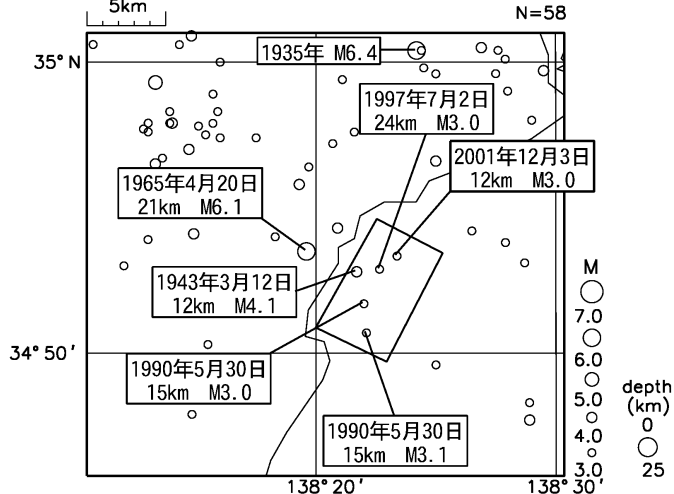


図 4 静岡県中部から駿河湾の地震活動

12月3日に駿河湾（焼津沖）M3.0の地震があり、最大震度1を観測した。この地震の深さは12kmで、地殻内の地震と考えられる。この付近ではこの地震の後、8回の地震が観測された。また、12月19日には静岡県中部（清水市付近）でM3.1（最大震度1）の地震がフィリピン海プレート内部で発生した。

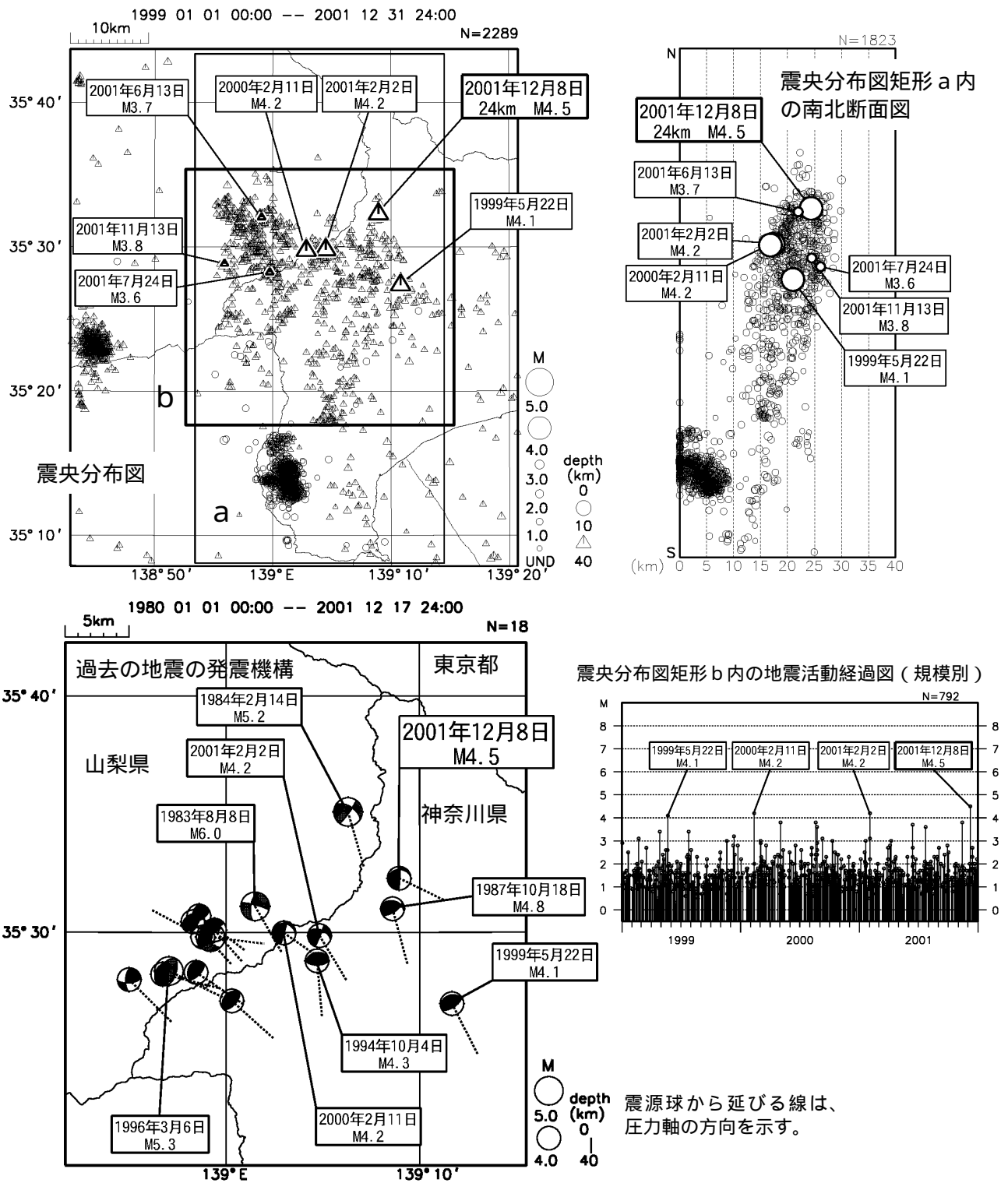


図5 神奈川県西部から山梨県東部の地震活動

12月8日に神奈川県西部でM4.5（深さ24km）の地震が発生し、最大震度5弱を観測した。この付近は、フィリピン海プレートが陸のプレートに衝突している地域で、今回もこの衝突に起因する地震と考えられる。この付近の地震で、最大震度5弱以上となったのは、1996年3月6日のM5.3（最大震度5）以来であった。

日本及びその周辺で発生した主な地震と津波予報を行った地震

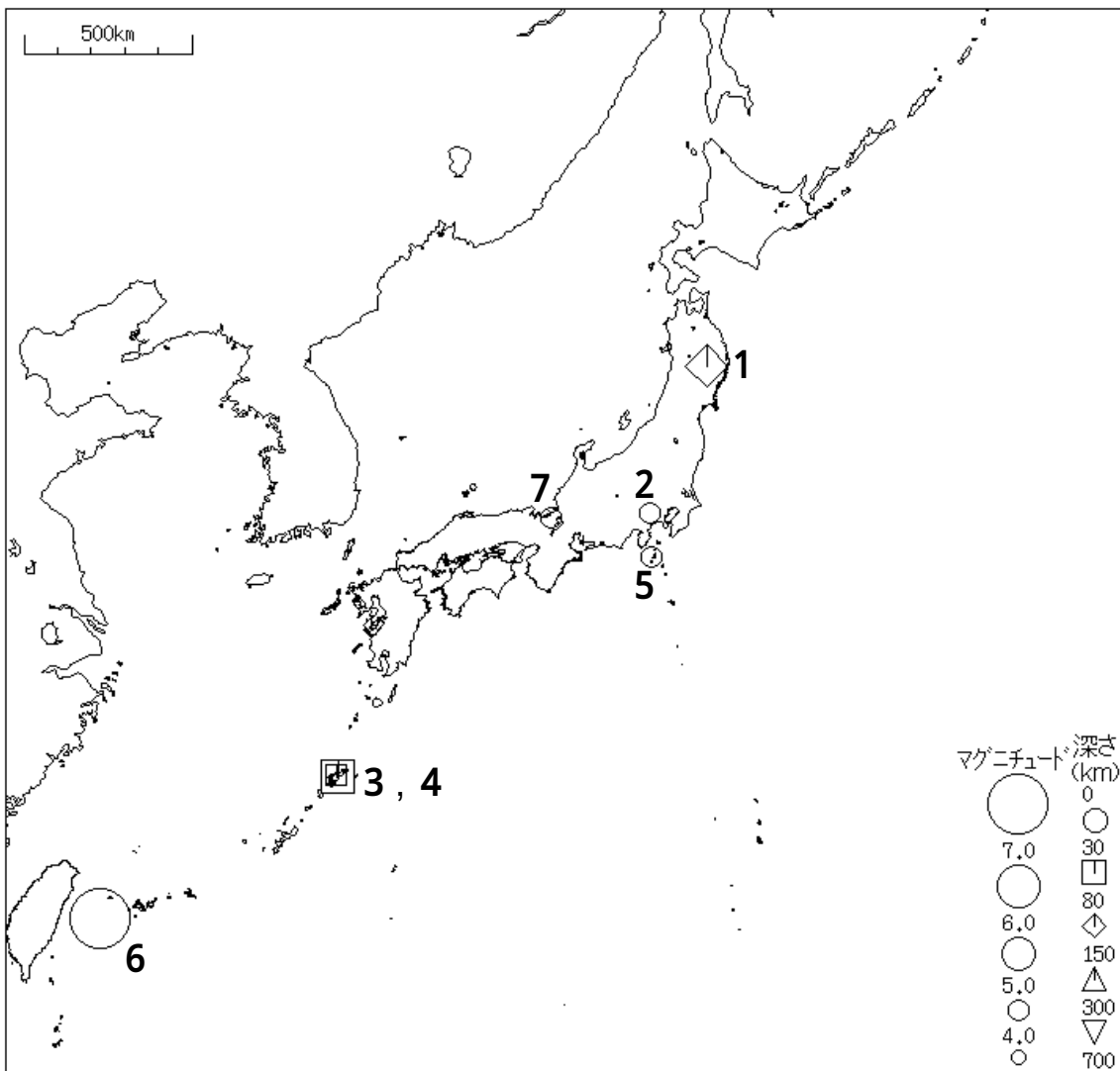
表 1 「マグニチュード 6.0 以上」、「被害を伴った」、「震度 4 以上を観測した」、「津波予報を行った」のいずれかに該当する地震の表

番号	震源時 月 日 時 分	震央地名	震源要素(緯度、経度、深さ、マグニチュード)、津波予報(注1)	M H S T (注2)	最大震度・被害状況等(注3)
1	12 02 22 01	岩手県内陸南部	39° 23.7'N 141° 16.0'E 122km M:6.4	* * * *	5弱:宮城県 古川市三日町、涌屋町新町 住家一部破損 2 棟等(12月4日現在)
2	12 08 04 07	神奈川県西部	35° 32.2'N 139° 08.9'E 24km M:4.5	. . * .	5弱:山梨県 上野原町役場*
3	12 09 05 29	奄美大島近海	28° 14.7'N 129° 29.4'E 36km M:5.8	. * * .	5強:鹿児島県 住用村西仲間* 住家一部破損 1 棟等(12月11日現在)
4	12 09 05 31	奄美大島近海	28° 14.7'N 129° 26.7'E 33km M:4.6	. . * .	4:鹿児島県 名瀬市港町
5	12 09 13 06	新島・神津島近海	34° 21.6'N 139° 09.4'E 7km M:4.5	. . * .	4:東京都 新島村式根島、新島村本村
6	12 18 13 02	与那国島近海	23° 53.3'N 122° 48.7'E 12km M:7.3 <津波予報> 13時08分 宮古島・八重山地方に津波注意報を発表。与那国島で約10cm、石垣島で約5cmの津波を観測。この注意報は同日14時20分に解除。	* * * *	4:沖縄県 竹富町西表、与那国町祖納
7	12 28 03 28	滋賀県北部	35° 26.9'N 135° 53.7'E 7km M:4.2	. * * .	4:福井県 福井上中町市場* 崖崩れ 4 箇所等(12月28日現在)

注 1) 震源要素は再調査された後、修正されることがある。

注 2) M H S T の各項目について、M: M6.0 以上の地震、H: 被害を伴った地震、S: 震度 4 以上を観測した地震、T: 津波予報を行った地震、として該当項目に * を印した。

注 3) 最大震度の観測点名にある * 印は地方公共団体の震度観測点の情報であることを表す。被害の報告は総務省消防庁による。



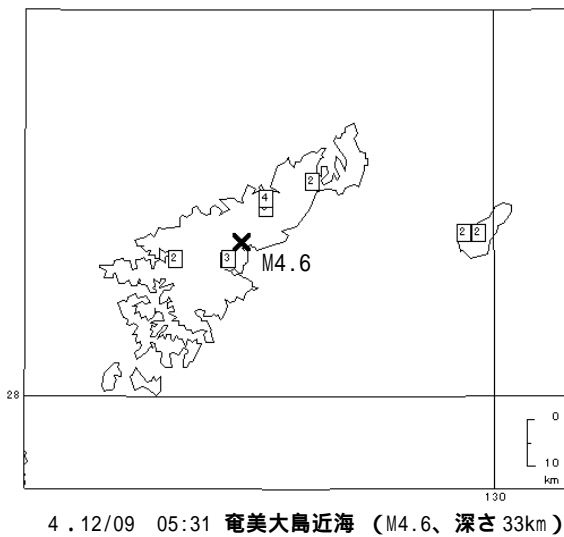
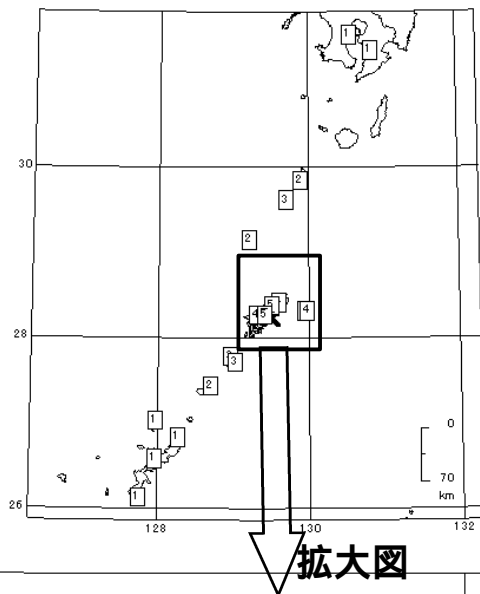
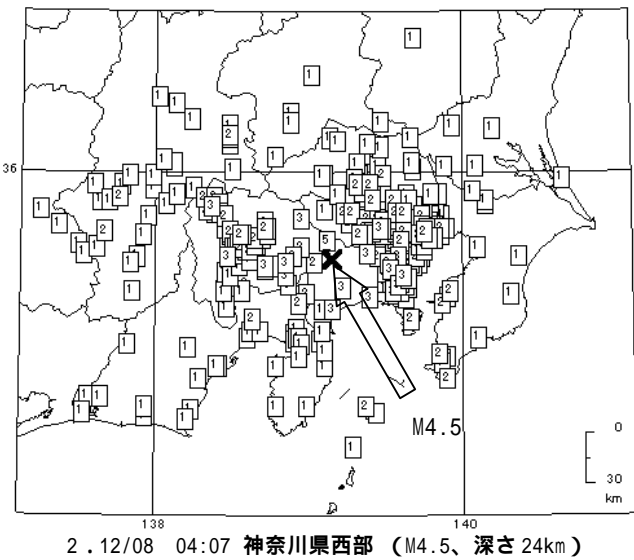
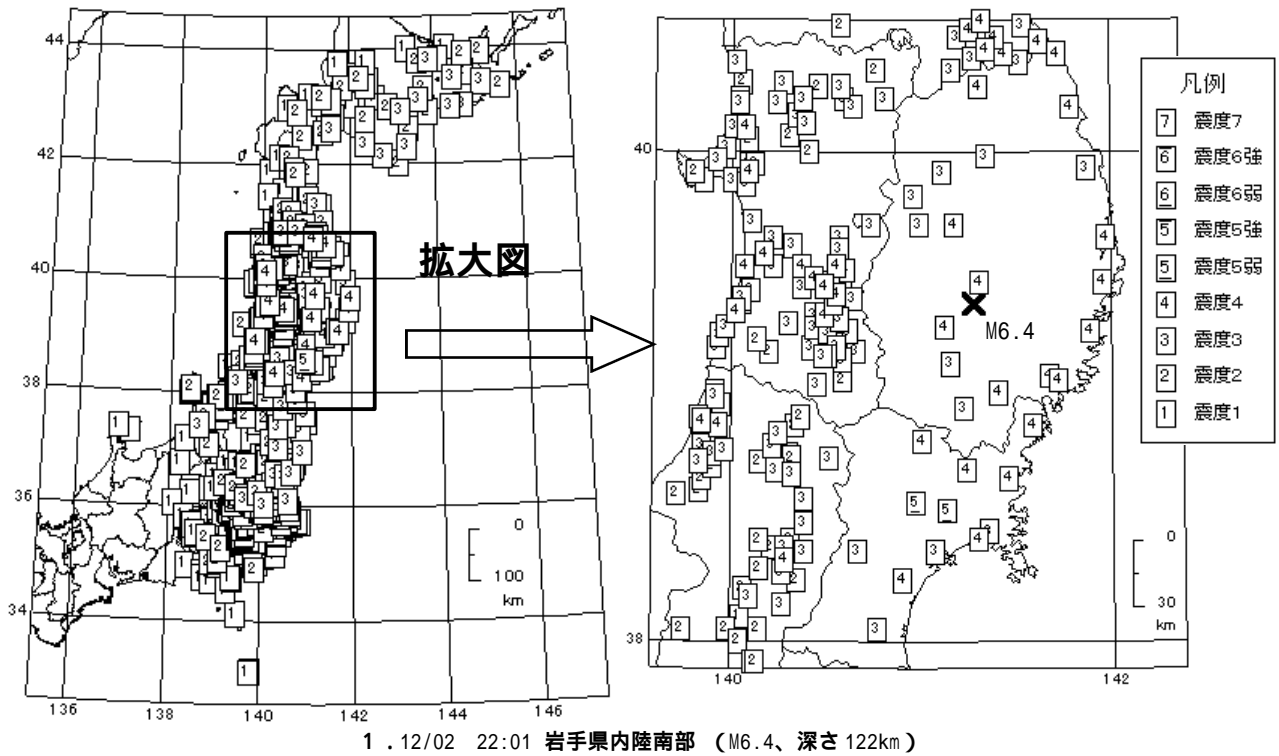
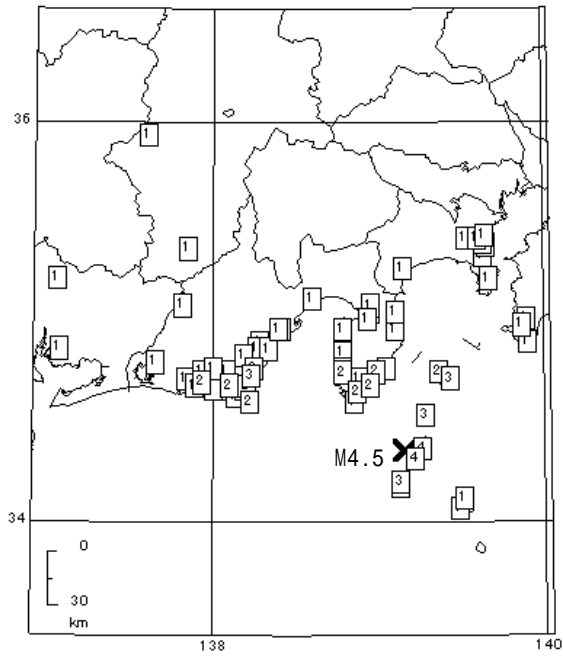
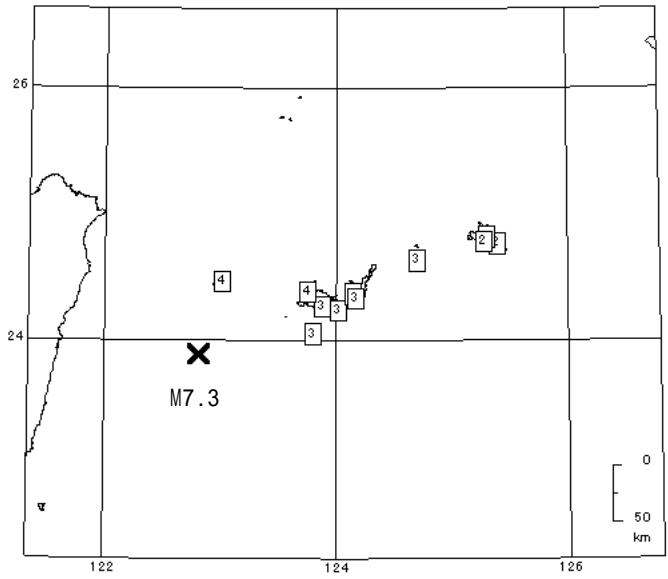


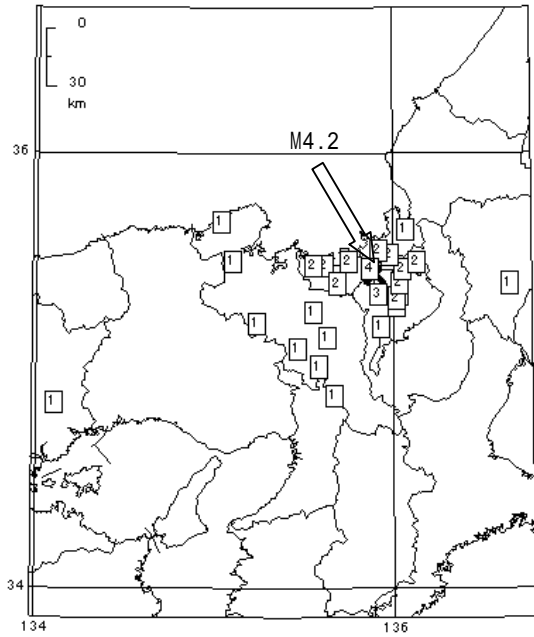
図 2 1 震度分布図 <地震の数字は、表1の番号に対応する>



5. 12/09 13:06 新島・神津島近海 (M4.5、深さ 7km)



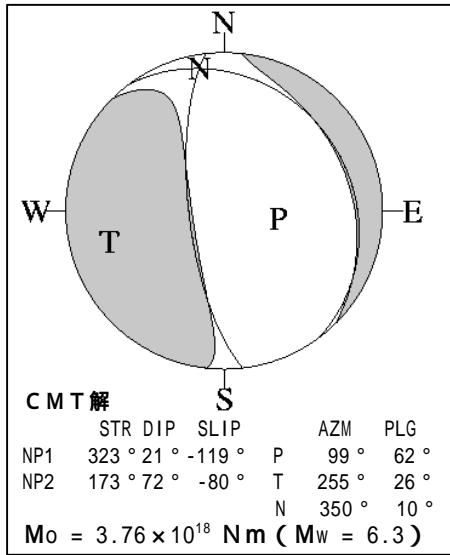
6. 12/18 13:02 与那国島近海 (M7.3、深さ 12km)



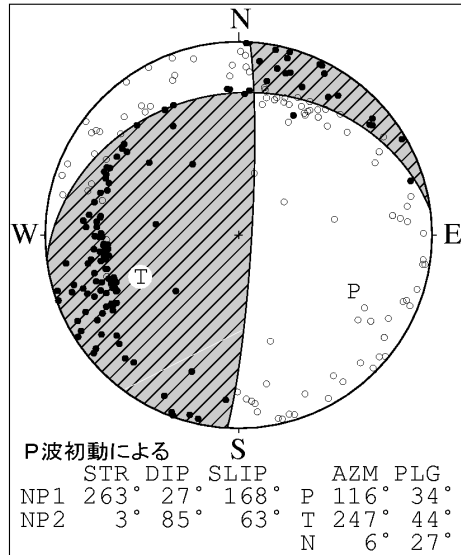
7. 12/28 03:28 滋賀県北部 (M4.2、深さ 7km)

凡例	
7	震度7
6	震度6強
6	震度6弱
5	震度5強
5	震度5弱
4	震度4
3	震度3
2	震度2
1	震度1

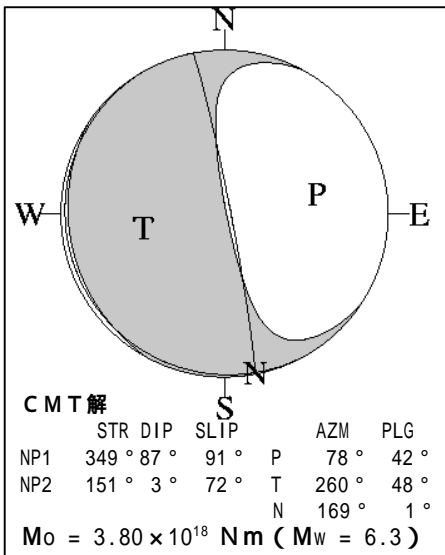
図 2 2 震度分布図 <地震の数字は、表 1 の番号に対応する>



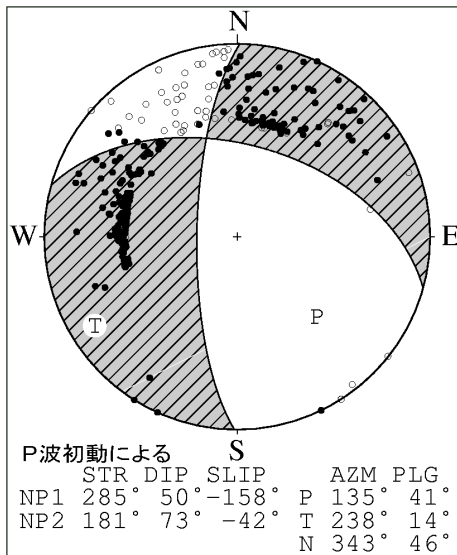
1 .12/02 22:01 岩手県内陸南部 (M6.4、深さ 122km)
東北東 西南西に張力軸を持つ正断層型



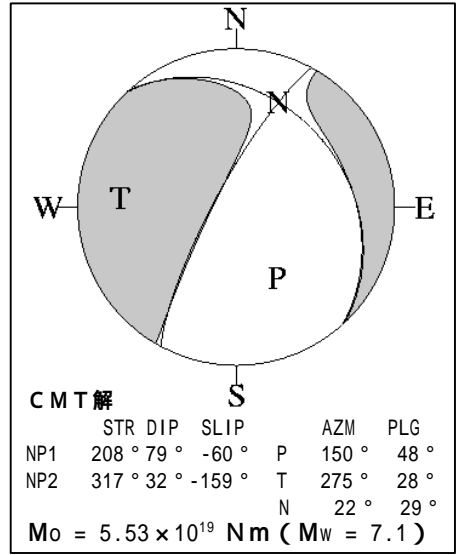
2 .12/08 04:07 神奈川県西部 (M4.5、深さ 24km)
西北西 東南東に圧力軸を持つ



3 .12/09 05:29 奄美大島近海
(M5.8、深さ 36km)
東北東 西南西に圧力軸を持つ



5 .12/09 13:06 新島・神津島近海
(M4.5、深さ 7km)
東北東 西南西方向に張力軸を持つ
横ずれ断層型



6 .12/18 13:02 与那国島近海
(M7.3、深さ 12km)
東西方向に張力軸を持つ正断層型

7 .12/28 03:28 滋賀県北部
(M4.2、深さ 7km)
東西方向に圧力軸を持つ逆断層型

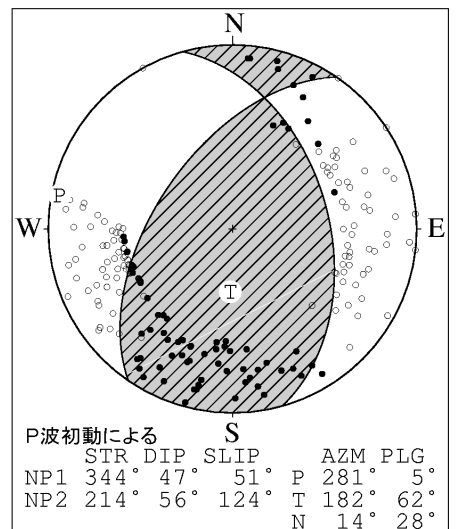


図3 発震機構 <図の数字は、表1の番号に対応する>

主な地震のうち、求めた発震機構解（P波による初動解及び CMT(Centroid Moment Tensor)解）を示す。図は下半球投影である。

ここに示した発震機構は再調査された後、修正されることがある。確定されたP波初動による発震機構解は「地震・火山月報（カタログ編）」を参照。

発震機構の各パラメータについては、「地震観測指針（調査編）：気象庁1990」参照。

世界の主な地震

12 月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布を図 1 に示す。また、その震源要素等を表 1 に示す。

2001 12 01 00:00 --- 2001 12 31 24:00

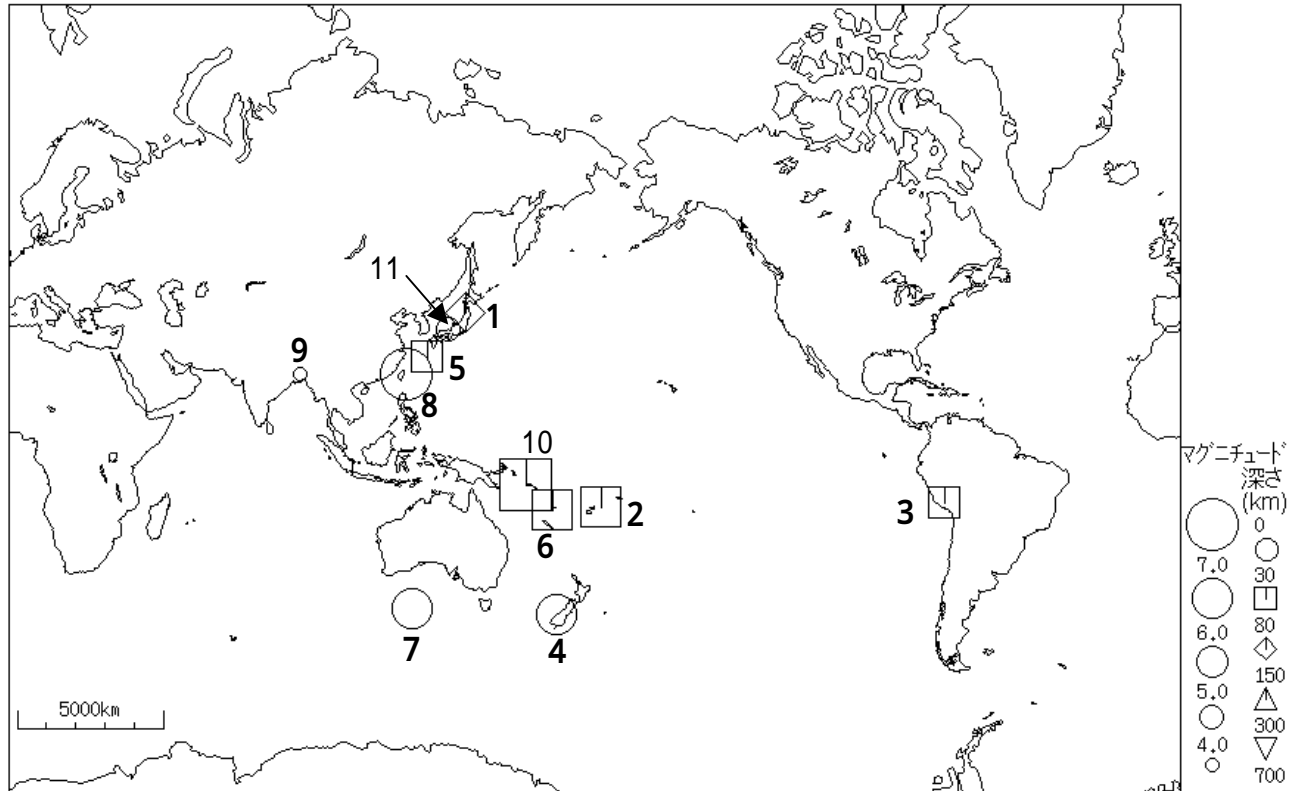


図 1 2001 年 12 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布
 <震源要素は米国地質調査所(USGS)発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による>

* : 数字は、表 1 の番号に対応する。

** : マグニチュードは Mb（実体波マグニチュード）、Ms（表面波マグニチュード）のいずれか大きい値を用いて表示している。

表 1 2001 年 12 月に世界で発生したマグニチュード 6.0 以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	月日時分	緯度	経度	深さ(km)	Mb	Ms	Mw	震央地名	被害状況
1	12月02日22時01分	N39° 23.7'E141° 16.0'	122	6.1	(6.4)	6.5	岩手県内陸南部	住家一部破損 2棟等	
2	12月03日20時32分	S16° 36.2'W177° 31.2'	33#	5.6	6.1	6.3	フィジー諸島付近		
3	12月04日14時57分	S15° 19.0'W 72° 31.9'	33#	5.5	5.5	5.8	ペルー南部	死者 2名、負傷者 5名等	
4	12月08日04時27分	S44° 01.2'E168° 31.2'	12	6.0	5.8		ニュージランド南島		
5	12月09日05時29分	N28° 14.7'E129° 29.4'	36	5.6	(5.8)	6.1	奄美大島近海	住家一部破損 1棟等	
6	12月12日21時53分	S17° 12.1'E167° 42.0'	43	5.8	6.0	6.2	パヌアツ諸島		
7	12月12日23時02分	S42° 50.8'E124° 39.1'	10*	6.4	6.7	7.0	オーストラリア南部		
8	12月18日13時02分	N23° 53.3'E122° 48.7'	12	6.4	(7.3)	6.8	与那国島近海		
9	12月19日16時54分	N23° 37.1'E 90° 21.8'	10*				バングラデッシュ	負傷者80名以上、建物被害等	
10	12月24日07時52分	S 9° 39.0'E159° 31.7'	33#	6.3	7.0	6.7	ソロモン諸島		
11	12月28日03時28分	N35° 26.9'E135° 53.7'	7		(4.2)		滋賀県北部	崖崩れ 4箇所等	

- ・震源要素、被害状況等は米国地質調査所(USGS)発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による（2002 年 1 月 4 日現在）。ただし、日本付近で発生した地震については震源及びマグニチュード（Ms の欄に括弧を付して記載）は気象庁、被害状況は総務省消防庁による。
- ・時分は震源時で日本時間 [日本時間 = 協定世界時 + 9 時間] である。
- ・Mw は USGS のモーメントマグニチュードである。
- ・USGS によれば、震源の深さ「33#」は、震源計算による深さの精度が得られないため、「33km」に固定していることを示す。また、震源の深さ「10*」は、震源計算による深さではなく、別の方法による推定値である。

日本の主な火山活動

全国の火山の概況

三宅島では多量の火山ガスの放出が継続し、噴煙活動は依然活発である。桜島では噴火・爆発があった。薩摩硫黄島及び諏訪之瀬島では島内で降灰があった。

図 1 以下には噴火をした火山（ ） 観測データ等に变化のあった火山（ ）を示す。



図 1 2001 年 12 月に活動した火山

表 1 過去 1 年間に活動した火山

火山名	2001年												
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
雌阿寒岳													
十勝岳													
樽前山													
有珠山													
北海道駒ヶ岳													
岩手山													
吾妻山													
安達太良山													
磐梯山													
那須岳													
日光白根山													
浅間山													
新湯焼山													
富士山													
箱根山													
伊豆大島													
三宅島													
噴火浅根													
硫黄島													
北福徳堆													
福徳岡ノ場													
九重山													
阿蘇山													
雲仙岳													
桜島													
薩摩硫黄島													
諏訪之瀬島													

各火山の活動概況

本文の火山名の後の [噴煙・噴気・地震・微動・空振・地殻変動・熱・火山ガス等] は、掲載した理由となった火山現象を示す。

有珠山 [噴煙・熱]

金比羅山火口群や西山西麓火口群では、噴煙活動や地熱活動が継続した。

金比羅山火口群の K - B 火口の噴煙は徐々に弱まり、23 日頃から遠望観測でも確認できない状態となっている。

火山性微動、空振は観測されなかった。

地震回数は 1 日当たり 0 ~ 2 回で、月回数は 18 回（11 月 38 回）であった。

遠望観測では、噴煙の高さの最高は火口上 600m（白色、6 日）であった。

気象庁の GPS 観測では、特に異常な地殻変動はみられなかった。

岩手山 [地震・噴気]

やや活発な地震活動及び噴気活動が継続した。

地震回数（東北大学松川観測点）は 1 日当たり 0 ~ 4 回で、月回数は 19 回（11 月 44 回）であった。岩手山東側のやや深いところ（深さ 10km 前後）を震源とする低周波地震は 3 回（11 月 4 回）、モホ面付近（深さ 30km 前後）が震源とみられる低周波地震は 7 回（11 月 27 回）発生

した。火山性微動、震度 1 以上を観測した地震はなかった。

遠望観測では、黒倉山山頂の噴気の高さの最高は 2 日に 150m を観測したが、その他の日は 100m 以下であった（11 月の最高 250m）。

4 日に陸上自衛隊の協力で行った上空からの観測では、岩手山西側の噴気・地熱地帯の状態に大きな変化は見られなかったが、25 日に岩手県の協力で行った上空からの観測では、岩手山西側の噴気の状態は、やや活発であった。

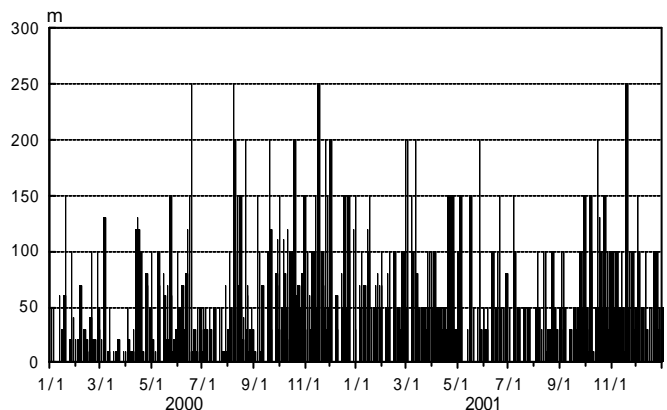


図 2 岩手山 日別最大噴気の高さ
（2000 年 1 月 ~ 2001 年 12 月）

吾妻山 [地震・微動]

やや活発な地震活動が継続した。

地震回数は、1日当たり2～86回で月回数は625回（11月203回）であった（図3）。山体直下の浅いところが震源とみられる低周波地震は、1日当たり0～7回発生し、月回数は45回（11月56回）であった。モホ面付近（深さ30km前後）が震源とみられる低周波地震は11回（11月は4回）発生した。

火山性微動が13日に1回（継続時間13分25秒）、15日1回（継続時間25秒）、24日2回（継続時間1分15秒と7分30秒）の計4回発生した（11月1回）。

遠望観測では、噴気は確認されなかった。

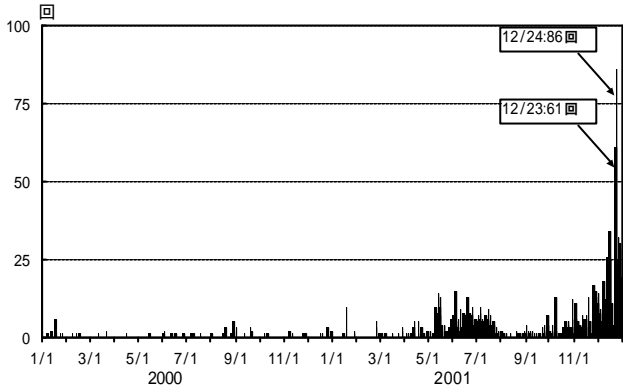


図3 吾妻山 日別地震回数
（2000年1月～2001年12月）

磐梯山 [地震・微動]

やや活発な地震活動が継続した。

地震回数は1日当たり0～5回で、月回数は28回（11月56回）であった（図4）。山体直下の浅いところを震源とする低周波地震は、5回（11月5回）発生した。モホ面付近（深さ30km前後）が震源とみられる低周波地震は1回発生した（6月2回以来）。

火山性微動は16日（継続時間29秒）に1回発生した（11月3回）。

遠望観測では、火口壁（Y-2）の噴気は観測されなかった。

12日に福島県警の協力で行った上空からの観測では、噴気の状態等に変化は見られなかった。

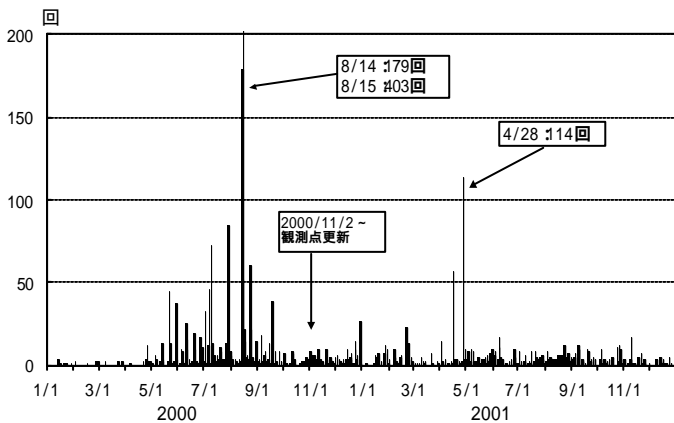


図4 磐梯山 日別地震回数
（2000年1月～2001年12月）

那須岳 [地震]

8日に地震活動が一時的に活発になり、07時07分には、山頂の北3km、深さ5km付近でM4.5の地震（最大震度は那須町寺子の震度3）が発生した。8日の地震回数は42回となった。その後、16日に再び地震活動が一時的に活発になり、13時48分には、山頂の北西3km、深さ7km付近でM4.1の地震（最大震度は下郷町塩生の震度3）が発生した。16日の地震回数は23回となった。それ以外は1日当たり0～7回で、月回数は85回（11月7回）であった。

伊豆大島 [地震]

地震活動がやや活発になった。

30～31日にかけて、地震活動が島内東部においてやや活発となった。30日9回、31日14回の地震が発生し、そのうち、震度1以上を観測した地震は8回であった（最大震度は伊豆大島差木地の震度2）。遠望観測や傾斜計等の観測結果に変化はなく、火山性微動も観測されなかった。

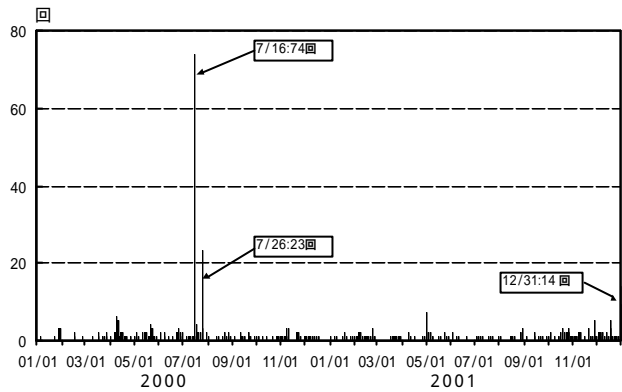


図5 伊豆大島 日別地震回数
（2000年1月～2001年12月）

三宅島 [噴煙・火山ガス・微動・熱・地殻変動]

山頂火口からの噴煙活動は依然活発であった。多量の火山ガスの放出が継続した。火映現象を観測した。

今期間、火山灰を含む噴煙はなく、水蒸気を中心とする白色噴煙が、山頂火口から連続的に噴出した。噴煙の高さの最高は火口上1,700m（29日）であった（11月2,000m）。また、7～10日及び12～13日にかけて、山頂付近で火映現象を観測した（2001年11月19日以来）。

時折まとまって火山性微動が発生する現象は、今期間、8、9、11、13、25日にみられ、中には振幅の小さな空振を伴うものもあったが、噴煙等の表面現象に変化はなかった。その他の微動については、いずれも振幅は小さいものであり、これらに伴う火山活動の変化等はみられなかった。また、連続的に発生している火山性微動は、引き続き振幅の小さい状態が続いている。

地震活動は低調な状態が続いている。振幅が小さい低周波地震は、時折発生した。

三宅島の収縮を示す地殻変動はほぼ停滞している。

5、14、20、26日に行った上空からの観測*によると、主火口からの白色噴煙の放出は依然継続していた。主火口からの噴煙の温度は依然高い状態であり、上空から行った赤外放射温度計による観測では、火口内温度の最高は430（11月410）であった。また、同時に行った

二氧化硫黄の放出量の観測*では、約 9,000~19,000 トン/日と、今期間も依然高いレベルでの放出が継続した（11 月 10,000~22,000 トン/日）。また、上空からの観測によると、二氧化硫黄を含む青白色の噴煙が、火口上空から風下に流れているのが観測された。（以上、図 6）

*：東京消防庁・海上自衛隊・海上保安庁・警視庁の協力による。

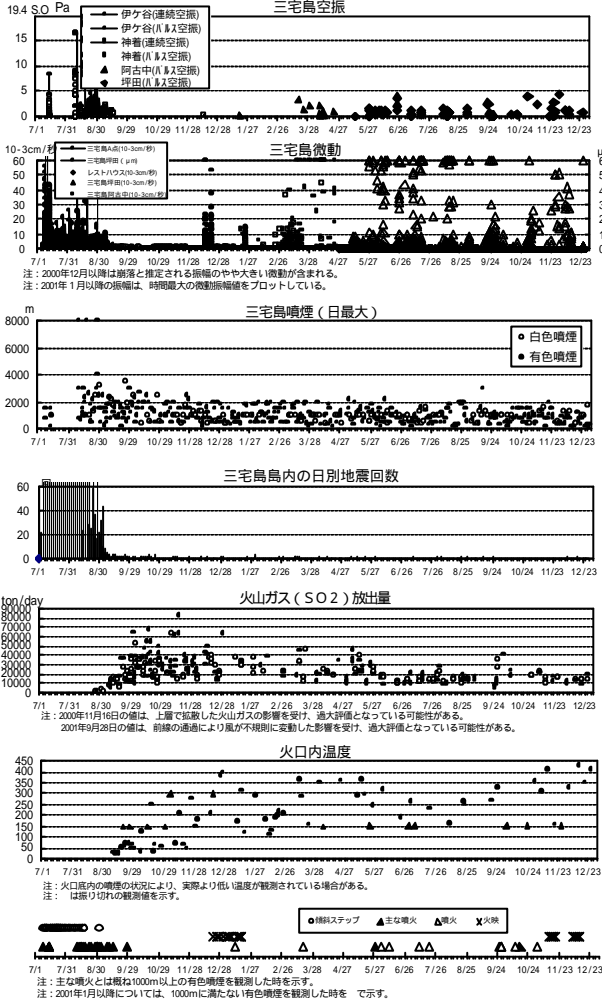


図 6 三宅島 火山活動経過図
（2000 年 7 月～2001 年 12 月）

九重山 [噴気・火山ガス]

火山ガスを含む青白い噴気が確認された。

11 月に引き続き、長者原に設置している遠望観測カメラにより、硫化水素とみられる火山ガスを含む青白い噴気を 18、20 日に観測した。

阿蘇山 [熱・微動]

火口壁の赤熱及び噴湯現象が継続した。

2000 年 11 月から確認されている中岳第一火口南側火口壁の一部の赤熱は、今期間も引き続き観測された。赤外放射温度計による火口壁の温度は 201~218（11 月 208~211）であり、依然高温の状態が続いている。

火口内は依然として全面湯だまりの状態であるが、湯量の減少傾向が続いている。湯だまりの温度は 52~56（11 月 51~57）であった。南側火口壁下で引き続き噴湯現象を観測した。（以上図 7）

地震回数は 1 日当たり 0~4 回で、月回数は 45 回（11 月 52 回）であった。

孤立型微動は上旬から中旬にかけてではなく、下旬に入って、1 日当たり 0~1 回発生し、月回数は 4 回（11 月 11 回）であった。

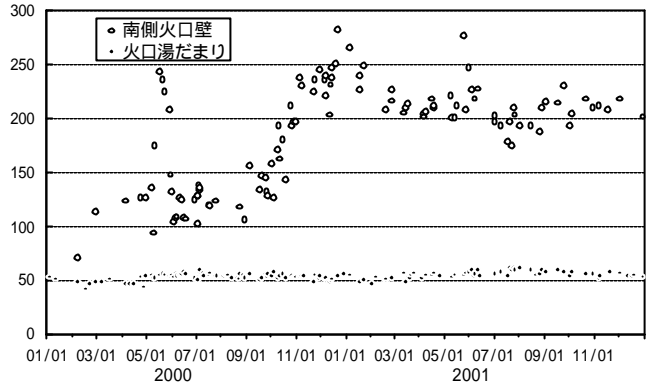


図 7 阿蘇山中岳第一火口南側火口壁及び湯溜まりの温度（2000 年 1 月～2001 年 12 月）

桜島 [噴煙・空振・降灰]

噴火・爆発を繰り返した。

噴火の月回数は 8 回（11 月 9 回）で、全て爆発であった（11 月 9 回）であった。8 回の爆発のうち、体感空振を 4 回（中* 1 回、小* 3 回）観測したが、爆発音、噴石等はなかった。火口からの噴煙の高さの最高は 800m（11 月 1,000m）であった。（以上図 8）

鹿児島地方気象台における月の降灰日数は 1 日（11 月 15 日）で、月の降灰量は 0g/m²（11 月 0g/m²）であった。

* 中：誰もが感じる程度。

小：注意深くしていれば感じる程度。

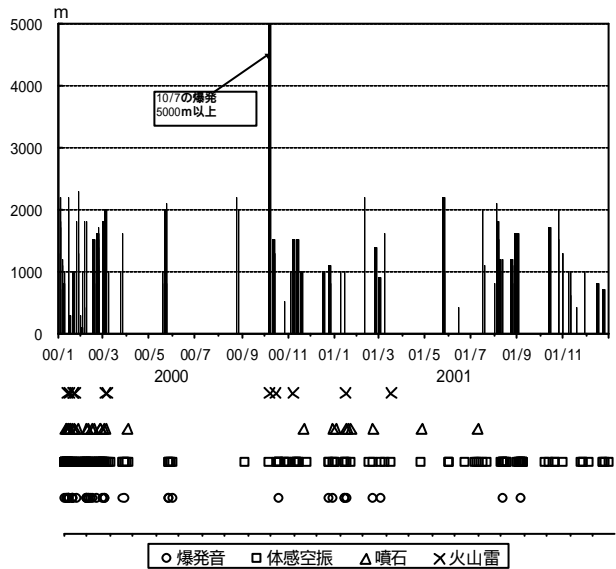


図 8 桜島の爆発時の噴煙の高さ及び爆発に伴う現象（2000 年 1 月～2001 年 12 月）

薩摩硫黄島 [地震・微動・降灰]

島内で降灰があった。地震・微動活動がやや活発な状態であった。

規模の小さな地震は依然として多い状態であり、地震

回数は 1 日当たり 78～120 回で、月回数は 3,373 回（11 月 3,201 回）であった（図 9）。また、振幅の小さい火山性微動が、前期間に引き続き頻繁に発生した。

三島村役場によると、2、12 日に島内で降灰があった。

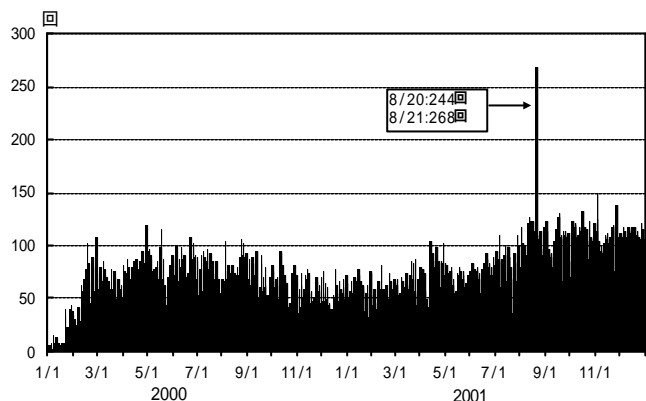


図 9 薩摩硫黄島 日別地震回数
（2000 年 1 月～2001 年 12 月）

地震回数は、11 日 32 回、28 日 39 回と、一時やや多い状態であった。それ以外は、1 日当たり 0～18 回で、月回数は 162 回（11 月 271 回）であった（図 10）。

28～31 日にかけて、連続的な火山性微動を観測し、また孤立的な微動が、31 日に 5 回発生した。

十島村役場によると、2～3、5、9～11 日に島内で降灰があった。

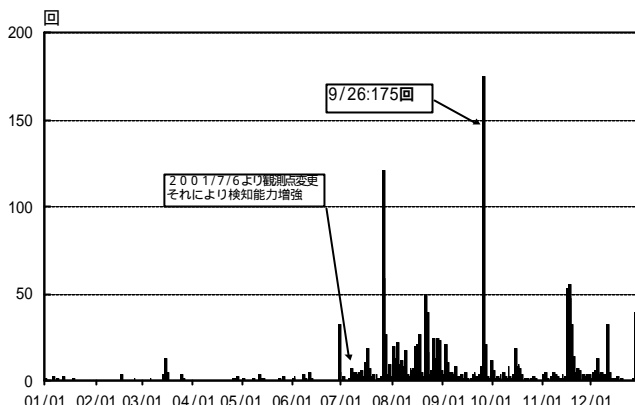


図 10 諏訪之瀬島 日別地震回数
（2001 年 1 月～2001 年 12 月）

諏訪之瀬島 [噴煙・降灰・地震・微動]

噴火・爆発が発生し、有色噴煙及び降灰が確認された。

4、28、29 日に爆発があり、4～5、10～11、28～30 日に、火山灰を含む噴煙が観測された。

表 2 2001 年 12 月の火山情報発表状況（定期火山情報を除く）

火山名	火山情報名	発表日時	発表官署	概要
岩手山	火山観測情報第14号	19日14時00分	盛岡地方气象台	地震・噴気の状況
吾妻山	火山観測情報第3号	25日16時00分	福島地方气象台	地震の増加、微動の発生
磐梯山	火山観測情報第40号 火山観測情報第41号	14日13時30分 28日13時30分	若松測候所	地震・噴気の状況 地震・噴気の状況
三宅島	火山観測情報第672号 （1日2回発表） 火山観測情報第727号 火山観測情報第728号 火山観測情報第729号 火山観測情報第730号	1日09時30分 28日16時30分 29日16時30分 30日16時30分 31日16時30分	気象庁地震火山部・三宅島測候所	噴煙・地震・微動・空振・火山ガス・地殻変動の状況、上空からの観測結果、及び上空の風・火山ガスの移動予想
諏訪之瀬島	火山観測情報第12号 火山観測情報第13号 火山観測情報第14号 火山観測情報第15号	4日11時00分 10日12時00分 25日11時00分 29日10時00分	鹿児島地方气象台	噴煙・微動・空振・鳴動の状況 噴煙・微動・空振の状況 噴煙・地震・微動の状況 噴煙・地震・微動の状況

付表

1. 震度 1 以上が観測された地震の表

地震の震源要素及び震度は再調査された後、修正されることがある。確定された震源要素は「地震・火山月報（カタログ編）」、震度データは「地震年報」を参照。震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（各年の地震・火山月報（防災編）12 月号参照）を記した。なお、*のついている地点は、地方公共団体の震度観測点。（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「F」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。震度 3 以上が観測された地震については、震源要素を太字で表示した。

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
1	1 11 26	埼玉県秩父地方 栃木県 埼玉県 東京都 山梨県 茨城県 群馬県 神奈川県 長野県 静岡県	36°00.0' N	139°02.6' E	141km	M: 4.1
2	1 14 20	京都府南部 京都府	35°07.8' N	135°40.3' E	7km	M: 2.6
3	1 22 48	新島・神津島近海 東京都	34°20.1' N	139°10.2' E	0km	M: 2.0
4	2 01 28	北海道東方沖 北海道	43°32.8' N	147°29.1' E	28km	M: 4.7
5	2 09 25	紀伊水道 和歌山県	33°39.0' N	135°06.6' E	41km	M: 3.5
6	2 13 34	岩手県沖 岩手県	39°37.9' N	142°06.1' E	48km	M: 4.1
7	2 14 24	千葉県北西部 茨城県 東京都 神奈川県	35°38.7' N	140°07.1' E	70km	M: 3.8

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
8	2 14 53	長野県南部 長野県 1 日義村役場 *0.9 三岳村役場 *0.9 開田村西野 *0.6	35° 54.0' N	137° 39.2' E	8km	M: 2.7
9	2 15 47	山形県村山地方 山形県 1 白鷹町黒鴨=0.8	38° 16.2' N	140° 00.2' E	8km	M: 3.1
10	2 21 28	山形県村山地方 山形県 1 白鷹町黒鴨=1.2 山形中山町長崎 *0.5	38° 16.3' N	140° 00.4' E	8km	M: 3.3
11	2 22 01	岩手県内陸南部 宮城県 5 弱 古川市三日町=4.8 涌谷町新町=4.6 4 気仙沼市赤岩=4.3 中田町宝江黒沼=4.3 志津川町塩入=4.0 石巻市泉町=3.7 栗駒町岩ヶ崎=3.6 仙台宮城野区五輪=3.6 青森県 3 宮城松島町松島=3.4 石巻市大瓜=3.1 仙台青葉区大倉=2.8 丸森町上滝=2.8 柴田町船岡=2.7 4 階上町道仏 *4.3 上北町中央南 *4.1 五戸町古館=4.1 青森南郷村市野沢 *4.0 福地村苦米地 *3.8 下田町中下田 *3.8 東北町塔ノ沢山 *3.7 名川町平 *3.7 天間林村森ノ上 *3.6 六戸町犬落瀬 *3.6 七戸町七戸 *3.5 百石町上明堂 *3.5 倉石村中市 *3.5 3 八戸市湊町=3.4 三戸町在府小路 *3.4 東通村砂子又 *3.4 平内町小湊=3.2 田子町田子 *3.2 むつ市金曲=3.2 六ヶ所村尾駈=3.1 青森南郷村島守=2.9 新郷村戸来 *2.9 十和田湖町奥瀬 *2.9 青森市花園=2.8 常盤村水木 *2.8 尾上町猿賀 *2.7 板柳町板柳 *2.7 浪岡町浪岡 *2.6 相馬村五所 *2.6 藤崎町西豊田 *2.6 五所川原市栄町=2.6 青森岩木町賀田 *2.5 柏村桑野木田 *2.5 青森鶴田町鶴田 *2.5 黒石市市ノ町 *2.5 田舎館村田舎館 *2.5 2 蓬田村蓬田 *2.4 稲垣村沼崎 *2.4 岩崎村岩崎 *2.4 青森平賀町柏木町 *2.3 木造町若緑 *2.3 森田村山田 *2.1 金木町金木 *2.1 佐井村佐井 *2.0 平館村根岸 *2.0 重力村重力 *2.0 三厩村本町 *2.0 弘前市和田町=2.0 鱒ヶ沢町本町=1.9 深浦町深浦=1.9 岩崎村長慶平=1.8 天間林村天間館=1.8 大畑町大畑=1.8 風間浦村易国間 *1.8 市浦村太田=1.5 大鰐町大鰐 *1.5 市浦村相内 *1.5 岩手県 4 大船渡市大船渡町=4.4 二戸市福岡=4.4 盛岡市山王町=4.2 久慈市川崎町=4.2 宮古市鎌ヶ崎=4.0 岩手山田町八幡町=3.9 大船渡市猪川町=3.8 北上市柳原町=3.7 大迫町大迫=3.7 釜石市只越町=3.7 岩手大東町大原=3.6 種市町大町=3.5 3 田野畑村田野畑=3.4 葛巻町葛巻=3.4 西根町大更=3.4 水沢市大鐘町=3.4 雫石町千刈田=3.3 一関市舞川=3.2 雫石町長山=2.9 秋田県 4 秋田井川町北川尻 *4.2 仙北町高梨 *4.1 秋田岩城町内道川 *3.7 秋田山本町豊岡 *3.6 雄和町妙法 *3.6 西目町沼田 *3.6 大曲市花園町 *3.6 西仙北町刈野 *3.6 太田町太田 *3.6 秋田六郷町六郷 *3.5 中仙町北長野 *3.5 仙南村飯詰 *3.5 大雄村三村 *3.5 秋田神岡町神宮寺 *3.5 3 千畑町土崎 *3.4 河辺町和田 *3.3 横手市中央町 *3.3 秋田協和町境 *3.3 南外村下袋 *3.3 雄物川町今宿=3.3 大森町大中島 *3.3 八郎潟町大道 *3.3 能代市上町 *3.2 秋田六郷町六郷東根=3.2 十文字町十文字 *3.1 五城目町西磯ノ目=3.1 仁賀保町平沢 *3.0 山内村土淵 *3.0 増田町増田 *3.0 秋田平鹿町浅舞 *3.0 秋田本荘市石脇=3.0 秋田昭和町大久保 *3.0 鹿角市花輪 *2.9 稲川町大館 *2.9 湯沢市沖鶴=2.9 田沢湖町生保内 *2.9 若美町角間崎 *2.9 能代市緑町=2.9 秋田本荘市出戸町 *2.9 雄和町女米木=2.9 大館市中城 *2.9 比内町扇田 *2.8 天王町天王 *2.8 羽後町西馬音内 *2.8 二ツ井町上台 *2.8 飯田川町下虹川 *2.7 八森町中浜 *2.7 秋田雄勝町横堀 *2.7 東由利町老方 *2.7 秋田大内町岩谷町 *2.7 西木村上荒井 *2.7 大瀧村中央 *2.7 秋田市山王=2.7 鷹巣町花園町=2.7 東成瀬村田子内 *2.6 湯沢市佐竹町 *2.6 角館町東勝案丁=2.6 八竜町鶴川 *2.5 藤里町藤琴 *2.5 比内町味噌内=2.5 森吉町米内沢 *2.5 秋田合川町新田目 *2.5 金浦町金浦 *2.5 象潟町浜ノ田 *2.5 2 琴丘町鹿渡 *2.4 矢島町矢島町 *2.4 鳥海町伏見 *2.4 峰浜村水沢 *2.3 秋田田代町早口 *2.3 上小阿仁村小沢田 *2.2 皆瀬村川向 *2.2 阿仁町銀山 *2.1 男鹿市男鹿中=2.1 男鹿市船川 *2.1 秋田小坂町小坂鉾山 *1.8 山形県 4 山形中山町長崎 *4.0 酒田市亀ヶ崎=3.9 山形平田町飛鳥 *3.5 3 酒田市本町 *3.4 山形三川町横山 *3.2 遊佐町舞鶴 *3.2 遊佐町遊佐町=3.1 藤島町藤島 *3.0 真室川町新町 *3.0 村山市中央 *3.0 立川町狩川 *2.9 最上町向町 *2.9 天童市老野森 *2.9 山辺町緑ヶ丘 *2.9 山形八幡町観音寺 *2.8 山形河北町役場 *2.8 山形河北町谷地=2.7 白鷹町荒砥 *2.6 大石田町緑町 *2.6 鮭川村佐渡 *2.5 寒河江市中央 *2.5 上山市河崎 *2.5 鶴岡市馬場町=2.5 舟形町舟形 *2.5 大蔵村清水 *2.5 2 新庄市東谷地田町=2.4 戸沢村古口 *2.4 山形大江町左沢 *2.3 南陽市三間通 *2.3 山形川西町上小松 *2.2 羽黒町役場 *2.2 榎引町上山添 *2.2 温海町温海川=2.2 新庄市沖の町 *2.2 山形金山町中田=2.2 山形朝日町宮宿 *2.2 山形市緑町=2.1 米沢市駅前=2.1 山形市旅籠町 *2.0 山形小国町岩井沢=1.9 白鷹町黒鴨=1.9 山形金山町金山 *1.9 山形小国町小国小坂町 *1.8 飯豊町椿 *1.8 山形西川町海味 *1.8 米沢市金池 *1.8 山形朝日村下名川 *1.7 酒田市飛鳥=1.7 北海道 1 長井市ままの上 *1.4 3 別海町常盤=3.4 浦河町潮見=3.1 静内町ときわ=3.0 広尾町並木通=2.8 釧路市幸町=2.8 厚岸町尾幌=2.8 苫小牧市しらかば=2.6 帯広市東 4 条=2.6 北見市公園町=2.6 弟子屈町美里=2.6 本別町北 2 丁目=2.5 2 美幌町東 3 条=2.4 足寄町上螺湾=2.4 十勝清水町南 4 条=2.3 千歳市北栄=2.2 中標津町養老牛=2.2 音別町尺別=2.1 伊達市梅本=2.0 斜里町本町=2.0 南茅部町尾礼部=1.9 函館市美原=1.9 羅臼町春日=1.9 えりも町本町=1.8 忠類村明和=1.8 留辺蘂町上町=1.7 白老町大町=1.7 美唄市西 5 条=1.6 富良野市若松町=1.6 江別市高砂町=1.6 七飯町桜町=1.6 石狩市花川=1.6 渡島森町上台町=1.6 倶知安町南 1 条=1.5 平取町仁世宇=1.5 芦別市旭町=1.5 根室市弥栄=1.5 1 岩見沢市 5 条=1.4 登別市鉱山=1.3 上富良野町大町=1.3 滝川市大町=1.2 南富良野町幾寅=1.2 室蘭市山手町=1.2 小樽市勝納町=1.2 札幌中央区北 2 条=1.1 岩内町清住=1.1 檜山江差町姥神=1.1 丸瀬布町金湧山=1.1 恵庭市漁平=1.0 旭川市 8 条通=1.0 渡島松前町福山=1.0 夕張市若菜=1.0				

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		福島県 北竜町竜西=0.9 網走市台町=0.9 八雲町上の湯=0.8 知内町小谷石=0.8 3 原町市三島町=3.0 浪江町幾世橋=3.0 郡山市朝日=2.8 福島市松木町=2.6 川内村下川内=2.6 棚倉町棚倉=2.5 船引町船引=2.5 いわき市小名浜=2.5 2 猪苗代町城南=2.1 大玉村曲藤=2.0 白河市郭内=1.9 西会津町野沢=1.7 1 田島町田島=1.3 会津若松市材木町=1.3				
		茨城県 3 日立市助川町*=3.1 御前山村野口*=2.8 金砂郷町高柿*=2.8 常陸太田市金井町*=2.6 関城町舟生=2.6 つくば市谷田部*=2.5 大洋村汲上*=2.5 2 水戸市金町=2.4 笠間市石井*=2.4 茨城小川町小川*=2.4 内原町内原*=2.4 友部町中央*=2.4 土浦市下高津*=2.4 北浦町山田*=2.4 江戸崎町江戸崎*=2.4 茨城大和村羽田*=2.4 茨城町小堤*=2.3 瓜連町瓜連*=2.3 十王町友部*=2.3 茨城鹿嶋市鉢形=2.3 玉里村上玉里*=2.3 茨城新治村藤沢*=2.3 水戸市中央*=2.3 高萩市本町*=2.3 八郷町柿岡=2.2 八郷町役場*=2.2 真壁町飯塚*=2.2 茨城協和町門井*=2.2 美野里町堅倉*=2.2 岩瀬町岩瀬*=2.2 那珂町福田*=2.2 山方町山方*=2.2 茨城東町結佐*=2.1 常北町石塚*=2.1 桂村阿波山*=2.1 茨城千代田町上土田*=2.1 岩間町下郷*=2.1 東海村舟石川*=2.1 猿島町山*=2.1 北茨城市磯原町*=2.1 大子町池田*=2.1 土浦市大岩田=2.1 水海道市諏訪町*=2.1 取手市井野*=2.1 鉾田町鉾田=2.1 麻生町麻生*=2.1 美浦村受領*=2.1 石岡市石岡*=2.0 茨城伊奈町福田*=2.0 谷和原村加藤*=2.0 茨城大宮町常陸大宮=2.0 茨城八千代町菅谷*=2.0 千代川村鬼怒*=2.0 石下町新石下*=2.0 茨城三和町仁連*=2.0 藤代町藤代*=2.0 阿見町中央*=2.0 莚崎町小茎*=2.0 総和町下大野*=1.9 五霞町小福田*=1.9 守谷町大柏*=1.9 ひたちなか市東石川*=1.9 茨城旭村造谷*=1.9 明野町海老ヶ島*=1.9 常陸太田市町屋町=1.9 新利根町柴崎*=1.9 茨城河内町源清田*=1.8 霞ヶ浦町大和田*=1.8 岩井市岩井=1.8 岩井市役所*=1.8 玉造町甲*=1.8 結城市結城*=1.8 神栖町溝口*=1.7 茨城境町役場*=1.7 牛久市中央*=1.7 古河市長谷町*=1.7 里美村大中*=1.7 水府村町田*=1.6 下館市下中山*=1.6 下妻市本城町*=1.6 桜川村須賀津*=1.6 利根町布川=1.5 茨城緒川村上小瀬*=1.5 1 大洗町磯浜町*=1.4 美和村高部*=1.4 龍ヶ崎市寺後*=1.4 波崎町役場*=1.1 七会村徳蔵*=0.9 3 大利根町北下新井*=2.5 2 久喜市下早見=2.3 騎西町騎西*=2.3 北川辺町麦倉*=2.1 さいたま市下落合*=2.1 桶川市泉*=2.1 庄和町金崎*=2.1 加須市下三保*=2.0 幸手市東*=2.0 東松山市松葉町*=1.9 羽生市東*=1.9 埼玉吹上町富士見*=1.9 埼玉大里村中曾根*=1.9 鷲宮町鷲宮*=1.9 埼玉川島町平沼*=1.9 杉戸町清地*=1.9 鶴ヶ島市三ツ木*=1.8 白岡町千駄野*=1.8 鴻巣市中央*=1.8 滑川町福田*=1.8 吉見町下細谷*=1.7 江南町中央*=1.7 川里町広田*=1.7 葛浦町新堀*=1.7 草加市高砂*=1.7 松伏町松伏*=1.7 行田市本丸*=1.7 妻沼町弥藤吾*=1.6 北本市本町*=1.6 三郷市幸房*=1.6 坂戸市千代田*=1.6 吉川市吉川*=1.6 毛呂山町岩井*=1.5 岩槻市本町*=1.5 戸田市上戸田*=1.5 富士見市鶴馬*=1.5 蓮田市黒浜*=1.5 1 さいたま市高砂=1.4 鳩ヶ谷市三ツ和*=1.3 熊谷市桜町=1.2 嵐山町杉山*=1.2 埼玉美里町木部*=1.2 越谷市越ヶ谷*=1.2 花園町小前田*=1.1 川越市旭町=1.1 三芳町藤久保*=1.1 上福岡市福岡*=1.0 越生町越生*=1.0 児玉町八幡山=1.0 鳩山町大豆戸=1.0 深谷市仲町*=0.9 日高市南平沢*=0.8 秩父市上町=0.7 横瀬町横瀬*=0.6 所沢市並木*=0.6 名栗村上名栗*=0.5 3 刈羽村割町新田*=2.5 神林村今宿*=2.5 2 白根市能登*=2.2 味方村味方*=2.2 新潟朝日村岩沢*=2.1 六日町伊勢町=2.0 新潟山北町府屋*=2.0 横越町中央*=1.9 荒川町山口*=1.9 和島村小島谷*=1.8 水原町岡山町*=1.8 潟東村三方*=1.8 関川村下関*=1.8 京ヶ瀬村姥ヶ橋*=1.7 中条町新和町=1.7 黒川村黒川*=1.7 巻町巻=1.7 新潟西川町旗屋*=1.7 中之口村中之口*=1.7 五泉市太田*=1.6 加治川村住田*=1.6 月潟村月潟*=1.6 新潟市幸西=1.5 豊栄市葛塚*=1.5 聖籠町諏訪山*=1.5 紫雲寺町稲荷岡*=1.5 両津市湊*=1.5 1 田上町原ヶ崎新田*=1.4 新潟市一番堀通町*=1.4 村上市塩町=1.3 亀田町船戸山*=1.3 新穂村瓜生屋*=1.3 与板町与板*=1.2 新潟安田町保田*=1.2 頸城村百間町新田*=1.1 下田村荻堀*=1.1 出雲崎町米田=1.1 村松町大手通=1.1 畑野町畑野*=1.1 粟島浦村笹畑=0.8 2 岩舟町静*=2.4 今市市瀬川=2.3 佐野市高砂町*=2.3 栃木国分寺町小金井*=2.3 高根沢町石末*=2.3 栃木二宮町石島*=2.2 野木町丸林*=2.2 南河内町田中*=2.1 市貝町市嶋*=2.1 栃木小川町小川*=2.1 栃木河内町白沢*=2.0 烏山町中央=2.0 栃木市旭町=2.0 南那須町大金*=1.9 湯津上村佐良土*=1.9 足利市大正町*=1.9 小山市中央町*=1.9 益子町益子=1.9 栃木藤岡町藤岡*=1.9 石橋町石橋*=1.8 壬生町通町*=1.8 栃木市入舟町*=1.7 鹿沼市今宮町*=1.7 喜連川町喜連川*=1.7 真岡市荒町*=1.7 上三川町しらすぎ町*=1.7 田沼町田沼*=1.7 芳賀町祖母井*=1.7 西方町本城*=1.6 西那須野町あたご町*=1.6 馬頭町馬頭*=1.6 茂木町茂木*=1.6 葛生町中央*=1.6 都賀町家中*=1.6 上河内町中里*=1.6 黒羽町黒羽田町=1.5 宇都宮市明保野町=1.5 宇都宮市旭*=1.5 1 今市市本町*=1.4 黒磯市共墾社*=1.4 氏家町氏家*=1.4 日光市中宮祠=1.3 足利市名草上町=1.3 粟野町口栗野*=1.3 烏山町役場*=1.3 塩原町墓沼=1.2 日光市中鉢石町*=1.1 塩谷町玉生*=1.1 足尾町松原*=0.8 2 群馬明和町新里*=2.4 館林市城町*=2.2 邑楽町中野*=2.0 群馬千代田町赤岩*=1.8 大泉町日の出*=1.8 群馬板倉町板倉=1.7 粕川村西田面*=1.5 1 太田市浜町*=1.4 宮城村鼻毛石*=1.4 群馬新里村武井*=1.4 尾島町粕川*=1.4 子持村吹屋*=1.3 群馬境町境*=1.3 赤城村敷島*=1.3 富士見村田島*=1.3 大胡町堀越*=1.3 高崎市高松町*=1.2 群馬白沢村高平*=1.2 赤堀町西久保*=1.2 新田町金井*=1.2 黒保根村水沼*=1.1 吉岡町下野田*=1.1 伊勢崎市今泉町*=1.1 佐波郡東村東小保方*=1.1 桐生市織姫町=1.0 安中市安中*=0.9 利根村追貝*=0.9 片品村東小川=0.7 2 佐原市佐原=2.2 佐原市役所*=2.1 成田市花崎町=2.1 本埜村笠神*=2.0 佐倉市海隣寺町*=1.9 千葉神崎町神崎本宿*=1.8 小見川町羽根川*=1.8 印西市大森*=1.8 関宿町東宝珠花*=1.8 富里町七栄*=1.8 千葉大栄町松子*=1.7 多古町多古=1.7 干潟町南堀之内*=1.7 野田市鶴奉*=1.7 成田市役所*=1.7 印旛村瀬戸*=1.7 柏市旭町=1.6 鎌ヶ谷市初富*=1.6 四街道市鹿渡*=1.6 千葉栄町安食台*=1.6 八千代市大和田新田*=1.5 八街市八街*=1.5 白井市復*=1.5 千葉白浜町白浜*=1.5 東庄町笹川*=1.5 千葉中央区中央港=1.5 市川市八幡*=1.5				
		埼玉県 1 大洗町磯浜町*=1.4 美和村高部*=1.4 龍ヶ崎市寺後*=1.4 波崎町役場*=1.1 七会村徳蔵*=0.9 3 大利根町北下新井*=2.5 2 久喜市下早見=2.3 騎西町騎西*=2.3 北川辺町麦倉*=2.1 さいたま市下落合*=2.1 桶川市泉*=2.1 庄和町金崎*=2.1 加須市下三保*=2.0 幸手市東*=2.0 東松山市松葉町*=1.9 羽生市東*=1.9 埼玉吹上町富士見*=1.9 埼玉大里村中曾根*=1.9 鷲宮町鷲宮*=1.9 埼玉川島町平沼*=1.9 杉戸町清地*=1.9 鶴ヶ島市三ツ木*=1.8 白岡町千駄野*=1.8 鴻巣市中央*=1.8 滑川町福田*=1.8 吉見町下細谷*=1.7 江南町中央*=1.7 川里町広田*=1.7 葛浦町新堀*=1.7 草加市高砂*=1.7 松伏町松伏*=1.7 行田市本丸*=1.7 妻沼町弥藤吾*=1.6 北本市本町*=1.6 三郷市幸房*=1.6 坂戸市千代田*=1.6 吉川市吉川*=1.6 毛呂山町岩井*=1.5 岩槻市本町*=1.5 戸田市上戸田*=1.5 富士見市鶴馬*=1.5 蓮田市黒浜*=1.5 1 さいたま市高砂=1.4 鳩ヶ谷市三ツ和*=1.3 熊谷市桜町=1.2 嵐山町杉山*=1.2 埼玉美里町木部*=1.2 越谷市越ヶ谷*=1.2 花園町小前田*=1.1 川越市旭町=1.1 三芳町藤久保*=1.1 上福岡市福岡*=1.0 越生町越生*=1.0 児玉町八幡山=1.0 鳩山町大豆戸=1.0 深谷市仲町*=0.9 日高市南平沢*=0.8 秩父市上町=0.7 横瀬町横瀬*=0.6 所沢市並木*=0.6 名栗村上名栗*=0.5 3 刈羽村割町新田*=2.5 神林村今宿*=2.5 2 白根市能登*=2.2 味方村味方*=2.2 新潟朝日村岩沢*=2.1 六日町伊勢町=2.0 新潟山北町府屋*=2.0 横越町中央*=1.9 荒川町山口*=1.9 和島村小島谷*=1.8 水原町岡山町*=1.8 潟東村三方*=1.8 関川村下関*=1.8 京ヶ瀬村姥ヶ橋*=1.7 中条町新和町=1.7 黒川村黒川*=1.7 巻町巻=1.7 新潟西川町旗屋*=1.7 中之口村中之口*=1.7 五泉市太田*=1.6 加治川村住田*=1.6 月潟村月潟*=1.6 新潟市幸西=1.5 豊栄市葛塚*=1.5 聖籠町諏訪山*=1.5 紫雲寺町稲荷岡*=1.5 両津市湊*=1.5 1 田上町原ヶ崎新田*=1.4 新潟市一番堀通町*=1.4 村上市塩町=1.3 亀田町船戸山*=1.3 新穂村瓜生屋*=1.3 与板町与板*=1.2 新潟安田町保田*=1.2 頸城村百間町新田*=1.1 下田村荻堀*=1.1 出雲崎町米田=1.1 村松町大手通=1.1 畑野町畑野*=1.1 粟島浦村笹畑=0.8 2 岩舟町静*=2.4 今市市瀬川=2.3 佐野市高砂町*=2.3 栃木国分寺町小金井*=2.3 高根沢町石末*=2.3 栃木二宮町石島*=2.2 野木町丸林*=2.2 南河内町田中*=2.1 市貝町市嶋*=2.1 栃木小川町小川*=2.1 栃木河内町白沢*=2.0 烏山町中央=2.0 栃木市旭町=2.0 南那須町大金*=1.9 湯津上村佐良土*=1.9 足利市大正町*=1.9 小山市中央町*=1.9 益子町益子=1.9 栃木藤岡町藤岡*=1.9 石橋町石橋*=1.8 壬生町通町*=1.8 栃木市入舟町*=1.7 鹿沼市今宮町*=1.7 喜連川町喜連川*=1.7 真岡市荒町*=1.7 上三川町しらすぎ町*=1.7 田沼町田沼*=1.7 芳賀町祖母井*=1.7 西方町本城*=1.6 西那須野町あたご町*=1.6 馬頭町馬頭*=1.6 茂木町茂木*=1.6 葛生町中央*=1.6 都賀町家中*=1.6 上河内町中里*=1.6 黒羽町黒羽田町=1.5 宇都宮市明保野町=1.5 宇都宮市旭*=1.5 1 今市市本町*=1.4 黒磯市共墾社*=1.4 氏家町氏家*=1.4 日光市中宮祠=1.3 足利市名草上町=1.3 粟野町口栗野*=1.3 烏山町役場*=1.3 塩原町墓沼=1.2 日光市中鉢石町*=1.1 塩谷町玉生*=1.1 足尾町松原*=0.8 2 群馬明和町新里*=2.4 館林市城町*=2.2 邑楽町中野*=2.0 群馬千代田町赤岩*=1.8 大泉町日の出*=1.8 群馬板倉町板倉=1.7 粕川村西田面*=1.5 1 太田市浜町*=1.4 宮城村鼻毛石*=1.4 群馬新里村武井*=1.4 尾島町粕川*=1.4 子持村吹屋*=1.3 群馬境町境*=1.3 赤城村敷島*=1.3 富士見村田島*=1.3 大胡町堀越*=1.3 高崎市高松町*=1.2 群馬白沢村高平*=1.2 赤堀町西久保*=1.2 新田町金井*=1.2 黒保根村水沼*=1.1 吉岡町下野田*=1.1 伊勢崎市今泉町*=1.1 佐波郡東村東小保方*=1.1 桐生市織姫町=1.0 安中市安中*=0.9 利根村追貝*=0.9 片品村東小川=0.7 2 佐原市佐原=2.2 佐原市役所*=2.1 成田市花崎町=2.1 本埜村笠神*=2.0 佐倉市海隣寺町*=1.9 千葉神崎町神崎本宿*=1.8 小見川町羽根川*=1.8 印西市大森*=1.8 関宿町東宝珠花*=1.8 富里町七栄*=1.8 千葉大栄町松子*=1.7 多古町多古=1.7 干潟町南堀之内*=1.7 野田市鶴奉*=1.7 成田市役所*=1.7 印旛村瀬戸*=1.7 柏市旭町=1.6 鎌ヶ谷市初富*=1.6 四街道市鹿渡*=1.6 千葉栄町安食台*=1.6 八千代市大和田新田*=1.5 八街市八街*=1.5 白井市復*=1.5 千葉白浜町白浜*=1.5 東庄町笹川*=1.5 千葉中央区中央港=1.5 市川市八幡*=1.5				
		千葉県 2 佐原市佐原=2.2 佐原市役所*=2.1 成田市花崎町=2.1 本埜村笠神*=2.0 佐倉市海隣寺町*=1.9 千葉神崎町神崎本宿*=1.8 小見川町羽根川*=1.8 印西市大森*=1.8 関宿町東宝珠花*=1.8 富里町七栄*=1.8 千葉大栄町松子*=1.7 多古町多古=1.7 干潟町南堀之内*=1.7 野田市鶴奉*=1.7 成田市役所*=1.7 印旛村瀬戸*=1.7 柏市旭町=1.6 鎌ヶ谷市初富*=1.6 四街道市鹿渡*=1.6 千葉栄町安食台*=1.6 八千代市大和田新田*=1.5 八街市八街*=1.5 白井市復*=1.5 千葉白浜町白浜*=1.5 東庄町笹川*=1.5 千葉中央区中央港=1.5 市川市八幡*=1.5				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>1 東金市東新宿=1.4 八日市場市八*=1.4 九十九里町片貝*=1.4 芝山町小池*=1.4 習志野市鷺沼*=1.4 流山市平和台*=1.4 館山市長須賀=1.4 木更津市潮見=1.3 夷隅町国府台*=1.3 三芳村谷向*=1.3 東金市東岩崎*=1.3 旭市二*=1.3 栗源町岩部*=1.3 飯岡町萩園*=1.3 光町宮川*=1.3 船橋市湊町*=1.3 沼南町大島田*=1.3 千葉酒々井町中央台*=1.3 我孫子市我孫子*=1.2 館山市北条*=1.2 富津市下飯野*=1.2 丸山町岩糸*=1.2 海上町高生*=1.2 成東町殿台*=1.2 蓮沼村八*=1.2 睦沢町下之郷*=1.2 長生村本郷*=1.2 野栄町今泉*=1.1 木更津市役所*=1.1 大多喜町大多喜*=1.1 富浦町青木*=1.1 長柄町桜谷*=1.1 松戸市根本*=1.1 大網白里町大網*=1.0 銚子市川口町=1.0 横芝町横芝*=1.0 鴨川市八色=1.0 下総町猿山*=1.0 長柄町大津倉=1.0 千葉一宮町一宮=0.9 勝浦市墨名=0.7</p> <p>2 東京杉並区高井戸*=1.9 東京千代田区大手町=1.8 東京江東区森下*=1.8 東京江戸川区中央=1.8 東京江東区枝川*=1.7 東京江東区東陽*=1.6 東京板橋区高島平*=1.6 東京足立区伊興*=1.6 東京江戸川区船堀*=1.6 調布市つつじヶ丘*=1.6 東京港区南青山*=1.5 東京江東区亀戸*=1.5 東京世田谷区成城*=1.5 東京北区赤羽南*=1.5 東京荒川区荒川*=1.5 東京葛飾区金町*=1.5</p> <p>1 東京千代田区麹町*=1.4 東京中央区勝どき*=1.4 東京文京区本郷*=1.4 東京大田区多摩川*=1.4 東京板橋区相生町*=1.4 東京練馬区光が丘*=1.4 東京足立区千住*=1.4 東京足立区神明南*=1.4 東京江戸川区鹿骨*=1.4 武蔵野市緑町*=1.4 武蔵野市吉祥寺東町*=1.4 三鷹市野崎*=1.4 町田市市中町*=1.4 伊豆大島町差木地=1.4 東京墨田区東向島*=1.3 東京品川区北品川*=1.3 東京品川区平塚*=1.3 東京大田区本羽田*=1.3 東京中野区江古田*=1.3 東京練馬区東大泉*=1.3 東京中央区築地*=1.2 東京中央区日本橋兜町*=1.2 東京新宿区百人町*=1.2 東京文京区大塚*=1.2 東京台東区千束*=1.2 東京板橋区板橋*=1.2 町田市役所*=1.1 東京港区白金*=1.1 国分寺市本多*=1.1 八丈町三根=1.1 東京台東区東上野*=1.1 東京目黒区中央町*=1.1 八丈町大賀郷=1.0 東京大田区大森東*=1.0 東京世田谷区世田谷*=1.0 東京足立区中央本町*=1.0 八王子市石川町*=1.0 東京墨田区吾妻橋*=1.0 稲城市東長沼*=1.0 西東京市南町*=0.9 東京世田谷区三軒茶屋*=0.9 あきる野市伊奈*=0.9 東京世田谷区中町*=0.9 伊豆大島町元町=0.8 三宅村神着=0.8 東京大田区蒲田*=0.8 東京豊島区東池袋*=0.8 小平市小川町*=0.8 東京品川区広町*=0.8 多摩市関戸*=0.8 立川市錦町*=0.8 清瀬市中清戸*=0.7 利島村=0.7 東京杉並区阿佐谷=0.7 多摩市鶴牧*=0.7 八王子市大横町=0.6 立川市泉町*=0.6</p> <p>2 横浜神奈川区神大寺*=1.9 横浜港北区日吉本町*=1.9 横浜南区別所*=1.8 横浜中区山吹*=1.7 横浜緑区十日市場*=1.7 横浜西区みなとみらい*=1.6 横浜中区山手町=1.6 横浜中区山下町*=1.6 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=1.6 横浜緑区白山町*=1.6 川崎宮前区宮前平*=1.6 小田原市荻窪=1.6 横浜西区浜松町*=1.5 横浜瀬谷区三ツ橋*=1.5 横浜青葉区榎が丘*=1.5 横浜都筑区茅ヶ崎*=1.5 横浜鶴見区下末吉*=1.5</p> <p>1 横浜旭区今宿東町*=1.4 横浜青葉区市が尾町*=1.4 川崎幸区戸手本町*=1.4 川崎中原区小杉町*=1.4 横浜神奈川区白幡上町*=1.3 横浜磯子区磯子*=1.3 横浜磯子区洋光台*=1.3 横浜金沢区白帆*=1.3 横浜港南区丸山台東部*=1.3 横浜旭区上白根町*=1.3 川崎川崎区中島*=1.2 横浜戸塚区平戸町*=1.1 横浜栄区小菅が谷*=1.1 横浜泉区岡津町*=1.1 横浜泉区和泉町*=1.1 横浜都筑区池辺町*=1.1 川崎中原区小杉陣屋=1.1 横須賀市武=1.1 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.1 横浜鶴見区鶴見*=1.1 川崎高津区下作延*=1.0</p> <p>2 忍野村忍草*=1.6</p> <p>1 足和田村長浜*=1.4 上野原町役場*=1.3 境川村藤袋*=1.3 長坂町長坂上条*=1.3 若草町寺部*=1.2 勝山村役場*=1.0 山梨双葉町下今井*=1.0 小菅村役場*=0.9 甲府市飯田=0.9 塩山市役所*=0.9 八代町南*=0.9 上野原町上野原=0.9 甲府市丸の内*=0.8 下部町大磯小磯=0.6 塩山市下於曾=0.5 上九一色村古閑*=0.5</p> <p>2 熱海市網代=1.5 伊豆長岡町長岡*=1.5</p> <p>1 函南町仁田*=1.4 下田市東本郷*=1.2 松崎町宮内*=1.2 賀茂村宇久須*=1.2 御殿場市萩原=1.1 河津町田中*=1.0 小山町藤曲*=0.9 葦山町四日町*=0.8 伊東市大原=0.7 戸田村戸田*=0.7 静岡清水町堂庭*=0.6 西伊豆町仁科*=0.6 静岡市有明町*=0.5</p> <p>1 能都町宇出津=1.2 輪島市鳳至町=1.0</p> <p>1 長野南牧村海ノ口*=1.2 諏訪市湖岸通り=1.0 佐久市中込*=0.8 御代田町御代田*=0.7 三水村茅川*=0.7 諏訪市高島*=0.7 白田町白田城下*=0.5</p>				
12	3 09 52	長野県北部 新瀉県	37° 02.7' N	138° 29.7' E	14km	M: 3.0
		1 浦川原村釜淵*=1.4 松代町松代*=1.3				
13	3 17 58	駿河湾 静岡県	34° 53.3' N	138° 23.3' E	12km	M: 3.0
		1 焼津市本町*=0.9 藤枝市岡出山*=0.6 静岡岡部町岡部*=0.5				
14	4 08 10	兵庫県南東部 大阪府 京都府 兵庫県	34° 55.1' N	135° 24.7' E	6km	M: 3.4
		2 能勢町宿野*=1.7 1 豊能町余野*=0.7 箕面市箕面=0.7 箕面市粟生外院*=0.6 1 亀岡市安町=1.0 1 猪名川町紫合*=1.4 篠山市北新町=0.5				
15	4 08 25	兵庫県南東部 京都府 大阪府 兵庫県	34° 55.1' N	135° 24.7' E	6km	M: 3.2
		1 亀岡市安町=0.6 1 能勢町宿野*=1.0 1 猪名川町紫合*=0.5				
16	4 14 38	沖縄本島近海 沖縄県	26° 33.5' N	128° 01.8' E	58km	M: 4.3
		1 読谷村座喜味=1.0 国頭村奥=0.8				
17	4 15 23	新島・神津島近海 東京都	34° 18.2' N	139° 07.8' E	7km	M: 2.2
		1 新島村式根島=0.6				
18	5 02 43	宮古島近海 沖縄県	24° 13.4' N	125° 10.8' E	15km	M: 4.0
		1 沖縄城辺町福里=0.6				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
19	5 12 41	長野県南部 長野県 1 三岳村役場 * = 0.7	35° 50.1' N	137° 35.3' E	7km	M: 2.3
20	5 12 44	長野県南部 長野県 1 三岳村役場 * = 0.5	35° 50.1' N	137° 35.4' E	7km	M: 2.1
21	5 13 16	宮崎県北部平野部地方 宮崎県 2 小林市真方 = 1.9 高千穂町三田井 = 1.6 1 須木村中原 * = 1.3 宮崎市霧島 = 1.1 野尻町東麓 * = 1.0 国富町本庄 * = 0.9 高鍋町上江 * = 0.8 椎葉村下福良 * = 0.8 日之影町岩井川 * = 0.6 宮崎北方町卯 * = 0.6 川南町川南 * = 0.5 熊本県 1 人吉市城本町 = 0.6	32° 15.3' N	131° 16.6' E	64km	M: 3.8
22	5 14 39	宮崎県北部平野部地方 宮崎県 1 宮崎東郷町山陰 * = 0.6 宮崎北方町卯 * = 0.6 日之影町岩井川 * = 0.5	32° 33.5' N	131° 39.0' E	15km	M: 3.4
23	5 23 56	京都府南部 京都府 1 京北町周山 * = 0.6	35° 09.0' N	135° 40.2' E	7km	M: 2.5
24	6 15 13	陸奥湾 青森県 1 佐井村佐井 * = 1.0 東通村砂子又 * = 0.9 平館村根岸 * = 0.9 むつ市金曲 = 0.7 風間浦村易国間 * = 0.6 大畑町大畑 = 0.6 車力村車力 * = 0.5 蓬田村蓬田 * = 0.5	41° 06.9' N	140° 54.3' E	12km	M: 3.8
25	6 23 54	伊予灘 山口県 1 山口東和町森 * = 1.2 久賀町久賀 * = 0.8 橘町西安下庄 * = 0.7 田布施町下田布施 2 * = 0.6	33° 35.3' N	132° 08.4' E	55km	M: 3.8
26	7 10 36	和歌山県南部 和歌山県 1 中辺路町栗栖川 * = 1.0	33° 47.8' N	135° 34.9' E	20km	M: 2.8
27	7 12 04	埼玉県北部 群馬県 1 富岡市七日市 = 0.6 群馬中里村神ヶ原 * = 0.5 埼玉県 1 嵐山町杉山 * = 1.2 秩父市上町 = 1.0 寄居町寄居 * = 0.8 長瀬町本野上 * = 0.8 横瀬町横瀬 * = 0.7 吉見町下細谷 * = 0.6 埼玉美里町木部 * = 0.5	35° 59.1' N	139° 17.9' E	19km	M: 3.4
28	8 04 07	神奈川県西部 山梨県 5 弱 上野原町役場 * = 4.5 3 上野原町上野原 = 3.3 長坂町長坂上条 * = 3.1 足和田村長浜 * = 3.0 忍野村忍草 * = 2.8 西桂町小沼 * = 2.7 鯉沢町鯉沢小学校 * = 2.7 山中湖村山中 * = 2.6 小菅村役場 * = 2.6 2 大月市大月 = 2.4 鳴沢村役場 * = 2.4 山梨石和町市部 * = 2.3 明野村上手 * = 2.3 須玉町若神子 * = 2.3 勝山村役場 * = 2.2 勝沼町勝沼 * = 2.2 甲府市飯田 = 2.1 高根町村山北割 * = 2.1 白州町白須 * = 2.1 道志村役場 * = 2.0 甲府市丸の内 * = 1.9 塩山市役所 * = 1.9 都留市上谷 * = 1.9 河口湖町船津 = 1.8 八代町南 * = 1.8 境川村藤壘 * = 1.8 大泉村谷戸 * = 1.8 武川村牧原 * = 1.8 塩山市下於曽 = 1.8 山梨一宮町末木 * = 1.7 玉穂町成島 * = 1.7 田富町白井阿原 * = 1.7 山梨双葉町下今井 * = 1.7 小淵沢町役場 * = 1.7 山梨昭和町押越 * = 1.6 増穂町天神中条 * = 1.6 若草町寺部 * = 1.5 牧丘町窪平 * = 1.5 1 上九一色村古閑 * = 1.4 下部町大磯小磯 = 1.4 山梨甲西町鮎沢 * = 1.4 御坂町栗合 * = 1.2 身延町梅平 * = 1.2 芦川村中芦川 * = 1.1 山梨竜王町篠原 * = 1.1 八田村野牛島 * = 1.1 白根町飯野 * = 1.1 榑形町小笠原 * = 1.0 韮崎市水神 * = 1.0 市川大門町役場 * = 1.0 中富町役場 * = 1.0 山梨南部町内船 * = 1.0 下部町常葉 * = 0.9 中道町下向山 * = 0.7 三珠町上野 * = 0.7 東京都 3 国分寺市戸倉 = 2.7 国分寺市本多 * = 2.6 2 あきる野市伊奈 * = 2.4 青梅市日向和田 * = 2.3 八王子市石川町 * = 2.3 町田市中町 * = 2.2 日野市神明 * = 2.2 東京府中市宮西町 * = 2.1 立川市錦町 * = 2.0 調布市つつじヶ丘 * = 2.0 東京千代田区大手町 = 1.9 東京大田区多摩川 * = 1.9 東京府中市白糸台 * = 1.9 八王子市大横町 = 1.9 東京品川区平塚 * = 1.8 東京江東区枝川 * = 1.8 町田市役所 * = 1.8 武蔵野市緑町 * = 1.8 東京品川区北品川 * = 1.8 東京中央区勝どき * = 1.7 東京文京区本郷 * = 1.7 三鷹市野崎 * = 1.7 稲城市東長沼 * = 1.7 青梅市東青梅 = 1.7 武蔵野市吉祥寺東町 * = 1.6 東京世田谷区成城 * = 1.6 東京練馬区東大泉 * = 1.6 昭島市田中町 * = 1.6 東京文京区大塚 * = 1.6 東京港区南青山 * = 1.6 武蔵村山市本町 * = 1.6 東京大田区大森東 * = 1.5 東京杉並区高井戸 * = 1.5 伊豆大島町元町 = 1.5 東京北区赤羽南 * = 1.5 東京練馬区光が丘 * = 1.5 東京江戸川区中央 = 1.5 小平市小川町 * = 1.5 東村山市美住町 * = 1.5 多摩市関戸 * = 1.5 1 東京千代田区麹町 * = 1.4 東京中央区日本橋兜町 * = 1.4 東京港区白金 * = 1.4 東京目黒区中央町 * = 1.4 東京大田区本羽田 * = 1.4 東京世田谷区中町 * = 1.4 東京中野区中央 * = 1.3 東京杉並区阿佐谷 = 1.3 東京板橋区板橋 * = 1.3 東京板橋区相生町 * = 1.3 東京足立区伊興 * = 1.3 東京江戸川区鹿骨 * = 1.3 西東京市南町 * = 1.3 清瀬市中清戸 * = 1.3 羽村市緑ヶ丘 * = 1.3 東京墨田区東向島 * = 1.3 東京世田谷区世田谷 * = 1.3 東京世田谷区三軒茶屋 * = 1.3 東京江東区森下 * = 1.3 多摩市鶴牧 * = 1.2 東京大田区蒲田 * = 1.2 東京江戸川区船堀 * = 1.2 東京台東区東上野 * = 1.2 東京中央区築地 * = 1.1 東京足立区神明南 * = 1.1 東京葛飾区金町 * = 1.1 立川市泉町 * = 1.1 福生市福生 * = 1.1 東久留米市本町 * = 1.1 東京品川区広町 * = 1.1 東京荒川区荒川 * = 1.1 伊豆大島町差木地 = 1.1 東京台東区千束 * = 1.0 東京江東区東陽 * = 1.0 東京中野区江古田 * = 1.0 東京足立区千住 * = 1.0 東京新宿区百人町 * = 1.0 東京江東区亀戸 * = 0.8 東京墨田区吾妻橋 * = 0.7 利島村 = 0.7 奥多摩町氷川 * = 0.6 東京足立区中央本町 * = 0.5 神奈川県 3 横浜都筑区茅ヶ崎 * = 3.0 横浜西区浜松町 * = 3.0 横浜中区山手町 = 3.0 秦野市首屋 = 2.9 横浜中区山下町 * = 2.8 横浜栄区小菅が谷 * = 2.8 小田原市荻窪 = 2.7 茅ヶ崎市茅ヶ崎 = 2.6 横浜旭区今宿東町 * = 2.6 相模原市中央 = 2.6 横浜港南区丸山台東部 * = 2.6 横浜緑区十日市場 * = 2.5 2 横浜南区別所 * = 2.4 横浜保土ヶ谷区上菅田町 * = 2.4 横浜港北区日吉本町 * = 2.4 横浜鶴見区下末吉 * = 2.3 横浜港南区丸山台北部 * = 2.3 横浜神奈川区神大寺 * = 2.3 横浜中区山吹 * = 2.3	35° 32.2' N	139° 08.9' E	24km	M: 4.5

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		横浜泉区岡津町 * = 2.2 横浜泉区和泉町 * = 2.2 横浜青葉区市が尾町 * = 2.2 横浜金沢区白帆 * = 2.2 横浜緑区白山町 * = 2.2 横浜金沢区寺前 * = 2.1 横浜青葉区榎が丘 * = 2.1 横浜旭区上白根町 * = 2.1 川崎中原区小杉町 * = 2.1 横浜港北区大尾町 * = 2.1 横浜磯子区洋光台 * = 2.0 川崎宮前区宮前平 * = 2.0 横浜瀬谷区三ツ橋 * = 2.0 横浜神奈川区白幡上町 * = 2.0 横浜磯子区磯子 * = 2.0 川崎麻生区万福寺 * = 1.9 横浜栄区公田町 * = 1.9 横浜保土ヶ谷区神戸町 * = 1.9 横浜鶴見区鶴見 * = 1.8 横浜都筑区池辺町 * = 1.7 川崎川崎区中島 * = 1.7 川崎幸区戸手本町 * = 1.7 横須賀市武 = 1.7 川崎多摩区登戸 * = 1.5 横浜西区みなとみらい * = 1.5 1 横浜戸塚区平戸町 * = 1.4 川崎中原区小杉陣屋 = 1.3 川崎高津区下作延 * = 1.2 小田原市久野 = 1.2 湯河原町宮上 = 1.1 埼玉県 2 越生町越生 * = 2.2 富士見市鶴馬 * = 1.9 和光市広沢 * = 1.7 毛呂山町岩井 * = 1.6 埼玉川島町平沼 * = 1.6 狭山市入間川 * = 1.5 鶴ヶ島市三ツ木 * = 1.5 新座市野火止 * = 1.5 1 さいたま市下落合 * = 1.4 三芳町藤久保 * = 1.4 川越市旭町 = 1.2 秩父市上町 = 1.2 さいたま市高砂 = 1.2 吉見町下細谷 * = 1.1 鳩ヶ谷市三ツ和 * = 1.1 行田市本丸 * = 1.0 日高市南平沢 * = 1.0 吉川市吉川 * = 1.0 嵐山町杉山 * = 1.0 越谷市越ヶ谷 * = 0.9 戸田市上戸田 * = 0.9 埼玉大里村中曽根 * = 0.9 久喜市下早見 = 0.9 横瀬町横瀬 * = 0.8 所沢市並木 * = 0.8 埼玉美里町木部 * = 0.8 名栗村上名栗 * = 0.7 熊谷市桜町 = 0.7 北川辺町妻倉 * = 0.7 鳩山町大豆戸 = 0.6 児玉町八幡山 = 0.6 白岡町千駄野 * = 0.6 千葉県 2 富津市下飯野 * = 1.7 木更津市潮見 = 1.6 木更津市役所 * = 1.5 富浦町青木 * = 1.5 千葉白浜町白浜 * = 1.5 1 睦沢町下之郷 * = 1.4 君津市久保 * = 1.3 印西市大森 * = 1.2 千葉中央区中央港 = 1.1 館山市長須賀 = 1.1 三芳村谷向 * = 1.1 館山市北条 * = 1.0 鴨川市八色 = 0.7 東金市東新宿 = 0.5 長野県 2 日義村役場 * = 1.9 白田町白田城下 * = 1.5 大桑村長野 * = 1.5 1 諏訪市湖岸通り = 1.4 高遠町荊口 = 1.3 富士見町落合 * = 1.2 長野高森町下市田 * = 1.2 佐久市中込 * = 1.1 長野南牧村海ノ口 * = 1.1 白田町下小田切 = 1.0 箕輪町箕輪 * = 1.0 飯島町飯島 = 1.0 三岳村役場 * = 1.0 諏訪市高島 * = 0.9 南木曾町読書 * = 0.9 開田村西野 * = 0.9 岡谷市幸町 * = 0.8 泰阜村役場 * = 0.7 木曾福島町役場 * = 0.7 青木村田沢青木 * = 0.7 武石村上武石 * = 0.6 辰野町中央 = 0.6 飯田市馬場町 = 0.5 高遠町西高遠 * = 0.5 榎川村平沢 * = 0.5 木祖村藪原 * = 0.5 佐久町高野町 * = 0.5 宮田村役場 * = 0.5 長野本城村西条 * = 0.5 静岡県 2 小山町藤曲 * = 2.2 富士宮市弓沢町 = 1.6 御殿場市萩原 = 1.5 1 熱海市網代 = 1.2 富士市永田町 * = 1.2 静岡岡部岡岡部 * = 1.2 富士宮市猪之頭 * = 1.1 相良町相良 * = 1.1 伊豆長岡町長岡 * = 1.0 函南町仁田 * = 1.0 三島市東本町 = 1.0 三ヶ日町三ヶ日 = 1.0 熱海市中央町 * = 0.9 静岡市曲金 = 0.9 静岡榛原町静波 * = 0.9 富士川町岩淵 * = 0.8 蒲原町新田 * = 0.8 湖西市吉美 * = 0.8 河津町田中 * = 0.7 静岡市峰山 = 0.7 静岡市有明町 * = 0.7 浅羽町浅名 * = 0.7 松崎町宮内 * = 0.6 袋井市新屋 = 0.6 佐久間町佐久間 * = 0.6 細江町気賀 * = 0.6 裾野市佐野 * = 0.5 静岡清水町庭庭 * = 0.5 長泉町中土狩 * = 0.5 熱海市水口町 * = 0.5 伊東市大原 = 0.5 戸田村戸田 * = 0.5 三島市大社町 * = 0.5 茨城県 1 取手市井野 * = 1.2 つくば市谷田部 * = 1.0 関城町舟生 = 0.9 岩井市岩井 = 0.9 茨城鹿嶋市鉢形 = 0.6 八郷町柿岡 = 0.6 利根町布川 = 0.5 栃木県 1 今市市瀬川 = 1.1 群馬県 1 子持村吹屋 * = 0.8 安中市安中 * = 0.8 群馬上野村川和 * = 0.7 邑楽町中野 * = 0.6 富岡市七日市 = 0.6 岐阜県 1 加子母村役場 * = 1.1 下呂町森 = 0.8 坂下町坂下 * = 0.8 岐阜川上村役場 * = 0.7				
29	8 07 07	福島県中通り地方 栃木県 3 那須町寺子 * = 2.5 2 黒磯市共壘社 * = 1.9 塩原町墓沼 = 1.5 1 湯津上村佐良土 * = 1.1 栃木小川町小川 * = 1.0 今市市瀬川 = 0.9 塩原町下塩原 * = 0.8 馬頭町馬頭 * = 0.8 鳥山町中央 = 0.6 福島県 2 田島町田島 = 2.2 白河市郭内 = 1.5 1 棚倉町棚倉 = 1.4 郡山市朝日 = 1.2 船引町船引 = 0.9 会津若松市材木町 = 0.9 大玉村曲藤 = 0.7 茨城県 1 水戸市金町 = 0.8	37° 09.0' N	139° 57.5' E	5km	M: 4.5
30	8 10 58	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山川辺町土生 * = 1.2 和歌山南部町芝 * = 1.0 南部川村谷口 * = 0.7 和歌山印南町印南 * = 0.5	33° 48.2' N	135° 16.1' E	13km	M: 3.2
31	8 22 15	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島 = 0.7	34° 22.3' N	139° 08.5' E	0km	M: 2.5
32	8 22 19	新島・神津島近海 東京都 2 新島村式根島 = 1.6 1 新島村本村 * = 1.4 新島村川原 = 1.2 利島村 = 1.2 伊豆大島町差木地 = 1.1	34° 22.4' N	139° 08.5' E	0km	M: 3.1
33	9 05 08	奄美大島近海 鹿児島県 2 名瀬市港町 = 1.8 名瀬市幸町 * = 1.6 住用村西仲間 * = 1.6 1 喜界町滝川 = 1.4 龍郷町屋入 = 0.8	28° 16.4' N	129° 26.3' E	34km	M: 4.0
34	9 05 29	奄美大島近海 鹿児島県 5強 住用村西仲間 * = 5.0 5弱 名瀬市港町 = 4.9 名瀬市幸町 * = 4.5 4 喜界町滝川 = 4.1 喜界町湾 * = 4.0 宇検村湯湾 * = 3.9 龍郷町屋入 = 3.6 3 徳之島町亀津 * = 2.7 天城町当部 = 2.7 鹿児島十島村諏訪之瀬島 * = 2.6 2 和泊町国頭 = 2.2 鹿児島十島村宝島 * = 1.9 鹿児島十島村中之島 = 1.7 1 鹿屋市新栄町 = 1.2 鹿児島市東郡元 = 0.9 沖縄県 1 国頭村奥 = 1.4 玉城村前川 = 1.0 伊平屋村我喜屋 = 0.9 名護市宮里 = 0.8	28° 14.7' N	129° 29.4' E	36km	M: 5.8
35	9 05 31	奄美大島近海 鹿児島県 4 名瀬市港町 = 3.5 3 住用村西仲間 * = 3.1 名瀬市幸町 * = 2.8 2 宇検村湯湾 * = 2.0 喜界町滝川 = 1.6 喜界町湾 * = 1.6 龍郷町屋入 = 1.5	28° 18.0' N	129° 26.7' E	33km	M: 4.6

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
36	9 05 33	奄美大島近海 鹿児島県 3 名瀬市港町=2.7 住用村西仲間*=2.6 2 名瀬市幸町*=2.3 宇検村湯湾*=1.7 1 龍郷町屋入=0.8 喜界町滝川=0.6	28° 16.5' N	129° 29.3' E	33km	M: 4.3
37	9 05 34	奄美大島近海 鹿児島県 2 名瀬市港町=1.5	28° 12.4' N	129° 28.4' E	29km	M: 3.5
38	9 05 41	奄美大島近海 鹿児島県 1 名瀬市港町=0.5	28° 17.6' N	129° 25.8' E	34km	M: 3.1
39	9 05 48	奄美大島近海 鹿児島県 1 名瀬市港町=0.7	28° 12.6' N	129° 28.5' E	32km	M: 3.4
40	9 05 49	奄美大島近海 鹿児島県 1 名瀬市港町=0.7	28° 17.4' N	129° 23.9' E	30km	M: 3.1
41	9 06 05	奄美大島近海 鹿児島県 1 名瀬市港町=0.7	28° 16.7' N	129° 24.3' E	31km	M: 3.0
42	9 06 31	奄美大島近海 鹿児島県 1 名瀬市港町=0.5	28° 19.9' N	129° 23.0' E	33km	M: 3.0
43	9 07 32	奄美大島近海 鹿児島県 1 名瀬市港町=0.9	28° 17.2' N	129° 24.0' E	31km	M: 3.0
44	9 10 19	奄美大島近海 鹿児島県 1 名瀬市港町=0.7	28° 18.5' N	129° 27.7' E	33km	M: 3.2
45	9 11 14	奄美大島近海 鹿児島県 1 名瀬市港町=0.8	28° 14.8' N	129° 27.8' E	35km	M: 3.5
46	9 12 50	奄美大島近海 鹿児島県 1 名瀬市港町=1.2	28° 18.8' N	129° 23.8' E	33km	M: 3.5
47	9 13 06	新島・神津島近海 東京都 4 新島村式根島=3.5 新島村本村*=3.5 3 伊豆大島町差木地=3.3 利島村=3.2 新島村川原=3.2 神津島村役場*=2.5 2 神津島村金長=2.3 伊豆大島町元町=1.5 1 三宅村阿古2=0.9 三宅村神着=0.6 静岡県 3 静岡榛原町静波*=2.6 2 相良町相良*=2.0 河津町田中*=1.8 南伊豆町下賀茂*=1.8 下田市東本郷*=1.8 西伊豆町仁科*=1.6 松崎町宮内*=1.6 浅羽町浅名*=1.6 静岡吉田町住吉*=1.5 小笠町赤土*=1.5 御前崎町白羽*=1.5 1 伊東市大原=1.4 賀茂村宇久須*=1.4 焼津市本町*=1.4 藤枝市岡出山*=1.4 戸田村戸田*=1.3 御前崎町御前崎=1.3 大須賀町西大淵*=1.3 下田市加増野=1.2 下田市中*=1.2 相良町鬼女新田=1.2 伊豆長岡町長岡*=1.1 静岡市曲金=1.1 浜岡町池新田=1.1 東伊豆町稲取*=0.9 函南町仁田*=0.9 南伊豆町石廊崎=0.9 島田市中央町=0.9 静岡市有明町*=0.8 静岡菊川町堀之内*=0.8 福田町福田*=0.7 韮山町四日町*=0.7 静岡岡部町岡部*=0.6 佐久間町佐久間*=0.6 細江町気賀*=0.6 静岡大東町三俣*=0.5 袋井市新屋=0.5 静岡豊田町森岡*=0.5 蒲原町新田*=0.5 熱海市網代=0.5 掛川市長谷*=0.5 千葉県 1 千葉白浜町白浜*=1.3 館山市長須賀=1.2 三芳村谷向*=1.1 神奈川県 1 横浜南区別所*=1.4 横浜中区山手町=1.3 横浜泉区岡津町*=1.2 小田原市荻窪=1.1 横浜金沢区白帆*=0.9 横須賀市武=0.8 横浜金沢区寺前*=0.8 横浜磯子区磯子*=0.8 長野県 1 泰阜村役場*=0.6 開田村西野*=0.6 愛知県 1 西尾市寄住町*=0.8 尾張旭市東大道町*=0.5	34° 21.6' N	139° 09.4' E	7km	M: 4.5
48	9 13 27	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=1.0 新島村本村*=0.8 新島村川原=0.6 利島村=0.5	34° 21.9' N	139° 08.8' E	0km	M: 2.8
49	9 15 22	和歌山県南部 和歌山県 1 日置川町日置*=0.7 新宮市新宮=0.5	33° 33.3' N	135° 32.9' E	29km	M: 3.3
50	9 15 52	奄美大島近海 鹿児島県 1 名瀬市港町=1.1	28° 20.4' N	129° 27.0' E	36km	M: 3.3
51	9 17 19	奄美大島近海 鹿児島県 1 名瀬市港町=1.0	28° 18.5' N	129° 23.2' E	33km	M: 3.2
52	9 17 43	奄美大島近海 鹿児島県 1 名瀬市港町=0.7	28° 19.6' N	129° 28.3' E	36km	M: 3.4
53	9 20 45	新島・神津島近海 東京都 1 利島村=0.5	34° 26.4' N	139° 10.3' E	11km	M: 2.7
54	9 23 29	長野県北部 新潟県 2 浦川原村釜淵*=1.6 牧村柳島*=1.5	37° 02.6' N	138° 29.8' E	15km	M: 3.0
55	9 23 36	奄美大島近海 鹿児島県 1 名瀬市港町=0.7	28° 19.5' N	129° 23.0' E	34km	M: 2.8

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
56	9 23 40	長野県北部 新潟県 3 松代町松代 * =2.6 蒲川原村釜淵 * =2.5 2 牧村柳島 * =2.0 1 新潟吉川町原之町 * =1.4 松之山町松之山 * =1.1 高柳町岡野町 * =1.0 清里村荒牧 * =0.9 大潟町土底浜 * =0.9 上越市大手町 =0.6 長野県 1 三水村芋川 * =0.7	37° 02.7' N	138° 29.7' E	16km	M: 3.5
57	10 00 13	長野県北部 長野県 1 小谷村中小谷 * =0.9	36° 43.2' N	137° 50.5' E	5km	M: 3.1
58	10 00 37	豊後水道 大分県 2 大分清川村砂田 * =1.6 1 佐伯市中村南 =1.0 蒲江町蒲江浦 =0.8 別府市鶴見 =0.5 愛媛県 1 明浜町高山 * =1.3 宇和町卯之町 * =1.1 宇和島市住吉町 =0.5 松野町松丸 * =0.5 宮崎県 1 北浦町古江 * =0.8 高千穂町三田井 =0.5 日之影町岩井川 * =0.5	33° 13.3' N	132° 02.8' E	49km	M: 3.8
59	10 00 45	長野県北部 新潟県 2 牧村柳島 * =2.2 蒲川原村釜淵 * =2.0 松代町松代 * =1.9 1 新潟吉川町原之町 * =1.2 松之山町松之山 * =1.1 清里村荒牧 * =1.1 大潟町土底浜 * =0.8 群馬県 1 六合村小雨 * =1.2 長野県 1 三水村芋川 * =0.9	37° 02.7' N	138° 29.9' E	15km	M: 3.5
60	10 08 17	長野県北部 新潟県 2 牧村柳島 * =1.9 1 蒲川原村釜淵 * =1.4 松代町松代 * =1.1 清里村荒牧 * =0.7	37° 02.7' N	138° 29.8' E	15km	M: 3.1
61	10 13 11	遠州灘 福島県 1 浪江町幾世橋 =0.5	34° 20.3' N	136° 57.1' E	352km	M: - . -
62	10 13 22	西表島付近 沖縄県 1 竹富町西表 =0.6	24° 19.0' N	123° 35.7' E	20km	M: 3.6
63	10 14 05	奄美大島近海 鹿児島県 3 住用村西仲間 * =2.8 名瀬市港町 =2.6 名瀬市幸町 * =2.5 2 宇検村湯湾 * =1.8 瀬戸内町加計呂麻島 * =1.5 喜界町滝川 =1.5 喜界町湾 * =1.5 1 龍郷町屋入 =0.6	28° 18.8' N	129° 26.5' E	34km	M: 3.8
64	10 16 35	根室半島南東沖 北海道 1 別海町常盤 =1.1 根室市弥栄 =1.1	42° 46.1' N	146° 32.1' E	38km	M: 4.7
65	10 16 40	新島・神津島近海 東京都 3 新島村式根島 =2.6 2 新島村本村 * =1.9 新島村川原 =1.7 1 神津島村役場 * =1.2 神津島村金長 =1.1 利島村 =1.0 伊豆大島町差木地 =0.9	34° 21.4' N	139° 09.2' E	7km	M: 3.1
66	11 05 39	奄美大島近海 鹿児島県 1 名瀬市港町 =0.8	28° 17.9' N	129° 23.6' E	32km	M: 3.3
67	11 09 18	紀伊水道 和歌山県 1 下津町下津 * =1.0 湯浅町湯浅 * =1.0 有田市箕島 =0.8 和歌山広川町広 * =0.6	34° 06.9' N	135° 05.6' E	9km	M: 3.0
68	11 10 00	新島・神津島近海 東京都 2 新島村本村 * =1.6 1 新島村川原 =1.0 新島村式根島 =0.7	34° 22.6' N	139° 15.0' E	10km	M: 2.6
69	11 12 10	奄美大島近海 鹿児島県 2 名瀬市港町 =1.6	28° 18.8' N	129° 23.6' E	34km	M: 3.4
70	11 18 40	釧路沖 北海道 3 別海町常盤 =2.7 2 弟子屈町美里 =1.8 中標津町養老牛 =1.8 厚岸町尾幌 =1.6 1 足寄町上螺湾 =1.3 釧路市幸町 =1.2 羅臼町春日 =1.0 根室市弥栄 =0.8 本別町北 2 丁目 =0.5 斜里町本町 =0.5	42° 37.6' N	144° 44.4' E	69km	M: 4.6
71	11 19 55	京都府南部 滋賀県 1 滋賀県志賀町木戸 =0.6 京都府 1 京北町周山 * =0.8	35° 16.4' N	135° 48.5' E	8km	M: 3.4
72	11 21 21	愛知県西部 愛知県 1 半田市東洋町 * =1.4 常滑市新開町 =1.0 高浜市稗田町 * =0.5 阿久比町卯坂 * =0.5 武豊町長尾山 * =0.5	34° 53.7' N	136° 51.8' E	12km	M: 3.0
73	12 01 45	奈良県地方 奈良県 1 下北山村寺垣内 * =1.4 十津川村小原 * =1.0 和歌山県 1 熊野川町日足 * =1.2 新宮市新宮 =0.8	33° 57.5' N	135° 39.3' E	11km	M: 3.5
74	12 11 18	島根県東部 鳥取県 1 西伯町法勝寺 * =0.6	35° 17.8' N	133° 20.0' E	6km	M: 1.9
75	12 20 31	奄美大島近海 鹿児島県 1 名瀬市港町 =1.0	28° 16.9' N	129° 24.0' E	32km	M: 3.4

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
76	12 20 33	奈良県地方 奈良県 和歌山県	33° 57.6' N	135° 39.3' E	11km	M: 3.1 1 下北山村寺垣内*=0.6 十津川村小原*=0.5 1 和歌山本宮町本宮*=0.8 熊野川町日足*=0.5
77	13 05 37	茨城県南部 茨城県 栃木県 埼玉県	36° 08.8' N	139° 49.6' E	52km	M: 3.4 1 茨城大和村羽田*=1.1 関城町舟生=1.0 茨城協和町門井*=0.9 水戸市金町=0.5 1 佐野市高砂町*=0.7 上河内町中里*=0.6 1 久喜市下早見=0.5
78	14 06 45	北海道北西沖 北海道	45° 00.6' N	140° 45.1' E	1km	M: 4.2 1 利尻富士町鬼脇=0.5
79	14 11 57	奄美大島近海 鹿児島県	28° 18.3' N	129° 23.6' E	33km	M: 3.4 1 名瀬市港町=0.6
80	14 20 36	新潟県沖 新潟県	37° 09.9' N	138° 11.5' E	9km	M: 2.8 1 上越市木田*=1.2
81	14 21 00	岩手県沖 岩手県 宮城県	39° 21.4' N	142° 20.1' E	17km	M: 4.5 2 釜石市只越町=1.8 1 岩手山田町八幡町=1.2 大迫町大迫=1.1 宮古市鉾ヶ崎=0.9 大船渡市大船渡町=0.5 1 気仙沼市赤岩=1.0
82	15 07 56	熊本県球磨地方 熊本県	32° 22.6' N	130° 41.2' E	13km	M: 3.4 1 坂本村坂本*=0.7
83	15 10 05	東京湾 神奈川県	35° 27.1' N	140° 02.6' E	37km	M: 3.3 1 横浜中区山手町=0.5
84	16 00 57	栃木県北部 栃木県	37° 02.5' N	139° 55.7' E	12km	M: 3.3 1 塩原町下塩原*=0.6
85	16 07 13	鳥取県西部 鳥取県 鳥根県	35° 17.4' N	133° 21.2' E	7km	M: 3.1 2 会見町天万*=1.5 1 溝口町溝口*=1.4 鳥取日野町根雨*=0.5 1 安来市島田町*=0.9 伯太町東母里*=0.9
86	16 13 48	栃木県北部 福島県 新潟県 栃木県	37° 08.7' N	139° 56.7' E	7km	M: 4.1 3 下郷町塩生*=2.5 2 田島町田島=2.3 会津本郷町北川原*=1.7 1 会津高田町宮北*=1.4 新鶴村鶴野辺*=1.4 高郷村西羽賀*=1.3 湯川村茂川*=1.0 会津若松市材木町=0.8 塩川町岡の前*=0.8 福島昭和村下中津川*=0.7 2 新潟中里村田沢*=1.5 1 下田村荻堀*=0.8 上越市大手町=0.7 1 塩原町下塩原*=1.3 塩原町墓沼=1.1 今市市瀬川=0.6 野木町丸林*=0.5
87	17 19 18	鳥根県東部 鳥根県	35° 10.2' N	133° 05.0' E	4km	M: 1.6 1 横田町横田*=0.6
88	17 19 50	千葉県南方沖 東京都	34° 44.5' N	140° 02.6' E	62km	M: 3.8 1 伊豆大島町差木地=0.6
89	17 19 50	和歌山県北部 和歌山県	34° 10.5' N	135° 09.5' E	5km	M: 3.0 1 海南市日方*=1.0 下津町下津*=1.0 和歌山市男野芝=0.5
90	17 20 36	福井県嶺南地方 福井県	35° 27.0' N	135° 53.7' E	7km	M: 2.5 1 福井上中町市場*=0.8
91	17 23 48	熊本県熊本地方 熊本県	32° 45.3' N	130° 50.9' E	6km	M: 3.4 2 益城町宮園*=2.4 西原村小森*=2.0 熊本市大江*=1.5 1 御船町御船*=1.4 熊本豊野町糸石*=1.2 熊本市京町=1.2 嘉島町上島*=1.0 旭志村小原*=0.9 熊本中央町馬場*=0.8 城南町宮地*=0.8 蘇陽町今*=0.7 合志町竹迫*=0.7 植木町岩野*=0.6 長陽村河陽*=0.5 松橋町大野=0.5 久木野村河陰*=0.5
92	18 13 02	与那国島近海 沖縄県	23° 53.3' N	122° 48.7' E	12km	M: 7.3 4 与那国町祖納=4.1 竹富町西表=3.9 3 竹富町黒島=3.3 石垣市登野城=3.2 竹富町波照間=3.2 竹富町大原=3.2 石垣市新川=2.7 多良間村塩川=2.6 2 沖縄城辺町福里=2.2 平良市西仲宗根=1.7 平良市下里=1.7
93	18 13 10	与那国島近海 沖縄県	24° 00.0' N	122° 52.8' E	18km	M: 4.4 1 竹富町西表=0.6
94	18 13 23	与那国島近海 沖縄県	23° 58.0' N	122° 46.8' E	23km	M: 4.8 1 竹富町西表=0.9
95	18 13 47	与那国島近海 沖縄県	23° 59.8' N	122° 51.8' E	22km	M: 4.9 1 竹富町西表=1.3 与那国町祖納=1.1

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
96	18 14 13	与那国島近海 沖縄県 1 竹富町西表=0.9	23° 53.9' N	122° 47.3' E	22km	M: 5.1
97	18 14 24	与那国島近海 沖縄県 1 竹富町西表=0.5	23° 51.2' N	122° 44.4' E	30km	M: 4.6
98	18 16 54	長野県北部 長野県 1 三水村芋川*=0.8 戸隠村豊岡*=0.8	36° 44.2' N	138° 07.1' E	10km	M: 2.4
99	18 17 24	与那国島近海 沖縄県 1 竹富町西表=0.5	24° 04.1' N	122° 50.4' E	29km	M: 4.3
100	18 19 24	茨城県沖 福島県 1 表郷村金山*=1.1 川内村上川内*=1.0 安達町油井*=0.9 常葉町常葉*=0.8 船引町船引=0.8 平田村永田*=0.8 都路村古道*=0.8 棚倉町棚倉=0.7 福島白沢村糖沢*=0.7 檜葉町北田*=0.7 浅川町浅川*=0.7 浪江町幾世橋=0.7 川俣町五百田*=0.7 福島東和町針道*=0.6 いわき市小名浜=0.6 福島玉川村小高*=0.6 郡山市朝日=0.5 滝根町神俣*=0.5 二本松市金色*=0.5 茨城県 1 茨城町小堤*=1.4 大洋村汲上*=1.4 水戸市金町=1.3 北茨城市磯原町*=1.2 土浦市下高津*=1.1 美野里町堅倉*=1.0 大子町池田*=1.0 水戸市中央*=1.0 八郷町役場*=1.0 友部町中央*=0.9 茨城鹿嶋市鉢形=0.9 鉾田町鉾田=0.9 茨城緒川村上小瀬*=0.9 金砂郷町高柿*=0.9 土浦市大岩田=0.9 つくば市谷田部*=0.8 岩間町下郷*=0.8 笠間市石井*=0.8 内原町内原*=0.8 御前山村野口*=0.7 茨城旭村造谷*=0.7 阿見町中央*=0.7 霞ヶ浦町大和田*=0.7 玉里村上玉里*=0.7 八郷町柿岡=0.7 茨城大和村羽田*=0.7 茨城協和町門井*=0.7 茨城小川町小川*=0.7 十王町友部*=0.7 桂村阿波山*=0.6 常陸太田市町屋町=0.6 山方町山方*=0.6 茨城新治村藤沢*=0.5 真壁町飯塚*=0.5 栃木県 1 栃木二宮町石島*=1.0 市貝町市場*=0.9 今市市瀬川=0.8 上河内町中里*=0.7 益子町益子=0.7 茂木町茂木*=0.6 千葉県 1 佐原市佐原=1.0 佐原市役所*=0.7	36° 22.7' N	141° 02.5' E	46km	M: 4.3
101	18 19 34	与那国島近海 沖縄県 1 竹富町西表=1.2	23° 54.4' N	122° 45.5' E	38km	M: 4.8
102	18 22 22	与那国島近海 沖縄県 1 竹富町西表=0.5	24° 04.7' N	122° 47.9' E	26km	M: 4.4
103	18 23 44	与那国島近海 沖縄県 1 竹富町西表=0.7	24° 08.9' N	122° 44.0' E	43km	M: 4.7
104	18 23 50	島根県東部 鳥取県 1 西伯町法勝寺*=0.6	35° 18.7' N	133° 17.8' E	6km	M: 2.3
105	19 00 07	相模湾 千葉県 2 富津市下飯野*=1.8 1 木更津市役所*=1.4 木更津市潮見=1.3 大多喜町大多喜*=1.2 佐倉市海隣寺町*=1.1 館山市長須賀=1.0 大網白里町大網*=1.0 三芳村谷向*=0.9 富浦町青木*=0.9 勝浦市墨名=0.7 鴨川市八色=0.6 東金市東新宿=0.5 千葉中央区中央港=0.5 東京都 2 東京千代田区大手町=2.0 東京練馬区東大泉*=1.7 調布市つつじヶ丘*=1.5 東京江東区枝川*=1.5 1 東京港区白金*=1.4 東京練馬区光が丘*=1.4 三鷹市野崎*=1.4 東京江戸川区中央=1.3 東京新宿区百人町*=1.2 東京品川区平塚*=1.2 東京世田谷区世田谷*=1.2 東京千代田区麹町*=1.1 東京世田谷区中町*=1.1 国分寺市本多*=1.1 東京中央区勝どき*=1.0 東京世田谷区三軒茶屋*=1.0 昭島市田中町*=1.0 東京文京区大塚*=0.9 東京江東区森下*=0.9 東京荒川区荒川*=0.9 東京品川区北品川*=0.9 東京足立区神明南*=0.9 東京大田区本羽田*=0.9 東京世田谷区成城*=0.8 東京中央区築地*=0.8 東京目黒区中央町*=0.8 東京葛飾区金町*=0.8 武蔵野市吉祥寺東町*=0.8 東京江東区東陽*=0.8 八王子市石川町*=0.7 立川市錦町*=0.7 東京北区赤羽南*=0.7 東京中央区日本橋兜町*=0.7 東京台東区東上野*=0.7 東京墨田区東向島*=0.7 稲城市東長沼*=0.7 東京大田区多摩川*=0.7 東京足立区千住*=0.6 東京台東区千束*=0.6 あきる野市伊奈*=0.6 東京江戸川区船堀*=0.6 東京江戸川区鹿骨*=0.6 東京品川区広町*=0.6 東京足立区伊興*=0.5 神奈川県 2 横浜中区山手町=2.0 横浜神奈川区神大寺*=1.9 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=1.9 横浜青葉区市が尾町*=1.9 横浜中区山下町*=1.8 横浜緑区十日市場*=1.7 横浜港南区丸山台東部*=1.7 横浜鶴見区下末吉*=1.6 横浜青葉区榎が丘*=1.6 横浜緑区白山町*=1.5 横浜西区浜松町*=1.5 横浜磯子区磯子*=1.5 1 横浜港北区日吉本町*=1.4 横浜旭区今宿東町*=1.4 川崎中原区小杉町*=1.4 川崎宮前区宮前平*=1.4 横浜栄区小菅が谷*=1.3 横浜都筑区茅ヶ崎*=1.2 横浜瀬谷区三ツ橋*=1.1 横浜中区山吹*=1.1 横浜保土ヶ谷区神戸町*=1.1 横浜金沢区白帆*=1.1 横浜旭区上白根町*=1.0 横浜神奈川区白幡上町*=1.0 横浜泉区和泉町*=1.0 横浜南区别所*=1.0 川崎川崎区中島*=0.9 川崎幸区戸手本町*=0.9 川崎中原区小杉陣屋=0.9 横浜磯子区洋光台*=0.9 横浜鶴見区鶴見*=0.8 横須賀市武=0.8 横浜西区みなとみらい*=0.7 横浜戸塚区平戸町*=0.5 静岡県 2 熱海市網代=1.8 茨城県 1 岩井市岩井=0.8 栃木県 1 今市市瀬川=0.8 日光市中宮祠=0.6 群馬県 1 安中市安中*=0.8 黒保根村水沼*=0.8 利根村追貝*=0.5 片品村東小川=0.5 埼玉県 1 吉川市吉川*=0.6 久喜市下早見=0.6 埼玉大里村中曽根*=0.5 さいたま市高砂=0.5 山梨県 1 上野原町役場*=1.4 山梨大和村初鹿野*=0.9 甲府市丸の内*=0.7 八代町南*=0.7 上野原町上野原=0.5 牧丘町窪平*=0.5	35° 19.7' N	139° 29.8' E	101km	M: 3.8
106	19 07 19	与那国島近海 沖縄県 1 竹富町西表=0.5	24° 01.0' N	122° 52.4' E	37km	M: 4.2

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
107	19 07 41	与那国島近海 沖縄県 1 竹富町西表=0.9	23° 51.2' N	122° 43.8' E	39km	M: 4.7
108	19 11 18	宮古島近海 沖縄県 1 平良市下里=1.3 沖縄城辺町福里=0.5	24° 59.4' N	125° 39.0' E	55km	M: 3.9
109	19 13 04	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=0.6 新島村本村*=0.5	34° 21.1' N	139° 14.3' E	5km	M: 2.4
110	19 14 28	新島・神津島近海 東京都 2 新島村式根島=1.5 1 新島村本村*=0.8	34° 13.9' N	139° 13.3' E	12km	M: 2.6
111	19 18 56	静岡県中部 静岡県 1 静岡市曲金=0.6	35° 02.1' N	138° 27.9' E	23km	M: 3.1
112	20 02 05	奄美大島近海 鹿児島県 1 名瀬市港町=1.1	28° 20.2' N	129° 28.3' E	36km	M: 3.3
113	20 09 32	奄美大島近海 鹿児島県 3 名瀬市港町=3.1 1 喜界町滝川=1.4 龍郷町屋入=1.3	28° 17.3' N	129° 29.8' E	35km	M: 4.5
114	20 13 21	三河湾 愛知県 1 赤羽根町赤羽根*=1.3	34° 39.5' N	137° 05.5' E	13km	M: 3.2
115	20 17 45	与那国島近海 沖縄県 1 竹富町西表=0.8	24° 00.0' N	122° 52.5' E	29km	M: 4.5
116	20 19 58	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 1 鹿児島川内市中郷=0.6 宮之城町屋地=0.6	31° 58.5' N	130° 26.1' E	10km	M: 3.0
117	20 22 19	奄美大島近海 鹿児島県 1 喜界町滝川=1.1	28° 30.7' N	130° 09.5' E	34km	M: 3.4
118	21 01 42	長野県南部 長野県 1 三岳村役場*=0.5	35° 49.9' N	137° 35.3' E	7km	M: 2.3
119	21 06 21	西表島付近 沖縄県 3 竹富町西表=2.6 2 竹富町大原=1.8 1 竹富町黒島=0.7 石垣市登野城=0.6 竹富町波照間=0.5	24° 17.8' N	123° 37.5' E	20km	M: 4.2
120	21 15 05	根室支庁南部 北海道 2 別海町常盤=1.8 1 釧路市幸町=1.3 中標津町養老牛=1.0 厚岸町尾幌=0.9 弟子屈町美里=0.9	43° 13.6' N	145° 22.9' E	103km	M: 3.9
121	21 16 02	奄美大島近海 鹿児島県 2 名瀬市港町=2.0 宇検村湯湾*=1.7	28° 30.2' N	128° 58.0' E	19km	M: 4.0
122	21 23 27	新島・神津島近海 東京都 1 神津島村金長=0.5	34° 09.3' N	139° 18.6' E	15km	M: 2.8
123	21 23 44	新島・神津島近海 東京都 1 神津島村金長=0.5	34° 09.4' N	139° 18.6' E	14km	M: 2.9
124	22 20 30	東京都多摩西部 東京都 1 青梅市東青梅=1.0	35° 48.4' N	139° 13.9' E	8km	M: 2.5
125	23 01 40	仙台湾 宮城県 3 気仙沼市赤岩=2.5 2 涌谷町新町=2.2 志津川町塩入=2.0 中田町宝江黒沼=2.0 柴田町船岡=1.7 古川市三日町=1.6 栗駒町岩ヶ崎=1.6 1 宮城松島町松島=1.3 仙台青葉区大倉=1.2 石巻市泉町=1.1 丸森町上滝=1.0 仙台宮城野区五輪=0.8 石巻市大瓜=0.7 福島県 3 福島東和町針道*=2.9 霊山町掛田*=2.8 大越町上大越*=2.8 常葉町常葉*=2.8 川俣町五百田*=2.6 都路村古道*=2.5 岩瀬村柱田*=2.5 2 保原町宮下*=2.4 滝根町神俣*=2.4 福島白沢村糖沢*=2.3 小高町本町*=2.1 船引町船引=2.0 葛尾村落合*=2.0 安達町油井*=2.0 福島本宮町万世*=1.9 福島鹿島町西町*=1.9 川内村上川内*=1.9 楢葉町北田*=1.8 平田村永田*=1.8 大熊町下野上*=1.8 浪江町幾世橋=1.8 三春町大町*=1.8 新地町谷地小屋*=1.8 福島玉川村小高*=1.8 飯館村伊丹沢*=1.8 相馬市中村*=1.7 梁川町青葉町*=1.7 川内村下川内=1.7 小野町小野新町*=1.6 郡山市朝日=1.6 桑折町東大隅*=1.6 伊達町前川原*=1.6 福島国見町藤田*=1.6 富岡町本岡*=1.6 表郷村金山*=1.5 須賀川市八幡町*=1.5 福島市五老内町*=1.5 原町市三島町=1.5 福島双葉町新山*=1.5 1 二本松市金色*=1.4 月館町月館*=1.4 福島長沼町長沼*=1.4 天栄村下松本*=1.4 棚倉町棚倉=1.4 浅川町浅川*=1.4 大玉村玉井*=1.3 福島市松木町=1.3 大玉村曲藤=1.3 飯野町飯野*=1.2 石川町下泉*=1.2 古殿町松川*=1.2 広野町下北迫*=1.2 原町市本町*=1.1 岩代町小浜*=1.0 大信村増見*=0.9 矢祭町東館*=0.9 いわき市小名浜=0.9 白河市郭内=0.5 岩手県 2 大船渡市大船渡町=1.8 一関市舞川=1.5 1 岩手山田町八幡町=1.3 大船渡市猪川町=1.2 岩手大東町大原=1.2 大迫町大迫=1.1 北上市柳原町=1.1	38° 04.5' N	140° 58.4' E	96km	M: 4.5

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		釜石市只越町=1.0 宮古市鎌ヶ崎=0.9 水沢市大鐘町=0.8 盛岡市山王町=0.6 青森県 1 階上町道仏*=0.8 山形県 1 真室川町新町*=0.8 戸沢村古口*=0.8 山形中山町長崎*=0.8 山形河北町谷地=0.7 新庄市東谷地田町=0.7 米沢市駅前=0.6 茨城県 1 御前山村野口*=1.1 金砂郷町高柿*=1.1 関城町舟生=0.9 山方町山方*=0.8 大子町池田*=0.6 栃木県 1 今市市瀬川=0.6 烏山町中央=0.6				
126	23 06 40	与那国島近海 沖縄県 2 竹富町西表=1.7 与那国町祖納=1.6 1 竹富町大原=0.9 竹富町黒島=0.7 石垣市登野城=0.7	24° 11.1' N	122° 46.6' E	30km	M: 5.2
127	23 10 16	伊豆半島東方沖 静岡県 1 熱海市網代=0.9	35° 02.1' N	139° 06.7' E	6km	M: 2.4
128	23 11 15	愛知県西部 愛知県 1 半田市東洋町*=0.9	34° 53.8' N	136° 51.9' E	15km	M: 2.6
129	23 19 21	父島近海 東京都 2 小笠原村三日月山=2.4 小笠原村父島=2.3	27° 46.7' N	142° 05.7' E	46km	M: 5.8
130	23 19 32	詳細不明(父島近海) 東京都 1 小笠原村三日月山=0.7 小笠原村父島=0.5				
131	23 23 28	新島・神津島近海 東京都 1 新島村本村*=0.5	34° 21.1' N	139° 14.8' E	7km	M: 2.0
132	24 04 28	父島近海 東京都 1 小笠原村三日月山=0.9 小笠原村父島=0.6	27° 58.2' N	142° 22.3' E	45km	M: - -
133	24 09 55	八丈島近海 東京都 1 八丈町三根=0.7	33° 36.6' N	140° 26.4' E	66km	M: 3.3
134	24 13 29	与那国島近海 沖縄県 1 竹富町西表=0.5	24° 10.2' N	122° 50.8' E	24km	M: 4.6
135	25 02 09	沖縄本島近海 沖縄県 1 国頭村奥=0.9	26° 48.5' N	128° 26.6' E	31km	M: 3.5
136	25 20 10	三河湾 愛知県 2 赤羽根町赤羽根*=2.2 一色町一色=1.7 吉良町荻原*=1.6 常滑市新開町=1.5 1 高浜市稗田町*=1.4 西尾市寄住町*=1.3 渥美町福江=1.3 蒲郡市神ノ郷町*=1.2 阿久比町卯坂*=1.1 幸田町菱池*=1.1 小原村大草*=1.1 碧南市港本町*=1.0 愛知御津町西方*=0.9 南知多町豊浜=0.9 渥美町石神=0.8 半田市東洋町*=0.8 豊橋市向山=0.8 武豊町長尾山*=0.7 音羽町赤坂*=0.6 岡崎市伝馬通=0.5 小坂井町小坂井*=0.5 三重県 1 鈴鹿市西条=0.6 奈良県 1 下北山村寺垣内*=0.8	34° 42.5' N	137° 08.3' E	12km	M: 3.8
137	26 01 02	宮崎県南部山沿い地方 宮崎県 1 小林市真方=1.2 野尻町東麓*=1.2 高原町西麓*=0.9 高城町穂満坊*=0.8 宮崎山田町山田*=0.7	31° 52.5' N	131° 03.6' E	7km	M: 3.1
138	26 03 28	島根県東部 島根県 1 安来市安来町*=0.6	35° 25.6' N	133° 18.0' E	11km	M: 2.7
139	26 11 18	奄美大島近海 鹿児島県 1 名瀬市港町=0.9	28° 18.7' N	129° 23.9' E	32km	M: 3.2
140	27 08 31	日高支庁東部 北海道 1 浦河町潮見=0.5	42° 14.7' N	142° 42.1' E	23km	M: 3.4
141	27 16 50	千葉県東方沖 千葉県 2 大網白里町大網*=1.5 千葉一宮町一宮=1.5 1 長生村本郷*=1.4 東金市東新宿=1.0 長柄町桜谷*=1.0 長南町長南*=1.0 睦沢町下之郷*=0.9 大多喜町大多喜*=0.9 東金市東岩崎*=0.8 成東町殿台*=0.7 九十九里町片貝*=0.7 夷隅町国府台*=0.6	35° 26.8' N	140° 27.7' E	39km	M: 3.4
142	28 03 28	滋賀県北部 福井県 4 福井上中町市場*=3.7 2 小浜市大手町*=2.4 福井美浜町新庄=2.3 福井三方町中央*=2.2 大飯町本郷*=1.8 名田庄村久坂*=1.8 高浜町宮崎=1.7 滋賀県 1 敦賀市松栄町=1.4 福井美浜町郷市*=0.9 3 朽木村市場*=2.5 2 安曇川町田中*=2.2 滋賀高島町勝野*=2.2 マキノ町沢*=2.1 今津町弘川*=1.9 西浅井町大浦*=1.8 新旭町北畑*=1.7 1 滋賀県志賀町木戸=0.5 岐阜県 1 巢南町宮田*=0.5 京都府 1 亀岡市安町=1.3 京北町周山*=1.3 網野町網野*=1.2 園部町小桜町*=1.0 加悦町加悦*=0.7 京都美山町島*=0.6 京都三和町千束*=0.6 大阪府 1 島本町若山台*=0.5 岡山県 1 岡山佐伯町矢田*=1.2	35° 26.9' N	135° 53.7' E	7km	M: 4.2

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
143	28 05 12	岐阜県美濃中西部 岐阜県 1 美濃加茂市太田町=0.6	35° 24.2' N	136° 56.4' E	12km	M: 2.8
144	28 09 41	与那国島近海 沖縄県 2 竹富町西表=2.0 与那国町祖納=1.7 1 竹富町波照間=1.4 竹富町黒島=1.3 竹富町大原=1.3 石垣市登野城=1.0 石垣市新川=0.5	24° 02.2' N	122° 45.8' E	28km	M: 5.6
145	28 10 31	長野県北部 長野県 2 大町市大町=2.0 中条村中条*=2.0 信州新町新町*=1.9 鬼無里村日影*=1.6 戸隠村豊岡*=1.6 長野池田町池田*=1.5 1 長野市箱清水=1.4 青木村田沢青木*=1.3 穂高町穂高=1.3 坂北村役場*=1.0 三水村芋川*=0.8 更埴市杭瀬下*=0.8 堀金村烏川*=0.8 松本市丸の内*=0.7 麻績村麻*=0.7 小谷村中小谷*=0.7 長野本城村西条*=0.7	36° 40.3' N	137° 45.1' E	0km	M: 4.0
146	28 10 32	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=0.5	34° 16.3' N	139° 12.9' E	9km	M: 2.8
147	28 12 07	新島・神津島近海 東京都 2 新島村式根島=2.1 1 新島村本村*=1.3 神津島村役場*=1.2 新島村川原=0.9 神津島村金長=0.8	34° 16.1' N	139° 11.8' E	10km	M: 2.9
148	28 13 36	宮城県北部 岩手県 2 大船渡市大船渡町=1.6 1 大船渡市猪川町=1.4 岩手大東町大原=1.4 一関市舞川=1.3 大迫町大迫=1.2 岩手山田町八幡町=1.2 釜石市只越町=1.1 北上市柳原町=0.8 盛岡市山王町=0.6 水沢市大鐘町=0.5 宮城県 2 涌谷町新町=2.4 石巻市泉町=1.6 気仙沼市赤岩=1.6 栗駒町岩ヶ崎=1.5 中田町宝江黒沼=1.5 1 志津川町塩入=1.4 古川市三日町=1.2 石巻市大瓜=0.9 仙台青葉区大倉=0.8 宮城松島町松島=0.7 仙台宮城野区五輪=0.5 福島県 1 相馬市中村*=1.4 川俣町五百田*=0.6	38° 34.4' N	141° 16.9' E	111km	M: 4.0
149	28 20 08	与那国島近海 沖縄県 1 竹富町西表=0.6	24° 05.2' N	122° 45.0' E	36km	M: 4.4
150	28 20 23	新島・神津島近海 東京都 3 新島村式根島=2.8 2 神津島村役場*=1.8 神津島村金長=1.6 新島村本村*=1.6 1 新島村川原=1.2	34° 16.5' N	139° 12.3' E	10km	M: 3.2
151	28 20 36	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=0.6	34° 16.6' N	139° 11.3' E	10km	M: 2.4
152	28 23 38	新島・神津島近海 東京都 2 新島村式根島=1.7 1 神津島村役場*=0.7 新島村本村*=0.7 神津島村金長=0.5	34° 14.2' N	139° 13.1' E	12km	M: 2.7
153	29 01 10	新島・神津島近海 東京都 2 新島村式根島=2.3	34° 19.7' N	139° 10.7' E	3km	M: 2.4
154	29 01 13	新島・神津島近海 東京都 3 新島村式根島=2.6 2 神津島村役場*=1.8 神津島村金長=1.6 1 新島村本村*=1.4 新島村川原=1.1	34° 14.4' N	139° 13.0' E	12km	M: 3.3
155	29 07 25	新島・神津島近海 東京都 1 新島村本村*=0.8	34° 23.7' N	139° 09.8' E	0km	M: 2.3
156	29 07 34	新島・神津島近海 東京都 2 新島村式根島=2.4 神津島村役場*=1.7 1 神津島村金長=1.4 新島村本村*=0.9	34° 16.9' N	139° 11.9' E	9km	M: 2.9
157	29 19 36	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=1.0	34° 14.2' N	139° 12.8' E	12km	M: 2.4
158	29 19 49	西表島付近 沖縄県 2 竹富町大原=1.5 1 竹富町西表=1.2 竹富町波照間=0.8 竹富町黒島=0.7	24° 14.5' N	123° 38.9' E	18km	M: 4.1
159	30 01 49	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=1.4	34° 16.7' N	139° 11.2' E	10km	M: 2.3
160	30 05 25	長野県中部 長野県 1 長野本城村西条*=0.6	36° 24.7' N	138° 03.1' E	8km	M: 2.5
161	30 05 38	茨城県沖 茨城県 1 御前山村野口*=1.4 水戸市金町=1.2 内原町内原*=0.9 金砂郷町高柿*=0.9 茨城緒川村上小瀬*=0.8 茨城町小堤*=0.8 笠間市石井*=0.7 山方町山方*=0.7 大子町池田*=0.7 鉾田町鉾田=0.7 大洋村汲上*=0.7 水戸市中央*=0.6 岩間町下郷*=0.5 東海村白方*=0.5 美浦村受領*=0.5 八郷町柿岡=0.5	36° 21.0' N	140° 56.8' E	48km	M: 3.8
162	30 07 06	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=0.8	34° 16.7' N	139° 10.9' E	8km	M: 2.0

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
163	30 16 57	伊豆大島近海 東京都 2 伊豆大島町差木地=2.0	34° 44.1' N	139° 26.8' E	0km	M: 1.8
164	30 17 37	鳥取県西部 鳥取県 2 日南町霞 *=1.8 西伯町法勝寺 *=1.6 1 会見町天万 *=1.2 江府町江尾 *=1.0 溝口町溝口 *=0.9 鳥取日野町根雨 *=0.7 岡山県 2 美甘村美甘 *=1.5 1 新見市千屋 *=0.9 島根県 1 伯太町東母里 *=0.8	35° 11.8' N	133° 25.0' E	10km	M: 3.5
165	30 19 59	詳細不明(伊豆大島近海) 東京都 1 伊豆大島町差木地=0.5				
166	30 20 38	詳細不明(伊豆大島近海) 東京都 1 伊豆大島町差木地=0.7				
167	30 21 08	伊豆大島近海 東京都 2 伊豆大島町差木地=1.5	34° 41.4' N	139° 24.1' E	0km	M: 1.9
168	31 03 41	島根県東部 鳥取県 1 西伯町法勝寺 *=1.3	35° 19.6' N	133° 19.8' E	9km	M: 2.6
169	31 12 26	詳細不明(伊豆大島近海) 東京都 1 伊豆大島町差木地=1.1				
170	31 14 07	詳細不明(伊豆大島近海) 東京都 2 伊豆大島町差木地=1.9				
171	31 15 18	詳細不明(伊豆大島近海) 東京都 2 伊豆大島町差木地=1.6				
172	31 18 22	詳細不明(伊豆大島近海) 東京都 1 伊豆大島町差木地=1.4				

付表

2. 過去1年間の最大震度別の月別地震回数

<平成12年(2000年)12月~平成13年(2001年)12月>

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
2000年12月	115	37	8	4						164	鳥取県西部地震の余震活動(56回*)、三宅島近海~新島・神津島近海(36回*)
2001年1月	193	65	19	5	2					284	2日:新潟県中越地方(震度5弱1回)、4日:新潟県中越地方(震度5弱1回)、鳥取県西部地震の余震活動(28回*)、三宅島近海~新島・神津島近海(12回*)、兵庫県北部の地震活動(164回*)
2月	77	32	9	3	1					122	鳥取県西部地震の余震活動(19回*)、三宅島近海~新島・神津島近海(18回*)
3月	87	41	9	2	0	1	1			141	鳥取県西部地震の余震活動(18回*)、三宅島近海~新島・神津島近海(17回*)、芸予地震と余震活動(震度6弱1回、震度5強1回、28回*)
4月	65	27	11	3	0	1				107	鳥取県西部地震の余震活動(14回*)、三宅島近海~新島・神津島近海(16回*)、静岡県中部(震度5強1回)
5月	92	23	7	2						124	三宅島近海~新島・神津島近海(30回*)
6月	77	27	11	1						116	三宅島近海~新島・神津島近海(42回*)
7月	61	22	4	1						88	三宅島近海~新島・神津島近海(18回*)
8月	63	17	10	3						93	三宅島近海~新島・神津島近海(25回*)
9月	59	18	7	3						87	
10月	67	25	4	1						97	
11月	56	19	7							82	
12月	117	36	12	4	2	1				172	2日:岩手県内陸南部(震度5弱1回)、8日:神奈川県西部(震度5弱1回)、9日:奄美大島近海(震度5強1回、26回*)、三宅島近海~新島・神津島近海(26回*)、与那国島近海(17回*)
2001年計	1014	352	110	28	5	3	1	0	0	1513	

注) 「記事」欄の「*」は関連の地震で震度1以上が観測された地震の回数。「記事」欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または活発な地震活動(震度1以上が10回以上)について記載した。
平成9(1997)年11月10日から、地方公共団体(秋田県、埼玉県、神奈川県(横浜市)、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県及び山口県)が整備した震度計で観測された震度も含む。
平成10(1998)年6月15日から、地方公共団体(群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県及び愛媛県)が整備した震度計で観測された震度も含む。
平成10(1998)年10月15日から、地方公共団体(青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県)が整備した震度計で観測された震度も含む。
平成11(1999)年7月21日から、地方公共団体(東京都、長野県)が整備した震度計で観測された震度も含む。
平成12(2000)年1月12日から、地方公共団体(栃木県、千葉県、岐阜県)が整備した震度計で観測された震度も含む。
平成12(2000)年3月28日から、地方公共団体(滋賀県)が整備した震度計で観測された震度も含む。
平成12(2000)年7月18日から、地方公共団体(富山県、香川県、大分県)が整備した震度計で観測された震度も含む。
平成13(2001)年3月22日から、地方公共団体(佐賀県)が整備した震度計で観測された震度も含む。
平成13(2001)年5月10日から、地方公共団体(山梨県、神奈川県(川崎市))が整備した震度計で観測された震度も含む。
平成13(2001)年7月19日から、地方公共団体(高知県)が整備した震度計で観測された震度も含む。
平成13(2001)年12月12日から、地方公共団体(福島県)が整備した震度計で観測された震度も含む。

目次 2001 年の地震・火山活動

2001 年の日本の地震活動	41
2001 年の東海・南関東地域の地震活動	58
2001 年の日本及びその周辺で発生した主な地震と津波予報 を行った地震	62
2001 年の世界の主な地震	65
2001 年の日本の主な火山活動	67
2001 年の観測点別の震度観測回数表（震度別）	76
2001 年に主な地点で震度 1 以上を観測した回数分布	84
1992 年～2001 年に震度 1 以上を観測した地震の 最大震度別の月別回数	86

2001 年の日本の地震活動

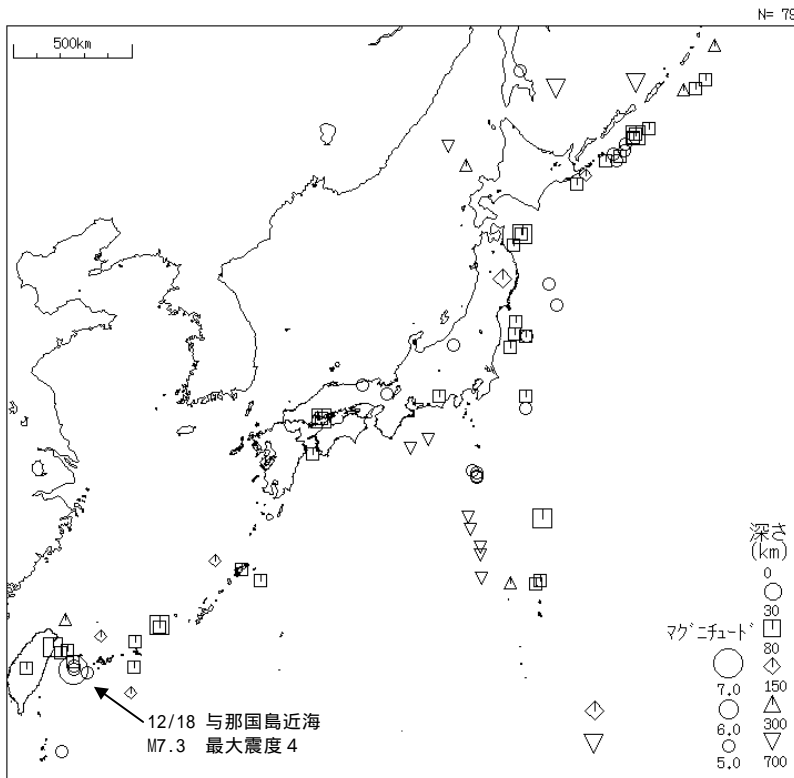


図 1 M5.0 以上の地震

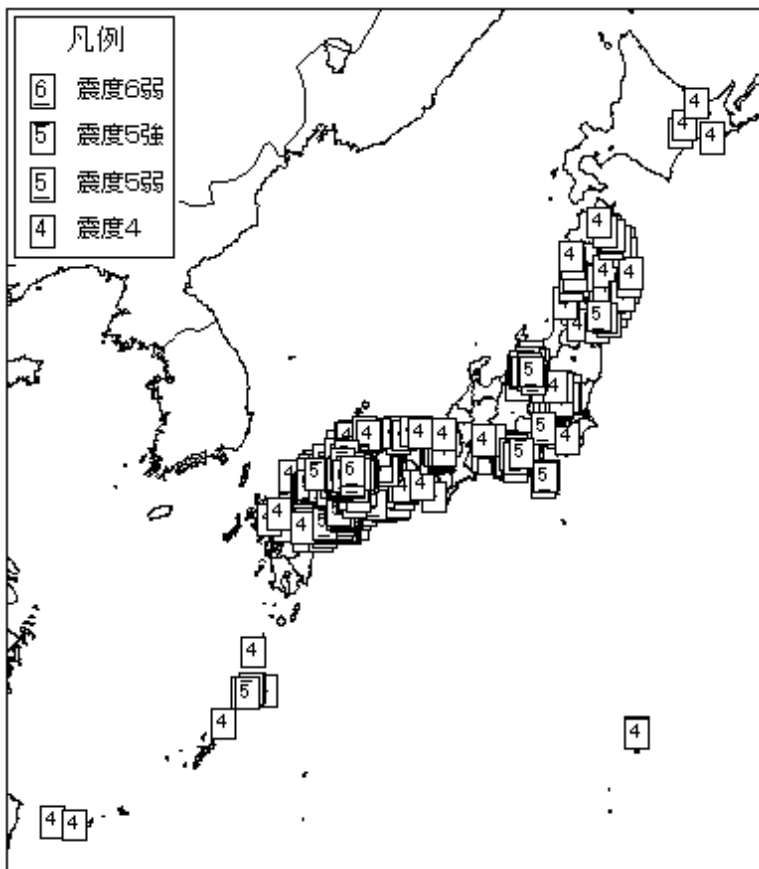


図 2 2001 年の 1 年間に各観測点が観測した最大震度（震度 4 以上）

表示上、震度の大きな観測点が前面に出ている。

各地方のページには、震度 3 以上を観測した観測点を示した。震度 3 の揺れでは、多くの人が揺れを感じ、恐怖感を覚える人もいる。各地方でどの地域が 1 年間に地震による揺れを感じた、あるいは感じなかったかについての目安となる。

概況（日本付近の活動）

2001 年に国内で被害を伴った地震は 10 回（2000 年は 20 回）である。また、震度 4 以上を観測した地震は 37 回（2000 年は 357 回、内 253 回が三宅島近海～新島・神津島近海の地震活動による）であった。震度 1 以上を観測した地震は 1,513 回であり、2000 年（17,676 回）よりは、激減したものの、ここ 10 年では多い方から 6 番目であり、通常の範囲内の年であった（図 5）。

M6.0 以上の地震回数は 12 回（2000 年は 25 回、過去 76 年間の平均は 16.8 回）であり、平均的な年であったといえる（図 5）。

津波を観測した地震は 2 回（2000 年は 3 回、過去 76 年間の平均は 2.2 回）であった。

顕著な地震活動（被害を伴った地震、震度 5 弱以上を観測した地震、津波予報を行った地震）としては、以下の活動があった。

1 月 2 日に新潟県中越地方で M4.4 の地震（最大震度 5 弱）があった。

1 月 4 日に新潟県中越地方で M5.1（最大震度 5 弱）の地震があり、負傷者 2 名等の被害（総務省消防庁による。以下、国内の地震による被害について同じ。）があった。この地震は 1 月 2 日の地震の南南東約 40km 離れた場所に発生した。

1 月 12 日に兵庫県北部で M5.4（最大震度 4）の地震があり、道路損壊 2 件等の被害があった。この地震に先立ち、2000 年 12 月にも地震活動があった。

2 月 13 日に新島・神津島近海で M3.9 の地震（最大震度 5 弱）があった。三宅島近海～新島・神津島近海の地震活動で 2001 年に震度 5 弱以上を観測したのは、この地震の 1 回だけであった。

3 月 24 日に安芸灘の深さ 51km で M6.7 の地震（「平成 13 年（2001 年）芸予地震」と命名）があり、最大震度 6 弱を観測した。この地震により、広島県と愛媛県でそれぞれ 1 名が死亡した。このほか、負傷者 287 名、全壊家屋 69 棟等の被害があった。

（次ページへ続く）

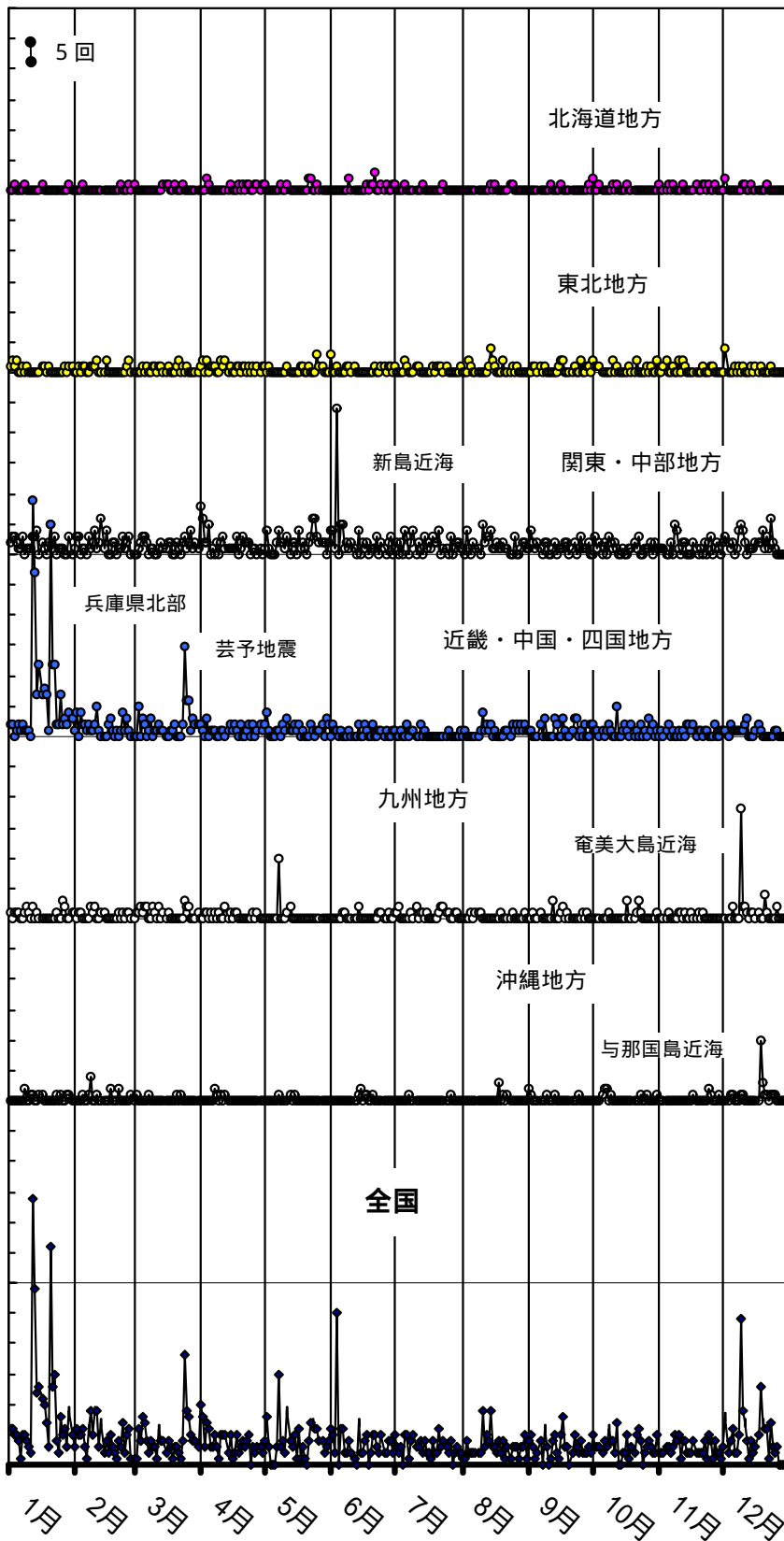


図3 2001年に全国及び各地方別の震度1以上を観測した日別回数

各地方別の日別回数は、上記の6地方で分割した。なお、三重県、福井県は中部地方（関東・中部地方）、滋賀県は近畿地方（近畿・中国・四国地方）、山口県は中国地方（近畿・中国・四国地方）とした。
1回の地震により、複数の地方で震度1以上となった地震は重複して計数してある。

4月3日に静岡県中部の深さ33kmでM5.1の地震（最大震度5強）があり、負傷者8名等の被害があった。

4月25日に日向灘の深さ42kmでM5.6の地震（最大震度4）があり、水道管破裂1件の被害があった。

8月14日に青森県東方沖の深さ43kmでM6.2の地震（最大震度4）があり、負傷者1名の被害があった。

8月25日に京都府南部でM5.1（最大震度4）の地震があり、負傷者1名の被害があった。

12月2日に岩手県内陸南部の深さ122kmでM6.4（最大震度5弱）の地震があり、負傷者1名の被害があった。

12月8日に神奈川県西部の深さ24kmでM4.5（最大震度5弱）の地震があった。

12月9日に奄美大島近海の深さ36kmでM5.8（最大震度5強）の地震があり、負傷者1名の被害があった。

12月18日に与那国島近海の深さ12kmでM7.3（最大震度4）の地震があり、気象庁は約3年ぶりに津波注意報を発表した（津波の高さの最大約10cm）。

12月28日に滋賀県北部でM4.2（最大震度4）の地震があり、福井県で崖崩れなどの被害があった。

この他の震度4以上を観測した地震、被害を伴った地震、津波予報を行った地震、M6.0以上の地震についてはp.62を参照。

p.45以降に各地方の地震活動について、震度4以上を観測した地震を中心に示す。

2001年の1年間に震度4以上が観測された地震回数（最大震度別）

震度	6弱	5強	5弱	4	合計
回数	1	3	5	28	37

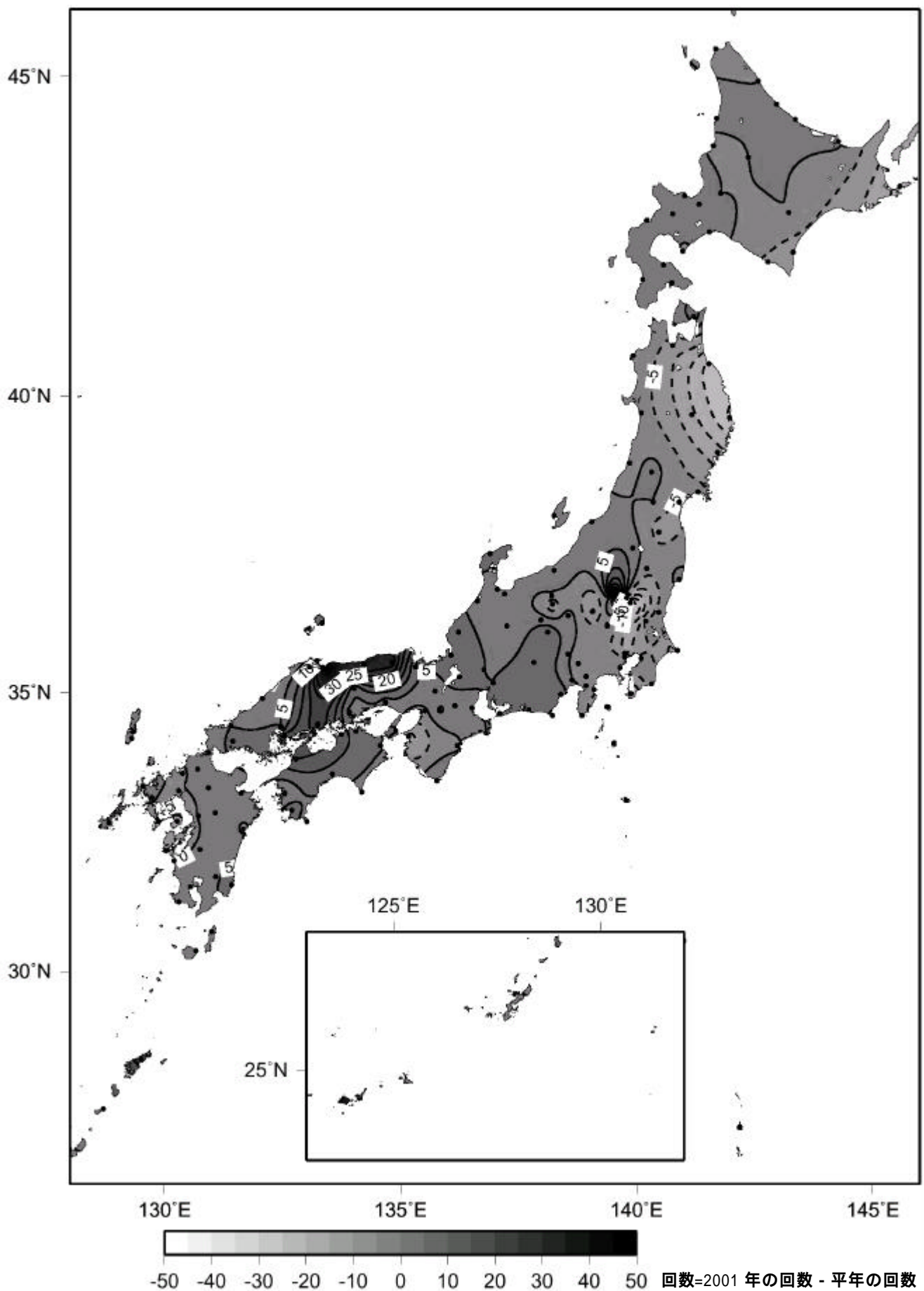


図4 2001年の震度観測点*で震度1以上を観測した回数の平年値との偏差

*過去30年程度観測を継続している震度観測点について、過去31年間（1970 - 2000年）の中央値（これを仮に平年値とした）と2001年の震度1以上を観測した回数の比較。それぞれの回数については、p84~85参照。色の濃い方が平年より多く、コンターは5回ごとに引いている。

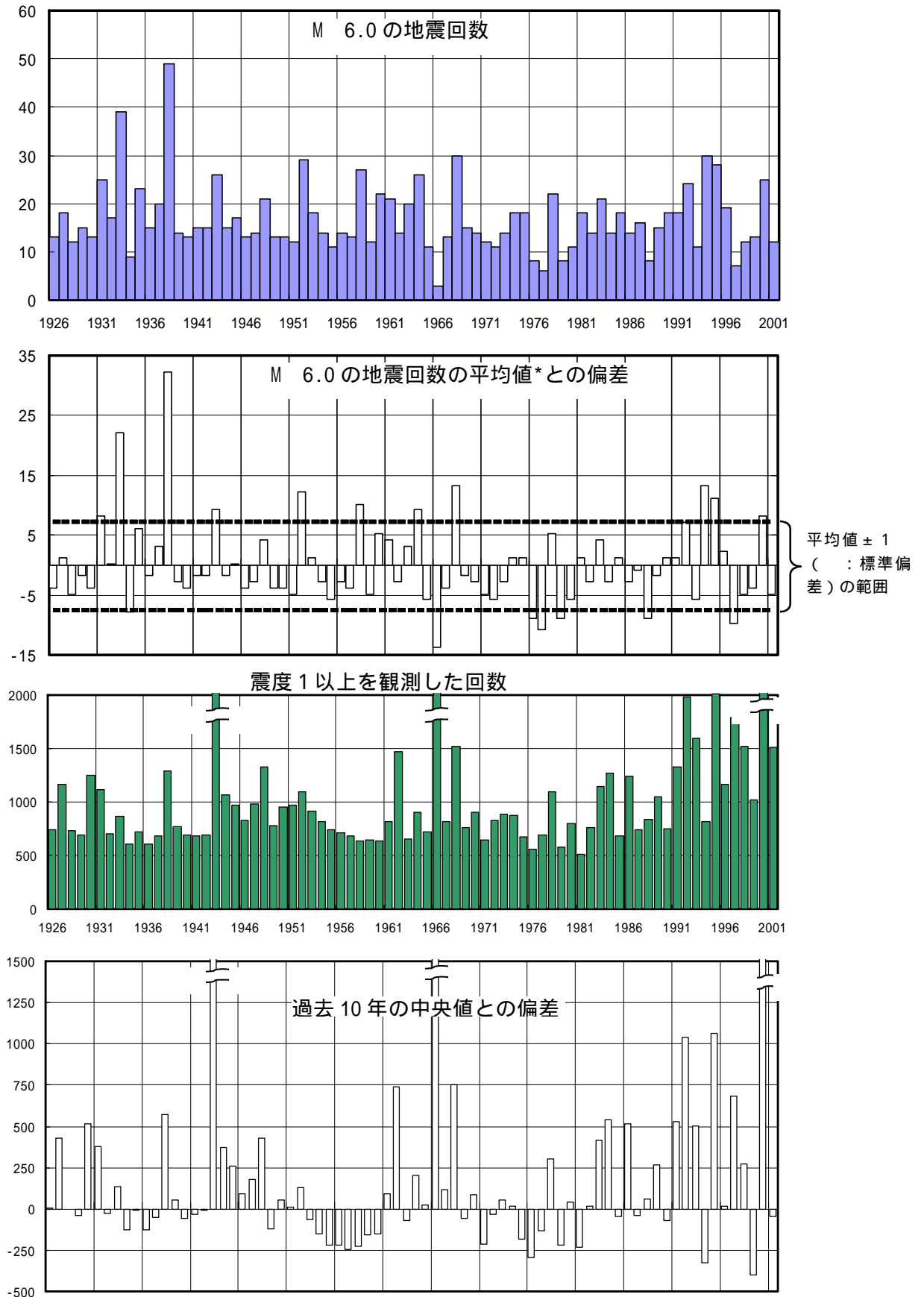


図 5 全国の M 6.0 及び震度 1 以上を観測した年別地震回数 (1926 - 2001 年)

* M 6.0 の過去 76 年間の平均は、16.8 回 / 年、標準偏差は 7.33 回である。また、震度 1 以上を観測した年回数を比較するのに平均値を用いる方法は適当ではない。それは、震度観測点が、特に 1995 年以降増加していること、余震を伴う活動等があるので単純な統計分布に当てはまらないこと等による。このため、該当する年の過去 10 年間の中央値 (1935 年以前は 1926-1935 の中央値) との比較を示した。

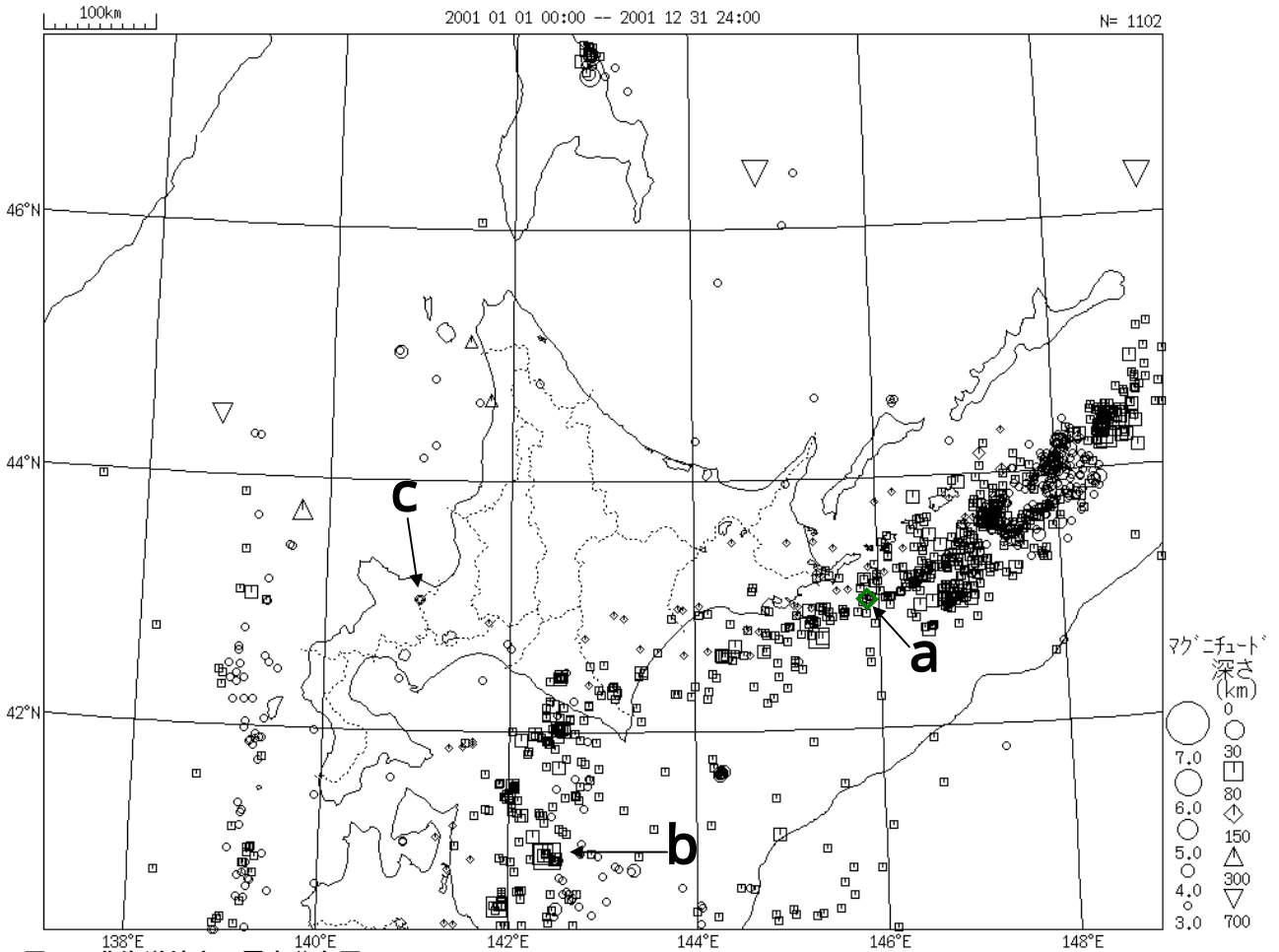


図 6 北海道地方の震央分布図 (M 3.0)

北海道地方

2001年に北海道で震度4以上を観測した回数は1回（2000年は50回、このうち45回が有珠山付近の地震活動による）である。

4月27日02時48分、根室半島南東沖の深さ83kmでM5.9の地震があり（図6 a）、厚岸町、足寄町、本別町、美幌町で震度4を観測した。

8月14日05時11分の青森県東方沖の地震（図6 b、p.46 参照）では、北海道千歳市（震度3を観測）で負傷者1名の被害があった。

後志支庁北部（図6 c）では、2001年4月から小規模な地震がみられ、12月末まで断続的に続いた。最大規模の地震は、11月27日13時28分のM3.9（北海道小樽市で震度2）であった（図6 - 2）。

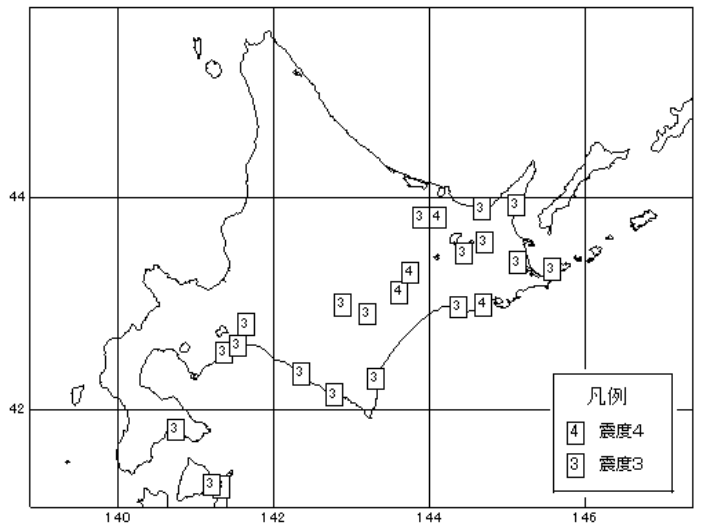


図 6 - 1 2001年の1年間に北海道地方の各観測点が観測した最大震度（震度3以上）

震度の大きな観測点が前面に出るよう表示している。

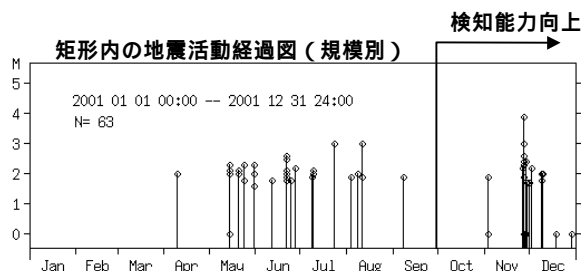
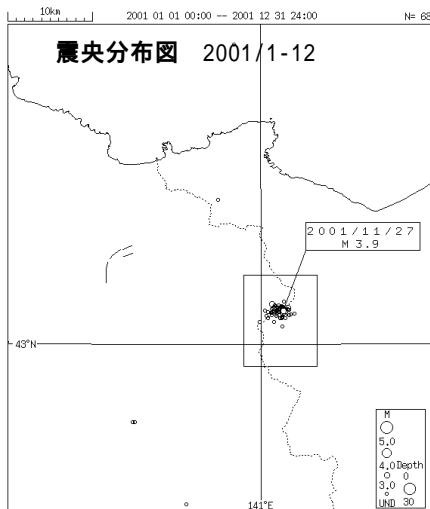


図 6 - 2 後志支庁北部の地震活動

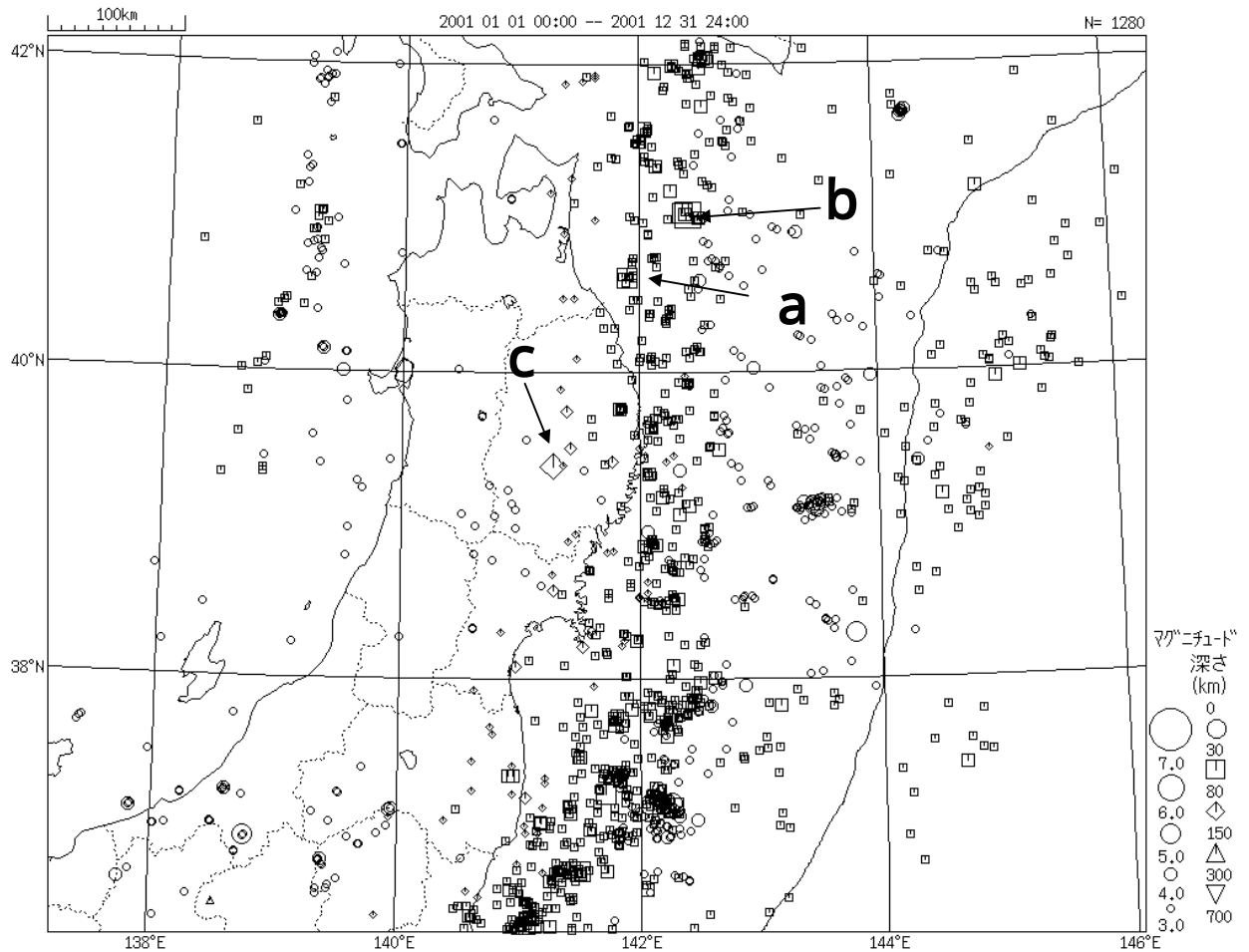
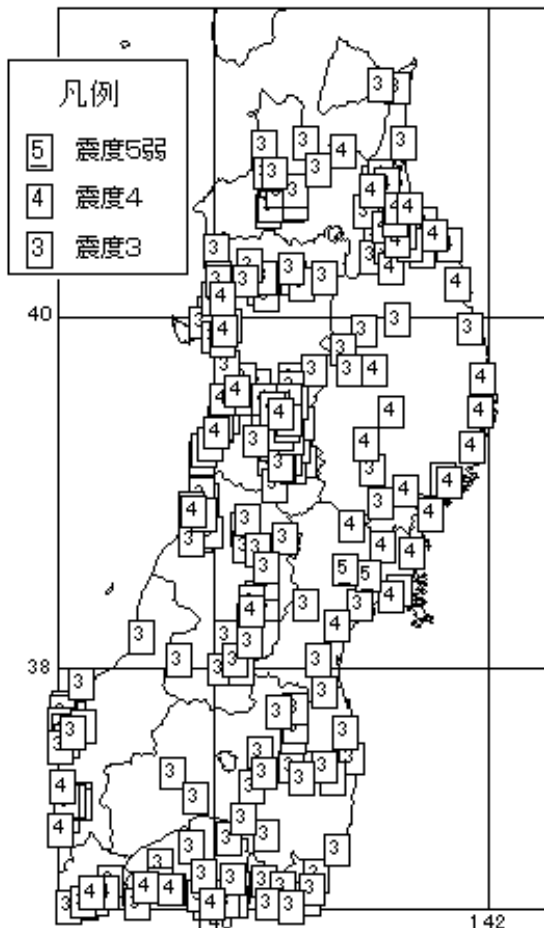


図 7 東北地方の震央分布図 (M 3.0)



東北地方

2001 年に東北地方で震度 4 以上を観測した回数は 3 回（2000 年は 4 回）であり、以下のとおりである。

4 月 3 日 04 時 54 分、青森県東方沖の深さ 62km で M5.4 の地震があり（図 7 a）、青森県の名川町、階上町、岩手県二戸市、種市町で震度 4 を観測した。

8 月 14 日 05 時 11 分、青森県東方沖の深さ 43km で M6.2 の地震があり（図 7 b）、青森県の名川町、南郷村、倉石村等、岩手県二戸市で震度 4 を観測した。

12 月 2 日 22 時 01 分、岩手県内陸南部の深さ 122km で M6.4 の地震があり（図 7 c）、宮城県古川市と涌谷町で震度 5 弱を観測したほか、東北地方で震度 1 ~ 4 を観測した。この地震により、宮城県で住家一部破損 2 棟、文教施設の被害 5 箇所、宮城県と青森県で停電等の被害があった（12 月の概況参照）。

図 7 - 1 2001 年の 1 年間に東北地方の各観測点が観測した最大震度（震度 3 以上）

震度の大きな観測点が前面に出るよう表示している。

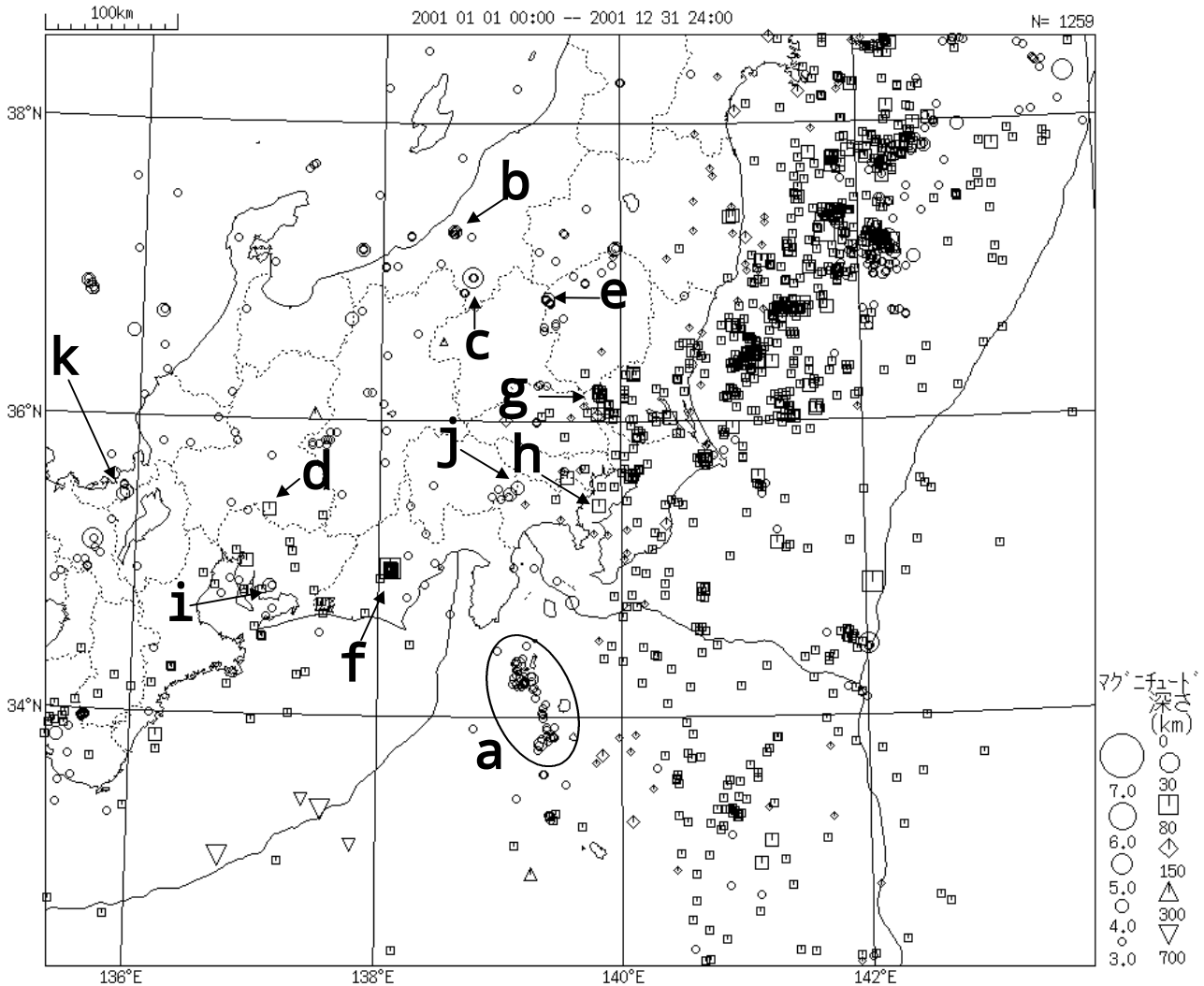


図 8 関東・中部地方の震央分布図 (M 3.0)

関東・中部地方

2001 年に関東・中部地方で震度 4 以上を観測した回数は 17 回（2000 年は 269 回）で、このうち 4 回が三宅島近海～新島・神津島近海の地震活動によるもの（2000 年は 254 回）であった。

2000 年 6 月 26 日からの三宅島近海～新島・神津島近海の地震活動（図 8 a）は、2001 年も低調ながら続いた。ただし、2001 年の活動は、2000 年の主な活動域（三宅島と神津島の間）における M4.0 以上の地震の発生はなく、1991 年頃から活発になった活動域内の地震が主なものであった。なお、2 月 13 日に最大震度 5 弱（式根島）を観測した後は、震度 5 弱以上を観測する地震はなかった（図 8 - 3）。

1 月 2 日 19 時 53 分、新潟県中越地方で M4.4 の地震があり（図 8 b）、新潟県の高柳町で震度 5 弱、牧村で震度 4 を観測した。

1 月 4 日 13 時 18 分、新潟県中越地方で M5.1 の地震があり（図 8 c）、新潟県の塩沢町、津南町、湯沢町、中里村、十日町市で震度 5 弱、新潟県、長野県で震度 4 を観測した。この地震は、1 月 2 日の地震の南南東に約 40km 離れた場所に位置する。

1 月 6 日 11 時 48 分、岐阜県美濃東部の深さ 48km で M4.6 の地震があり（図 8 d）、岐阜県の笠原町で震度 4 を観測した。

3 月 31 日 06 時 09 分、栃木県北部で M4.9 の地震があり（図 8 e）、栃木県日光市で震度 4 を観測した。

4 月 3 日 23 時 57 分、静岡県中部の深さ 33km で M5.1 の地震があり（図 8 f）、静岡県静岡市で震度 5 強、島田市、岡部町、川根町で震度 5 弱を観測したほか、静岡・岐阜・愛知県で震度 4 を観測した。この地震により、負傷者 8 名、住家一部破損 76 棟等の被害があった。この地震は、沈み込むフィリピン海プレート内部の地震である。

5 月 31 日 08 時 59 分、茨城県南部の深さ 55km で M4.5 の地震があり（図 8 g）、栃木県の藤岡町で震度 4 を観測した。この地震は、フィリピン海プレートの沈み込みに伴う地震である。7 月 20 日 06 時 02 分にも、ほぼ同じところで（深さ 56km）で M4.8 の地震があり、栃木県佐野市、栃木市等、群馬県の宮城村等、埼玉県の騎西町、大里村等で震度 4 を観測した。

6 月中旬から、神奈川県西部（箱根付近、p.61 参照）で地震活動がみられ、7 月 21 日に最大の M2.9 の地震（最大震度 2）があった。地震活動は、10 月頃から低調になった。

6 月 29 日から伊豆諸島青ヶ島の南南西約 30～40km の海域で、地震活動がみられ始め（図 8 の範囲外、図 8 - 2）、7 月 4 日 18 時頃から 5 日にかけて、断続的に M5.0 を超える規模の地震が 4 回発生した。東京都からの情報によれば、これらの地震により、青ヶ島の村道で落石を伴う程度の揺れがあった。

9月13日07時23分、父島近海の深さ58kmでM5.5の地震があり（図8の範囲外）、父島で震度4を観測した。

9月18日04時23分、東京湾の深さ45kmでM4.2の地震があり（図8h）、千葉県木更津市、横浜市鶴見区で震度4を観測した。

9月27日18時14分、愛知県西部でM4.3の地震があり（図8i）、愛知県の小原村と幸田町で震度4を観測した。この地震の深さは15kmであり、陸域の浅い地震である。

12月8日04時07分、神奈川県西部の深さ24kmでM4.5の地震があり（図8j）、山梨県上野原町で震度5弱を観測した。

12月28日03時28分、滋賀・福井県境付近でM4.2の地震があり（図8k）、福井県の上中町で震度4を観測した。この地震により、福井県で崖崩れ4箇所の被害があった。

図8-1 2001年の1年間に関東・中部地方の各観測点が観測した最大震度（震度3以上）

右下の図は小笠原諸島付近震度の大きな観測点が前面に出るよう表示している。

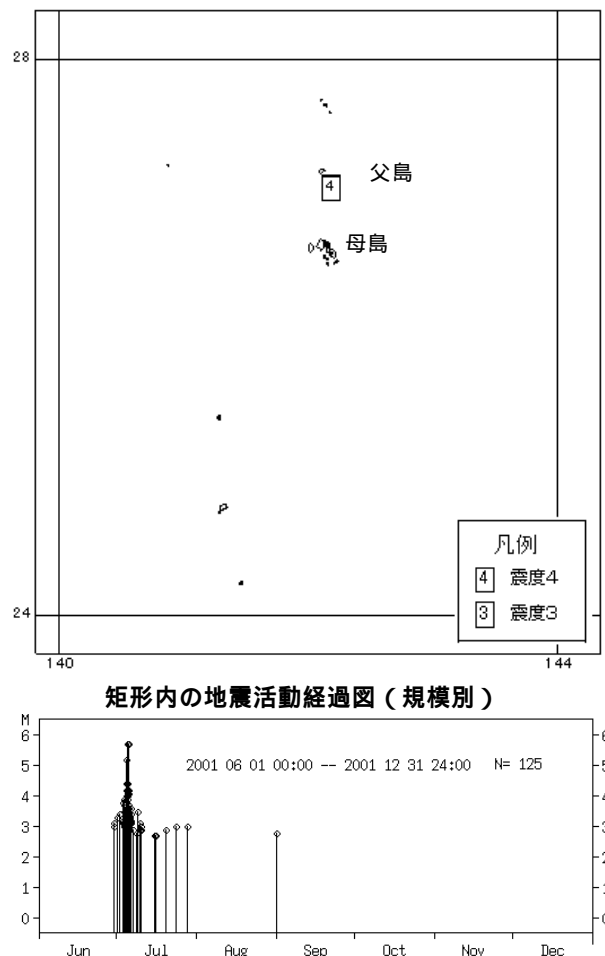
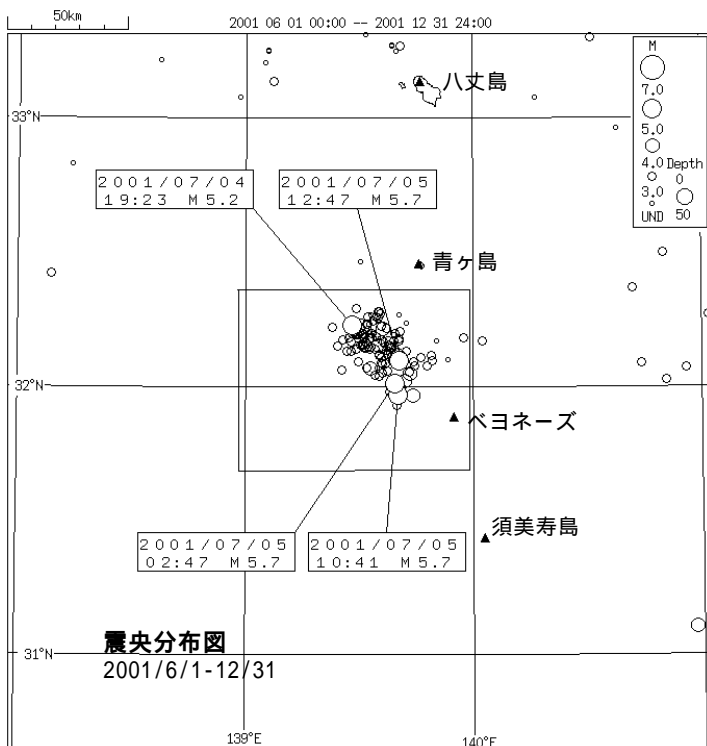
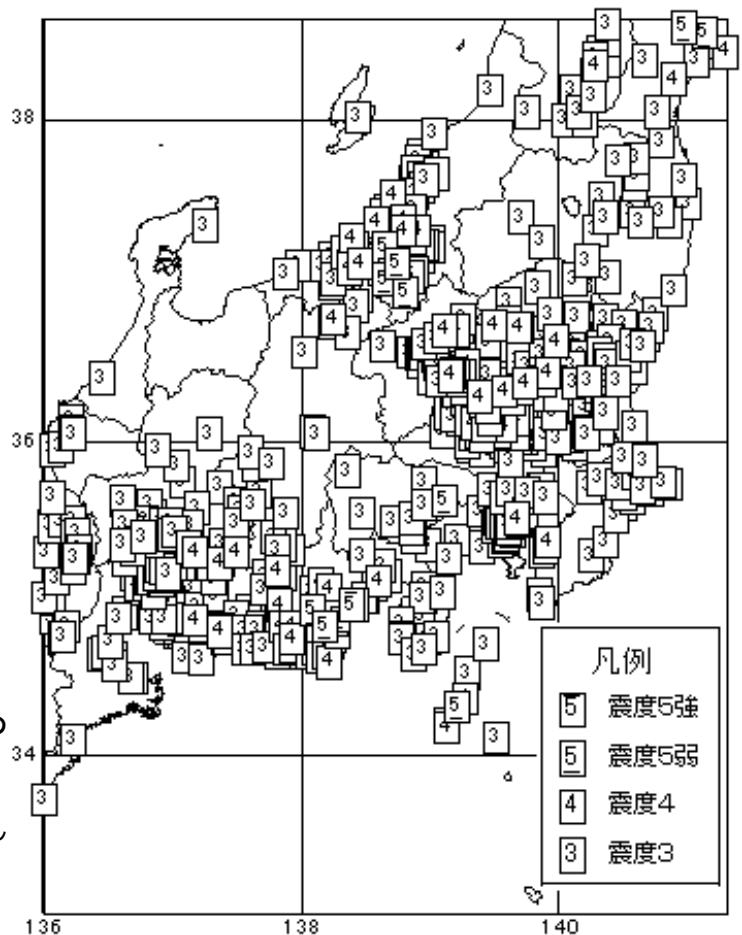
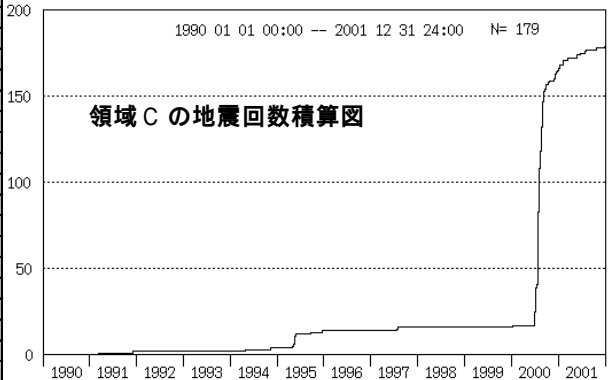
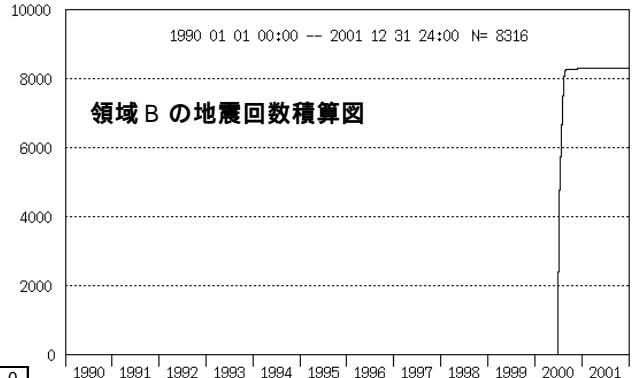
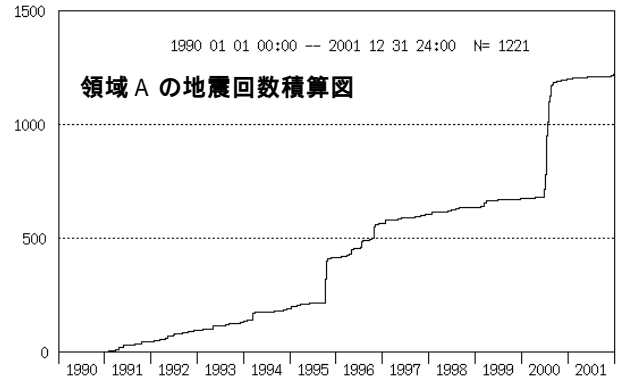
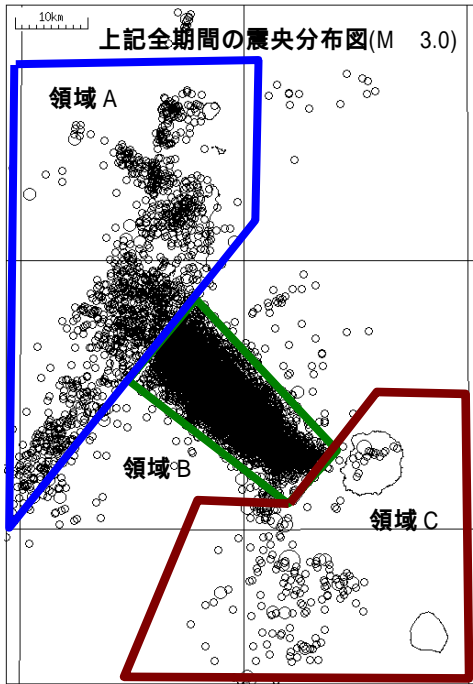
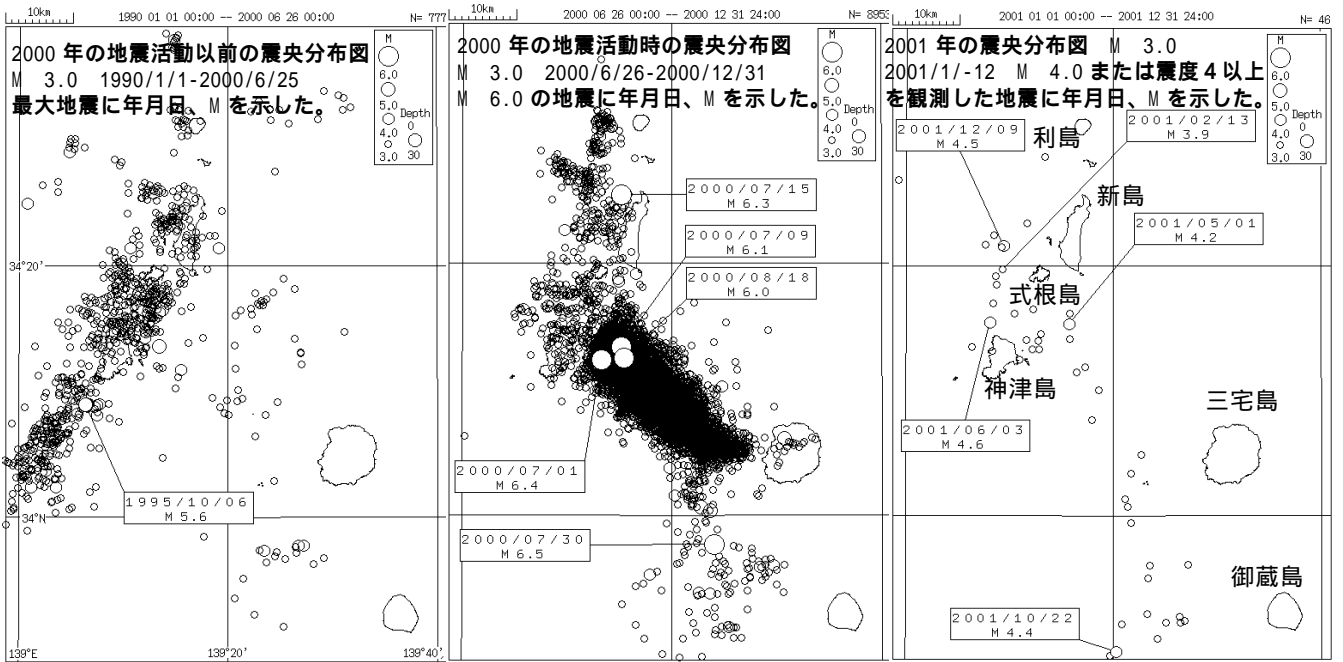


図8-2 青ヶ島近海の地震活動



最大震度別地震回数（2000年6月～2001年12月）

	震度 1	2	3	4	5弱	5強	6弱	月合計	年合計	M 3.0
2000年6月	1,330	477	114	28	1			1,950	14,253	>1598
2000年7月	6,115	1,637	424	117	7	5	4	8,309		>5494
2000年8月	2,624	804	247	75	8	2	2	3,762		>1773
2000年9月	94	32	6	1	1			134		50
2000年10月	30	9	4	1				44		17
2000年11月	11	7						18		6
2000年12月	27	5	3	1				36		16
2002年1月	8	3	0	1				12		5
2002年2月	11	6	0	0	1			18		7
2002年3月	13	3	1					17		3
2002年4月	13	3						16		0
2002年5月	23	4	3					30		7
2002年6月	31	8	2	1				42	6	
2002年7月	15	3						18	2	
2002年8月	20	4	1					25	5	
2002年9月	6							6	0	
2002年10月	8	1						9	2	
2002年11月	6	3						9	1	
2002年12月	15	7	3	1				26	8	
合計	10,400	3,016	808	226	18	7	6	14,481	14,481	>9,000

図 8 - 3

三宅島近海～新島・神津島近海の地震活動

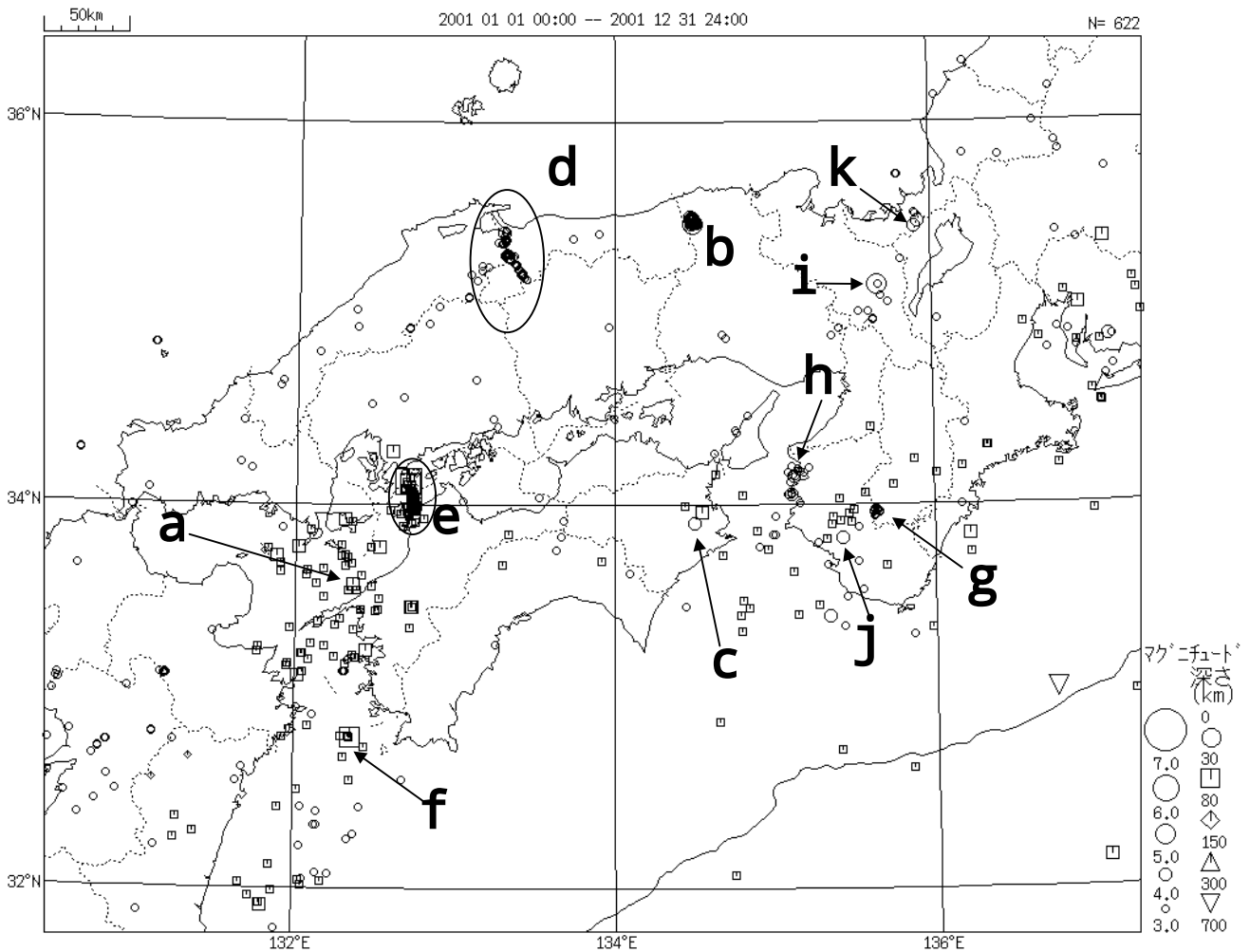


図 9 近畿・中国・四国地方の震央分布図 (M 3.0)

近畿・中国・四国地方

2001 年に近畿・中国・四国地方で震度 4 以上を観測した回数は 11 回 (2000 年は 20 回) である。顕著な活動としては、平成 13 年 (2001 年) 芸予地震があった。

1 月 9 日 13 時 37 分、伊予灘の深さ 50km で M4.6 の地震があり (図 9 a)、愛媛県の菊間町で震度 4 を観測した。

1 月 12 日 08 時 00 分、兵庫県北部で M5.4 の地震があり (図 9 b) 兵庫県の温泉町、美方町等、鳥取県鳥取市、京都府の加悦町等で震度 4 を観測した。この地震の近傍では、2000 年 12 月上旬から小規模な地震活動が見られており、地震活動は前震 - 本震 余震型の様相で推移した。1 月 20 日 05 時 19 分に M4.7 の地震が上記の地震の北北西約 4 km のところに発生し (最大震度 3)、この地震を含み M4.0 を超える地震が約 4 時間で 4 回観測された。その後、全体の活動は減衰傾向を示した (図 9 - 2)。

2 月 8 日 14 時 11 分、徳島県南部で M4.2 の地震があり (図 9 c) 徳島県の鷲敷町で震度 4 を観測した。

平成 12 年 (2000 年) 鳥取県西部地震 (M7.3) の余震活動 (図 9 d) は、減衰傾向であり、2001 年に震度 4 以上を観測した余震は、2 月 11 日 09 時 17 分の M4.3 (余震域北西部) の 1 回であった (図 9 - 3)。

3 月 24 日 15 時 27 分、安芸灘の深さ 51km で M6.7 の地震 (平成 13 年 (2001 年) 芸予地震) が発生し (図 9 e) 広島県の河内町、大崎町、熊野町で震度 6 弱を観測したほか、広島、愛媛、山口県の一部で震度 5 強を観測した。この地震により、広島県で 1 名、愛媛県で

1 名が死亡、中国・四国地方で負傷者 261 名、全壊家屋 48 棟等の被害が発生した。余震はほぼ南北方向に約 20km にわたって分布し、本震の発震機構は、ほぼ東西方向に張力軸がある正断層型である。この地震は、中国・四国地方に沈み込むフィリピン海プレート内部の破壊による地震である。余震活動は、3 月 26 日に M5.0 の最大余震 (最大震度 5 強) を含み 3 月末までに M4.0 以上の余震が 6 回発生したが、徐々に減衰した (図 9 - 4)。

4 月 25 日 23 時 40 分、日向灘の深さ 42km で M5.6 の地震があり (図 9 f) 愛媛県の明浜町、内海村、高知県宿毛市、大分県の鶴見町、佐伯市、宮崎県の北浦町等で震度 4 を観測した。この地震により、愛媛県で水道管破裂 1 件の被害があった。

5 月末から和歌山・奈良県境付近 (図 9 g) で小規模な地震活動がみられ始め、12 月末現在継続している (図 9 - 5)。

8 月 10 日 15 時 42 分、紀伊水道で M4.3 の地震があり (図 9 h) 和歌山県の下津町で震度 4 を観測した。

8 月 25 日 22 時 21 分、京都府南部で M5.1 の地震があり (図 9 i) 京都府の京北町、亀岡市、京都市、八幡市等、滋賀県大津市、大阪府箕面市、島本町で震度 4 を観測した。この地震により、京都市で負傷者 1 名の被害があった。

10 月 15 日 01 時 53 分、和歌山県南部の深さ 23km で M4.3 の地震があり (図 9 j) 和歌山県の中辺路町で震度 4 を観測した。

12 月 28 日 03 時 28 分、滋賀・福井県境付近で M4.2 の地震があり (図 9 k) 福井県の上中町で震度 4 を観測した。この地震により、福井県で崖崩れ 4 箇所被害があった。

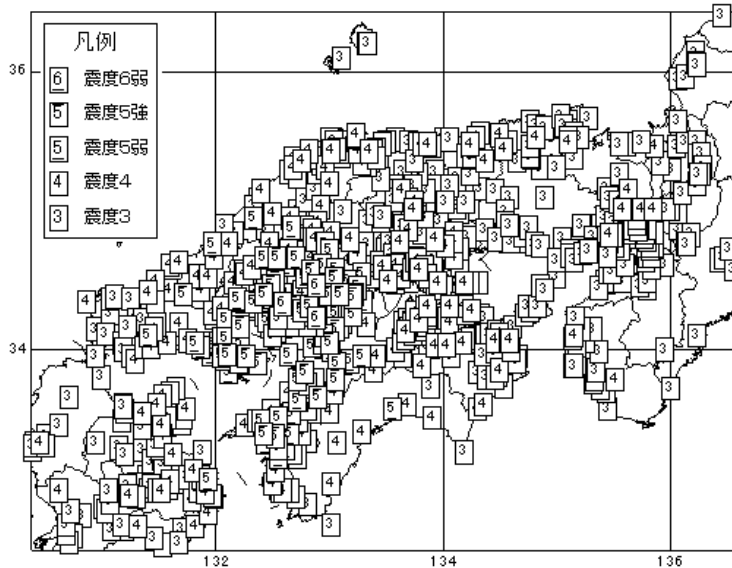
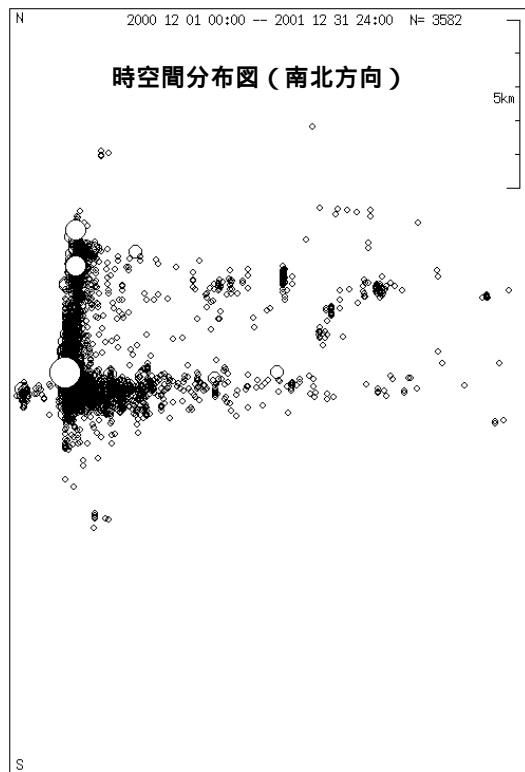
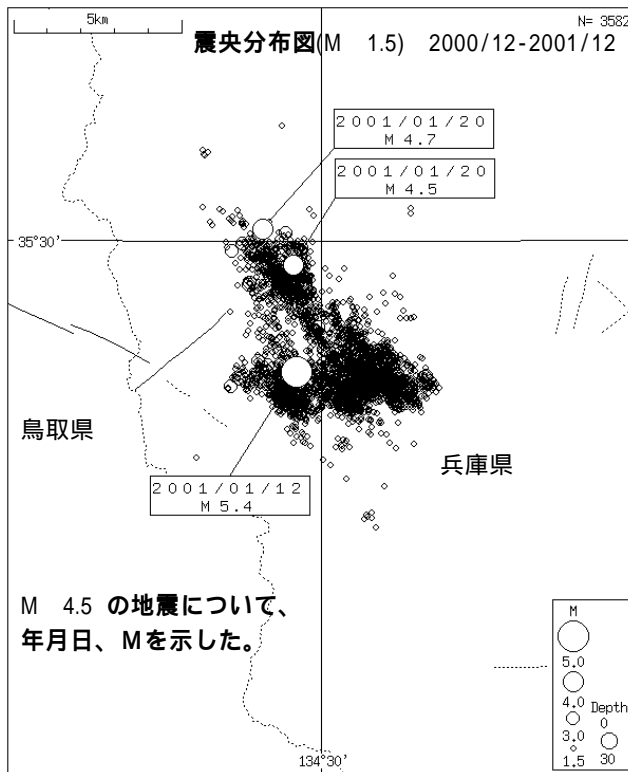


図 9 - 1 近畿・中国・四国地方で 2001 年の 1 年間に各観測点が観測した最大震度（震度 3 以上）
1 回の地震によるものではない。震度の大きな観測点が前面に出るよう表示している。



最大震度別地震回数（2000 年 12 月～2001 年 12 月）

	震度1	震度2	震度3	震度4	合計
2000年12月	2				2
2001年1月	118	37	8	1	164
2001年2月	4	2	2		8
2001年3月	3				3
2001年4月					0
2001年5月	1				1
2001年6月					0
2001年7月					0
2001年8月					0
2001年9月	2				2
2001年10月					0
2001年11月					0
2001年12月					0
合計	130	39	10	1	180

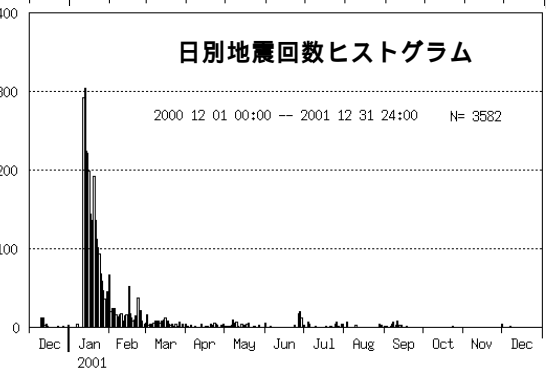
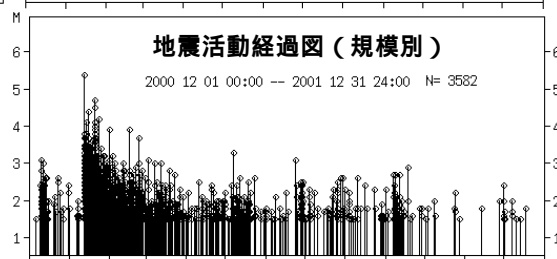
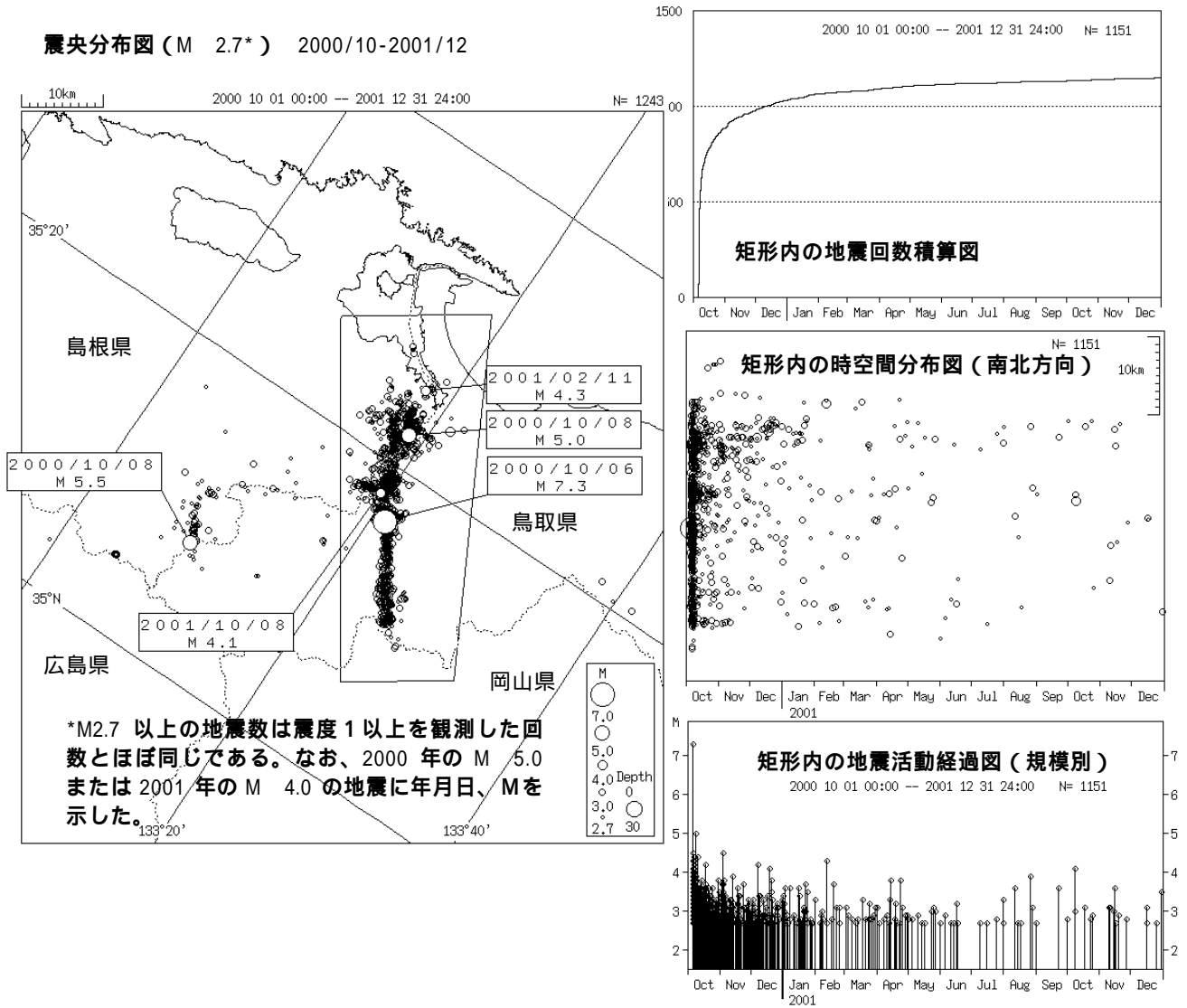


図 9 - 2 兵庫県北部の地震活動



鳥取県西部地震の月別最大震度別地震回数表

	震度 1	2	3	4	5 弱	5 強	6 弱	6 強	月合計	年合計
2000年10月	566	242	87	9	2	0	0	1	907	
2000年11月	61	32	7	1					101	
2000年12月	37	16	1	2					56	1,064
2001年1月	20	6	2						28	
2001年2月	15	3	0	1					19	
2001年3月	12	5	1						18	
2001年4月	9	3	2						14	
2001年5月	9								9	
2001年6月	3								3	
2001年7月	2	1							3	
2001年8月	1	2	1						4	
2001年9月	4	2							6	
2001年10月	6	0	1						7	
2001年11月	6	1	1						8	
2001年12月	4	2							6	125
									総計	1,189

図 9 - 3 鳥取県西部地震と余震活動
表示期間：2000 年 10 - 2001 年 12 月

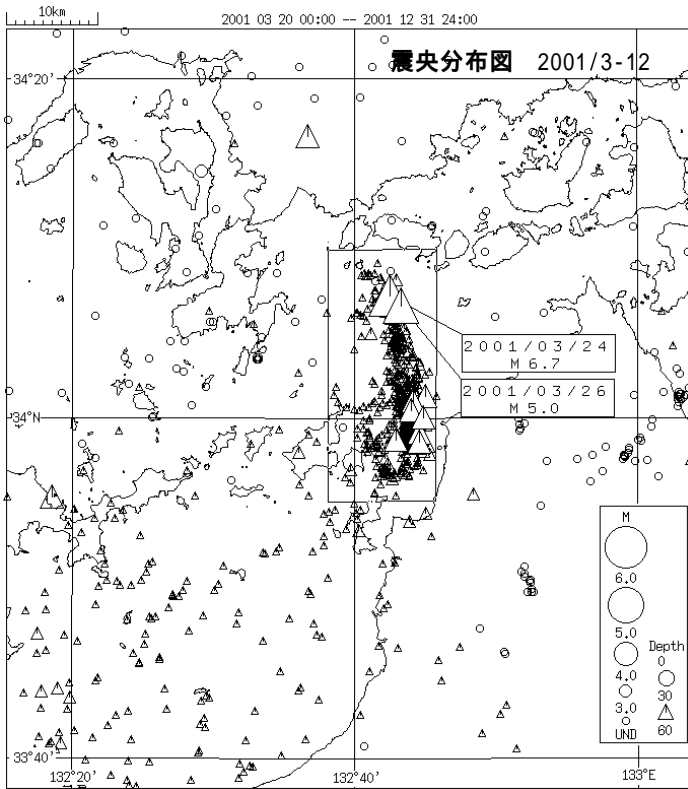
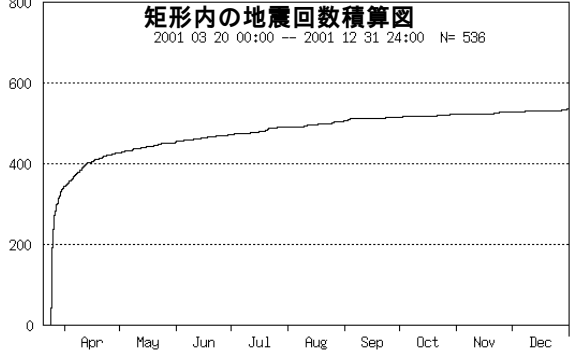
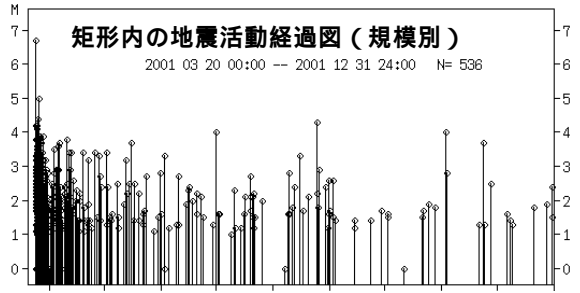


図 9 - 4 芸予地震と余震活動
表示期間：2001 年 3 - 12 月



芸予地震の月別最大震度別地震回数表

	震度 1	2	3	4	5弱	5強	6弱	合計
2001年3月	14	9	1	1	0	1	1	27
2001年4月	6							6
2001年5月	3							3
2001年6月	0	1						1
2001年7月								0
2001年8月	0	0	1					1
2001年9月								0
2001年10月								0
2001年11月	2							2
2001年12月								0
合計	25	10	2	1	0	1	1	40

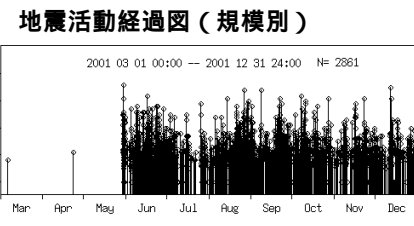
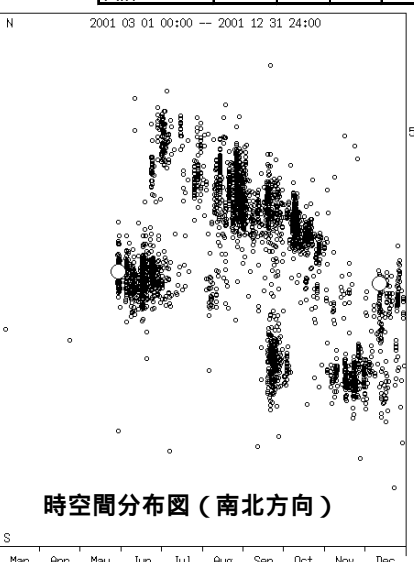
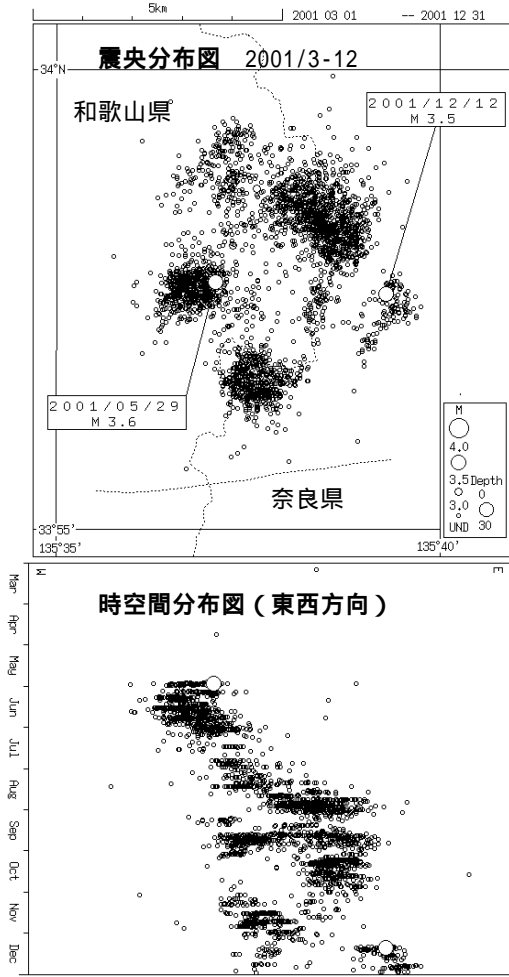


図 9 - 5 和歌山・奈良県境の地震活動
表示期間：2001 年 3 - 12 月

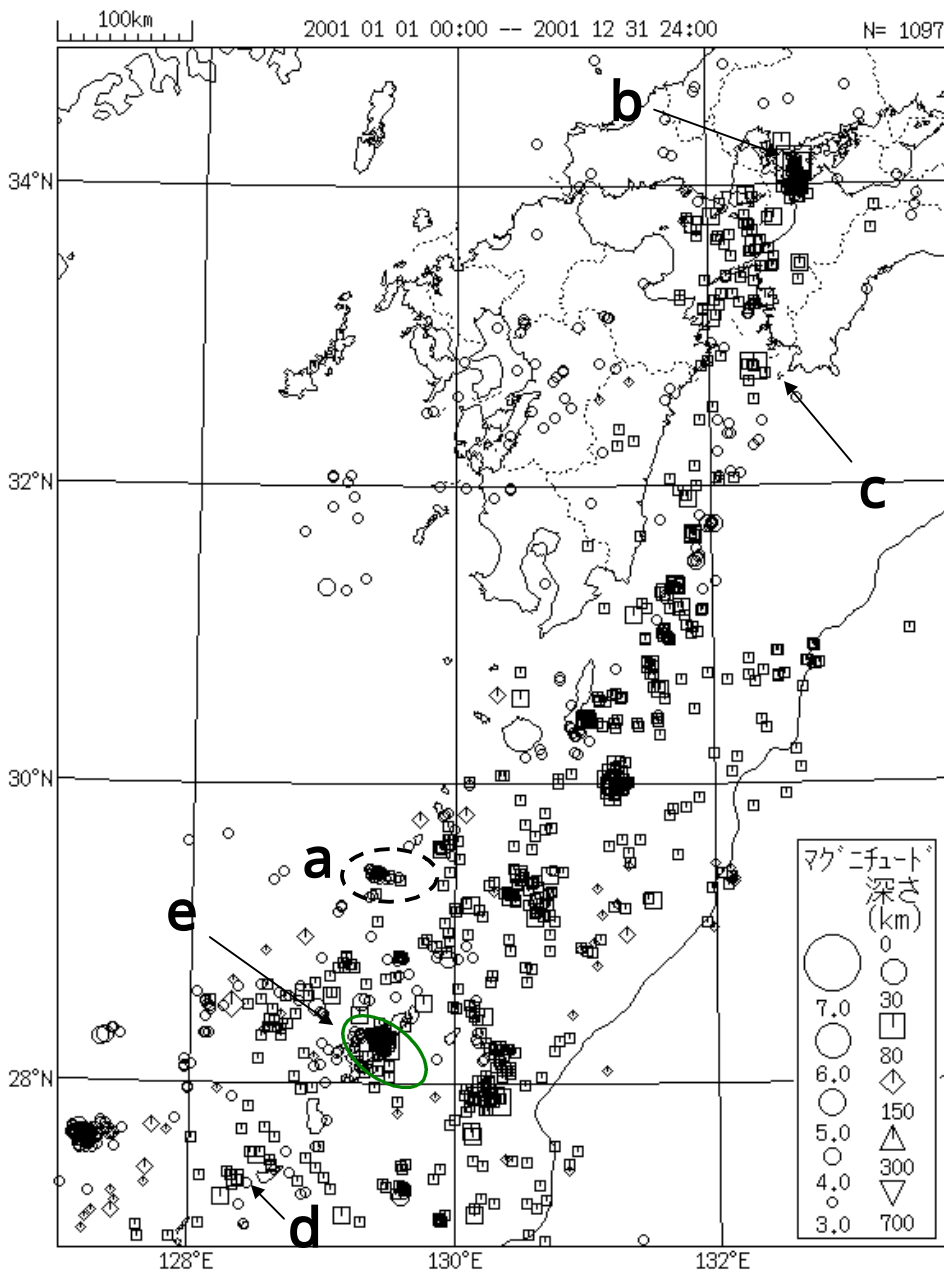


図 10 九州地方の震央分布図 (M 3.0)

九州地方

九州地方で震度 4 以上を観測した回数は 6 回（2000 年は 13 回）であった。

2000 年 10 月 2 日に M5.7（最大震度 5 強）を最大とする奄美大島近海（悪石島付近）の地震活動（図 10 a）は、2001 年 1 月 26 日 17 時 42 分の M4.2 の地震により震度 4、同日 17 時 52 分の M3.3 の地震により震度 3 を観測した以降はほぼ収まった（図 10-2）。

3 月 24 日の芸予地震（図 10 b）により、大分県で震度 5 弱、佐賀、熊本、宮崎の各県で震度 4 を観測した。

4 月 25 日 23 時 40 分、日向灘の深さ 42km で M5.6 の地震があり（図 10 c）愛媛県の明浜町、内海村、高知県宿毛市、大分県の鶴見町、佐伯市、宮崎県の北浦町等で震度 4 を観測した。この地震により、愛媛県で水道管破裂 1 件の被害があった。

5 月 7 日 23 時 32 分、沖縄本島近海の深さ 47km で M4.8 の地震があり（図 10 d）沖永良部島で震度 3 ~ 4 を観測した。この地震は、フィリピン海プレートの沈み込みに伴う地震である。

12 月 9 日 05 時 29 分、奄美大島近海の深さ 36km で M5.8 の地震があり（図 10 e）、奄美大島の住用村で震度 5 強、名瀬市で震度 5 弱を観測したほか、奄美大島、喜界島で震度 4 を観測した。この地震により、鹿児島県で住家一部破損 1 棟、非住家公共建物に 1 棟（天井パネル落下）、文教施設に 2 棟等の被害があった。人的被害はなかった。直後の 05 時 31 分に M4.6（最大震度 4）の余震があったものの余震活動は徐々に減衰している（p.9 参照）。

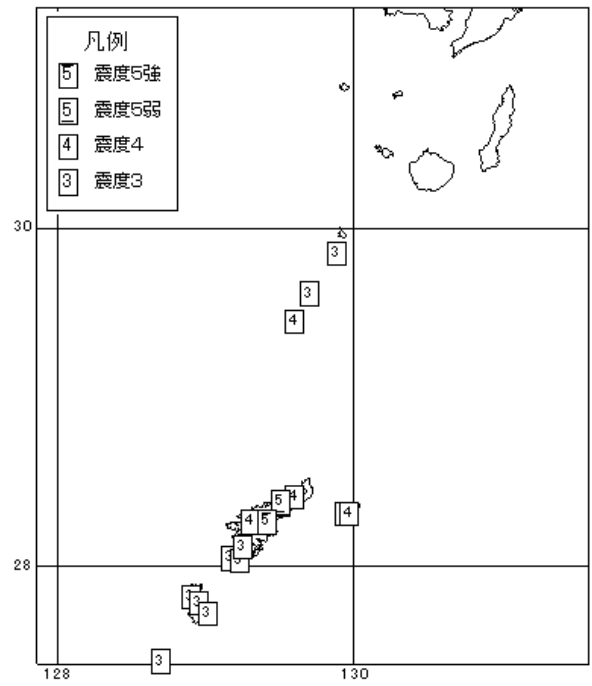
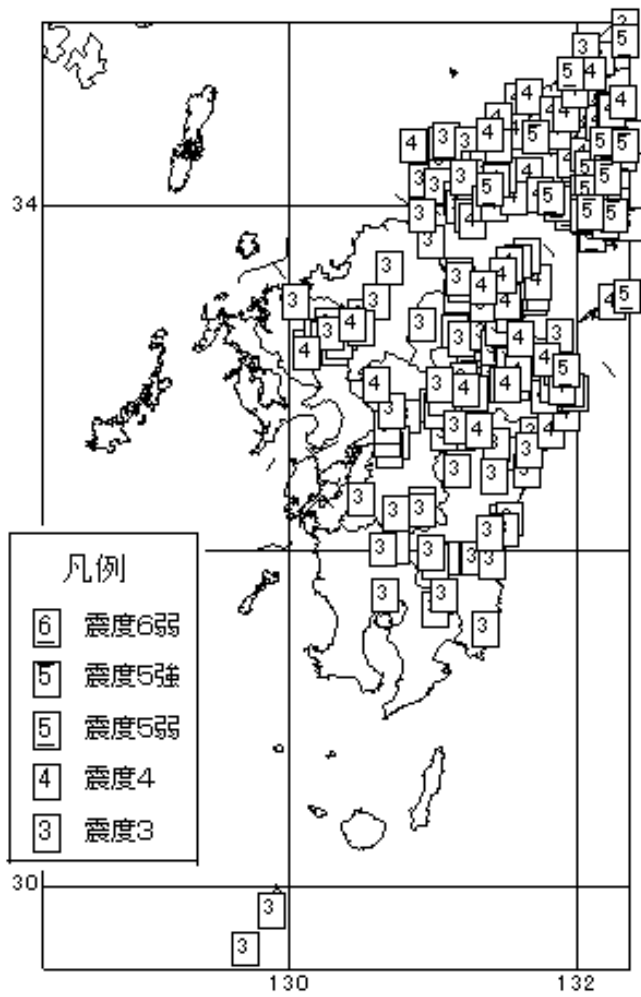
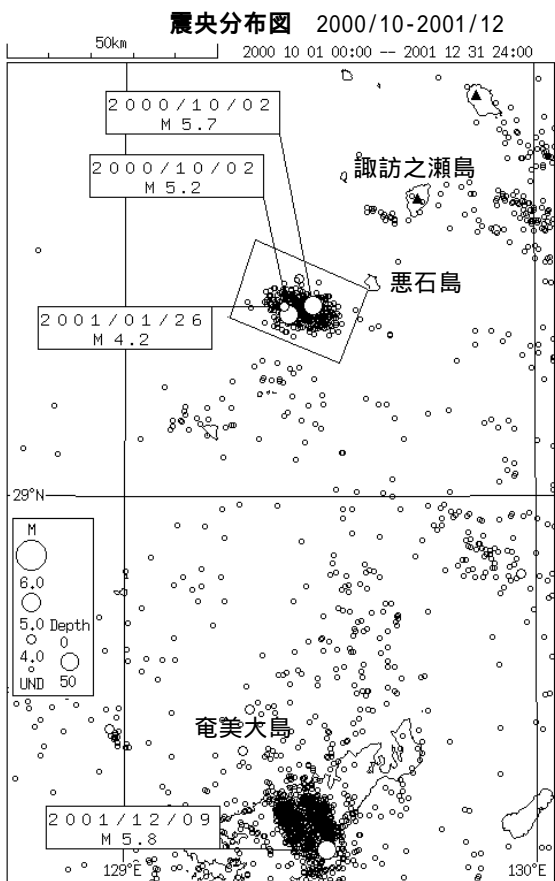
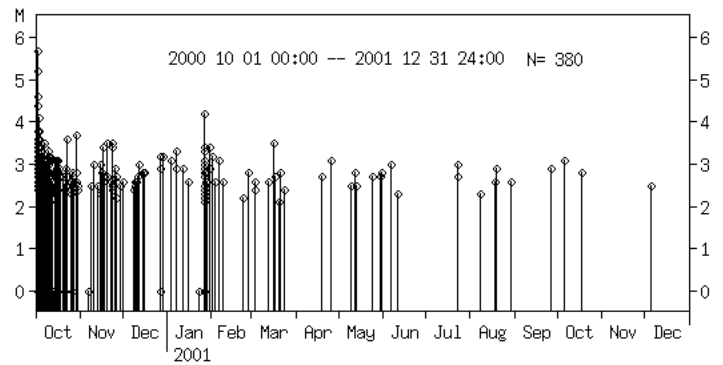


図 10 - 1 2001 年の 1 年間に九州地方の各観測点が観測した最大震度（震度 3 以上）震度の大きな観測点が前面に出るよう表示している。



矩形内の地震活動経過図（規模別）



M5.0 以上の地震と矩形内の 2001 年における M4.0 以上の地震に年月日、M を示した。

図 10 - 2 奄美大島近海（悪石島付近）の地震活動表示期間：2000 年 10 月 - 2001 年 12 月

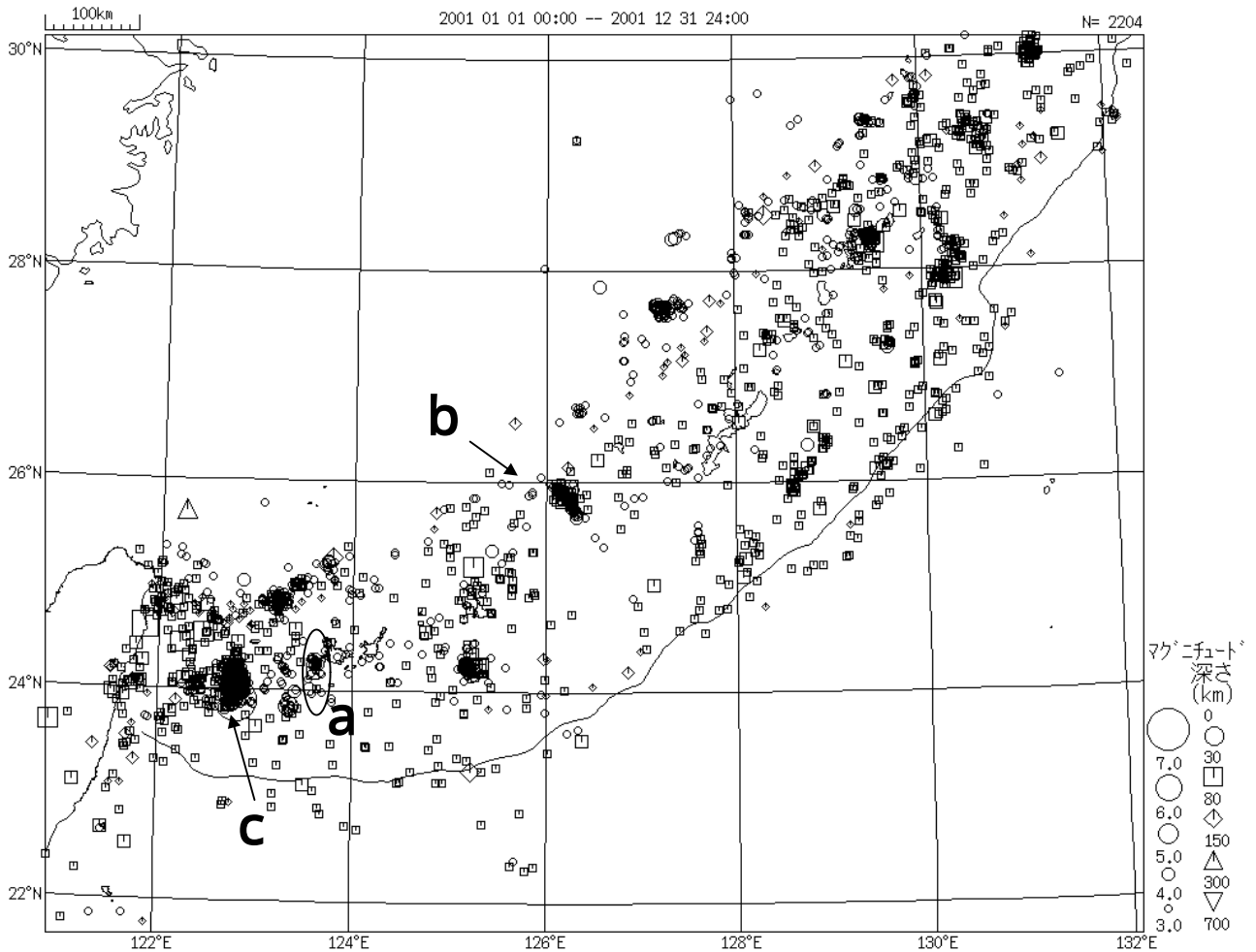


図 11 沖縄地方の震央分布図 (M 3.0)

沖縄地方

沖縄県で 2001 年に震度 4 以上を観測した回数は 1 回（2000 年はすべて西表島付近の地震活動による 5 回）である。

西表島付近～石垣島近海（西表島近海、図 11 a）で、2001 年に震度 1 以上を観測した地震は 21 回（最大震度 3：3 回、震度 2：6 回、震度 1：12 回）であった。主な活動域は、西表島の北方沖と西方沖に分かれている（図 11 - 2）。

8 月 18 日 07 時 25 分、沖縄本島近海で M6.3 の地震があり（図 11 b）、久米島で震度 3 を観測した本震 2 日後の 20 日 13 時 12 分に M5.7 の最大余震が発生し、久米島で震度 3 を観測した。余震活動は減衰傾向である（図 11 - 3）。これらの地震は、大陸プレート内の地震と考えられる。

12 月 18 日 13 時 02 分、与那国島近海で M7.3 の地震があり（図 11 c）、与那国島と西表島で震度 4、波照間島、黒島、石垣島、多良間島で震度 3、宮古島で震度 2 を観測した。この地震発生により、気象庁は津波注意報（予想される津波の高さ 0.5m）を発表し、与那国島で約 10cm、石垣島で約 5 cm の高さの津波が観測された。この地震は、大陸プレート内の浅い地震と考えられる（p.10～11 参照）。

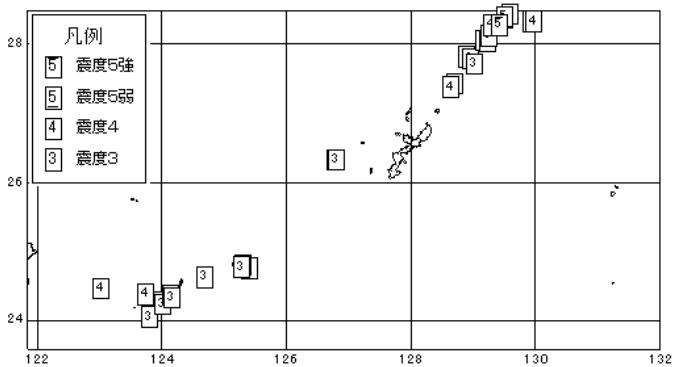


図 11 - 1 2001 年の 1 年間に沖縄地方の各観測点が観測した最大震度（震度 3 以上）

震度の大きな観測点が前面に出るよう表示している。

震央分布図 (M 3.0) M 5.0 及び 2000 年に震度 5 弱を観測した地震、2001 年の M 4.0 の地震に年月日、M を示した。

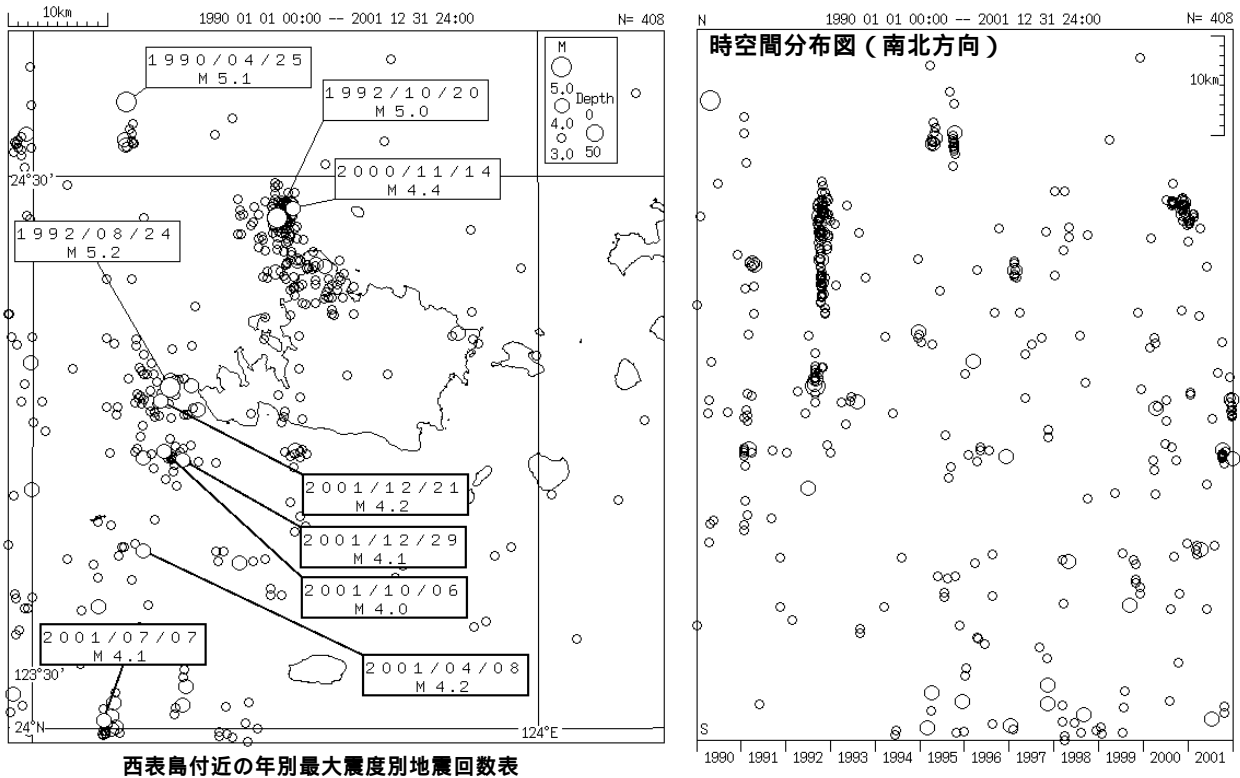


図 11 - 2 西表島付近の地震活動 表示期間 1990 年 ~ 2001 年

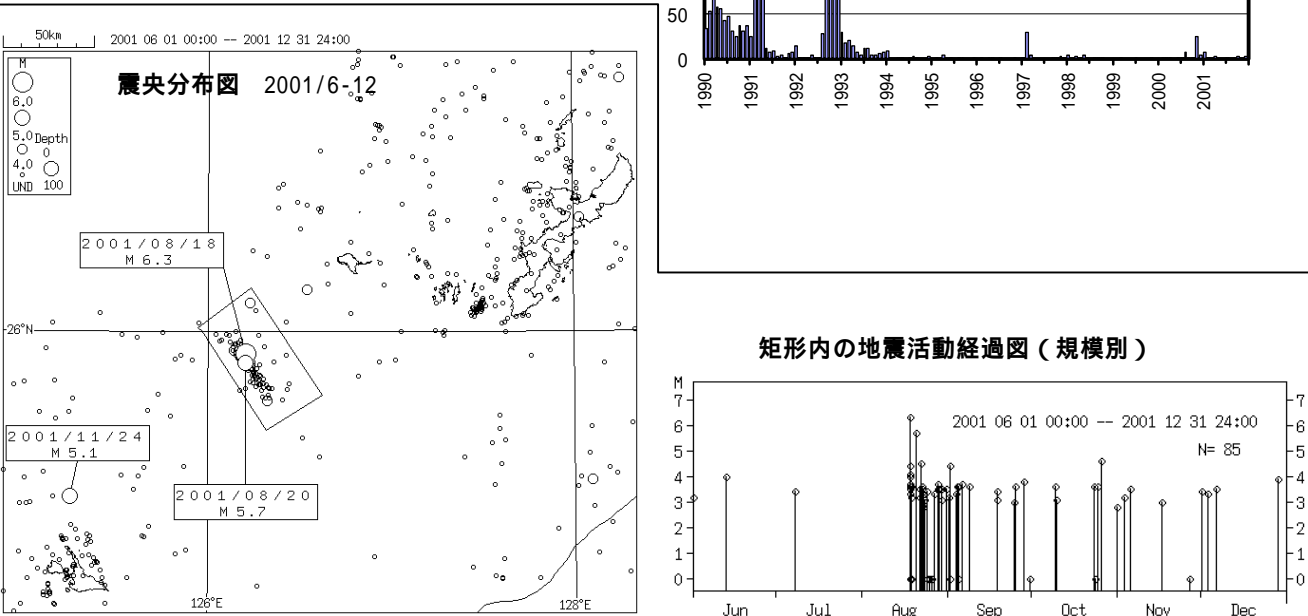


図 11 - 3 沖縄本島近海の地震活動 表示期間：2001 年 6 月 - 12 月

2001 年の東海・南関東地域の地震活動

概況

東海地域では 4 月 3 日に静岡県中部で M5.1 の地震が発生し、気象庁は、この地震はすぐに東海地震に結びつくものではないという内容の「東海地域の地震・地殻活動に関する情報（種類：解説情報）」を発表した。この他、2 月 23 日には静岡県西部（浜名湖付近）で M4.9、1 月 6 日に岐阜県美濃東部で M4.6 等の地震が発生した。伊豆半島の地震活動は、1999 年来の低い状態で推移している。

南関東地域では、特に目立った地震活動はなかった。

2001 年 1 月 1 日 ~ 12 月 31 日

N=5396

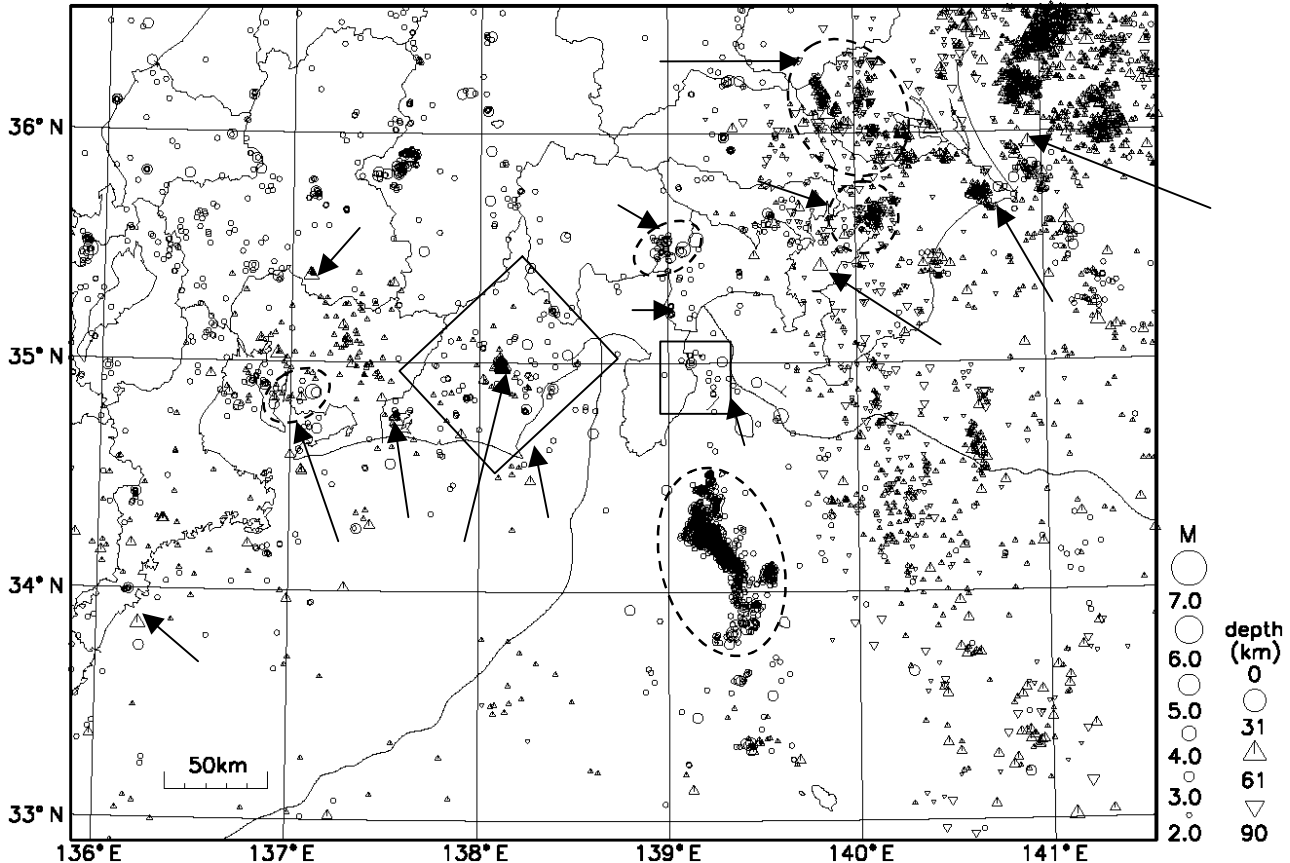


図1 震央分布図 M 2.0 < 図中の数字は、本文中の番号に対応する >

1. 東海地域

4 月 3 日に静岡県中部で M5.1（深さ 33km）の地震が発生し、静岡市で最大震度 5 強を観測した。この地震の後、気象庁は「この地震はフィリピン海プレート内部の地震で、すぐに東海地震に結びつくものではない」旨の「東海地域の地震・地殻活動に関する情報（種類：解説情報）」を発表した。この地震に伴い、地殻変動観測で、地震と同時にステップ状の変化が、観測されたが、これは比較的大きな地震の際に普通に観測される現象である。この地震は 6 月 1 日の M4.8 を最大とする余震を伴い、M4.0 以上の余震は 5 回観測された。

2 月 23 日、静岡県西部（浜名湖付近）で、M4.9（深さ 40km）の地震が発生し、最大震度 4 を観測した。この地震もフィリピン海プレート内部で発生したと考えられる。

静岡県中西部の固着域（陸のプレートとフィリピン海プレートが強く「くっついている」と考えられる領域）周辺における地殻内では、1998 年以降 M2.0 以上の地震はやや少ない状態であったが 2001 年後半はやや多い状態で推移した（図 3）。一方、フィリピン

海プレート内部では、1999 年後半から M2.0 以上の地震がやや少なくなっていたが、2000 年には再び増加傾向となり、静岡県中部の M5.1 の地震以降活発化した。2001 年後半は平常かやや少ない状態で推移した（図 4）。

1 月 6 日、岐阜県美濃東部で M4.6（最大震度 2）の地震があった。この地震の深さは 42km で、フィリピン海プレート内部で発生したと考えられる。

9 月 13 日、熊野灘のフィリピン海プレート内部で M4.4（深さ 45km）の地震が発生し、最大震度 3 を観測した。

愛知県西部では、9 月 22 日に M4.2（深さ 41km）の地震がフィリピン海プレート内部で、9 月 22 日には M4.3（深さ 15km）の地震が地殻内で発生した。

伊豆半島東方沖では、1998 年 4 ~ 5 月の群発地震活動以降静かな状態が続いている。群発地震の休止期間が 1978 年の統計開始以来、最長記録を更新している（図 2）。（群発地震一覧は、平成 12 年 5 月の地震・火山月報（防災編）p.15 参照）

2. 南関東地域

山梨県東部から神奈川県西部にかけての地域では、フィリピン海プレートが陸のプレートに衝突していることにより定常的な地震活動がみられる地域で、2月2日に M4.2（最大震度3）、12月8日に M4.5（最大震度5弱）の地震が発生した。この地域で最大震度5弱以上を観測したのは、1996年3月6日の M5.3（最大震度5）以来であった。

神奈川県西部（箱根付近）では、6月下旬から微小な浅い地震活動があり、最大の地震は7月21日の M2.9（最大震度2）であった（図5）。

9月18日、東京湾で M4.2（最大震度4）の地震があった。この地震の深さは62kmで、フィリピン海プレートの沈み込みに伴う地震と考えられる。

2000年6月3日に M6.1（最大震度5弱）の地震が発生した千葉県北東部での地震活動が続いた。最大の地震は、5月25日に発生した M4.8（深さ50km）で、フィリピン海プレートと太平洋プレートの境界付近で発生した地震と考えられる。

4月17日、千葉県東方沖で M4.8（最大震度3）の地震があった。この地震の深さは40kmで、太平洋プレ

ートの沈み込みに伴う地震と考えられる。

茨城県南部での地震活動が続いた。この付近は、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界付近の地震活動とフィリピン海プレートと太平洋プレートの境界付近の地震活動がある。前者の最大は、7月20日の M4.8（深さ56km、最大震度4）で、後者の最大は9月25日の M4.5（深さ71km、最大震度3）の地震であった（図6）。

11月17日、千葉県北西部で M4.4 の地震が発生し、最大震度3を観測した。この地震の深さは73kmで、フィリピン海プレートと太平洋プレートの境界付近で発生した地震と考えられる。

3. 伊豆諸島

三宅島近海～新島・神津島近海の地震活動が次第に減衰しながら続いた。最大の地震は、6月3日の M4.6（最大震度4）の地震であった。2月13日の M3.9 の地震では最大震度5弱を観測した。M4.0以上の地震が4回、最大震度4以上を観測する地震は3回あった。

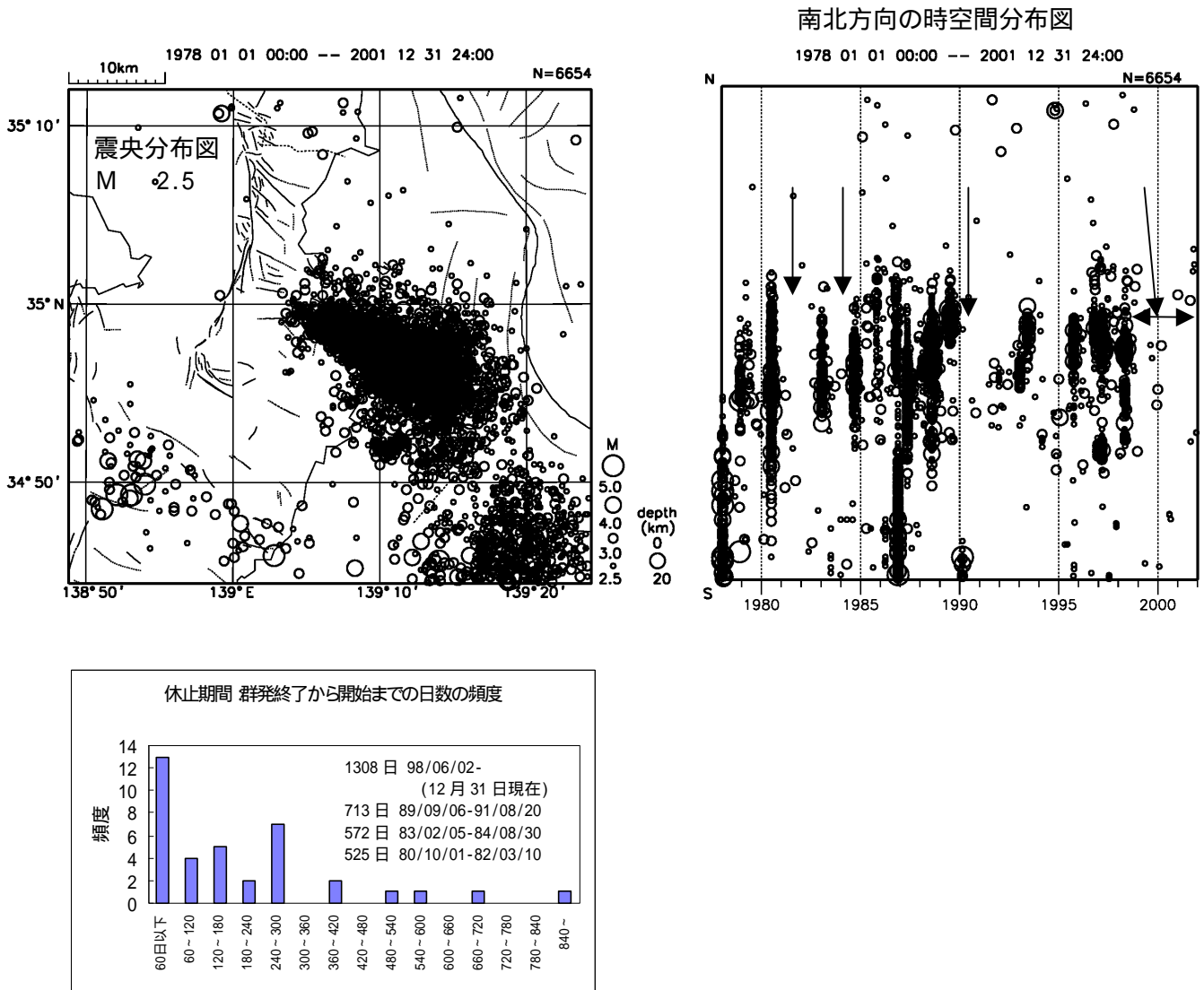


図2 伊豆半島東方沖の地震活動 表示期間 1978年1月～2001年12月

1998年4～5月の群発地震活動以降、群発地震活動は発生していない。群発地震の休止期間が1978年の統計開始以来、最長記録を更新している。

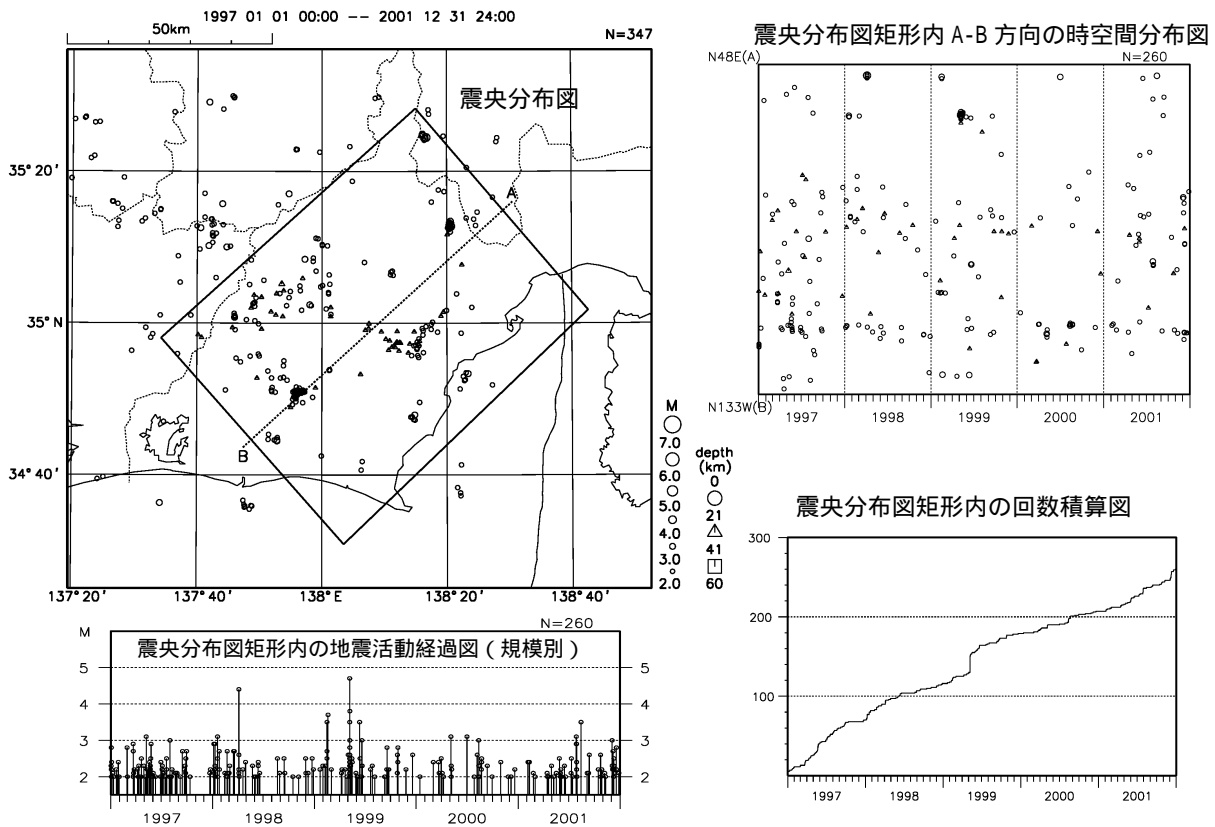


図 3 静岡県中西部（固着域周辺）における地殻内の地震活動（1997 年 1 月～2001 年 12 月、M2.0 以上）
1998 年半ばから少ない状態が続いていたが、2001 年後半はやや多い状態で推移した。

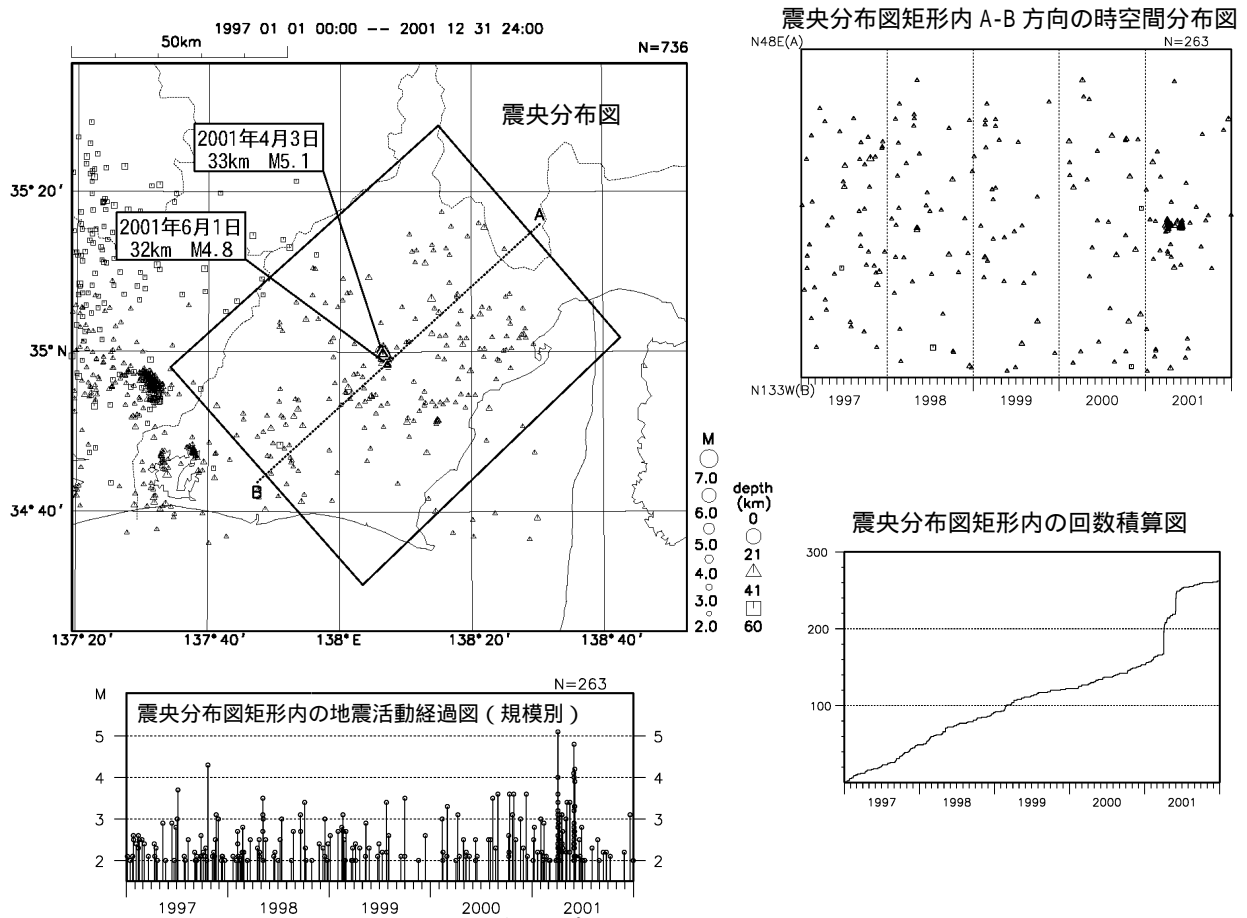


図 4 静岡県中西部（固着域周辺）のフィリピン海プレート内部の地震活動（1997 年 1 月～2001 年 12 月、M2.0 以上）
1999 年後半少なくなっているが、2000 年には再び増加し、2001 年 4 月 3 日の M5.1 の地震以降ステップ状に増加した。2001 年後半は平常かやや少なくなった。

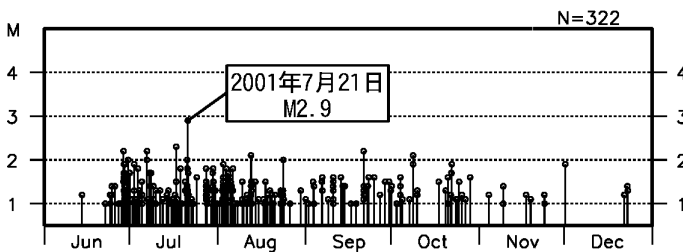
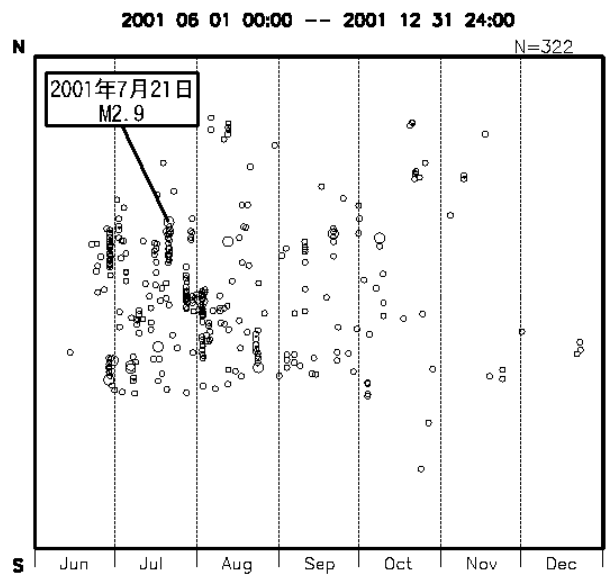
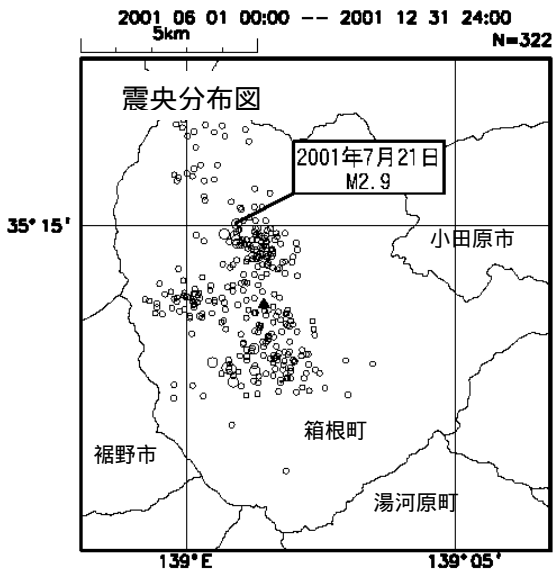
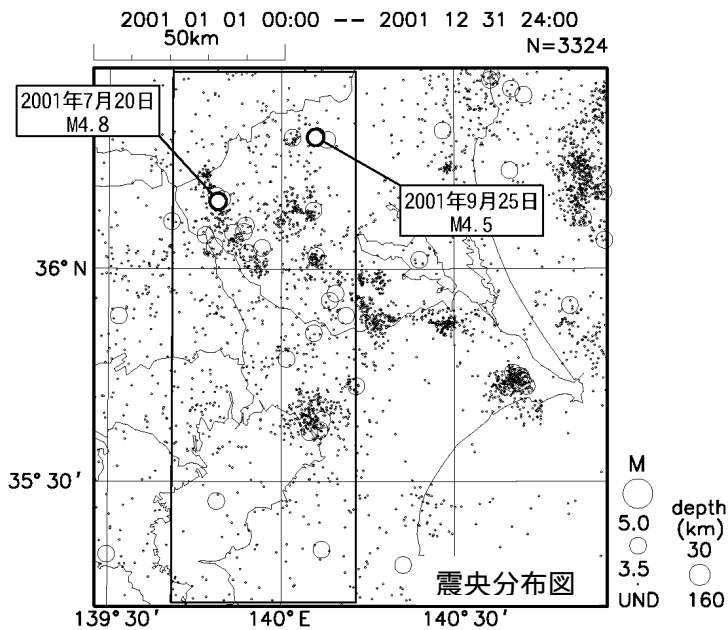


図 5 神奈川県西部（箱根付近）の地震活動 M 1.0 表示期間 2001 年 6 月 1 日～2001 年 12 月 31 日
6 月下旬頃から、微小な地震活動があり、最大の地震は 7 月 21 日の M2.9（最大震度 2）の地震であった。



震央分布図矩形内の南北断面図

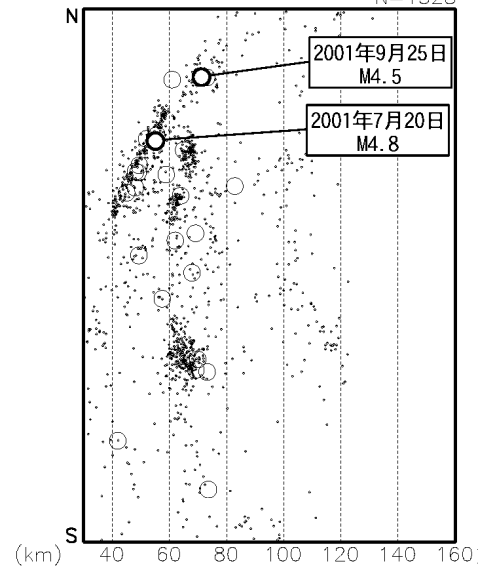


図 6 茨城県南部の地震活動 表示期間 2001 年 1 月 1 日～2001 年 12 月 31 日
茨城県南部では、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界付近の地震活動とフィリピン海プレートと太平洋プレートの境界付近の地震活動があり、2001 年中の前者の最大は 7 月 20 日の M4.8（深さ 56km、最大震度 4）で、後者の最大は 9 月 25 日の M4.5（深さ 71km、最大震度 3）であった。

2001 年の日本及びその周辺で発生した主な地震と津波予報を行った地震

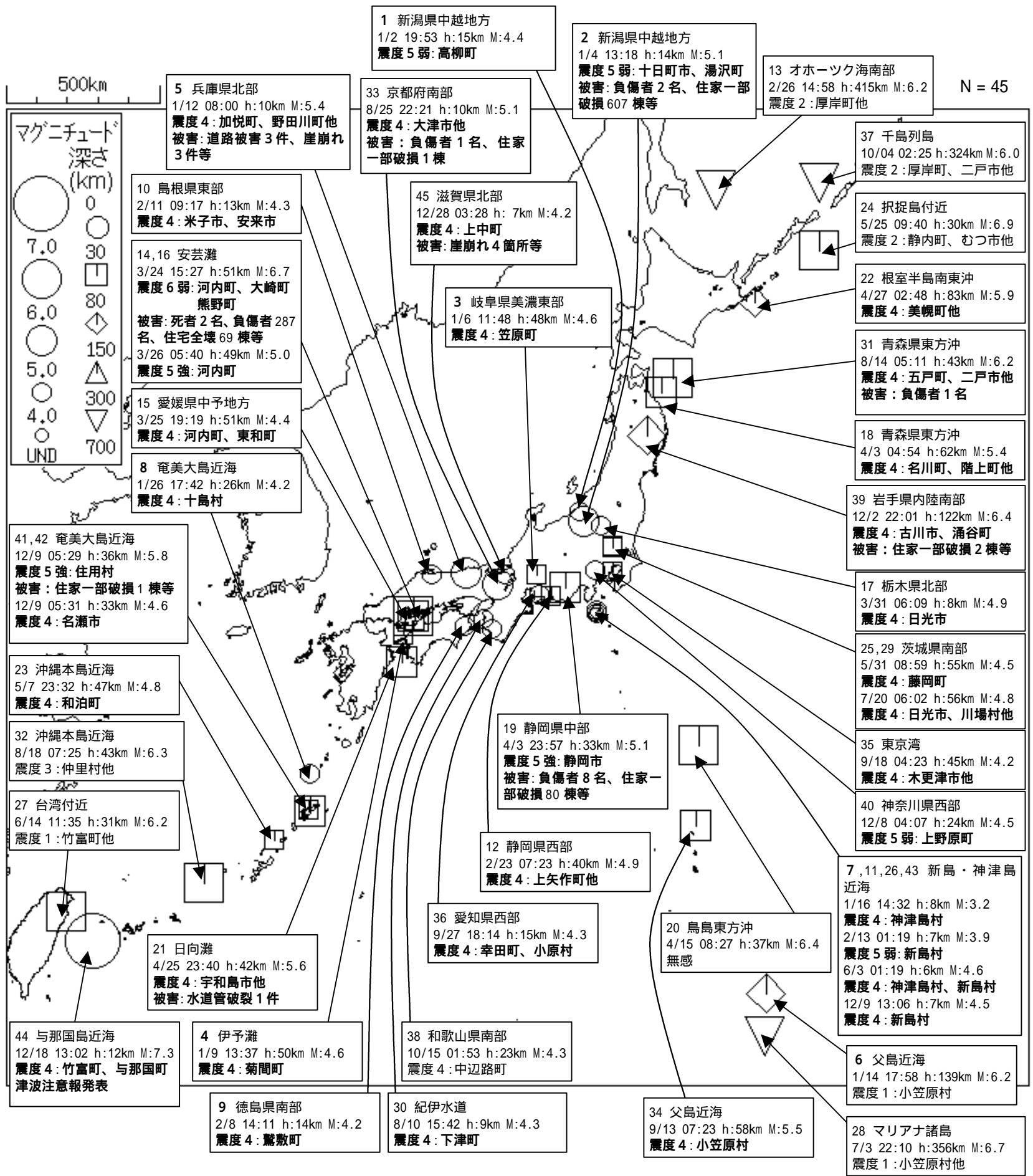


図 1 2001 年の日本及びその周辺で発生した主な地震の震央分布図

囲みの記事の最初の番号は、表 1 の地震の数字に対応する。また、ボールド・ゴシック調で表示した項目が掲載基準に達したもの。

- 掲載基準 「マグニチュード 6 以上」または
 「被害を伴った」または
 「震度 4 以上を観測した」または
 「津波予報を行った」のいずれかに該当する地震

2001 年の世界の主な地震

2001 年に人的被害を伴った地震は、30 回であり、Ms（USGS の表面波マグニチュード）7.0 以上の地震は 12 回（2000 年 10 回）であった。また、Ms8.0 以上の地震は 3 回（2000 年 3 回）であった（図 1 及び表 1 参照）。USGS によれば、平均的な年は M8.0 以上の地震は、1 回、M7.0～M7.9 の地震は 18 回発生しているとしているので、2000 年と同様に、大きな規模の地震がやや多かったと考えられる。

以下、死者 10 名以上または Ms8.0 以上の地震について記述する（以下、日本時間を基準とする）。

1 月 14 日、エルサルバドルで Ms7.8（深さ 60km）の地震があり、死者 844 名以上、負傷者 4,723 名以上の被害が発生した。人的被害は、主に大規模な地滑りによるものであった。（平成 13 年 1 月号参照）

1 月 26 日、インド西部で Ms8.0 の地震があり、死者 20,085 名以上、負傷者 166,836 名以上の被害が発生した。被害はほとんど地震動によるものであり、報道によ

れば鉄筋の少ない、あるいはないコンクリート建物の崩壊、日干し煉瓦の住居の崩壊等が目立っている（平成 13 年 1 月号参照）。

2 月 13 日、エルサルバドルで Ms6.5 の地震があり、死者 315 名以上、負傷者 3,399 名以上の被害が発生した。この地震は 1 月 14 日の地震の約 90km 北西に位置し、震源の深さも浅い地震であった。両者の地震のタイプは異なるが、時間的・空間的に近いことから誘発された地震と考えることも出来る（平成 13 年 2 月号参照）。

6 月 24 日、ペルー沿岸付近で Ms8.2 の地震があり、死者 75 名以上、負傷者 2,687 名以上の被害が発生した。この地震により、津波が発生し、震源地付近では大きな津波被害があった。地震発生から約 1 日後、日本の太平洋岸各地で津波が観測された（最大高さ 28cm、平成 13 年 11 月号参照）。

11 月 14 日、中国、チンハイで Ms8.0 の地震があった。USGS によれば被害の報告はなかった（平成 12 年 11 月号参照）。

2001 01 01 00:00 --- 2001 12 31 24:00

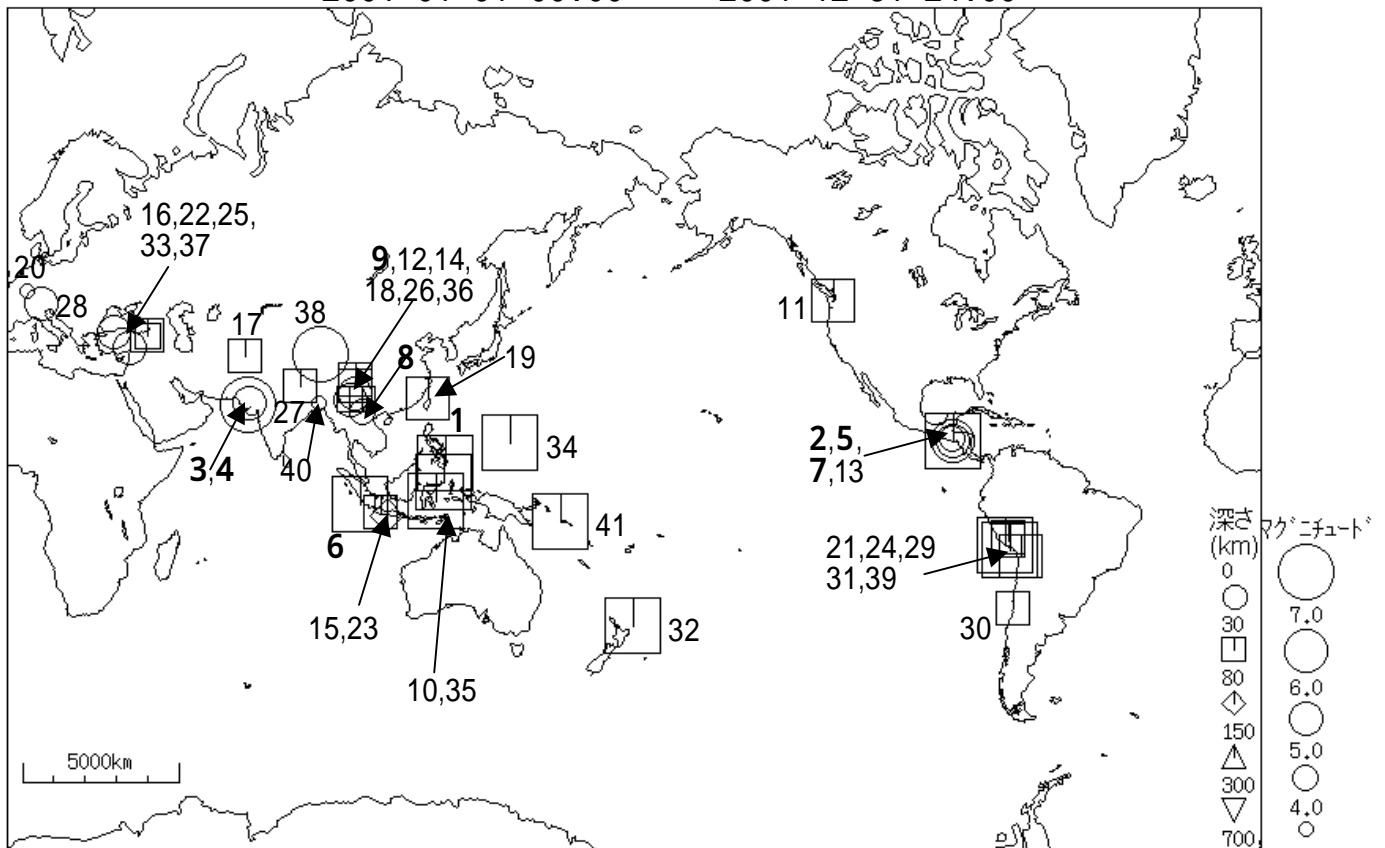


図 1 2001 年に世界で発生した M7.0 以上または人的被害を伴った地震の震央分布
 <震源要素は米国地質調査所 (USGS) 発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS (QED) による >
 * : 数字は、表 1 の番号に対応する。
 ** : マグニチュードは Mb (実体波マグニチュード) Ms (表面波マグニチュード) のいずれか大きい値を表示している。

表 1 2001 年に世界で発生したマグニチュード 7.0 以上または人的被害を伴った地震の震源要素等

番号	震源時 月 日 時 分	緯度	経度	深さ (km)	マグニチュード			震央地名	被害状況
					Mb	Ms	Mw		
1	01月01日15時57分	N 6° 53.8' E126° 34.7'	33#	6.4	7.2	7.4	フィリピン諸島,ミンダナオ島	小被害	
2	01月14日02時33分	N13° 02.9' W 88° 39.6'	60*	6.4	7.8	7.6	エルサルバドル (注 1)	死者844名以上、負傷者4,723名以上 家屋全壊108,226棟以上等	
3	01月26日12時16分	N23° 25.1' E 70° 13.9'	16*	6.9	8.0	7.6	インド南部(注 2)	インド死者20,085名以上、負傷者166,836名 以上等、パキスタン 死者18名以上	
4	02月09日01時54分	N23° 39.2' E 70° 25.5'	10*	4.9	5.1		インド南部	負傷者40名以上	
5	02月13日23時22分	N13° 40.2' W 88° 56.2'	10*	5.5	6.5	6.5	エルサルバドル (注 3)	死者315名以上、負傷者3,399名以上等	
6	02月14日04時28分	S 4° 40.8' E102° 33.7'	36*	6.2	7.2	7.3	インドネシア,スマトラ島南部		
7	02月18日05時25分	N13° 47.2' W 89° 06.3'	10*	4.1			エルサルバドル	死者 1名、負傷者 3名、土砂崩れ等	
8	02月20日00時51分	N21° 23.7' E102° 42.9'	10*	4.7	4.9		ラオス	負傷者数名、家屋被害多数	
9	02月23日09時09分	N29° 30.7' E101° 07.7'	33#	5.7	5.4	5.5	中国,四川 (注 4)	死者 3名、負傷者109、家屋全壊60,00棟等	
10	02月24日16時23分	N 1° 16.2' E126° 14.9'	35*	6.6	7.0	7.0	モロッコ海北部		
11	03月01日03時54分	N47° 08.9' W122° 43.6'	52	6.5	6.6	6.8	ワシントン州	負傷者400名以上、研著な被害	
12	04月12日19時47分	N24° 46.0' E 99° 03.6'	10*	5.2	5.4	5.5	中国,雲南省	死者2名以上、負傷者190名以上、家屋全壊 30,000棟以上等	
13	05月09日03時02分	N13° 36.3' W 88° 47.7'	10*	5.2	5.4		エルサルバドル	死者 1名、家屋全壊84棟以上等	
14	05月24日06時10分	N27° 41.3' E101° 00.1'	33#	5.1	5.3		中国,四川	死者 2名、負傷者605名等	
15	05月25日14時06分	S 7° 52.1' E110° 10.7'	143	5.8		6.3	インドネシア,ジャワ島	負傷者数名等	
16	05月29日22時14分	N39° 47.8' E 41° 39.3'	33#	4.8			トルコ	負傷者 2名、建物被害 3件等	
17	06月01日23時00分	N35° 10.1' E 69° 23.3'	62	5.0	4.6		アフガニスタン,ヒンドークシュ付近	死者 4名以上、負傷者20名以上	
18	06月08日03時03分	N24° 47.1' E 99° 02.2'	33#	4.6	4.5		中国,雲南省	負傷者13名以上、建物被害等	
19	06月14日11時35分	N24° 35.1' E121° 52.1'	31	5.7	(6.2)	5.9	台湾付近	負傷者 5名等	
20	06月22日04時55分	N49° 08.8' E 6° 52.2'	1*				ドイツ	死者 1名	
21	06月24日05時33分	S16° 15.9' W 73° 38.4'	33#	6.7	8.2	8.3	ペルー沿岸付近 (注 5)	死者75名以上、負傷者2,687名以上、 行方不明者64名、家屋全壊17,510棟以上、 家屋被害35,549棟以上等	
22	06月25日22時28分	N37° 14.2' E 36° 12.3'	5*	5.2	4.9		トルコ	負傷者130名、建物被害66棟等	
23	06月28日12時46分	S 6° 59.4' E108° 16.5'	37	5.0			インドネシア,ジャワ島	負傷者数十名、建物被害2,500棟等	
24	07月07日18時38分	S17° 32.5' W 72° 04.6'	33#	6.6	7.3	7.5	ペルー沿岸付近	死者 1名、負傷者26名、建物被害数百棟等	
25	07月11日06時42分	N39° 49.9' E 41° 37.3'	33#	5.0			トルコ	負傷者46名以上、建物被害17棟以上	
26	07月15日03時36分	N24° 27.3' E102° 39.6'	33#	4.6	4.3		中国,雲南省	負傷者 2名以上、建物被害150棟以上	
27	07月17日01時12分	N27° 57.4' E 85° 10.6'	33#	5.0			ネパール	負傷者 1名、建物被害 1棟	
28	07月18日00時06分	N46° 44.1' E 11° 12.0'	10*	5.0			イタリア北部	死者 4名、負傷者 3名以上、地滑り等	
29	07月24日14時00分	S19° 26.8' W 69° 15.3'	33#	5.7	6.2	6.3	チリ北部	死者 1名、負傷者 3名	
30	07月25日02時42分	S32° 51.3' W 71° 34.9'	33#	5.5	4.7	5.4	チリ中部沿岸付近	負傷者 6名	
31	08月09日11時06分	S14° 15.4' W 72° 40.9'	33#	5.4	5.5	5.6	ペルー中部	死者 4名、負傷者15名、建物被害等	
32	08月21日15時52分	S36° 48.7' W179° 34.5'	33#	6.4	7.1	7.0	ニュージーランド北島東部		
33	08月26日09時41分	N40° 57.0' E 31° 34.3'	8	5.0			トルコ	負傷者 2名	
34	10月13日00時02分	N12° 41.1' E144° 58.8'	37*	6.7	7.3	6.9	マリアナ諸島南方	小被害	
35	10月19日12時28分	S 4° 06.1' E123° 54.4'	33#	6.3	7.3	7.4	バンドア海		
36	10月27日14時35分	N26° 18.9' E100° 38.8'	10*	5.3	5.5	5.7	中国,雲南省	死者 1名以上、負傷者220名以上、家屋全壊 3,000棟以上等	
37	10月31日21時33分	N37° 14.9' E 36° 08.1'	10*	5.1	4.4		トルコ	負傷者 5名以上、建物被害数棟等	
38	11月14日18時26分	N35° 56.7' E 90° 32.1'	10*	6.1	8.0	7.7	中国,青梅 (注 6)		
39	12月04日14時57分	S15° 19.0' W 72° 31.9'	33#	5.5	5.5	5.8	ペルー南部	死者 2名、負傷者 5名等	
40	12月19日16時54分	N23° 37.1' E 90° 21.8'	10*				バングラデッシュ	負傷者80名以上、建物被害等	
41	12月24日07時52分	S 9° 39.0' E159° 31.7'	33#	6.3	7.0	6.7	ソロモン諸島		

- ・震源要素、被害状況等は、1～10月は米国地質調査所(USGS)発表のPRELIMINARY DETERMINATION OF EPICENTERS (PDE)を、11～12月は同所発行のQUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による(2001年1月4日現在)。
- ・日本及びその周辺で発生した上記表の条件に適合する地震はp.51参照
- ・日本以外の国で被害を伴ったためp.51と重複する地震がある。
- ・時分は震源時で日本時間[日本時間=協定世界時+9時間]である。
- ・MwはUSGSのモーメントマグニチュードである。
- ・USGSによれば、震源の深さ「33#」は、震源計算による深さの精度が得られないため、「33km」に固定している。また、「*」を付した深さは、震源計算による深さではなく、別の方法の推定値である。
- ・(注1)平成13年1月号の特集ページ参照。
- ・(注2)平成13年1月号の特集ページ参照。
- ・(注3)平成13年2月号の特集ページ参照。
- ・(注4)平成13年2月号の特集ページ参照。
- ・(注5)平成13年6月号の特集ページ参照。
- ・(注6)平成13年11月号の特集ページ参照。

2001 年の日本の主な火山活動

概況

有珠山では9月中旬頃まで小規模な水蒸気爆発が継続した。三宅島では、活発な噴煙活動が継続し、火山ガスの放出量が多い状態が続いた。硫黄島では9、10月に小規模な水蒸気爆発が発生した。桜島では噴火・爆発を繰り返した。薩摩硫黄島及び諏訪之瀬島では島内で降灰を伴う噴火があり、地震活動も活発であった。

注1：以下、#：噴火した火山、##：観測データ等に变化があった火山
 注2：以下、本文の火山名の後ろの[]内の[噴煙・噴気・地震・微動・空振・地殻変動・熱・火山ガス等]は、变化があった観測データ等を示す。

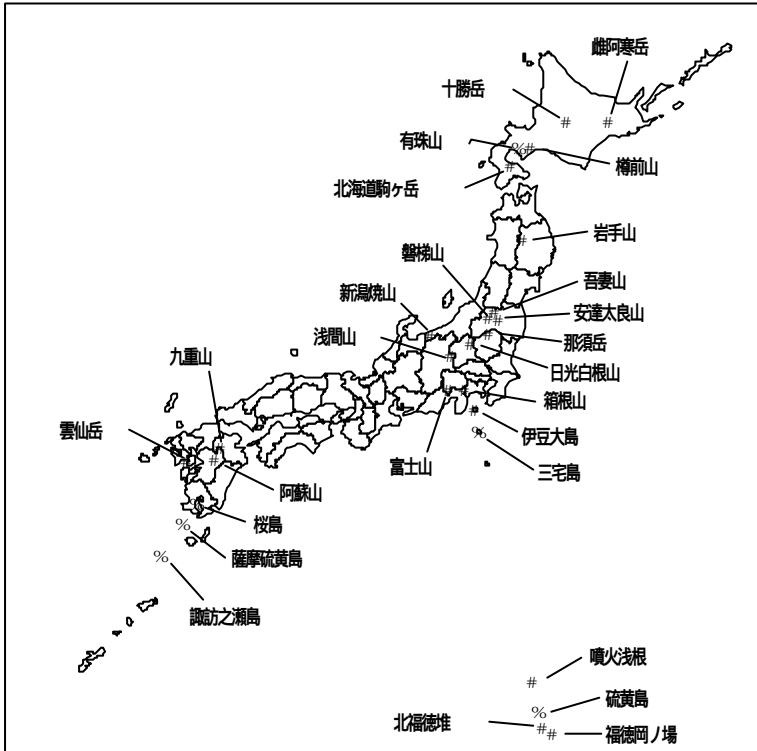


図1 2001年に活動した火山

表1 2001年に活動した火山

火山名	2001年											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
雌阿寒岳												
十勝岳												
樽前山												
有珠山												
北海道駒ヶ岳												
岩手山												
吾妻山												
安達太良山												
磐梯山												
那須岳												
日光白根山												
箱根山												
浅間山												
新潟焼山												
富士山												
伊豆大島												
三宅島												
噴火浅根												
硫黄島												
北福徳堆												
福徳岡ノ場												
九重山												
阿蘇山												
雲仙岳												
桜島												
薩摩硫黄島												
諏訪之瀬島												

雌阿寒岳 [地震]

地震活動がやや活発であった。

震動観測では、4月に地震活動がやや活発となり、山体内を震源とする198回の地震が発生した。その後も、5月143回、7月181回と月回数が100回を超える月が続き、8月には月回数が243回に達した。なかでも4日には48回の地震が発生した。1日の発生回数が40回を超えたのは、2000年4月10日の41回以来である。それ以外の月は29~90回であった（2001年1,203回、2000年643回、図2）。

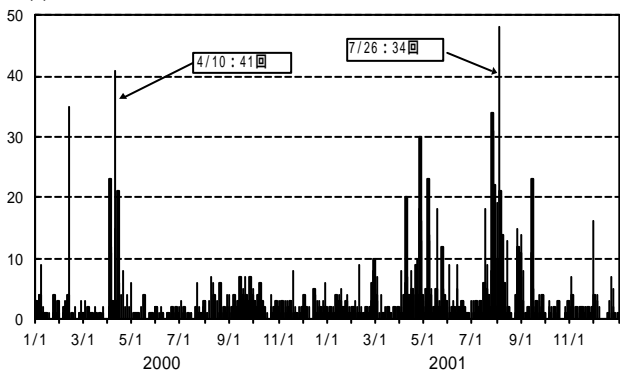


図2 雌阿寒岳日別地震回数 (B点)
(2000年1月1日~2001年12月31日)

十勝岳 [地震]

9、10月に地震活動がやや活発であった。

震動観測では、9月15~16日にかけて地震回数がやや増加し、15日は34回、16日は39回の地震が発生、月回数は102回となった。地震回数は10月10日にも42回に達したが、それ以外は1日当たり概ね0~十数回であった(図3)。火山性微動は発生していない。

遠望観測では、1998年9月14日以降、高感度カメラにより度々観測している、62-2火口付近が明るくなる現象は、2001年には観測されなかった。

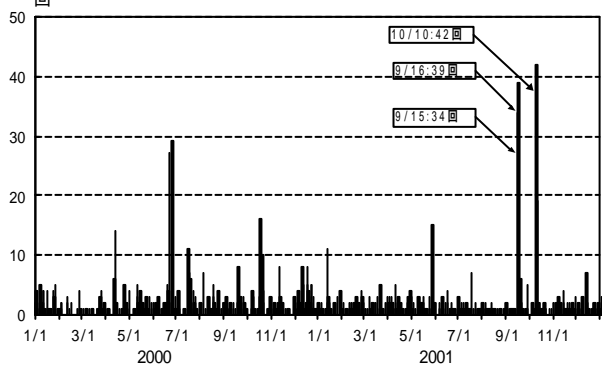


図3 十勝岳日別地震回数
(2000年1月1日~2001年12月31日)

樽前山 [地震・熱]

1～3月、7～10月に地震活動が活発であった。火口の温度は高い状態が継続した。

震動観測では、1月6日に75回、16日に80回の地震が発生し、月回数は244回と、地震活動はやや活発となった。地震回数は2月154回、3月133回と多い状態が続いたが、4月以降は30回前後と減少した。地震活動はその後、7月14～18日にかけてと8月11～12日にかけて再びやや活発となり、7月15日は86回、8月11日には111回（1日の回数が100回を超えたのは、1999年5月3日以来）に達し、月回数は7月511回、8月372回であった。その後は月回数は9月107回、10月101回と徐々に減少した（2001年1,874回、2000年619回、図4）。火山性微動は発生していない。

現地観測では、A火口の温度は引き続き高い状態であった。赤外放射温度計を用いて、火口から30mの距離で測定した温度の最高は、5月21～22日387、6月13日375、7月25～26日268、9月6日263、10月26日291であった（2000年11月は221）。また、2000年5～8月の観測で地熱域の地中温度の上昇と地熱域の拡大がみられた火口原西側の地熱域であるが、2001年の観測では、拡大傾向はみられなかった。

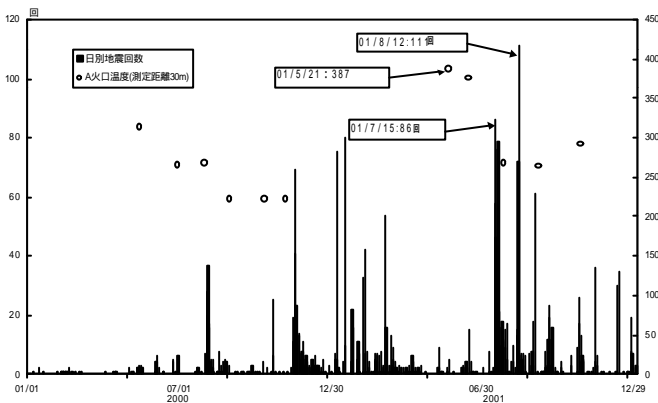


図4 樽前山日別地震回数（A点）及び火口温度（2000年1月1日～2001年12月31日）

有珠山 [噴煙・微動・空振・熱]

2000年より継続していた、ごく小規模な水蒸気爆発及び小規模な噴石の放出等は、9月中旬以降停止した。

2000年から引き続いて、金比羅山火口群K-B火口では、ごく小規模な水蒸気爆発を繰り返し、少量の火山灰を含んだ噴煙を連続的に噴出した。噴石等の放出は小さい状態で続き、火口周辺では弱い爆発音や空振が体感された。また、噴火に伴って振幅の小さい火山性微動が発生した。6月には、空振の規模が一時的にやや強まる状態が時折みられたが、その他の観測データに異常はなかった。9月には、7日以降噴火に伴う空振が、13日以降火山性微動が確認されなくなった。中旬以降噴石等の放出は停止し、火口は湯だまり状態となり、その中央から黒灰色の噴湯が発生した。また、西山西麓火口群では、弱い噴気活動と地熱活動を継続して確認した。

遠望観測では、噴煙の高さの最高は3月までは火口

上1,000m（白色）ほどの高さであったが、その後徐々に低くなり、12月の最高は600mであった（2000年の最高は3月31日の噴火時の3,500m）。

震動観測では、地震回数は1日当たり0～11回、月回数は19～42回と少ない状態で推移した（2001年343回、2000年13,563回）。

気象庁のGPS観測では、西山西麓を中心とする地殻変動はほぼ停止状態であった。

北海道駒ヶ岳 [微動]

火山性微動が発生した。

1月17日13時29分に、振幅の小さい火山性微動が発生し、約1分間継続した（2000年11月8日の噴火時以来）。その時の噴煙の状況は悪天のため不明であったが、翌18日に北海道の協力で行った上空からの観測によると、新たな噴石や降灰の形跡はなく、火口周辺に異常は認められなかった。その後は火山性微動の発生はなかった。

岩手山 [地震・微動・噴気・熱]

地震・微動活動は依然継続し、噴気、地熱活動もやや活発な状態が続いた。

震動観測では、2000年までに比べ地震回数はやや減少したものの、期間を通じて依然やや活発で、地震回数（東北大学松川観測点）は1月当たり19～90回（2001年770回、2000年1,309回、図5）であった。うち、震度1以上を観測した地震は2回（2000年5回）であった。岩手山東側のやや深いところ（深さ10km前後）を震源とする低周波地震の発生は、1月当たり1～13回（2001年69回、2000年77回）であった。震源がモホ面付近（深さ30km前後）と見られる低周波地震の発生は、1月当たり0～27回（2001年84回、2000年68回）であった。2000年6月中旬頃から発生し始めた黒倉山～姥倉山付近を震源とするみられる単色地震*は、1月当たり0～2回（2001年9回）発生した。

火山性微動の発生は、1月当たり0～2回（2001年3回、2000年10回）であった。

遠望観測では、岩手山西側、黒倉山山頂付近の噴気活動は依然活発であった。噴気の高さの最高は、7月中旬～9月下旬にかけては一時やや低調となり100m程度であったが、それ以外の期間は150～200mの高さであり、11月19日には250mに達した。2001年に150m以上となった日はのべ20日であった（2000年20日）。

現地観測では、6月20～21日に岩手山西側で植生の枯れが拡大しているのを確認した。また、6月20～21日及び10月3～4日の2回の観測を通して、大地獄谷の噴気孔周辺で、黄色い硫黄の昇華物を観測した。大地獄谷及び黒倉山～姥倉山では噴気温度や地中温度は引き続き高い状態であった。

岩手県の協力により行った上空からの観測では、11月19日に岩手山西側の黒倉山山頂、及び大地獄谷において、噴気はやや活発な状態が確認された。

*：単一周波数成分で構成される地震。浅間山、十勝岳、雌阿寒岳、伊豆大島などの火山で見られる。

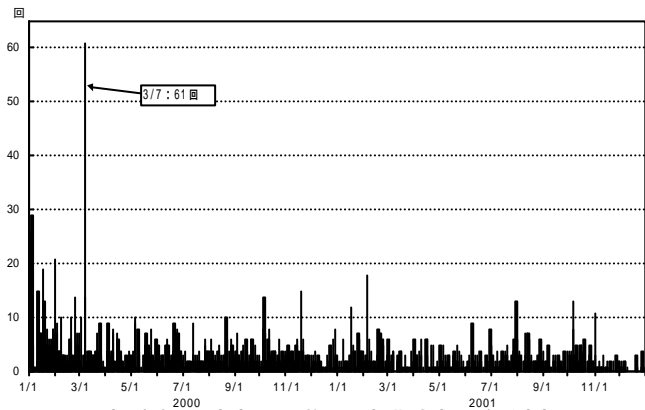


図 5 岩手山日別地震回数（東北大松川観測点）
（2000 年 1 月 1 日～2001 年 12 月 31 日）

吾妻山 [地震・微動・噴気]

地震活動が 5 月以降やや活発であった。噴気活動が一時的にやや活発であった。

震動観測では、5 月以降地震活動がやや活発となった。1 月当たりの地震回数は、1～4 月にかけては 9～29 回であったが、5 月 133 回、6 月 179 回、7 月 126 回と増加した。8～9 月は 19 回、45 回と、やや静かになったが、その後 10 月 85 回、11 月 203 回と再び増加し、12 月には月回数は 625 回に達した。なかでも 12 月 24 日には、1 日当たりとしては 1998 年 11 月の観測点移設以来最多となる、86 回の地震が発生した（2001 年 1,282 回、2000 年 98 回、図 6）。震度 1 以上を観測した地震は発生しなかった。

振幅の小さい火山性微動が、11 月 21 日（継続時間 36 秒）、12 月 13 日（継続時間 13 分 25 秒）、15 日（継続時間 25 秒）、24 日（継続時間 1 分 15 秒と 7 分 30 秒）に発生した（2000 年 7 月 8 日以来）。

遠望観測では、3 月 13 日に八幡焼噴気孔で噴気の高さ 30m を観測したが、それ以降は確認されなかった。

福島県警の協力により行った上空からの観測では、4 月 17 日に、八幡焼噴気孔の噴気の高さは 10m であった。

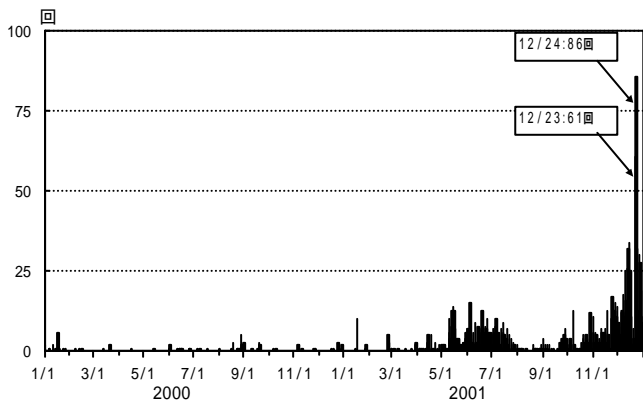


図 6 吾妻山 日別地震回数
（2000 年 1 月 1 日～2001 年 12 月 31 日）

安達太良山 [噴気]

噴気活動が一時的にやや活発であった。

遠望観測では、沼ノ平で 1 月 15、20 日、2 月 9、14 日、3 月 13 日、9 月 2、5 日及び 10 月 18、19 日にそ

れぞれ 200m、2 月 10 日には 300m の噴気を観測した。噴気の高さが 300m に達したのは、2000 年 2 月 19 日以来であった。

現地観測では、9 月 17、18 日の観測で沼ノ平の中央部南側で新たな噴気孔を確認した。噴気孔の周囲には硫黄の昇華物が付着しており、噴気の高さは 150m、噴気温度は 118 であった。

磐梯山 [地震・微動・地殻変動]

やや活発な地震活動が継続した。

震動観測では、地震活動はやや活発の状態が続いた。4 月に一時的に地震回数が増加し、16 日に 56 回、28 日には 114 回に達した。1 日当たりの回数が 100 回を超えたのは、2000 年 8 月 15 日の 403 回以来であった。1 月当たりの地震回数が 100 回を超えたのは、4 月の 229 回と 8 月の 120 回で、その他の月は 25～94 回であった（2001 年 1,034 回、2000 年 2,020 回、図 7）。

また、2000 年 5 月から発生し始めた、山体直下の浅いところを震源とする低周波地震及び震源がモホ面付近（深さ 30km 前後）とみられる低周波地震は引き続き観測された。山体直下の浅いところを震源とする低周波地震は 1 月当たり 2～10 回（2001 年 62 回、2000 年 36 回）震源がモホ面付近（深さ 30km 前後）とみられる低周波地震は、6 月まで 1 月当たり 0～4 回発生し、その後しばらく発生しなかったが、12 月に 1 回観測された（2001 年 9 回、2000 年 22 回）。

火山性微動の活動はやや活発な状態が続き、1 月当たり 0～8 回（2001 年 37 回、2000 年 14 回）発生した。そのうち 1 月 30 日のものは、継続時間 2 分 55 秒、東西動最大振幅 11.8 μm で、1965 年の観測開始以来最大であった。

遠望観測では、火口壁（Y-2）の噴気は 9 月以降監視カメラで確認できるようになり、白色の噴気が 20～50m の高さで推移した。

GPS 観測では、地殻変動データ特に異常な変化はみられなかった。

福島県、福島県警及び国土交通省東北地方整備局の協力により行った上空からの観測では、2 月 27 日、3 月 27 日、4 月 17 日に火口壁（Y-2）で 10～30m の噴気を確認した。

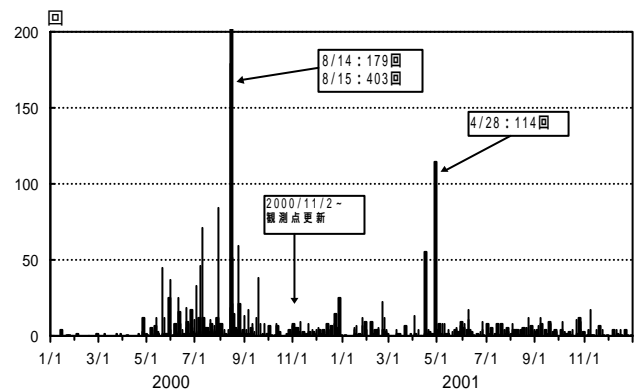


図 7 磐梯山 日別地震回数
（2000 年 1 月 1 日～2001 年 12 月 31 日）

那須岳 [地震]

地震活動が一時的に活発であった。

5月に振幅の小さい地震が一時的に増加し、3日に42回、18日に28回発生し、月回数は102回に達した。月回数が100回以上となったのは、2000年3月の227回以来である。その後11月までは、1月当たりの地震発生回数は7~28回で推移したが、12月に再び地震活動がやや活発化し、12月8日に42回、16日に23回の地震が発生し、月回数は85回であった（2001年365回、2000年513回、図8）。火山性微動は発生しなかった。

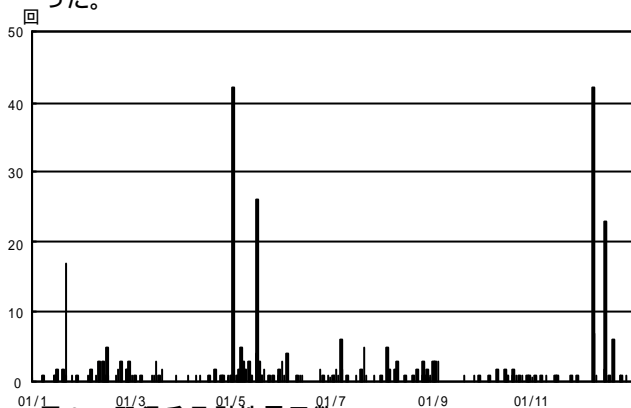


図8 那須岳日別地震回数
(2001年1月1日~2001年12月31日)

日光白根山 [地震]

地震活動が一時的に活発であった。

震動観測では、3月31日~4月2日にかけて山体直下を震源とする地震活動が活発となり、3月31日に165回（うち震度1以上8回）、4月1日に102回（同5回）、2日に56回（同1回）の地震が発生した。このうち3月31日06時09分に発生したM4.9の地震では、日光市中宮祠で最大震度4を観測したほか、関東地方で震度1以上を観測した。その後、6月5~7日にかけて、山体の南東約3km、深さ約10kmを震源とする地震活動が一時的に活発な状態となった。震度1以上を観測した地震は5回発生し、6日09時36分の地震では、日光市中宮祠で震度2（M3.1）を観測した。その後、地震活動は活発化することなく、静穏な状態が続いた。

浅間山 [地震・微動・噴煙]

地震・噴煙活動がやや活発であった。

震動観測では、地震活動は年間通してやや活発な状態で推移した。1月当たりの地震回数は、6月を除いて100回を超えており、なかでも2~4月と、10~11月に一時やや多い状態で、それぞれ527、828、903、526及び776回の地震が発生した。それ以外は63~400回であった（2001年5,424回、2000年4,514回、図9）。震度1以上を観測した地震の発生はなかった。また、10月24日に火山性微動が1回発生した。火山性微動を観測したのは、1999年9月5日以来である。

遠望観測では、噴煙活動は年間を通してやや活発な状態が続き、なかでも4、5月には、火口上1,000mを超える白色の噴煙を観測した（4月28日1,000m、

5月17日1,200m）。噴煙の高さの最高が火口上1,000mに達したのは、1997年4月25日の1,000m以来である。

現地観測では、10月16日の火口観測で山頂火口内に新たな噴気孔を確認した。火口底では、前回の火口観測時（2000年10月31日）と比べ、噴気地帯の拡大や、噴気活動による変色域の拡大が確認された。赤外放射温度計による測定では、噴気地帯の地表面温度の最高は142℃で、前回の103℃に比べ若干の上昇が認められた。

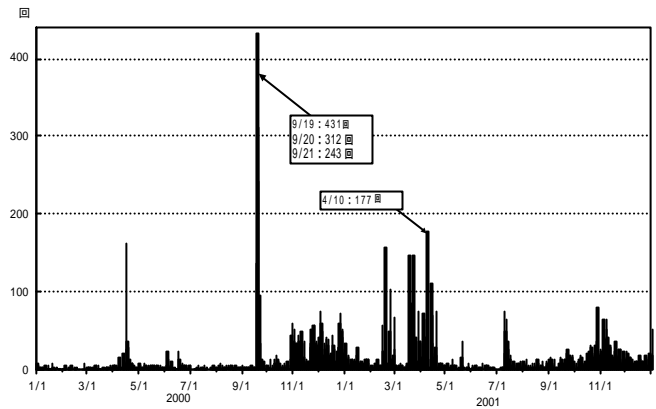


図9 浅間山日別地震回数
(2000年1月1日~2001年12月31日)

新潟焼山 [噴気]

噴気活動がやや活発な状態であった。

遠望観測では、1~5月にかけて、噴煙の高さが100mを超える状態が続き、5月12日には、東の上噴気口から高さ300mの白色の噴煙を確認した（高さ300m以上は2000年12月以来）。6月以降は噴気活動は若干弱まり、噴煙の高さは数十mで推移した（以上図10）。

10月31日に新潟県の協力により行った上空からの観測では、東の上噴気口から高さ60~80mの噴煙が上がっており、噴気口付近が硫黄の付着により黄色く変色しているのを観測した他、山頂付近でも微量な噴煙が2箇所から上がっているのを確認した。

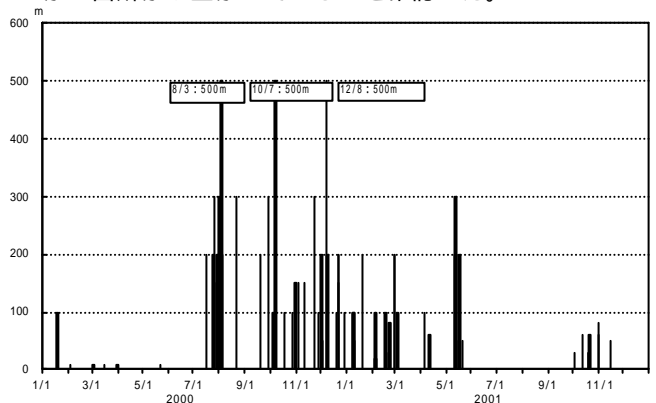


図10 新潟焼山日別最大噴煙の高さ
(2000年1月1日~2001年12月31日)

富士山 [地震]

4~5月にかけて低周波地震が多発した。

震動観測では、2000年末からやや活発となった地震活動は2001年に入ってもみられ、そのほとんどが2000年来の活動同様、山体の北東側深さ15km付近を震源と

する低周波地震であった。低周波地震回数は 1 ~ 3 月にかけては 26 ~ 36 回と減少したが、4 ~ 5 月にかけて活動が活発となり、4 月 30 日に 67 回、5 月 2 日に 35 回、3 日に 37 回発生し、月回数は 4 月が 132 回、5 月は 163 回となった。6 月以降は活動は再び低下し、月回数は 1 ~ 30 回と少ない状態であった (2001 年 476 回、2000 年 596 回、図 11)。M2.0 以上の低周波地震は 3、4 月にそれぞれ 1 回発生し、そのうち最大の地震は 4 月 30 日の M2.3 であった。震度 1 以上の地震はなかった。

防災科学技術研究所の地殻変動観測によると、特に異常な変化は観測されなかった。

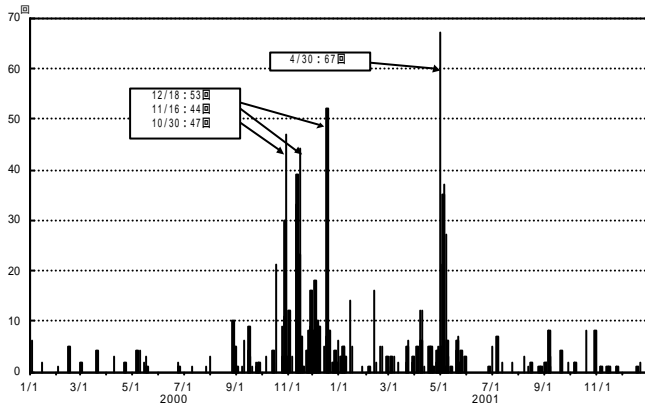


図 11 富士山日別低周波地震回数 (K 点)
(2000 年 1 月 1 日 ~ 2001 年 12 月 31 日)

箱根山 [地震・地殻変動]

6 月末より地震活動が活発化し、地殻変動も観測されたが、地震回数は 7 月をピークに減少しはじめ、それに伴い地殻変動も徐々に鈍化していった。

震動観測では、6 月下旬以降、箱根山周辺を震源とする規模の小さい地震が増加し始めた。6 月 27 日には 28 回の地震が発生し、月回数は 46 回となった。その後も地震活動は活発な状態が続き、7 月の月回数は 114 回となり、そのうち 7 月 21 日 11 時 40 分の M2.9 の地震では、小田原市久野で震度 2 を観測した他、3ヶ所で震度 1 となった。その後は震度 1 以上を観測する地震は発生せず、地震回数も、8 月 87 回、9 月 38 回、10 月 26 回と徐々に減少し、11 月以降の月回数は一桁台となった (2001 年 324 回、2000 年 44 回、図 12、p61 参照)。

火山性微動は観測していない。

地殻変動観測では、6 月末の地震活動の活発化以降、国土地理院の GPS 観測によると、箱根山を中心に膨張を示す地殻変動が観測され、また、神奈川県温泉地学研究所の傾斜計観測によると、カルデラ内の観測点で数 μ rad の傾斜変化が観測された。これらの変化は、8 月以降鈍化傾向を示し、その後徐々に弱まっていった。

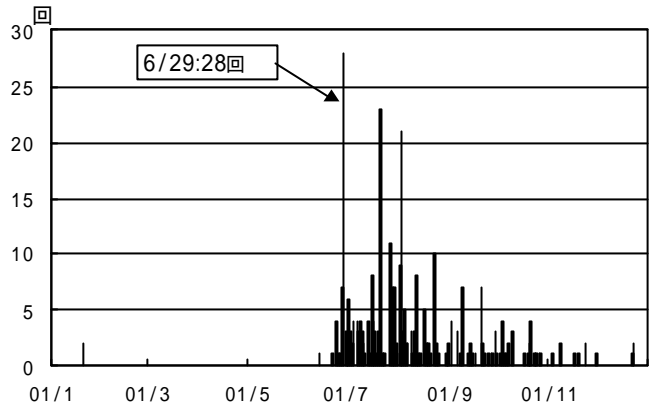


図 12 箱根山日別地震回数
(2001 年 1 月 1 日 ~ 2001 年 12 月 31 日)

伊豆大島 [地震・地殻変動]

12 月に一時的に地震活動がやや活発となった。

伊豆大島東部において、12 月 30 ~ 31 日に地震活動がやや活発となり、伊豆大島差木地で震度 1 以上を観測した地震が 8 回 (震度 2 : 4 回、震度 1 : 4 回) 発生し、12 月の月回数は 47 回であった。それ以外は活動は静かな状態であり、月回数は 5 ~ 23 回であった (2001 年 176 回、2000 年 251 回、図 13)。

光波測距観測では、1989 年中頃より伸びに転じた斜距離 (旧測候所 (津倍付) - 御神火スカイライン中腹) は、本年に入ってから変化が停滞しており、大島の膨張傾向の地殻変動は停滞し始めている。

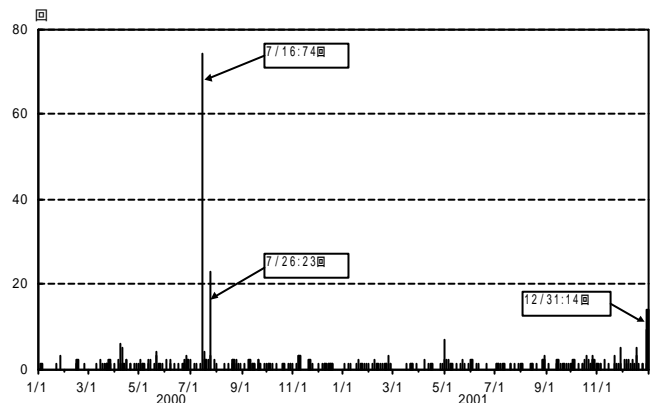


図 13 伊豆大島日別地震回数 (C 点)
(2000 年 1 月 1 日 ~ 2001 年 12 月 31 日)

三宅島 [噴煙・火山ガス・地震・微動・空振・熱・地殻変動]

全島民の島外避難が継続している。噴煙活動は活発な状態が続き、時折規模の小さな噴火が発生した。多量の火山ガスの放出が継続した。微動活動が活発であり、規模の小さな噴火・空振を伴う、やや振幅の大きな微動が発生した。地殻変動は、収縮を示す変動が鈍化しつつ続いたが、8 月以降ほぼ停滞状態となった。

遠望観測では、噴煙活動が活発な状態が続いた。1 月 11 日に、2000 年 9 月 28 日以来となる有色噴煙 (灰白色 800m) を観測した。それ以降も時折小規模な噴火が発生し、火山灰を含んだ灰白色もしくは灰色の噴煙が、火口上 200 ~ 1,500m まで上がり、島内で微量な降灰を観測した。噴火回数は 1 月 1 回、3 月 1 回、5 月

2回、6月2回、7月3回、9月4回、10月3回、11月1回で、11月1日の噴火以降は発生しなかった。白色の噴煙は年間を通じて観測され、火口上の高さは、9月16日の3,000mを除いては、概ね数百~2,000m程度であった。1、11、12月に、火映現象（噴煙や雲等が明るく映し出される現象）を観測した。

震動観測では、地震活動は、9月24日10時00分頃にM2.0の地震が発生し、島内で震度1を観測したが、それ以外は低調な状態が続いた。微動活動は活発であり、時折まとまって火山性微動が発生する現象がみられた。これらの中には振幅の小さい空振を伴うものもあり、なかでも、基準観測点の地震計で振り切れる大きさ（約 $60 \times 10^{-3} \text{cm/sec}$ 以上）の微動には、有色噴煙を伴うものもあった。また島内で震度1以上を観測する規模の微動もあり、3月2回、4月2回、5月2回、7月3回、8月6回、9月3回、11月1回で、そのうち最大のもは、11月1日12時32分M2.5で、三宅村神着で震度2を、三宅村坪田、三宅村阿古で震度1を観測した。また、年間を通じ連続して振幅の小さな火山性微動を観測した。

地殻観測では、2000年9月以降鈍化しながらも継続した三宅島の収縮を示す地殻変動は、8月以降はほぼ停滞状態となった。

上空からの観測*では、主火口からの白色噴煙の放出は依然継続していた。主火口からの噴煙の温度は依然高い状態であった。上空から行った赤外放射温度計による観測では、火口内温度は年間を通して高い状態が続いた。なかでも11、12月はやや高く、11月14日には410、12月14日には430の高温を観測した。

二酸化硫黄の放出量の観測*では、2001年中頃までは、最大で1日当たり40,000トン台の放出が観測された。年の後半に入って1日当たり最大20,000トン台程度と、若干の減少傾向がみられたが、その放出量は依然高いレベルで継続している。また、上空からの観測によると、二酸化硫黄と思われる青白い火山ガスが、火口上空から風下に流れているのが観測された。

全磁力の連続観測では、特に異常な変化はみられなかった。（以上、図14）

*：東京消防庁、警視庁、海上保安庁、航空・陸上・海上自衛隊の協力による。

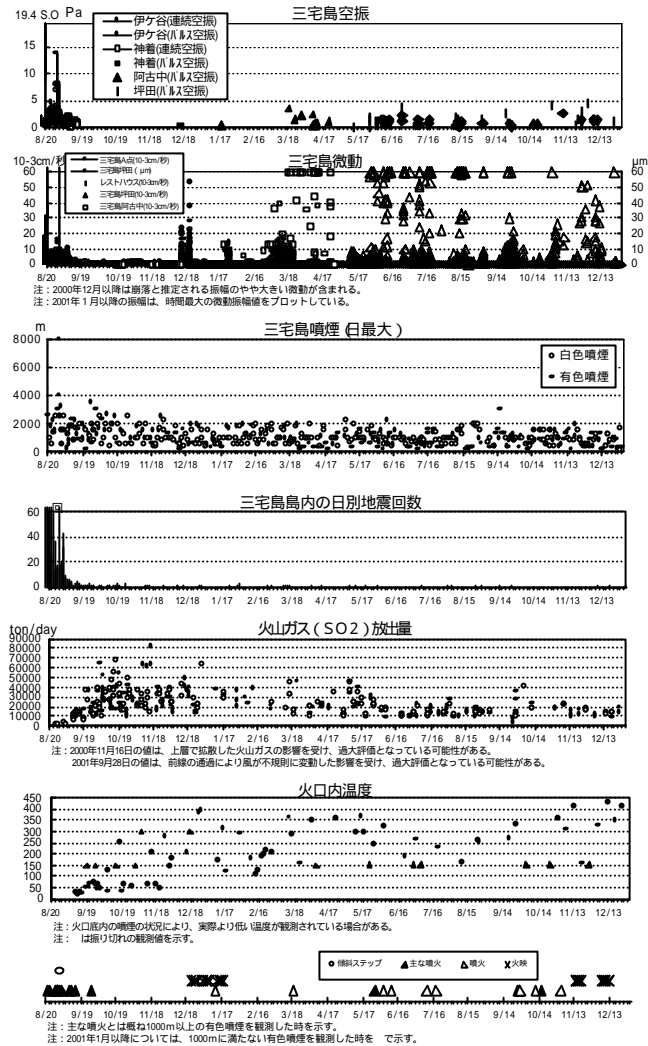


図 14 三宅島火山活動経過図 (2000年8月20日~2001年12月31日)

噴火浅根 [変色水]

変色水域を観測した。

海上保安庁が10月29~31日に実施した上空からの観測によると、直径約100mの扇状の青白色変色水域が確認された。

硫黄島 [噴煙・変色水・地震・微動・地殻変動]

9月に近海で、10月に島内で小規模な噴火が発生した。

海上自衛隊によると、9月21日10時15分頃、硫黄島南東沖約150~200m付近に、海底噴火によるものとみられる東西300~400mの白濁した変色水域と、数m程度の海水の盛り上がり、時折海水が数十m噴き上がり、白色の噴煙が100~300mまで上がるのが見られた。活動は、規模を小さくしつつ間欠的に継続し、9月22日以降は、海水の盛り上がりは見られなかった。その後しばらく異常はみられなかったが、10月19日07時26分頃に、島の北西側海岸（井戸ヶ浜）で噴火（水蒸気爆発）が発生し、灰白色の噴煙が約200mの高さまで上がるのが確認された。噴気活動は、20日朝以降徐々に弱まり、23日朝に100m程度の白色の噴煙が認められて以後は静かな状態となった。

上空からの観測*では、9月21日には、硫黄島南東沖で熱水の湧出、海面の盛り上がりを確認した。海岸から200m付近では熱水の湧出に伴い白色の噴煙が数m程度上がっていた。また、熱水湧出域の周囲に幅約500m、長さ約8kmの変色水域が見られた。22日には、海水の盛り上がりは確認できなかったが、21日と同範囲に変色水域が見られた。10月19日の観測では、井戸ヶ浜の直径10m、深さ2～3m程度の火口から、間欠的に数10mの高さの土砂噴出が発生し、それに伴い白色の噴煙が数100mの高さまで上がるのを観測した。赤外線放射温度計による観測では、火口内温度の最高は50であった。

防災科学技術研究所の震動観測によると、9月20日20時頃より、地震が1時間当たり数～10数回発生し、孤立型の火山性微動もみられるようになった。9月21日10時頃より、地震の回数は1時間当たり20回を超え、明瞭な連続微動が観測されるようになり、10時15分頃に海水の盛り上がりを確認された。13～15時の最も活発な海水の噴出時期を過ぎた15時頃から、地震の回数は1時間当たり数回に減少し、連続微動の振幅も小さくなった。9月22日以降は、地震回数は1時間当たり5回以内となり、その後地震・微動活動は低い状態で推移した。

*：海上保安庁、航空・海上自衛隊の協力による。

福徳岡ノ場 [変色水]

周辺で変色水域をたびたび確認した。

海上自衛隊及び海上保安庁による上空からの観測によると、2、3、6、10月に変色水域がみられた。2月16日には、南北方向に伸びる幅約20m、長さ約90mの帯状で薄い黄緑色の変色水域を、2月26日には、南西方向に伸びる小規模で薄緑色の変色水域を確認した。3月5～6日の観測では、5日に青白色の湧出点を中心に、幅約200m、長さ約200mの濃黄緑色の変色水域があり、その変色水の西南西に、幅約200m長さ約800mで西南西方向に広がる、濃黄緑色の変色水を観測した。6日は、青白色の湧出点を起点に、南東方向に伸びる幅約50m、長さ約2,000mの黄緑色の変色水を観測した。6月13日には、半径約500mの青色の変色水域を確認した。10月29～31日にかけては、東西方向に並んだ3点から、それぞれ長さ約3,000m、幅約50mの南南西に伸びる3本の帯状の変色水が確認された。変色水域の色は、西から黄褐色、青白色、黄緑色であった。

九重山 [噴煙・火山ガス]

噴煙活動が一時活発となり、火山ガスを含む青白色の噴煙を時折確認した。

4月23日に行った陸上自衛隊の協力による上空からの観測では、硫黄島の南斜面（C領域）で火山ガスを含む青白色の噴煙を確認した。4月26日の現地観測では噴気口から通常よりやや多い量の硫化水素を確認した。青白色の噴煙は、その後11、12月に確認し、また11月28日の現地観測では、ガス警報機で数ppm程度の硫化水素を観測した。

阿蘇山

火口壁の赤熱を観測した。

中岳第一火口南側火口壁の一部の赤熱は、依然として継続している。赤外線放射温度計による火口壁の温度は174～277と、引き続き高温の状態が続いた。

火口内は全面湯だまり状態だが、湯量は減少傾向が続いている。3～5、7～12月に、南側火口壁下で噴湯現象を観測した。湯だまりの温度は45～60であった。また、4月6、7日に、南側火口壁下で高さ2～3mの土砂噴出を観測した。土砂の噴出は2000年7月3日以来である。（以上、図15）

震動観測では、2月中旬以降、孤立型微動の回数が増加し、2月の月回数は666回となった。その後、3月493回*¹、4月80回と徐々に減少したが、6月下旬以降再び増加し、6月148回、7月275回、8月463回と多い状態が続いた。その後は、9月の83回以降、4～16回と減少した。また、5月23日、6月24日に、振幅の大きな特殊微動が発生したが、悪天候及び噴煙のため、表面現象等はいずれも不明であった。

地殻変動観測（傾斜計・GPS）では、特に変動はみられなかった。

*：欠測期間あり

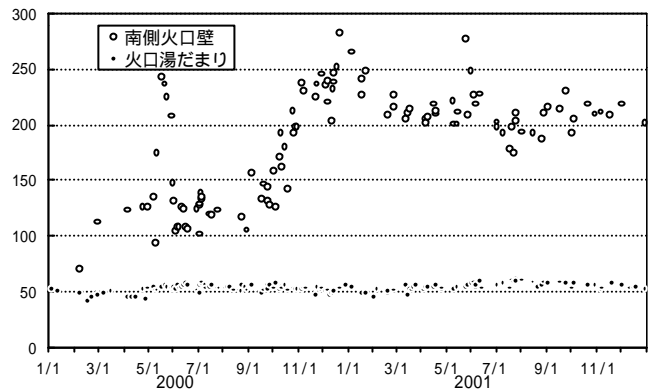


図15 阿蘇山中岳第一火口の温度
(2000年1月1日～2001年12月31日)

雲仙岳 [地震]

地震活動が、一時的にやや活発であった。

震動観測では、1月18日夜から20日にかけて平成新山の西約5km、深さ約5kmを震源とする地震が増加した。地震回数は、1月18日25回、19日46回、20日2回であった。1日当たりの回数が40回を超えたのは、1995年2月4日の55回以来である。これ以外は地震活動は静かであり、発生回数は少ない状態であった。火山性微動及び震度1以上を観測した地震はなかった。

桜島 [噴煙・噴石・火山雷・爆発音・空振・降灰]

噴火・爆発を繰り返し、なかでも8月は爆発回数がやや多かった。

噴火活動は、8月を除いて1月当たりの噴火回数は4～14回と、比較的穏やかな状態が続いた。8月は活動が活発であり、噴火回数は56回、そのうち爆発回数は44回であった。この爆発のうち、体感空振を24回、爆発音を1回観測したが、噴石等はなかった。年間の噴火回数は133回(2000年306回)で、そのうち爆発

回数は 110 回（2000 年は 169 回）であった。爆発音を観測した爆発は 6 回（2000 年 29 回）、体感空振を観測した爆発は 59 回（2000 年 124 回）、噴石があった爆発は 6 回（2000 年 21 回）であった。噴煙の高さの最高は、火口上 2,200m で、3000m 以上に達する噴火は発生しなかった（2000 年 3 回）。（以上、図 16）

鹿児島地方気象台における降灰日数は 83 日、総降灰量は $94\text{g}/\text{m}^2$ （2000 年は 113 日、 $337\text{g}/\text{m}^2$ ）であった。

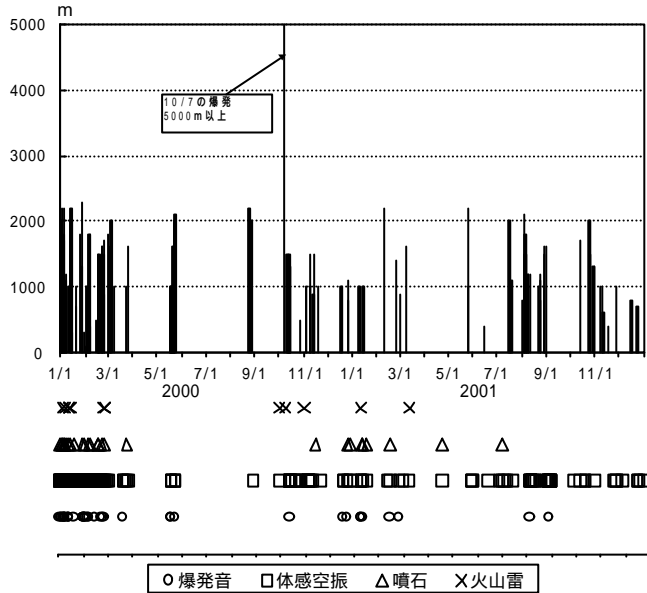


図 16 桜島の爆発時の噴煙の高さ、及び爆発に伴う火山雷、噴石、体感空振及び爆発音の発生状況（2000 年 1 月 1 日～2001 年 12 月 31 日）

薩摩硫黄島 [降灰・地震・微動・空振・噴煙]

島内で降灰があり、活発な地震活動が継続している。三島村役場によると、2、4～12 月に島内で降灰を確認した。

震動観測では、規模の小さな地震の多い状態が続いた。8 月 20 日 244 回、21 日 268 回と一時増加したが、それを除き 1 日あたり 100 回前後、月回数は $1,538^* \sim 3,545$ 回（2001 年 30,941 回、2000 年 23,371 回、図 17）であった。年間を通して振幅の小さな火山性微動が発生し、また、8 月以降、継続時間数時間の連続微動が時折みられた。

京都大学防災研究所附属火山活動研究センターによると、8 月 13 日 07 時 41 分に噴火に伴うとみられる地震、空振があった。

10 月 24～26 日にかけて行った現地観測では、硫黄岳から白色の噴煙が上がり、山頂付近で火山灰が 20cm 堆積しているのを観測した。

*：欠測期間あり

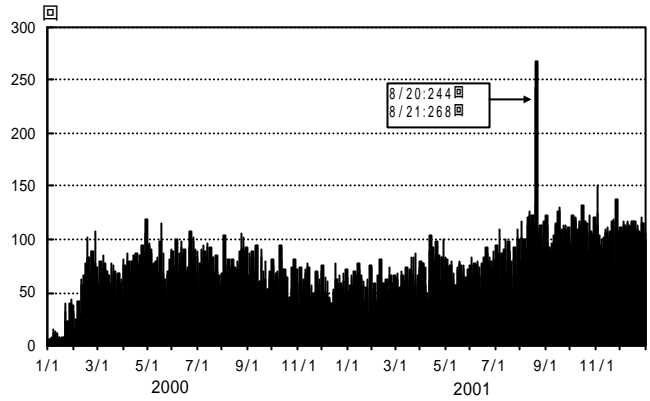


図 17 薩摩硫黄島地震回数（2000 年 1 月 1 日～2001 年 12 月 31 日）

諏訪之瀬島 [噴煙・降灰・地震・微動]

噴煙・地震活動が時折活発であり、降灰を観測した。

十島村役場によると、1～5、7、10～12 月に島内で降灰を確認した。そのうち 5 月 10 日朝には黒色の噴煙が約 500m、11～12 日にかけては灰色の噴煙が 1,000～1,500m まで上がるのが観測された。12 日に鹿児島県の協力で行った上空からの観測では、2000 年 12 月にできた新しい火口（御岳火口東側斜面上側）から灰色の噴煙を上げているのを確認した。また、5 月 10 日夜から 13 日にかけて、噴火に伴う火山性微動が断続的に発生し、12 日には爆発に伴う空振が 4 回発生した。京都大学防災研究所附属火山活動研究センターの空振計によると、10 日夜から噴火に伴う微弱な空振を、12 日には爆発に伴う空振を 4 回観測した。

震動観測では、地震活動が 7 月以降活発となり、7 月 325 回、8 月 440 回、9 月 334 回、10 月 94 回、11 月 271 回、12 月 162 回と、多い状態が続いた（図 18）。

振幅の小さな火山性微動が時折発生し、なかには噴火、空振を伴うものがあった。また、8、10 月には継続時間数時間の連続微動がみられた。

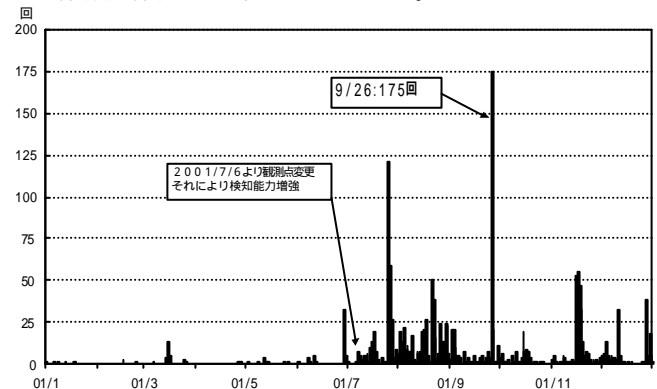


図 18 諏訪之瀬島日別地震回数（2001 年 1 月 1 日～2001 年 12 月 31 日）

平成13年の火山災害

平成12年に噴火活動が始まった有珠山および三宅島で、平成12年に引き続き住民の避難が行われた（有珠山の避難指示は一部非住家地域を除き6月20日に解除、三宅島は12月31日現在継続中）。人的被害はなかった。各火山の被害状況は以下のとおりである。

火山名	発生日	概要及び避難状況	物的被害状況
有珠山	H12. 3.31~ H13. 6.20	最大で平成12年3月31日に伊達市、虻田町及び壮瞥町で15,815名、平成13年1月現在でも虻田町で202世帯378人の住民が避難していたが、6月20日に金比羅山（K-B）火口周辺200mを除いて避難指示が解除され、それ以降避難指示対象者は0人となった（内閣府、虻田町調べ）。	・住家 全壊：59棟 半壊：211棟 一部損壊：501棟 ・非住家 全壊：12棟 半壊：6棟 （平成13年2月20日現在、北海道調べ） 他
三宅島	H12. 7. 8~ H13.12.31 現在継続中	平成12年7月8日に山頂火口から噴火が始まり、同年9月以降は多量の火山ガスの噴出が続いている。また、雨による泥流の発生も続いている。 平成12年9月4日に全島民（3,895人）が避難し、平成13年12月31日現在も継続している（内閣府調べ）。	・住家 全壊：11棟 半壊：5棟 一部破損：12棟 （平成13年1月26日現在、東京都調べ） ・道路 通行止め区間：8区間 （平成13年11月16日現在、国土交通省調べ） 他

平成13年の火山情報発表状況

火山名	情報	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年計
樽前山	臨時観測							2						0
有珠山	臨時観測													2
有珠山	臨時観測	4	5	5	4	6	3	1	1	1	2			0
北海道駒ヶ岳	臨時観測													32
北海道駒ヶ岳	臨時観測	2												2
岩手山	臨時観測													0
岩手山	臨時観測	1	1	1	1	2	1	1	1	1	2	1	1	14
吾妻山	臨時観測						1							0
吾妻山	臨時観測										1		1	3
磐梯山	臨時観測													0
磐梯山	臨時観測	5	5	5	7	2	2	2	3	2	3	3	2	41
三宅島	臨時観測		1			1					1			3
三宅島	臨時観測	59	56	62	60	63	60	62	62	64	63	60	59	730
硫黄島	臨時観測													0
硫黄島	臨時観測									2	2			4
阿蘇山	臨時観測													0
阿蘇山	臨時観測	1	1	1	1	1	1	1						7
雲仙岳	臨時観測													0
雲仙岳	臨時観測	1												1
薩摩硫黄島	臨時観測													0
薩摩硫黄島	臨時観測	1	1	1				1						4
諏訪之瀬島	臨時観測													0
諏訪之瀬島	臨時観測		1	1		3		2			3	1	4	15

2001年の観測点別の震度観測回数表（震度別）

- ・気象庁の震度観測点について掲載した。
- ・表の「観測点」欄の「*」は計数期間注意（欄外記載）。

北海道地方

支庁	観測点	震度							合計	支庁	観測点	震度							合計																					
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱				6強	7	1	2	3	4	5弱		5強	6弱	6強	7																	
石狩	石狩市花川	4	2																6	網走	網走市台町	3	1																4	
	札幌中央区北2条	3	1																		4	美幌町東3条	2	3	0	1														6
	江別市高砂町	7	2																		9	斜里町本町	10	4	1															15
	千歳市北栄	9	3	1																	13	北見市公園町	0	1	2															3
	恵庭市漁平	1	1																		2	留辺蘂町上町	1	2																3
	八雲町上の湯	2																			2	紋別市南が丘町	1																	1
	函館市美原	5	2	1																	8	丸瀬布町金湧山	3																	3
	七飯町桜町	4	2																		6	雄武町雄武																		0
	南茅渚町尾札部	6	2																		8	伊達市梅本	5	2																7
	渡島森上台町	5	2																		7	室蘭市山手町	3	1																4
渡島	渡島松前町福山	3																	3	苫小牧市しらかば	12	3	2															17		
	知内町小谷石	3																	3	登別市鉦山	7	1																8		
	檜山江差町姥神	4																	4	白老町大町	6	3	1															10		
	小樽市勝納町	6	2																8	平取町仁世宇	1	2																3		
	積丹町日司町																		0	静内町ときわ	22	13	4															39		
	余市町朝日町	3																	3	浦河町潮見	17	11	4															32		
	倶知安町南1条	3	2																5	えりも町本町	2	2																4		
	島牧村江ノ島	0	1																1	足寄町上螺湾	8	3	0	1														12		
	寿都町新栄	2	1																3	帯広市東4条	12	3	2															17		
	岩内町清住	4	1																5	十勝清水町南4条	11	5	2															18		
空知	奥尻町松江	0	1															1	本別町北2丁目	13	3	1	1														18			
	北竜町竜西	2																	2	忠類村明和	6	3																9		
	芦別市旭町	0	2																2	広尾町並木通	16	4	2															22		
	滝川市大町	1	1																2	弟子屈町美里	12	5	2															19		
	夕張市若菜	1	1																2	釧路市幸町	14	8	2															24		
	岩見沢市5条	3	1																4	厚岸町尾幌	10	6	3	1														20		
	美唄市西5条	1	3																4	音別町尺別	8	3																11		
	士別市東6条																		0	中標津町養老牛	8	4	1															13		
	名寄市大通り																		0	羅臼町春日	8	3	1															12		
	上川朝日町中央																		0	別海町常盤	14	11	3															28		
川	旭川市8条通	2																2	根室市弥栄	15	6	1															22			
	上川町越路																		0																					
	富良野市若松町	2	2																4																					
	上富良野町大町	2																	2																					
	南富良野町幾寅	3	1																4																					
	留萌町南3条	1																	1																					
	留萌町焼尻																		0																					
	初山別村有明																		0																					
	留萌市大町	1																	1																					
	稚内市開運																		0																					
稚内市恵北																		0																						
留萌・宗谷	宗谷枝幸町本町																	0																						
	宗谷枝幸町岬町																	0																						
	利尻富士町鬼脇	1																1																						

<臨時観測点>

都道府県	観測点	震度							合計									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱		6強	7							
北海道	* 胆振豊浦町船見町																	0
	* 虻田町栄町																	0
	* 壮瞥町滝之町																	0

- ・「胆振豊浦町船見町」は2001年3月22日12時以降計数していない。
- ・「虻田町栄町」は2001年3月22日12時以降計数していない。
- ・「壮瞥町滝之町」は2001年3月22日12時以降計数していない。

東北地方

都道府県	観測点	震度							合計			
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱		6強	7	
青森県	青森市花園	4	2	2								8
	五所川原市栄町	1	2	2								5
	平内町小湊	2	2	3	1							8
	市浦村太田	2	3									5
	弘前市和田町	2	1									3
	鱒ヶ沢町本町	2	2									4
	深浦町深浦	2	2									4
	岩崎村長慶平	1	1									2
	八戸市湊町	11	3	3								17
	天間林村天間館	1	3									4
	六ヶ所村尾駸	11	3	2								16
	五戸町古館	19	4	2	2							27
	青森南郷村島守	6	2	2								10
むつ市金曲	18	1	4								23	
大畑町大畑	5	3									8	
岩手県	宮古市鎌ヶ崎	9	3	1	1							14
	久慈市川崎町	10	1	1	1							13
	岩手山田町八幡町	9	4	0	1							14
	田野畑村田野畑	7	1	1								9
	種市町大町	10	1	1	2							14
	大船渡市大船渡町	19	9	0	1							29
	大船渡市猪川町	11	4	0	1							16
	釜石市只越町	12	4	1	1							18
	盛岡市山王町	14	5	2	1							22
	二戸市福岡	12	6	1	3							22
	雫石町千刈田	4	2	1								7
	葛巻町葛巻	6	2	4								12
	西根町大更	8	2	3								13
	水沢市大鐘町	7	4	1								12
	北上市柳原町	9	3	1	1							14
	一関市舞川	9	3	1								13
	大迫町大迫	11	4	0	1							16
岩手大東町大原	9	1	0	1							11	
宮城県	石巻市泉町	13	3	0	1							17
	石巻市大瓜	10	0	1								11
	古川市三日町	20	6	2	0	1						29
	気仙沼市赤岩	18	9	1	1							29
	涌谷町新町	1	11	3	0	1						16
	栗駒町岩ヶ崎	15	7	0	1							23
	中田町宝江黒沼	21	7	2	1							31
	志津川町塩入	19	10	0	1							30
	仙台青葉区大倉	13	4	1								18
	仙台宮城野区五輪	9	3	1	1							14
秋田県	柴田町船岡	11	4	1								16
	丸森町上滝	8	4	1								13
	宮城松島町松島	5	2	1								8
	能代市緑町	2	0	1								3
	男鹿市男鹿中	1	1									2
	五城目町西磯ノ目	3	0	1								4
	秋田市山王	2	0	1								3
	秋田本荘市石脇	3	0	1								4
	雄和町女米木	2	0	1								3
	鷹巣町花園町	1	2	1								4
秋田県	比内町味噌内	2	0	1								3
	湯沢市沖鶴	9	0	1								10
	角館町東勝楽丁	0	0	1								1
	秋田六郷町六郷東根	5	1	1								7
	雄物川町今宿	4	0	1								5

都道府県	観測点	震度							合計			
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱		6強	7	
山形県	鶴岡市馬場町	1	0	1								2
	酒田市亀ヶ崎	1	3	0	1							5
	酒田市飛鳥	0	1									1
	温海町温海川	4	1									5
	遊佐町遊佐町	3	1	1								5
	新庄市東谷地田町	5	1									6
	山形金山町中田	0	1									1
	山形市緑町	3	2									5
	山形河北町谷地	6	4	1								11
	米沢市駅前	7	4									11
	山形小国町岩井沢	3	1	1								5
白鷹町黒鴨	6	2									8	
福島県	福島市松木町	13	4	3								20
	郡山市朝日	20	6	3								29
	白河市郭内	21	6	1								28
	大玉村曲藤	15	3	1								19
	棚倉町棚倉	34	10	2								46
	船引町船引	23	9	2								34
	いわき市小名浜	22	10	1								33
	原町市三島町	15	8	2								25
	川内村下川内	20	8	2								30
	浪江町幾世橋	32	10	6								48
	会津若松市材木町	9	2									11
	田島町田島	14	5									19
	西会津町野沢	4	3									7
猪苗代町城南	7	5									12	
福島柳津町大成沢	1	0	1								2	

<臨時観測点>

都道府県	観測点	震度							合計			
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱		6強	7	
岩手県	雫石町長山	9	0	1								10

関東地方

都道府県	観測点	震度										合計
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7		
茨城県	水戸市金町	43	17	2								62
	常陸太田市町屋町	27	8	2								37
	茨城大宮町常陸大宮	14	7									21
	土浦市大岩田	32	15	1								48
	岩井市岩井	28	11									39
	茨城鹿嶋市鉢形	26	10									36
	鉾田町鉾田	27	10									37
	八郷町柿岡	44	18	2								64
	関城町舟生	35	11	7								53
	利根町布川	20	4									24
	栃木県	日光市中宮祠	49	14	1	2						66
		今市市瀬川	52	20	3	1						76
		黒羽町黒羽田町	9	6								15
塩原町暮沼		9	4								13	
宇都宮市明保野町		16	3	1							20	
足利市名草上町		25	8	1							34	
栃木市旭町		24	9	3	1						37	
益子町益子		30	12	2							44	
烏山町中央		28	8	1							37	
群馬県		沼田市西倉内町	6	6	2							14
		六合村日影	4	2								6
		片品村東小川	32	5	3							40
		前橋市昭和町	2	1								3
	桐生市織姫町	17	1	1							19	
	富岡市七日市	6	1								7	
	群馬吾妻町原町	1	2	2							5	
	群馬板倉町板倉	18	3	2							23	
埼玉県	熊谷市桜町	18	2	1							21	
	久喜市下早見	28	13	3							44	
	鳩山町大豆戸	12	1								13	
	児玉町八幡山	16	3	1							20	
	川越市旭町	11	2								13	
	*さいたま市高砂	22	7								29	
	飯能市苅生	1									1	
	秩父市上町	15	1								16	
千葉県	両神村薄	4									4	
	銚子市川口町	10	2	1							13	
	佐原市佐原	16	14	1							31	
	東金市東新宿	18	6								24	
	多古町多古	18	10	1							29	
	千葉一宮町一宮	11	3	1							15	
	長柄町大津倉	6	3								9	
	千葉中央区中央港	16	4								20	
	成田市花崎町	3	9	3							15	
	柏市旭町	13	8								21	
	館山市長須賀	15	2	2							19	
	木更津市潮見	4	3	0	1						8	
	勝浦市墨名	9	2								11	
鴨川市八色	10	1								11		

都道府県	観測点	震度										合計
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7		
東京都	東京千代田区大手町	10	12	2								24
	東京杉並区阿佐谷	11										11
	東京江戸川区中央	24	8	1								33
	八王子市大横町	12	2									14
	国分寺市戸倉	2	4	2								8
	青梅市東青梅	13	2									15
	神津島村金長	63	14	2	2							81
	伊豆大島町元町	8	3									11
	伊豆大島町差木地	24	7	1								32
	三宅村神着	41	5	1								47
	三宅村阿古											0
	八丈町大賀郷	7										7
	八丈町三根	13	3									16
神奈川県	小笠原村父島	10	1	0	1						12	
	小笠原村三日月山	8	3	0	1						12	
	横浜中区山手町	25	8	2							35	
	川崎中原区小杉陣屋	15	3	1							19	
	横須賀市武	10	4								14	
	茅ヶ崎市茅ヶ崎	14	5	1							20	
	小田原市久野	7	1								8	
	小田原市荻窪	16	6	1							23	
	相模原市中央	3	9	1							13	
	秦野市首屋	2	4	2							8	
	湯河原町宮上	3									3	

<臨時観測点>

都道府県	観測点	震度										合計
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7		
東京都	利島村	21	5	1								27
	新島村川原	24	6	3								33
	新島村式根島	116	34	10	2	1						163
	三宅村坪田	18	2									20
	三宅村阿古2	7	1									8
東京都	御蔵島村	5										5
	*青ヶ島村	3										3

- ・「さいたま市高砂」は2001年5月11日12時に「浦和市高砂」から名称が変更された。
- ・「青ヶ島村」は2001年7月6日20時以降計数している。

中部地方

都道府県	観測点	震度									合計
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	
新潟県	糸魚川市一の宮	2	2								4
	上越市大手町	5	2	1							8
	上越市中ノ俣	3	2	1							6
	長岡市幸町	3	2								5
	小千谷市城内	8	1	0	1						10
	出雲崎町米田	6	2	0	1						9
	広神村米沢	1	0	1							2
	六日町伊勢町	3	6	0	1						10
	新潟市幸西	2	2								4
	新津市程島	0	1								1
	村上市塩町	2									2
	笹神村畑江	1									1
	中条町新和町	0	2								2
	村松町大手通	1	1								2
	巻町巻	2	1	1							4
	粟島浦村笹畑	1	1								2
	新潟相川町三丁目	2	2								4
	新潟相川町金山	1									1
富山県	富山市石坂	4								4	
	魚津市釈迦堂	2								2	
	立山町吉峰	2								2	
	富山朝日町道下	1								1	
	高岡市伏木	2								2	
	小矢部市本町	0	1							1	
	八尾町福島	4								4	
	福光町天神	1								1	
石川県	七尾市本府中町	7	1							8	
	輪島市鳳至町	7	3							10	
	輪島市舳倉島	3								3	
	珠洲市三崎町	0	1							1	
	羽咋市柳田町									0	
	富来町領家町	4								4	
	能都町宇出津	5	2							7	
	金沢市西念	3								3	
	小松市小馬出町	9	1	1						11	
	加賀市直下町	9								9	
津幡町加賀爪	6								6		
福井県	福井市豊島	7	4	1						12	
	武生市高瀬	2	1							3	
	勝山市旭町	4	1							5	
	三国町中央	12	1							13	
	敦賀市松栄町	8	4	1						13	
	福井美浜町新庄	4	3							7	
山梨県	高浜町宮崎	13	4	3						20	
	大月市大月	0	4	2						6	
	河口湖町船津	6	5							11	
	上野原町上野原	15	5	2						22	
	甲府市飯田	10	7							17	
	塩山市下於曽	8	5							13	
長野県	下部町大磯小磯	8	2							10	
	長野市箱清水	6	1							7	
	長野市松代	1								1	
	大町市大町	1	1							2	
	山ノ内町平穏	0	1							1	
	松本市沢村	5								5	
	上田市大手	3								3	
	諏訪市湖岸通り	9	5	1						15	
	白田町下小田切	8	1							9	
	軽井沢町追分	5	1							6	
長野県	坂井村入山									0	
	穂高町穂高	4								4	
	飯田市馬場町	10	4							14	
	高遠町荊口	8	1							9	
	辰野町中央	4	2							6	
	飯島町飯島(旧)	1	2							3	
	飯島町飯島	3	1							4	
	泰阜村梨久保	7	2	2						11	

都道府県	観測点	震度									合計
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	
三重県	四日市市日永	6	4								10
	鈴鹿市西条	10	7								17
	津市島崎町	4	4	1							9
	津市片田薬王寺町	4	1								5
	伊勢市矢持町	4									4
	松阪市高町	6	4	1							11
	上野市緑ヶ丘本町	4	2	1							7
	三重志摩町和具										0
	尾鷲市南陽町	5									5
	紀伊長島町十須	3									3
	岐阜県	高山市桐生町	1	1							2
		下呂町森	6	3							9
		丹生川村森部									0
岐阜神岡町船津		2								2	
中津川市かやの木町		7	3	1						11	
美濃加茂市太田町		8	1	2						11	
白川町黒川		4								4	
岐阜市加納二之丸		9	1	1						11	
揖斐川町三輪		9	2							11	
岐阜美山町神崎		1	1							2	
静岡県	岐阜八幡町島谷	3	3							6	
	熱海市綱代	28	7	2						37	
	伊東市大原	8								8	
	下田市加増野	5	1							6	
	南伊豆町石廊崎	2	1							3	
	三島市東本町	9	3							12	
	富士宮市弓沢町	3	5	1						9	
	御殿場市萩原	5	3							8	
	静岡市曲金	8	5	1	0	0	1			15	
	静岡市峰山	6	3	1	1					11	
	清水市千歳町	6	2	1						9	
	島田市中央町	7	3	1	0	1				12	
	御前崎町御前崎	4	2	0	1					7	
	相良町鬼女新田	9	0	2	1					12	
	川根町家山	4	4	1	0	1				10	
岡崎県	浜松市三組町	7	1	3						11	
	袋井市新屋	9	4	1	1					15	
	三ヶ日町三ヶ日	8	5	2						15	
	愛知県	豊橋市向山	13	3	2						18
		鳳来町乗本	7	3	1						11
		渥美町福江	3	8	1						12
		渥美町石神	3	1							4
		名古屋千種区日和町	9	3	1						13
		岡崎市伝馬通	10	3	3						16
		豊田市小坂本町	6	4	3						13
		常滑市新開町	10	5	2						17
		佐屋町稲葉	4	5							9
		南知多町豊浜	9	3							12
	知県	一色町一色	8	3	2						13
		小原村大洞	6	4	1						11

<臨時観測点>

都道府県	観測点	震度									合計
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	
静岡県	浜岡町池新田	7	0	2	1						10

- ・「飯島町飯島(旧)」は2001年3月22日12時以降計数していない。
- ・「飯島町飯島」は2001年3月22日12時以降計数している。

近畿地方

都道府県	観測点	震度							合計			
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱		6強	7	
滋賀県	彦根市城町	6	3	3							12	
	滋賀県志賀町木戸	8	2								10	
	永源寺町君ヶ畑	5	2								7	
	大津市御陵町	2	2	0	1						5	
	近江八幡市桜宮町	3	4	2							9	
	水口町水口	5	3								8	
京都府	福知山市内記	4	1								5	
	舞鶴市下福井	7	2								9	
	和知町坂原	2									2	
	弥栄町吉沢	2	1								3	
	京都中京区西ノ京	8	3	0	1						12	
	宇治市宇治琵琶	5	2	1							8	
	亀岡市安町	10	3	2	1						16	
	大阪中央区大手前	1	2								3	
大阪府	高槻市桃園町	5	3	1							9	
	箕面市箕面	9	2	0	1						12	
	堺市深井清水町	7	3								10	
	岸和田市岸城町	6	2								8	
	富田林市本町	7	3								10	
	兵庫県	豊岡市桜町	26	9	1	1						37
		香住町三川	8	1								9
* 村岡町川合		5	3	1							9	
和田山町枚田		13	1	1							15	
* 神戸中央区中山手		4	3								7	
神戸中央区脇浜		0	2	1							3	
明石市中崎		8	3	1							12	
西宮市宮前町		0	2	1							3	
加古川市加古川町		9	2	1							12	
三木市細川町		10	2	1							13	
三田市下深田		9	2	1							12	
加西市下万願寺町		9	2								11	
社町社		3	3								6	
篠山市北新町		6	3								9	
姫路市今宿		2	1								3	
相生市旭		6	2	1							9	
山崎町鹿沢		8	1	1							10	
洲本市小路谷		7	5								12	
津名町中田		2									2	
北淡町富島		5	5								10	
南淡町福良	13	5	1							19		
奈良県	奈良市半田開町	10	3	1							14	
	桜井市池之内	7	1								8	
	平群町鳴川	2									2	
	* 大淀町土田	1									1	
	* 大淀町桧垣本	3	1								4	
和歌山県	和歌山市男野芝	17	5	2							24	
	有田市箕島	10	7	2							19	
	御坊市菌	14	7	1							22	
	粉河町粉河	7	5								12	
	和歌山高野町高野山	4	2								6	
	南部川村土井	12	1	1							14	
	新宮市新宮	17	4	1							22	
	和歌山白浜町湯崎	8	3								11	
	串本町潮岬	5	2								7	
古座川町峯	4	2								6		

<臨時観測点>

都道府県	観測点	震度							合計		
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱		6強	7
京都府	* 宮津市柳縄手	8	0	1							9
大阪府	大阪東淀川区下新庄	2	3								5
兵庫県	神戸東灘区魚崎北町	2	2	1							5
	神戸灘区神ノ木	2	2	1							5
	神戸兵庫区荒田町	1	2								3
	* 神戸長田区細田町	1	2	2							5
	* 神戸長田区神楽町										0
	神戸須磨区緑ヶ丘	2	1	1							4
	神戸垂水区日向	1	2								3
	神戸北区南五葉町	2	1	1							4
	神戸西区神出町	5	3								8
市川町西川辺	5	2								7	
兵庫東浦町久留麻	1	4	1							6	

- ・「村岡町川合」は2001年1月29日12時以降計数している。
- ・「神戸中央区中山手」は2001年8月30日12時以降計数していない。
- ・「大淀町土田」は2001年3月22日12時以降計数していない。
- ・「大淀町桧垣本」は2001年3月22日12時以降計数している。
- ・「宮津市柳縄手」は2001年3月22日12時以降計数していない。
- ・「神戸市長田区細田町」は2001年9月19日12時以降計数していない。
- ・「神戸市長田区神楽町」は2001年9月19日12時以降計数していない。

中国地方

都道府県	観測点	震度									合計
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	
鳥取県	鳥取市吉方	28	10	3	1						42
	鳥取岩美町浦富	32	11	4						47	
	智頭町智頭	19	4	2						25	
	米子市博労町	38	13	3	1					55	
	倉吉市岩倉長峯	1	1							2	
	境港市東本町	13	11	1	2					27	
島根県	松江市西津田	5	2	1						8	
	松江市西生馬町	1	1	1						3	
	出雲市今市町	4	1	0	1					6	
	島根大東町大東	9	1	0	1					11	
	浜田市大辻町	1	0	1						2	
	江津市波積町	3	0	1						4	
	匹見町後谷	1	1	0	1					3	
	西郷町西町	6	1	1						8	
	津山市林田	5	1	1						7	
岡山県	新見市新見	5	0	1						6	
	落合町西河内	16	3	0	1					20	
	英田町尾谷	1	1							2	
	岡山市桑田町	6	1	1						8	
	倉敷市新田	0	1	0	1					2	
	備前市伊部	5	1	1						7	
	岡山山陽町上市	13	3	1	1					18	
	鴨方町鴨方	17	3	0	1					21	
	三次市十日市中	3	2	0	1					6	
広島県	広島千代田町有田	15	4	1	0	0	1			21	
	豊平町都志見	9	3	0	0	1				13	
	上下町矢多田嶽山	12	3	0	1					16	
	西城町熊野	2	0	1						3	
	三原市円一町	8	6	0	1	0	1			16	
	福山市松永町	21	5	1	0	1				28	
	広島中区上八丁堀	6	3	0	0	1				10	
	呉市宝町	12	7	1	0	0	1			21	
	倉橋町鷺ヶ巣	27	8	1	0	1				37	
	黒瀬町丸山	15	5	2	0	0	1			23	
山口県	萩市堀内	5	1	0	1					7	
	山口市周布	5	2	0	1					8	
	防府市寿	8	2	0	1					11	
	下松市瀬戸	2	1	0	1					4	
	岩国市今津	13	4	0	1	0	1			19	
	田布施町下田布施	0	7	3	0	1				11	
	下関市竹崎	2	2	1						5	
	宇部市沖宇部	3	3	0	1					7	
	山口豊田町一ノ俣	3	1	1						5	
	山口豊浦町川棚	4	0	1						5	

四国地方

都道府県	観測点	震度									合計
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	
徳島県	徳島市大和町	6	2	2	1						11
	鳴門市撫養町	3	4	1						8	
	鴨島町鴨島	6	1	3						10	
	脇町脇	6	0	1						7	
	徳島池田町ウエノ	2	0	1						3	
	阿南市富岡町	5	2	3						10	
香川県	相生町横石	1	1	2						4	
	高松市伏石町	9	2	0	1					12	
	香川大内町三本松	7	4	1						12	
	土庄町甲	13	2	2	1					18	
	坂出市玉越町	3	1	1						5	
	観音寺市観音寺町	15	4	0	1					20	
愛媛県	多度津町家中	9	4	0	1					14	
	今治市南宝来町	2	5	0	1	0	1			9	
	新居浜市一宮町	6	1	1	0	1				9	
	丹原町鞍瀬丁	19	6	1	1	0	1			28	
	松山市北持田町	9	6	2	0	0	1			18	
	宇和島市住吉町	5	3	0	1	1				10	
高知県	八幡浜市広瀬	3	4	0	1					8	
	長浜町豊茂	4	2	0	1					7	
	野村町阿下	6	4	0	0	1				11	
	室戸市室戸岬町	3	0	1						4	
	安芸市西浜	6	3	0	1					10	
	高知市本町	8	3	0	0	1				12	
徳島県	須崎市山手町	2	0	0	1					3	
	土佐山田町宝町	3	0	0	1					4	
	物部村神池	5	0	1						6	
	宿毛市片島	10	0	0	2					12	
	土佐清水市足摺岬	0	0	2						2	
	土佐清水市有永	0	0	2						2	
	窪川町中津川	2	1	0	1					4	
	大方町入野	6	0	1	1					8	

<臨時観測点>

都道府県	観測点	震度									合計
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	
山口県	柳井市南町	6	5	2	0	0	1				14
広島県	* 広島河内町中河内	4	2								6
広島県	* 広島大崎町中野	9	4								13

- ・「広島河内町中河内」は2001年3月26日17時～10月12日12時の間計数している。
- ・「広島大崎町中野」は2001年3月26日17時～10月12日12時の間計数

九州地方

都道府県	観測点	震度							合計			
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱		6強	7	
福岡県	福岡中央区大濠	1	1									2
	福岡早良区板屋	0	1									1
	福岡手光	0	1									1
	福岡志摩町初	1	1									2
	北九州八幡東区桃園	3	1									4
	苅田町若久	0	1	1								2
	飯塚市川島	4	1	1								6
	赤池町上野	0	1									1
	大牟田市笹林	2	1									3
	久留米市津福本町	5	1	1								7
	*福岡夜須町篠隈	1	1	1								3
	*福岡夜須町下高場											0
	黒木町北木屋	0	1									1
佐賀県	唐津市西城内	0	1									1
	佐賀市駅前中央	1	1	1								3
	太良町多良	3	1									4
	佐賀嬉野町不動山	1										1
	佐世保市大黒町	2										2
長崎県	平戸市岩の上町	0	1									1
	長崎市南山手											0
	諫早市東小路	1	1									2
	琴海町長浦	2										2
	長崎国見町土黒甲	3	1									4
	小浜町雲仙	5	1									6
	厳原町厳原	1										1
	上県町飼所	1										1
	芦辺町中野郷本村	0	1									1
	福江市木場町											0
	富江町繁敷	1										1
熊本県	白水村中松	6	1	2								9
	熊本市京町	8	2	1								11
	八代市平山新町	1	2									3
	玉名市築地	4	1									5
	松橋町大野	6	2	1								9
	人吉市城本町	6	1	2								9
	熊本泉村柿迫	3										3
	多良木町多良木	3	0	2								5
	本渡市本町	1										1
	牛深市牛深町											0
	芦北町芦北	2	1	1								4
大矢野町上	4	3									7	
大分県	中津市上宮永	3	0	1								4
	大分国見町西方寺	3	2	1								6
	国東町鶴川	4	4	1	1							10
	大分市長浜	5	1	1	1							8
	別府市鶴見	7	3	1								11
	臼杵市乙見	1	1	1								3
	佐伯市中村南	15	3	0	2							20
	蒲江町蒲江浦	9	2	0	2							13
	三重町市場	4	0	2								6
	日田市三本松	3	0	1								4
	玖珠町帆足	2	0	1								3
中津江村合瀬	0	1									1	

都道府県	観測点	震度							合計			
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱		6強	7	
宮崎県	延岡市天神小路	4	1	1								6
	日向市亀崎	2	2									4
	新富町上富田	5	3									8
	都農町川北	0	2									2
	宮崎北方町末	2	1	1								4
	高千穂町三田井	12	4	1	1							18
	宮崎市霧島	10	5	1								16
	日南市油津	10	5									15
	串間市奈留	6	1									7
	都城市菖蒲原	5	1	1								7
	小林市真方	1	3	2								6
	高崎町江平	2	1									3
	鹿児島県	鹿児島市東郡元	7	1								
鹿児島市下福元		1										1
鹿児島川内市中郷		5	1									6
枕崎市高見町		2										2
阿久根市赤瀬川		1	1									2
大口市山野		2										2
鹿児島山川町新生町		3	1									4
宮之城町屋地		4	1									5
隼人町内山田		6	1									7
鹿屋市新栄町		21	3									24
志布志町志布志		11										11
鹿児島田代町麓		9										9
下甕村青瀬		1										1
西之表市西之表		2										2
西之表市住吉		3	1									4
上屋久町小瀬田		2										2
上屋久町口永良部島												0
名瀬市港町		31	10	6	1	1						49
鹿児島十島村中之島		9	3	1								13
龍郷町屋入	8	2	0	1							11	
喜界町滝川	12	9	0	1							22	
天城町当部	2	1	1								4	
和泊町国頭	6	2	1								9	

- ・「福岡夜須町篠隈」は2001年12月12日12時以降計数していない。
- ・「福岡夜須町下高場」は2001年12月12日12時以降計数している。
- ・「城南町塚原」は2001年3月22日12時以降計数している。

<臨時観測点>

都道府県	観測点	震度							合計			
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱		6強	7	
熊本県	*城南町塚原	2										2
鹿児島県	串木野市昭和通	2	1									3
	鹿児島出水市緑町	1	1									2

沖縄地方

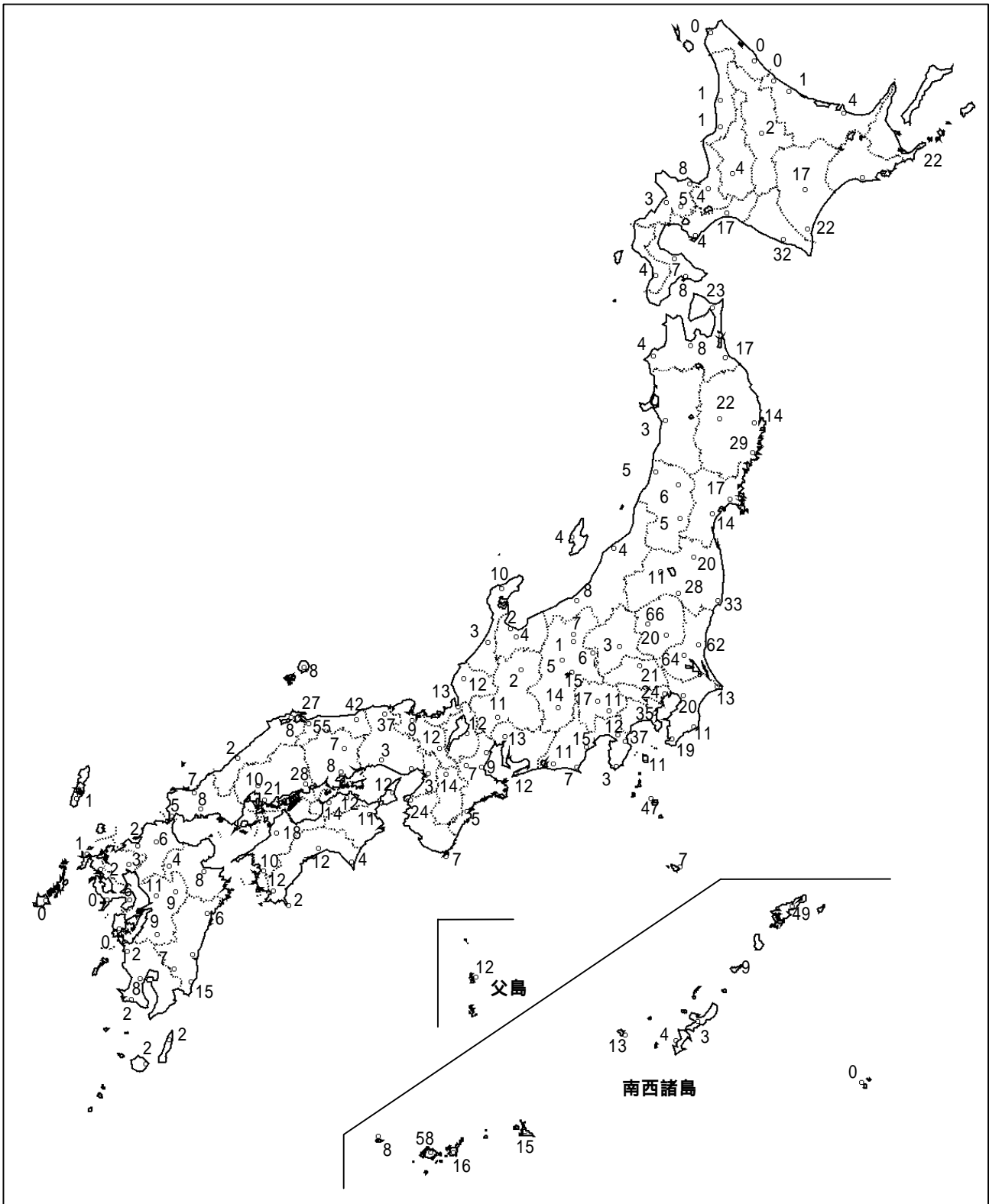
都道府県	観測点	震 度									合計
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	
沖縄県	名護市宮里	3									3
	国頭村奥	8	1								9
	粟国村浜	2	1								3
	伊平屋村我喜屋	3	1								4
	那覇市樋川	3	1								4
	読谷村座喜味	5	1								6
	玉城村前川	4	1								5
	仲里村謝名堂	11	0	2							13
	仲里村山城	5	1	1							7
	南大東村在所										0
	南大東村池之沢										0
	平良市下里	7	6	2							15
	平良市西仲宗根	6	6	3							15
	沖縄城辺町福里	11	5	2							18
	多良間村塩川	5	3	2							10
	石垣市登野城	14	1	1							16
	石垣市新川	4	1	1							6
	竹富町西表	44	10	3	1						58
竹富町黒島	12	2	1							15	
竹富町波照間	6	2	1							9	
与那国町祖納	4	3	0	1						8	

<臨時観測点>

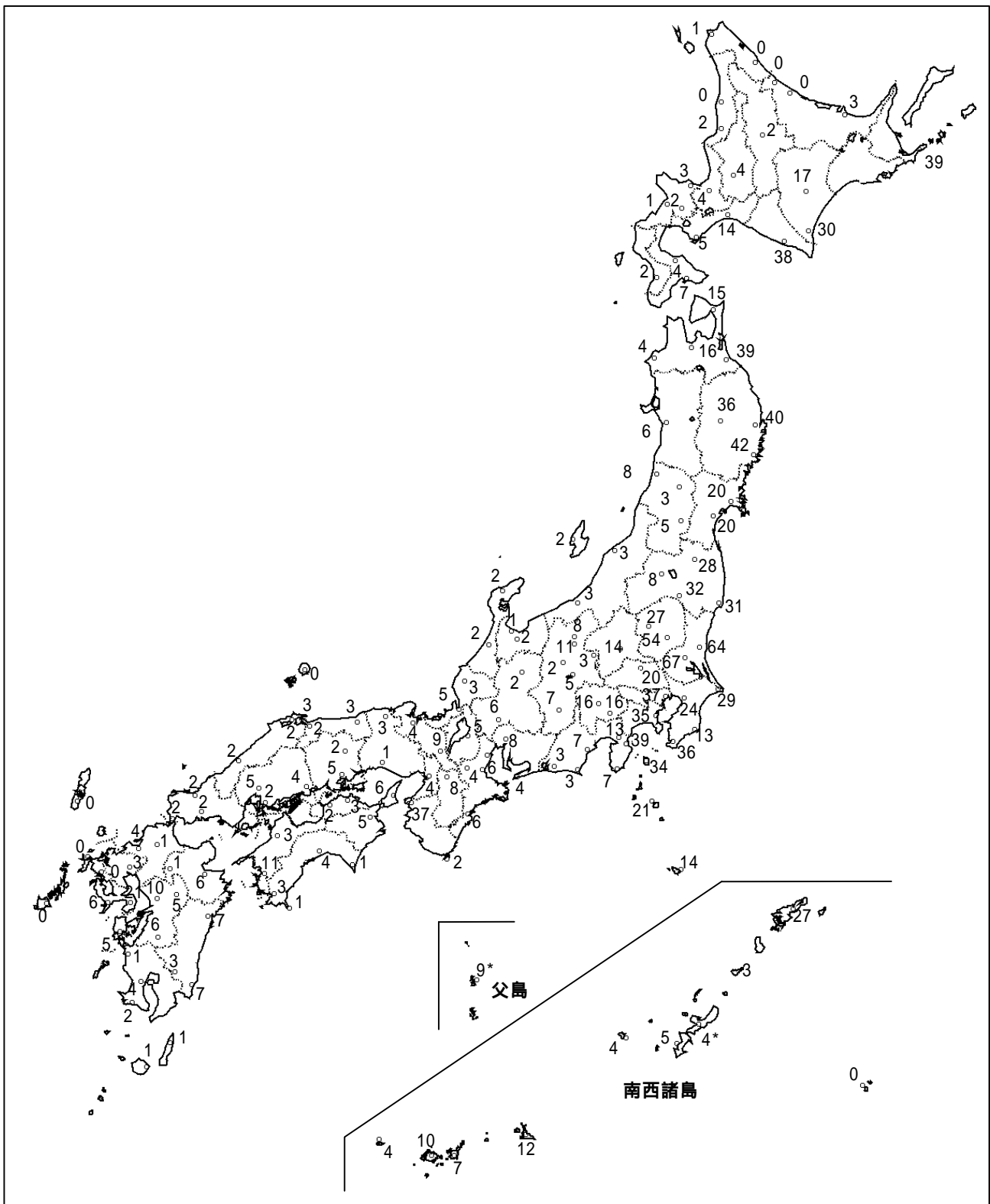
都道府県	観測点	震 度									合計
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	
沖縄県	竹富町大原	15	5	1							21

2001 年に震度 1 以上を観測した回数分布（主な観測点）

（主な観測点：過去 20 年以上にわたり震度観測を行っている地点）



参考：主な観測点の震度 1 以上を観測した年回数の中央値（1970～2000 年）



*31 年間に満たないが、20 年以上の観測値があるため、参考のため示した。

1992～2001年に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数

震度	1	2	3	4	5	6	7	計		
1992年1月	36	13	8					57		
2月	22	18	1		1			42		
3月	24	13	7					44		
4月	26	14	11	2				53		
5月	33	14	7	1				55		
6月	26	14	4					44		
7月	43	19	11	1				74		
8月	36	31	8	3				78		
9月	139	77	20	8				244		
10月	505	291	83	22	5			906		
11月	134	72	24	2	1			233		
12月	79	46	20	4				149		
計	1103	622	204	43	7	0	0	1979		
1993年1月	87	32	8			1		128		
2月	41	22	7	1	1			72		
3月	45	20	8					73		
4月	38	20	3					61		
5月	129	52	10	3	1			195		
6月	63	26	9	1				99		
7月	125	78	15	3	1			222		
8月	53	23	8	5				89		
9月	33	16	2	2				53		
10月	29	13	2	1				45		
11月	26	15	1	2				44		
12月	202	12	4	2				220		
計	871	329	77	20	3	1	0	1301		
1994年1月	50	9	4					63		
2月	35	14	4	1				54		
3月	33	13	5					51		
4月	28	20		1				49		
5月	22	18	5	1				46		
6月	30	13	2	4				49		
7月	25	8	5	3				41		
8月	20	11	7	2	1			41		
9月	28	13	7					48		
10月	138	48	17	2		1		206		
11月	34	15	6					55		
12月	42	20	9	3		1		75		
計	485	202	71	17	1	2	0	778		
1995年1月	156	80	28	9	1	1		275		
2月	48	17	5	2				72		
3月	41	23	6	1				71		
4月	61	28	7	3				99		
5月	68	51	11	3	1			134		
6月	64	29	7	1				101		
7月	53	8	7	3				71		
8月	35	25	6					66		
9月	76	30	14	1				121		
10月	411	202	51	16	3			683		
11月	62	30	4	1				97		
12月	63	37	10	2				112		
計	1138	560	156	42	5	1	0	1902		
震度	1	2	3	4	5	6	7	計		
1996年1月	54	28	3	1				86		
2月	50	24	11	3				88		
3月	43	25	4	1	1			74		
4月	39	25	5					69		
5月	51	30	6	2				89		
6月	53	18	2	1				74		
7月	47	28	1					76		
8月	115	45	11	5	3			179		
9月	48	14	5	1	1			69		
震度	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計
10月	134	55	11	6	1					207
11月	58	21	3	3						85
12月	39	23	4		2					68
計	731	336	66	23	5	0			0	1164

震度	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計
1997年1月	53	19	7	1						80
2月	57	20	5	2	1					85
3月	425	168	45	10	3	2				653
4月	122	41	14	3	1	1				182
5月	113	42	8	4			1			168
6月	75	22	5	2		1				105
7月	66	26	6	1						99
8月	42	14	4	1						61
9月	48	12	8	2						70
10月	65	28	6							99
11月	66	27	10	2						105
12月	56	15	11	2						84
計	1188	434	129	30	5	4	1	0	0	1791
1998年1月	62	28	14	2						106
2月	51	14	8	1						74
3月	40	12	6	2						60
4月	149	66	18	5						238
5月	112	27	14	3						156
6月	59	24	6	3						92
7月	69	22	5	1						97
8月	202	67	20	5	1					295
9月	94	42	11	1			1			149
10月	56	19	1							76
11月	58	23	9	3						93
12月	47	30	6	1						84
計	999	374	118	27	1	0	1	0	0	1520
1999年1月	42	26	3	2						73
2月	47	32	10	1	1					91
3月	85	28	12	5	1					131
4月	51	15	5	1						72
5月	42	19	5	3						69
6月	50	20	5							75
7月	60	33	9	1						103
8月	55	19	4		1					79
9月	35	12	2	1						50
10月	55	12	5	2						74
11月	42	27	7	3						79
12月	77	35	14	1						127
計	641	278	81	20	3	0	0	0	0	1023
2000年1月	53	26	8	2						89
2月	45	22	9	2						78
3月	645	368	153	45	2					1213
4月	113	55	11	5	1					185
5月	60	26	4	1						91
6月	1405	513	124	31	4					2077
7月	6171	1660	431	118	8	5	4			8397
8月	2676	837	257	79	8	2	2			3861
9月	138	53	11	3	1					206
10月	664	311	107	16	5	1		1		1105
11月	126	67	10	6	1					210
12月	115	37	8	4						164
計	12211	3975	1133	312	30	8	6	1	0	17676
2001年1月	193	65	19	5	2					284
2月	77	32	9	3	1					122
3月	87	41	9	2	0	1	1			141
4月	65	27	11	3	0	1				107
5月	92	23	7	2						124
6月	77	27	11	1						116
7月	61	22	4	1						88
8月	63	17	10	3						93
9月	59	18	7	3						87
10月	67	25	4	1						97
11月	56	19	7							82
12月	117	36	12	4	2	1				172
計	1014	352	110	28	5	3	1	0	0	1513

震度観測点数の変遷は以下の通り。
 ~ 1995年 4月12日：約150点
 1995年 4月13日～：約300点
 1996年10月 1日～：約600点
 1997年11月 1日～：約1,200点

1998年 6月15日～：約1,500点
 1998年10月15日～：約2,100点
 1999年 7月21日～：約2,270点
 2000年 1月12日～：約2,480点
 2000年 3月28日～：約2,530点

2000年11月30日～：約2,650点
 2001年 3月22日～：約2,700点
 2001年 5月10日～：約2,800点
 2001年 7月19日～：約2,890点
 2001年12月12日～：約3,000点

平成 8 年(1996年)10月に震度階級に変更があった。

平成 8 年(1996年)までは地震・火山概況による。平成 9 年(1997年)からは地震年報及び地震・火山月報(防災編)による。この表と地震月報(1992年 1 月～1997年 9 月)の計数方法は一部異なる。

付録1 . 気象庁震度階級関連解説表

平成8年2月

震度は、地震動の強さの程度を表すもので、震度計を用いて観測します。この「気象庁震度階級関連解説表」は、ある震度が観測された場合、その周辺で実際にどのような現象や被害が発生するかを示すものです。この表を使用される際は、以下の点にご注意下さい。

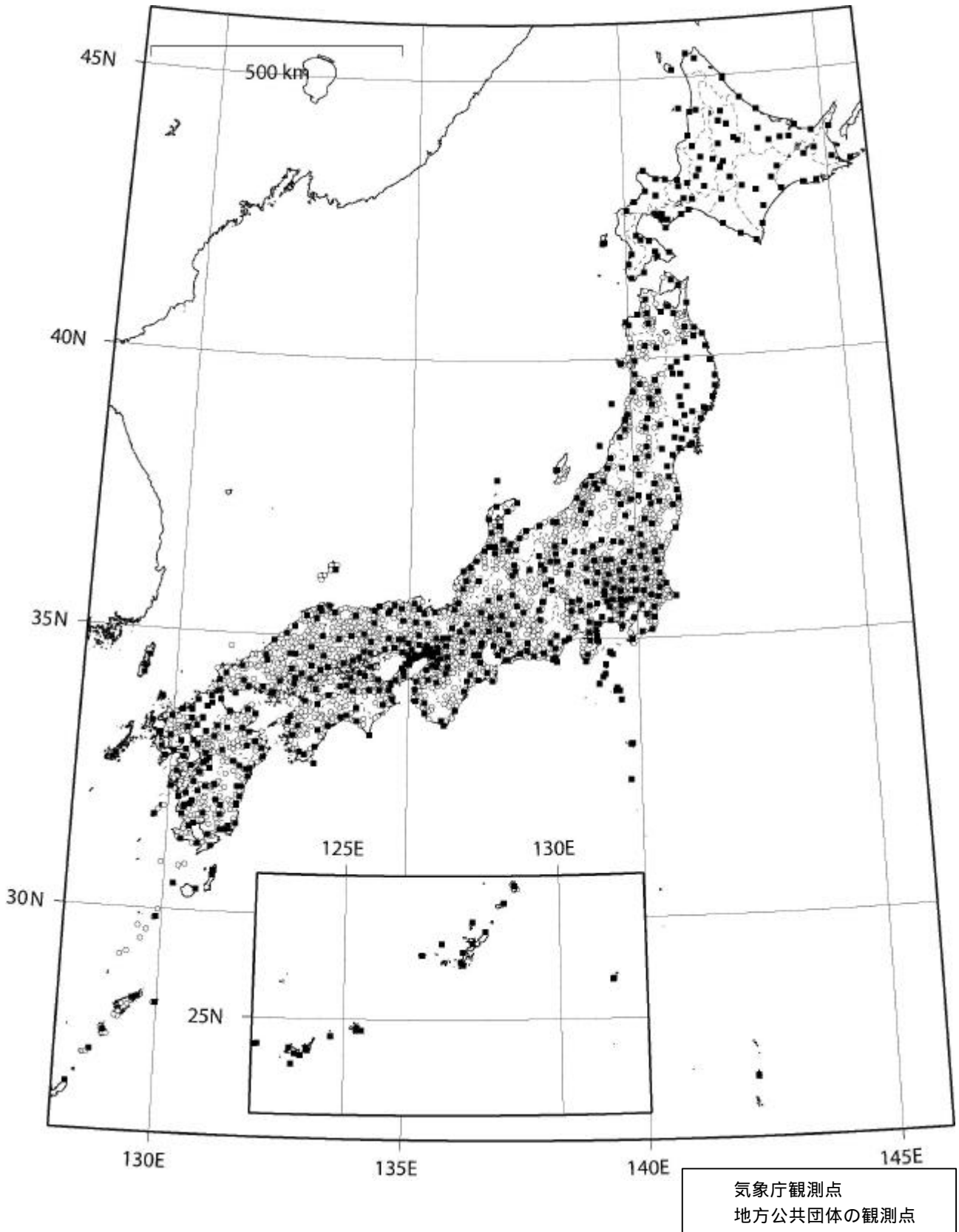
- (1) 気象庁が発表する震度は、震度計による観測値であり、この表に記述される現象から決定するものではありません。
- (2) 震度が同じであっても、対象となる建物、構造物の状態や地震動の性質によって、被害が異なる場合があります。この表では、ある震度が観測された際に通常発生する現象や被害を記述していますので、これより大きな被害が発生したり、逆に小さな被害にとどまる場合もあります。
- (3) 地震動は、地盤や地形に大きく影響されます。震度は、震度計が置かれている地点での観測値ですが、同じ市町村であっても場所によっては震度が異なることがあります。また、震度は通常地表で観測していますが、中高層建物の上層階では一般にこれより揺れが大きくなります。
- (4) 大規模な地震では長周期の地震波が発生するため、遠方において比較的低い震度であっても、エレベーターの障害、石油タンクのスロッシングなどの長周期の揺れに特有な現象が発生することがあります。
- (5) この表は、主に近年発生した被害地震の事例から作成したものです。今後、新しい事例が得られたり、建物、構造物の耐震性の向上などで実状と合わなくなった場合には、内容を変更することがあります。

計測震度	震度階級	人 間	屋内の状況	屋外の状況	木 造 建 物	鉄筋コンクリート造建物	ライフライン	地 盤 ・ 斜 面
0.5	0	人は揺れを感じない。						
	1	屋内にいる人の一部が、わずかな揺れを感じる。						
1.5	2	屋内にいる人の多くが、揺れを感じる。眠っている人の一部が、目を覚ます。	電灯などのつり下げ物が、わずかに揺れる。					
	3	屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。恐怖感を覚える人もいる。	棚にある食器類が、音を立てることがある。	電線が少し揺れる。				
3.5	4	かなりの恐怖感があり、一部の人は、身の安全を図ろうとする。眠っている人のほとんどが、目を覚ます。	つり下げ物は大きく揺れ、棚にある食器類は音を立てる。座りの悪い置物が、倒れることがある。	電線が大きく揺れる。歩いている人も揺れを感じる。自動車を運転していて、揺れに気付く人がいる。				
	5弱	多くの人が、身の安全を図ろうとする。一部の人は、行動に支障を感じる。	つり下げ物は激しく揺れ、棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。座りの悪い置物の多くが倒れ、家具が移動することがある。	窓ガラスが割れて落ちることがある。電柱が揺れるのがわかる。補強されていないブロック塀が崩れることがある。道路に被害が生じることがある。	耐震性の低い住宅では、壁や柱が破壊するものがある。	耐震性の低い建物では、壁などに亀裂が生じるものがある。	安全装置が作動し、ガスが遮断される家庭がある。まれに水道管の被害が発生し、断水することがある。[停電する家庭もある。]	軟弱な地盤で、亀裂が生じることがある。山地で落石、小さな崩壊が生じることがある。
5.0	5強	非常な恐怖を感じる。多くの人が、行動に支障を感じる。	棚にある食器類、書棚の本の多くが落ちることがある。タンスなど重い家具が倒れることがある。変形によりドアが開かなくなることがある。一部の戸が外れる。	補強されていないブロック塀の多くが崩れる。据付けが不十分な自動販売機が倒れることがある。多くの墓石が倒れる。自動車の運転が困難となり、停止する車が多い。	耐震性の低い住宅では、壁や柱がかなり破壊したり、傾くものがある。	耐震性の低い建物では、壁、梁、柱などに大きな亀裂が生じるものがある。耐震性の高い建物でも、壁などに亀裂が生じるものがある。	家庭などにガスを供給するための導管、主要な水道管に被害が発生することがある。[一部の地域でガス水道の供給が停止することがある。]	
	6弱	立っていることが困難になる。	固定していない重い家具の多くが移動、転倒する。開かなくなるドアが多い。	かなりの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。	耐震性の低い住宅では、倒壊するものがある。耐震性の高い住宅でも、壁や柱が破壊するものがある。	耐震性の低い建物では、壁や柱が破壊するものがある。耐震性の高い建物でも、壁、梁、柱などに大きな亀裂が生じるものがある。	家庭などにガスを供給するための導管、主要な水道管に被害が発生する。[一部の地域でガス水道の供給が停止し、停電することもある。]	地割れや山崩れなどが発生することがある。
6.0	6強	立っていることができず、はわないと動くことができない。	固定していない重い家具のほとんどが移動、転倒する。戸が外れて飛ぶことがある。	多くの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。	耐震性の低い住宅では、倒壊するものが多い。耐震性の高い住宅でも、壁や柱がかなり破損するものがある。	耐震性の低い建物では、倒壊するものがある。耐震性の高い建物でも、壁や柱が破壊するものがある。	ガスを地域に送るための導管、水道の配水施設に被害が発生することがある。[一部の地域で停電する。広い地域でガス水道の供給が停止することがある。]	
	7	揺れにほんろうされ、自分の意志で行動できない。	ほとんどの家具が大きく移動し、飛ぶものもある。	ほとんどの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。補強されているブロック塀も破損するものがある。	耐震性の高い住宅でも、傾いたり、大きく破壊するものがある。	耐震性の高い建物でも、傾いたり、大きく破壊するものがある。	[広い地域で電気、ガス、水道の供給が停止する。]	大きな地割れ、地すべりや山崩れが発生し、地形が変わることもある。

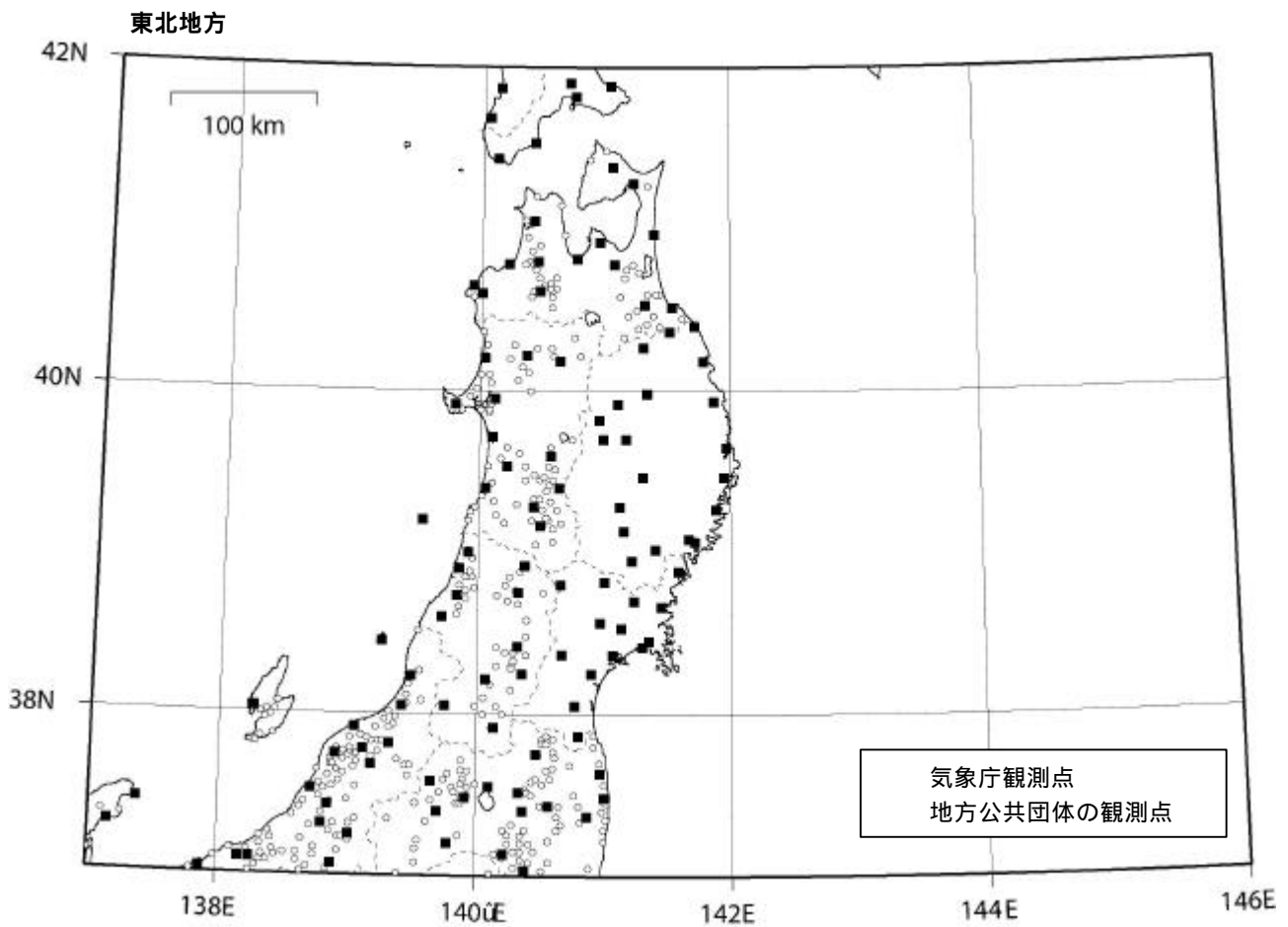
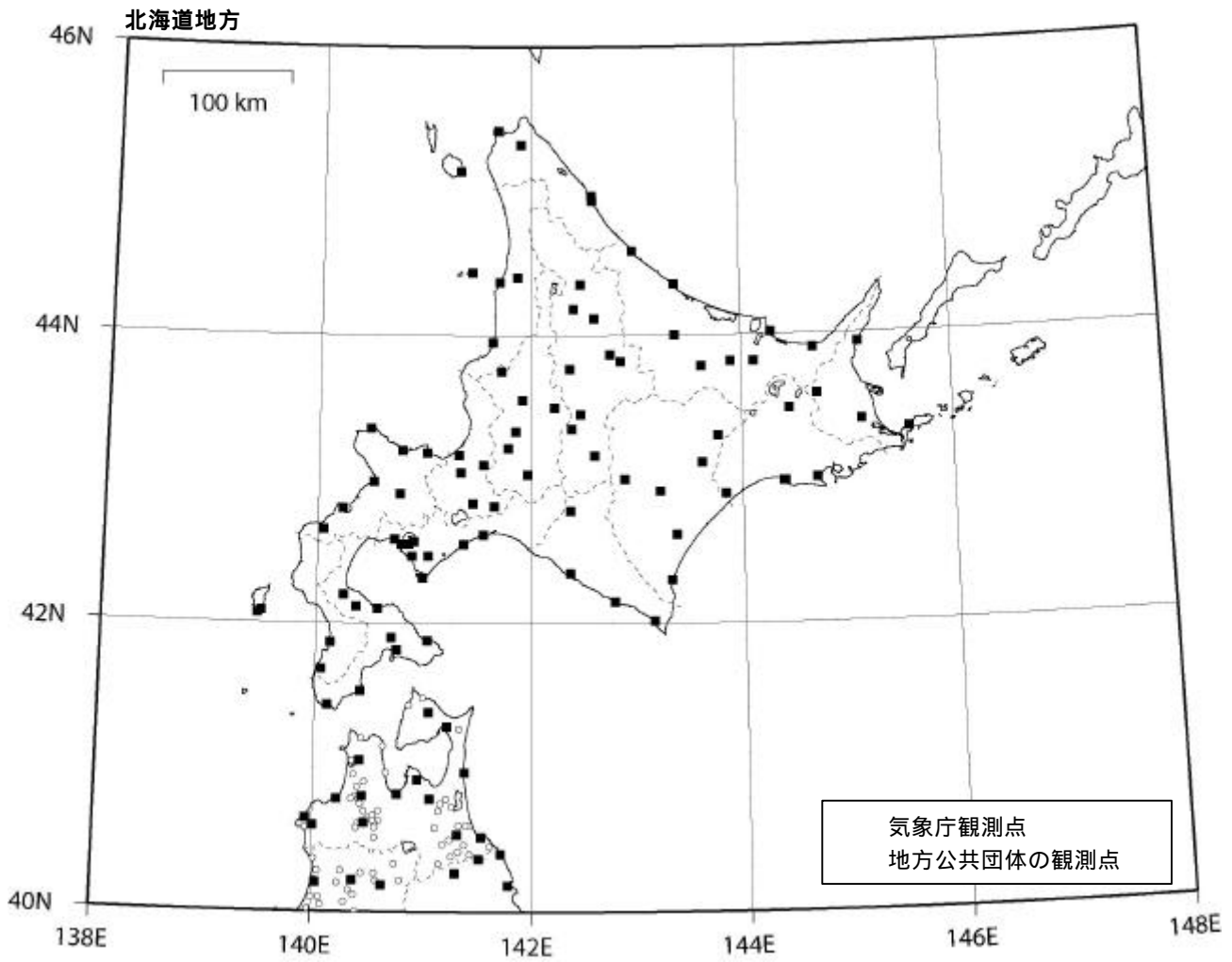
* ライフラインの [] 内の事項は、電気、ガス、水道の供給状況を参考として記載したものである。

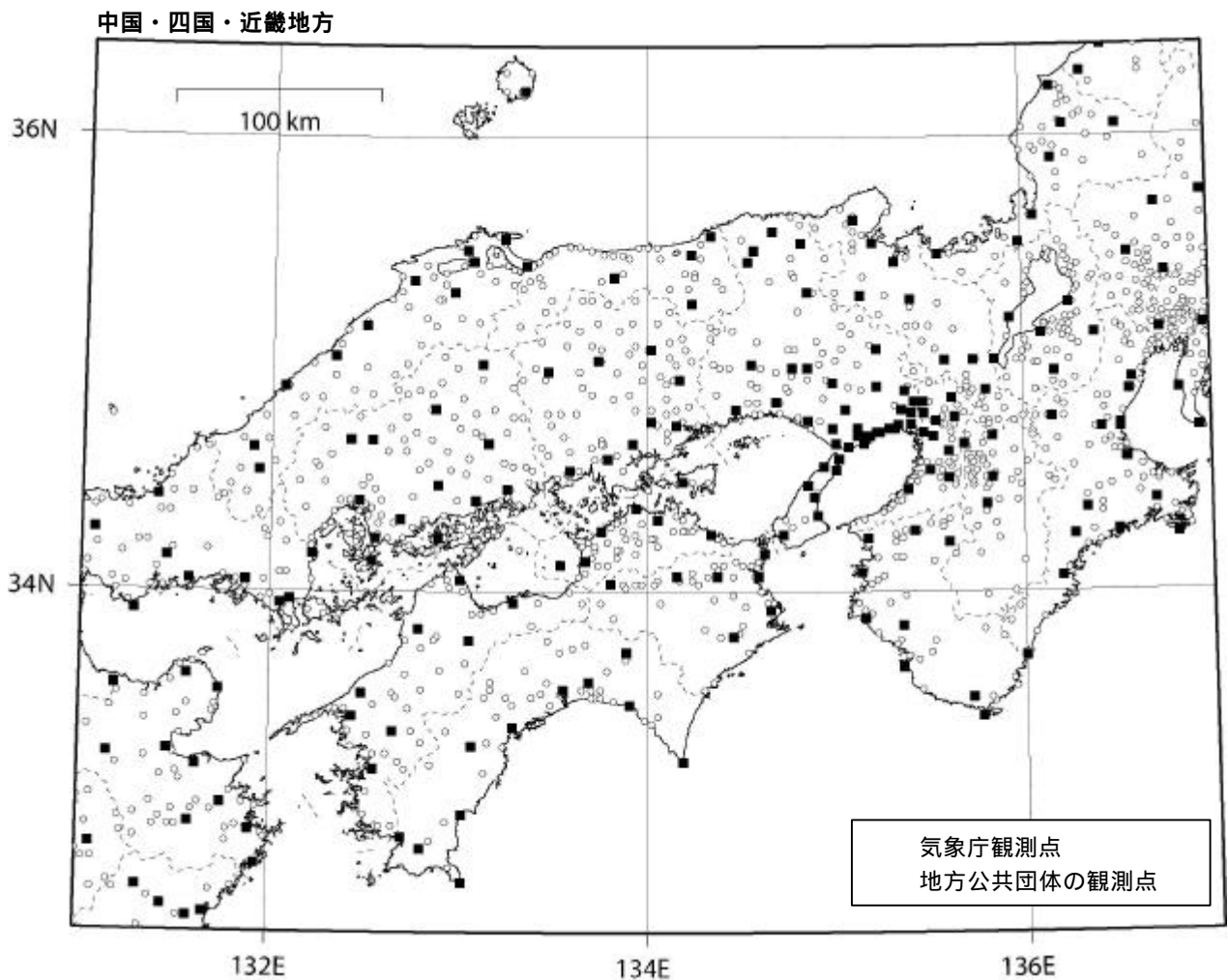
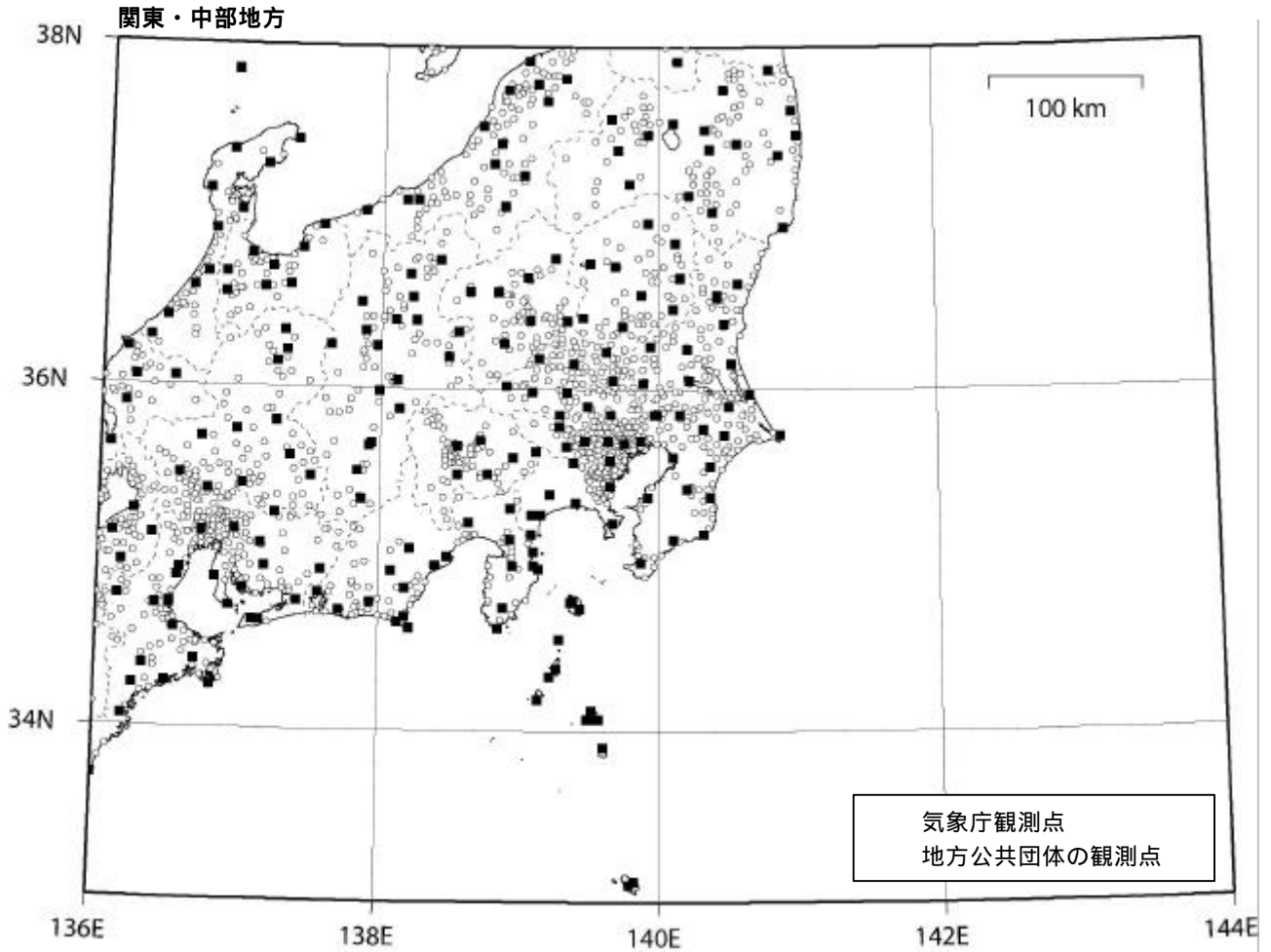
付録

2 . 震度観測点（2001 年 12 月 31 日現在）

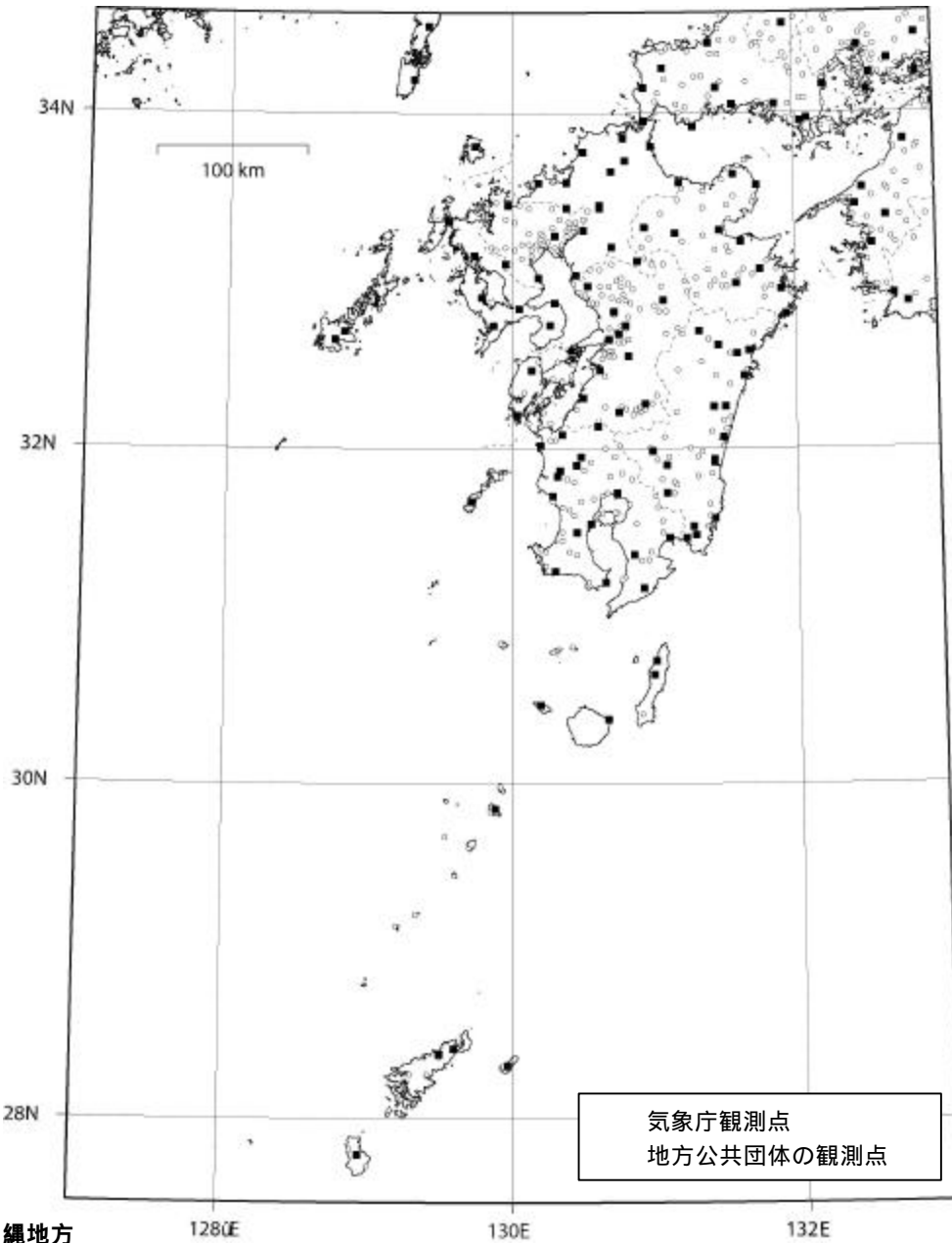


2001 年 12 月 31 日現在、気象庁の観測点（印）は約 600 点、地方公共団体の観測点（印）は約 2,400 点である。

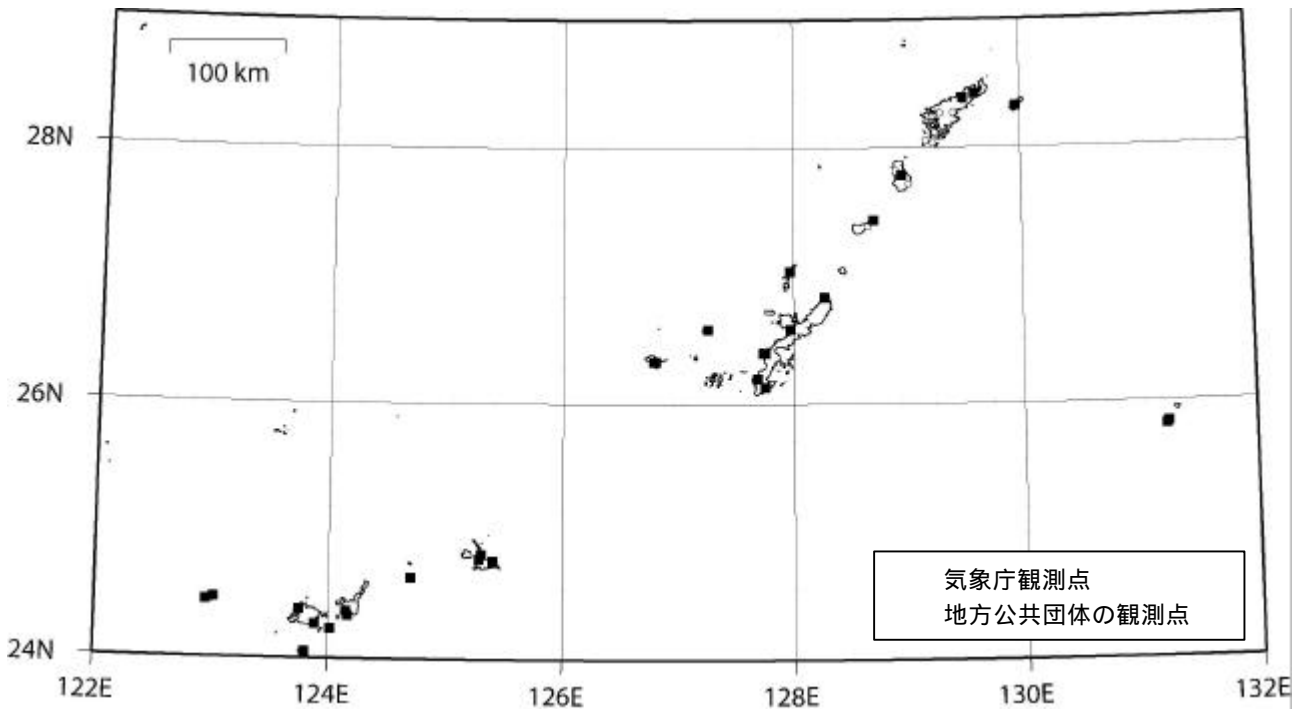




九州地方



沖縄地方



付録 3. 正誤表

平成 13 年 1 月～12 月号の目次ページの「訂正」欄で掲載したもの

	正（または追加）	誤
・平成12年11月号		
目次 訂正の1行目	「平成10年3月」	「平成10年2月」
・平成12年12月号		
目次 訂正の7行目	「平成12年7月」	「平成12年8月」
目次 訂正の9行目の次行に	「平成12年8月 地震・火山月報（防災編）」	
p.51 択捉島付近の地震	「19:13」	「19:18」
p.54 択捉島付近の地震	「19時13分」	「19時18分」
p.52、53、54の2項目目	「震源時」	「震現時」
「2000年の地震活動：日本及びその周辺で発生した主な地震と津波予報を行った地震」表1と表2-2		
p53 番号304（表1）の地震を削除し、番号303（表2-2）の地震（追加）	「新島・神津島近海 8月16日2時37分 34°10.5'N 139°16.4'E 14km M4.9 …… 5弱：東京都 新島村式根島」	
p57 通番303（表2-2）の地震	「5弱：東京都 式根島」	「4：東京都 金長 阿古2」
p57 通番304の地震		（削除）
・平成13年1月号		
p21 左段の有珠山 の5行目	「…噴煙を連続的に噴出した。」	「…噴煙を断続的に噴出した。」
p22 右段の阿蘇山 の4～5行目	「(p.42 参照)」	「(p. 参照)」
	「…の温度は226～265（12月220～282）であり、…」	「…の温度は(12月226～265 220～282)であり、…」
p54 付表1-3中 3行目		
p58付表2の最下段の過去1年計	「(平成12年2月～平成13年1月)」	「(平成12年1月～平成13年1月)」
正	「震度1：12,298、震度2：4,011、震度3：1,145、震度4：315、計：17,816」	
誤	「震度1：12,351、震度2：4,037、震度3：1,153、震度4：317、計：17,905」	
裏表紙	「2001年1月に…」	「2000年12月に…」
（修正）		
「日本の主な火山活動」の記述の中に、1997年10月号（創刊号）以降、「月別火山別活動一覧表」との間に不整合が生じていることがあった。今回1997年10月以降の「月別火山別活動一覧表」を精査し直して掲載するとともに、それに対応する過去の活動記述の修正を掲載した。p.25 参照。		
・平成13年2月号		
p24 左段の三宅島 の9行目	「…(基準観測点で約20×10 ³ cm/sec以上)…」	「…(基準観測点で約2×10 ³ cm/sec以上)…」
p24 右段の図7 第4段目の図のタイトル及び脚注第4段の説明	「特別地震回数」	「日別地震回数」
p25 左段の阿蘇山 の10行目	「…49～52（1月48～54）…」	「…49～52（12月48～54）…」
・平成13年3月号		
p21 右段の薩摩硫黄島 の3行目	「…（2月1,538回）…」	「…（1月1,538回）…」
・平成13年4月号		
p5 右段 下から4行目	「4月に震度1以上を観測した地震は16回」	「4月に震度1以上を観測した地震は13回」
p13 右段 下から2行目	「4月に震度1以上を観測した地震は16回」	「4月に震度1以上を観測した地震は14回」
p23右段の三宅島 の26行目	「…産業技術総合研究所…」	「…地質調査所…」
p24左段の三宅島 図9の図説2行目	「(…2001年4月)」	「(…～2001年4月)」
p24右段の阿蘇山 図10の図説1行目	「阿蘇山中岳…」	「阿蘇山中岳…」
p25右段の諏訪之瀬島 図13の図説1行目	「諏訪之瀬島」	「諏訪瀬島」
p48 地震の表 番号1の地震の後（追加）	<u>4月4日</u>	
（修正）		
1994年以降の17地震のマグニチュードについて、特集2のとおり、修正等を行った。		
・平成13年5月号		
（修正）		
2000年6月～8月における三宅島近海～新島・神津島近海の震度1以上を観測した地震回数を修正（平成12年12月号と比較して55回増）し、これに伴い同期間の全国の震度1以上を観測した地震回数を修正した。修正した回数は、p.5及びp.35を参照。		

正（または追加）

誤

・平成 13 年 6 月号

p.5 図 5 - 1 三宅島近海～新島神津島近海の月別最大震度別及びM別地震回数表中

2001 年 6 月の回数	震度 1	31 回	合計	42 回	震度 1	32 回	合計	43 回
期間合計の回数	震度 1	10,332 回	総計	14,390 回	震度 1	10,333 回	総計	14,391 回

・平成 13 年 9 月号

p2 図 3 - 2 サハリン近海の地震の発震機構の説明

正 「圧力軸が東北東 - 西南西方向にある …」
 誤 「圧力軸が西北西 - 東南東方向にある …」

・平成 13 年 10 月号

p21 左段の阿蘇山 の 15 行目

「…（9 月 83 回）…」

「…（9 月 88 回）…」

p21 左段の桜島 の 4 行目

「… 10 回の爆発のうち…」

「… 8 回の爆発のうち…」

付録 4

震度 6 または震度 6 弱以上が観測された地震の表（1926 年 1 月～2001 年 12 月）

*のついている地点は、地方公共団体の震度観測点

最大震度 6 または 6 弱以上が観測された地震とその地震において震度 5 または震度 5 弱以上を観測した観測点について掲載した。

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度	緯度	経度	深さ	規模	地震名（地震の通称） 備考
1	1927 3 7 18 27	京都府北部 兵庫県 6 豊岡市桜町 5 洲本市小路谷 福井県 5 福井市豊島 敦賀市松栄町 京都府 5 京都中京区西ノ京 奈良県 5 奈良市半田開町 広島県 5 福山市松永町	35°32' N	135°09' E	0km	M: 7.3	北丹後地震 死者 2,925名 津波あり
2	1927 3 7 18 27	詳細不明 兵庫県 6 豊岡市桜町					
3	1930 11 26 04 03	伊豆半島東方沖 静岡県 6 三島市東本町 5 沼津測候所 神奈川県 5 横浜中区山手町 横須賀観測所	35°05' N	139°03' E	0km	M: 7.3	北伊豆地震 死者 272名
4	1935 7 11 17 24	静岡県中部 静岡県 6 静岡市曲金	34°58' N	138°25' E	10km	M: 6.4	（静岡地震） 死者 9名
5	1941 7 15 23 45	長野県北部 長野県 6 長野市箱清水	36°43' N	138°14' E	0km	M: 6.1	死者 5名
6	1943 9 10 17 37	鳥取県東部 鳥取県 6 鳥取市吉方 岡山県 5 岡山市桑田町 山口県 5 萩市堀内	35°31' N	134°05' E	0km	M: 7.2	鳥取地震 死者 1,083名
7	1944 12 7 13 35	紀伊半島沖 静岡県 6 御前崎町御前崎 5 浜松市三組町 三重県 6 津市島崎町 5 亀山測候所 尾鷲市南陽町 福井県 5 福井市豊島 敦賀市松栄町 山梨県 5 甲府市飯田 岐阜県 5 岐阜市加納二之丸 愛知県 5 名古屋千種区日和町 滋賀県 5 彦根市城町 奈良県 5 奈良市半田開町	33°48' N	136°37' E	30km	M: 7.9	東南海地震 死者 998名 津浪あり
8	1948 6 28 16 13	福井県嶺北地方 福井県 6 福井市豊島	36°10' N	136°12' E	0km	M: 7.1	福井地震 死者 3,769名
9	1972 12 4 19 16	八丈島東方沖 東京都 6 八丈町大賀郷	33°12' N	141°05' E	50km	M: 7.2	1972年12月4日 八丈島東方沖地震 津波あり
10	1982 3 21 11 32	浦河沖 北海道 6 浦河町潮見	42°04' N	142°36' E	40km	M: 7.1	昭和57年（1982年） 浦河沖地震
11	1993 1 15 20 06	釧路沖 北海道 6 釧路市幣舞町 5 浦河町潮見 帯広市東4条 広尾町並木通 青森県 5 八戸市湊町	42°55.0' N	144°21.4' E	101km	M: 7.8	平成5年（1993年） 釧路沖地震 死者 2名
12	1994 10 4 22 22	北海道東方沖 北海道 6 釧路市幣舞町 厚岸町尾幌 5 浦河町潮見 足寄町上螺湾 広尾町並木通 中標津町養老牛 根室市弥栄	43°22.3' N	147°40.7' E	28km	M: 8.1	平成6年（1994年） 北海道東方沖地震 択捉島で死者10名以上 津波あり
13	1994 12 28 21 19	三陸沖 青森県 6 八戸市湊町 5 青森市花園 むつ市金曲 岩手県 5 盛岡市山王町	40°25.6' N	143°44.9' E	0km	M: 7.5	平成6年（1994年） 三陸はるか沖地震 死者 3名 津波あり
14	1995 1 17 05 46	淡路島付近 兵庫県 6 神戸中央区中山手 洲本市小路谷 5 豊岡市桜町 滋賀県 5 彦根市城町 京都府 5 京都中京区西ノ京	34°35.7' N	135°02.2' E	16km	M: 7.3	平成7年（1995年） 兵庫県南部地震 死者 6,432名 行方不明3名 津波あり
15	1997 5 13 14 38	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 6 弱 鹿児島川内市中郷 5 強 宮之城町屋地 5 弱 阿久根市赤瀬川	31°56.6' N	130°18.3' E	9km	M: 6.3	

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度	緯度	経度	深さ	規模	地震名（地震の通称） 備考
16	1998 9 3 16 58	岩手県内陸北部 6弱 雫石町長山	39° 47.7' N	140° 54.5' E	10km	M: 6.1	
17	2000 7 1 16 01	東京都 6弱 神津島村金長 5弱 新島村本村*	34° 12.3' N	139° 13.3' E	15km	M: 6.4	死者 1名
18	2000 7 9 03 57	東京都 6弱 神津島村役場* 5強 神津島村金長	34° 13.3' N	139° 15.2' E	14km	M: 6.1	
19	2000 7 15 10 30	東京都 6弱 新島村本村* 5弱 伊豆大島町差木地	34° 25.4' N	139° 15.2' E	5km	M: 6.3	
20	2000 7 30 21 25	東京都 6弱 三宅村阿古2 5弱 神津島村金長 三宅村神着	33° 57.7' N	139° 24.0' E	18km	M: 6.5	
21	2000 8 18 10 52	東京都 6弱 新島村式根島 5強 神津島村役場* 5弱 神津島村金長	34° 12.4' N	139° 15.4' E	11km	M: 6.0	
22	2000 8 18 12 49	東京都 6弱 新島村式根島	34° 17.5' N	139° 10.4' E	7km	M: 4.9	
23	2000 10 6 13 30	鳥取県西部 6強 境港市東本町 鳥取日野町根雨* 6弱 境港市上道町* 西伯町法勝寺* 会見町天万* 岸本町吉長* 日吉津村日吉津* 淀江町西原* 溝口町溝口* 5強 米子市博労町 5弱 鳥取東郷町龍島* 関金町大鳥居* 北条町土下* 鳥取大栄町由良宿* 東伯町徳万* 鳥取大山町国信* 名和町御来屋* 鳥取中山町赤坂* 島根県 5強 安来市安来町* 宍道町昭和* 仁多町三成* 5弱 松江市西津田 島根鹿島町佐陀本郷* 東出雲町揖屋* 八雲村西岩坂* 玉湯町湯町* 八束町波入* 島根大東町大東 島根加茂町加茂中* 三刀屋町三刀屋* 斐川町莊原町* 湖陵町二部* 仁摩町仁万* 桜江町川戸* 岡山県 5強 新見市新見 大佐町小阪部* 哲多町本郷* 落合町西河内 美甘村美甘* 5弱 神郷町下神代* 岡山勝山町勝山* 久世町久世* 新庄村役場* 岡山川上村上福田* 八束村上長田* 中和村下和* 岡山市大供* 玉野市宇野* 笠岡市笠岡* 岡山御津町金川* 岡山瀬戸町瀬戸* 瀬崎町片岡* 早島町前瀧* 船穂町船穂* 香川県 5強 土庄町甲 5弱 香川白鳥町湊* 香川池田町池田* 庵治町役場* 観音寺市観音寺町 香川国分寺町新居* 香川三野町下高瀬* 豊中町本山* 兵庫県 5弱 津名町志筑* 広島県 5弱 広島高野町新市* 福山市駅家町* 川尻町西* 広島大崎町中野* 新市町新市* 府中町大通り* 徳島県 5弱 徳島市大和町 徳島市新蔵町*	35° 16.5' N	133° 20.9' E	11km	M: 7.3	平成12年（2000年） 鳥取県西部地震
24	2001 3 24 15 27	安芸灘 6弱 広島河内町中河内* 広島大崎町中野* 熊野町役場(旧)* 5強 広島千代田町有田 三原市円一町 豊栄町鍛冶屋* 本郷町本郷* 安芸津町三津* 安浦町内海* 川尻町西* 広島豊浜町豊島* 豊町大長* 久井町和草* 向島町役場* 広島西区己斐* 広島安佐南区緑井* 広島安佐北区可部南* 呉市宝町 呉市広* 廿日市市下平良* 府中町大通り* 海田町上市* 音戸町鱒浜* 倉橋町役場* 下蒲刈町下島* 能美町中町* 沖美町三吉* 大柿町大原* 黒瀬町丸山 5弱 豊平町都志見 広島吉田町吉田* 広島八千代町佐々井* 甲山町西上原* 世羅西町小国* 吉舎町吉舎* 三良坂町三良坂* 尾道市久保* 福山市松永町 広島福富町久芳* 広島大和町下徳良* 東野町役場* 木江町木江* 瀬戸田町瀬戸田* 御調町市* 広島内海町口* 新市町新市* 広島中区上八丁堀 広島中区大手町* 広島南区宇品海岸* 広島安芸区中野* 呉市焼山* 坂町役場* 江田島町役場* 倉橋町鷹ヶ巣 蒲刈町宮盛* 広島佐伯町津田* 宮島町役場* 愛媛県 5強 今治市南宝来町 丹原町鞍瀬丁 丹原町池田* 波方町樋口* 大西町宮脇* 菊間町浜* 吉海町八幡* 弓削町下弓削* 生名村役場* 岩城村役場* 愛媛上浦町井口* 大三島町宮浦* 松山市北持田町 久万町久万町* 愛媛松前町筒井* 砥部町宮内* 三瓶町朝立* 宇和町卯之町* 愛媛吉田町東小路* 5弱 新居浜市一宮町 西条市新田* 小松町新屋敷* 朝倉村朝倉北* 愛媛玉川町三反地* 宮窪町宮窪* 関前村岡村* 重信町見奈良* 愛媛中島町大浦* 中山町出瀬* 宇和島市住吉町 大洲市大洲* 五十崎町平岡* 保内町宮内* 伊方町湊浦(旧)* 明浜町高山* 野村町阿下 愛媛三間町宮野下* 山口県 5強 阿東町徳佐* 岩国市今津 柳井市南町 久賀町久賀* 山口大島町小松* 山口東和町森* 橘町西安下庄* 和木町和木* 大島町大島* 田布施町下田布施2* 平生町平生* 5弱 徳山市岐山通り* 下松市大手町* 光市中央* 由宇町役場* 玖珂町役場* 周東町下久原* 山口美和町生見* 上関町長島* 山口大和町岩田* 田布施町下田布施 小郡町下郷* 島根県 5弱 羽須美村下口羽* 桜江町川戸* 島根三隅町三隅* 高知県 5弱 高知市本町 大分県 5弱 大分上浦町津井浦*	34° 07.2' N	132° 42.5' E	51km	M: 6.7	平成 13 年（2001 年）芸予地震 死者 2名

2001年12月に日本付近で発生した
M3.0以上の地震の震央分布図
地震の総数：955

